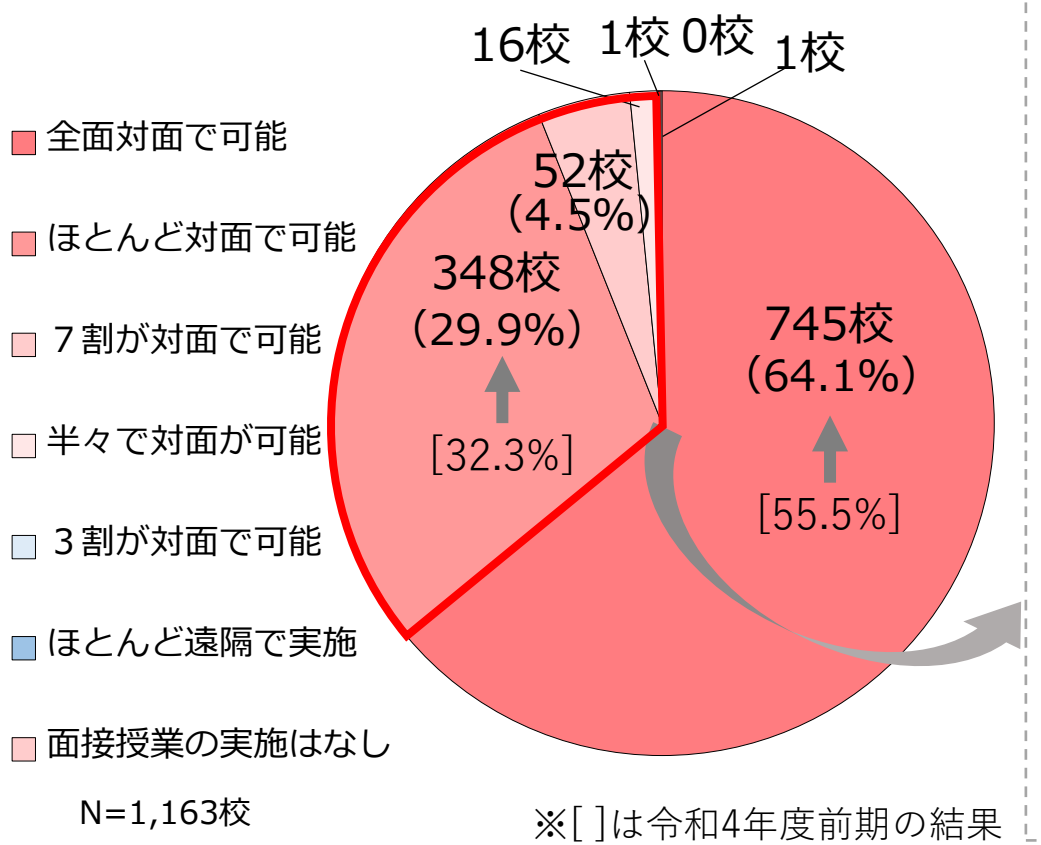
令和４年度後期の大学等における授業の実施方針等に関する調査

（調査の概要）

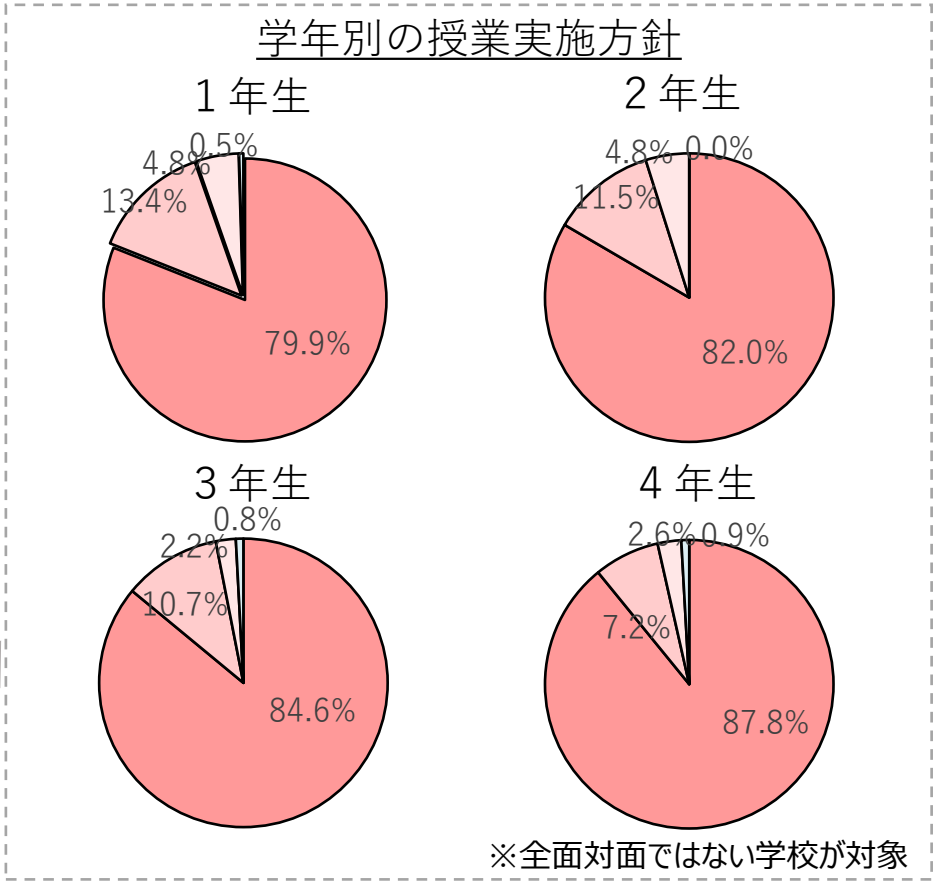
○調査対象 ：全国の国公私立大学（短期大学を含む）及び高等専門学校
○調査時点 ：令和４年９月30日（**調査時点での令和４年度後期の授業実施方針**等について質問）
○調査趣旨 ：各大学等の令和４年度後期の授業の実施方針等について調査し、全国の状況を把握するもの。

令和４年度後期における対面・遠隔授業の実施方針

○**半分以上を対面授業とする予定とした大学等**は1,163校中1,161校（**９９.8%**）。
７割以上を対面授業とする予定とした大学等は1,145校（**９8.5%**）。
前回（令和４年度前期）と同様の傾向が続いている。



※[ ]は令和4年度前期の結果

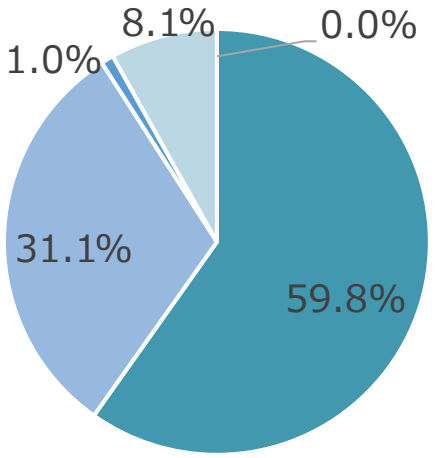


※全面対面ではない学校が対象

令和４年度後期の大学等における授業の実施方針等に関する調査（参考データ）

コロナ前と異なる方針の大学における学生の理解納得の状況

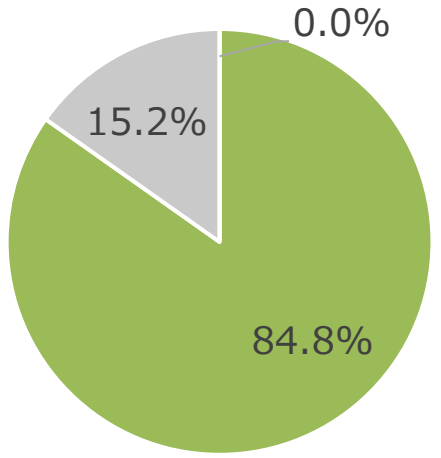
- 全面対面以外の方針をとる大学の９割以上が、大多数以上の学生が方針を理解・納得していると回答
- 「把握していない」と回答した大学においても、方針を丁寧に説明している大学もみられる
- 「把握は必要ない」と回答した大学等はなかった



■ ほぼ全員理解　■ 大多数が理解　■ 大多数とは言えない
■ 把握していない　■ 把握は必要ない

施設の使用可否の状況

- ８割以上の大学が施設の使用を全面的に可能としている
- ほぼすべての大学で一部以上の利用は可能
- 「立ち入り禁止」としている大学等はなかった

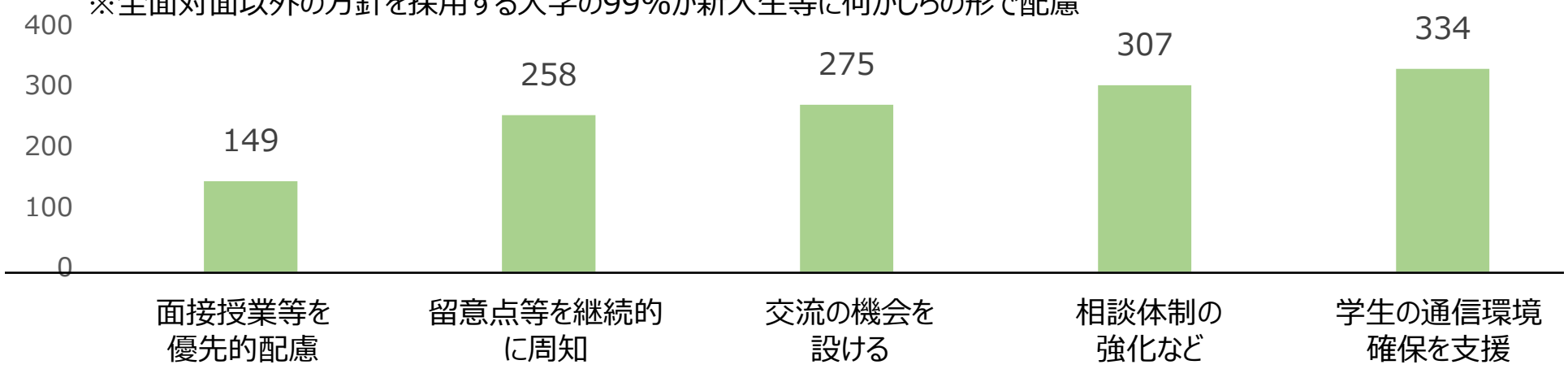


■ 全面的に利用可能　■ 一部利用可能　■ 立ち入り禁止

新入生やこれまで学修に制約があった在学生への配慮の状況

※回答に重複有
※全面対面ではない学校が対象

※全面対面以外の方針を採用する大学の99%が新入生等に何かしらの形で配慮



令和4年度後期の大学等における授業の実施方針に関する調査（各大学等の回答状況）

《記載上の留意事項等》

・調査対象：全国の大学及び高等専門学校を対象としているが、通信制課程のみを有する大学及び所属学生がいない大学は調査対象から除外している。
・調査時点　：令和４年９月３０日（調査時点での令和４年度後期の授業実施方針等について質問したもの）。
・「所在地」は、「主要なキャンパスが所在する都道府県」として各大学等から回答があった都道府県を記載している。
・「授業方針」について「②併用」と回答している大学等に対しては、これに伴う追加的な質問を行っている。
　（授業方針を「①全面対面で可能」とした大学等は、質問の対象としていないため、該当の欄は灰色にして示している）。
・多肢選択式にて回答を得ている項目は、選択肢の文言を便宜的に省略している（調査票上の文言は次頁に記載のとおり）。
・また、分量の関係上、回答一覧を３つに区分して掲載している。掲載順及び該当ページについては下記のとおり。

　①　授業の実施方針・学年別の割合について　……　１頁　～　２３頁
　②　学生の理解等の状況について　……　２４頁　～　４６頁
　③　新入生への配慮・施設の利用状況について　……　４７頁　～　６９頁

《各選択肢の調査票上の文言》

・授業状況（令和４年９月３０日時点の状況）
①　感染対策を講じつつ、コロナ禍以前と同様の範囲で面接授業を実施する予定。
②　面接授業と遠隔授業を併用して授業を実施する予定。
③　面接授業は実施せず、遠隔授業を実施する予定。

・授業の割合（対面・遠隔授業を併用している大学等における両者の割合）
①　ほとんど（８割以上）の授業を面接授業で行う予定である。
②　７割程度を面接授業で行い、残りを遠隔授業とする予定である。
③　面接授業と遠隔授業は、おおむね半々で行う予定である。
④　３割程度を面接授業で行い、残りを遠隔授業とする予定である。
⑤　ほとんど遠隔授業を行う予定である（面接授業は２割以下の予定）。

・学年別の割合
①　ほとんど（８割以上）の授業を面接授業で行う予定である。
②　７割程度を面接授業で行い、残りを遠隔授業とする予定である。
③　面接授業と遠隔授業は、おおむね半々で行う予定である。
④　３割程度を面接授業で行い、残りを遠隔授業とする予定である。
⑤　ほとんど遠隔授業を行う予定である（面接授業は２割以下の予定）。
⑥　該当なし

・学生の理解
①　ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得している。
②　大多数の学生は、授業の形態等について理解・納得している。
③　大多数の学生の理解・納得が得られているとまでは言えない。
④　学生の理解・納得の状況については把握していない。
⑤　学生の理解・納得を得る必要があるとは考えていない。

《各選択肢の調査票上の文言》（続き）

・新入生等への配慮のために予定している取組
①　新入生等の学生が面接授業を受ける機会を確保するため、優先的に面接授業等を行う等の配慮を行う。
②　大学における学修に慣れていない新入生等に対して、コロナ禍における学びの際の工夫や留意点等について、継続的・定期的な周知・説明を行う。
③　新入生等が、学内での人的交流を持てるよう、学生間又は教職員とのコミュニケーションの機会を設ける。
④　新たな生活によるものなど新入生等の不安を軽減するため、学生支援に関する情報発信や、生活面に関する相談体制の強化を図る。
⑤　情報通信機器等の貸し出しや学内施設の開放など、学生の通信環境の確保に向けた支援を行う。
⑥　その他

・学内施設の利用状況
①　学内の施設・設備の利用は全面的に可能としている。
②　学内の施設・設備について、一部利用を制限している。
③　学内の施設・設備の利用を含め、キャンパスへの立ち入りを禁止している。

・図書館の対応
①　アクリル板の設置や換気の励行などによる感染対策を講じる。
②　利用人数の制限や、利用時間の短縮等を講じる。
③　座席の利用制限や書架の閲覧制限など、機能の一部を限定する。
④　最終学年のみ利用可能とするなど、学生の属性で利用可否を決める。
⑤　事前許可制・申請制を採るなど、利用に当たっての手続を設ける。
⑥　学内にあるすべての主要図書館について学生の利用を禁止する。
⑦　その他

令和４年度後期の大学等における授業の実施方針に関する調査結果（一覧）

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
1	北海道大学	北海道	① 国立大学	①全面対面で可能									
2	北海道教育大学	北海道	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期に実施する授業のうち、全面遠隔授業で実施する授業数を事前申請により把握したうえで、授業総数に対する比率を計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
3	室蘭工業大学	北海道	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期時間割に掲載する科目のうち、面接形式のクラス数と沿革形式のクラス数から算出。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの面接授業の比率に大差はない。
4	小樽商科大学	北海道	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期の授業実施方法について、非常勤講師を含む全教員を対象に調査した結果による。以下の１～６について、1及び2を「面接授業」、3～6を「遠隔授業」として計算した。ただし、面接授業は、今後の感染状況を踏まえ、遠隔に切り替える可能性がある。 [（面接授業の科目数：559科目）/（科目数：587科目）] 1．面接授業…全ての回を対面により実施 2．面接授業（ハイブリッド）…面接授業（半数以上）と遠隔授業を併用して実施 3．遠隔授業（ハイブリッド）…遠隔授業と面接授業（半数未満）を併用して実施 4．遠隔授業（リアルタイム配信）…Zoom等によるリアルタイム配信を中心とし、全ての回を遠隔で実施 5．遠隔授業（オンデマンド（時間割指定あり））※…一定の受講期間を設けたオンデマンド授業を中心とし、一部の回で時間割の日時にリアルタイム配信や小テストを実施予定 6．遠隔授業（オンデマンド（時間割指定なし））※…全ての回を一定の受講期間を設けたオンデマンド授業で実施	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	2－4回答中、学年ごとに面接授業の比率に差がないため、回答なし。
5	帯広畜産大学	北海道	① 国立大学	①全面対面で可能									
6	北見工業大学	北海道	① 国立大学	①全面対面で可能									
7	旭川医科大学	北海道	① 国立大学	①全面対面で可能									
8	札幌医科大学	北海道	② 公立大学	①全面対面で可能									
9	公立はこだて未来大学	北海道	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期時間割授業コマ数より算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
10	釧路公立大学	北海道	② 公立大学	①全面対面で可能									
11	名寄市立大学	北海道	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期の授業の時間割から計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
12	札幌市立大学	北海道	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的には対面授業を行い、ごく一部の科目のみオンライン、オンデマンド授業を行うため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
13	公立千歳科学技術大学	北海道	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業の実施予定を確認して、比率を計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの差はない。
14	札幌大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期の全ての開設・開講科目のうち、例外的にごく少数の授業科目のみ遠隔対応とするため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	なし
15	札幌学院大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を行う科目は届け出制としており、全科目の授業形態を把握しているため	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
16	函館大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
17	藤女子大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的に面接授業を行うこととしており、遠隔授業を行うのは、やむを得ない事情で面接授業実施が難しいごくわずかな科目のみで、事前に把握している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
18	北星学園大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
19	北海学園大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	第2学期開講科目におけるそれぞれの比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
20	北海道科学大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	事前に各学科、学生支援センター及び教務課間で調整した比率	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
21	酪農学園大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を行っている科目数を把握している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
22	旭川大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
23	北海道医療大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	6学部のうち、2学部で「感染対策を講じつつ、コロナ禍以前と同様の範囲で面接授業を実施する予定」、2学部で「ほとんど（8割以上）の授業を面接授業で行う予定」、2学部で「面接授業と遠隔授業を半々で行う方針」のため、全学の比率としては①を選択した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
24	北海商科大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
25	星槎道都大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
26	北海道情報大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
27	札幌国際大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	実際に展開している科目状況から回答しています。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	面接授業の比率に差はない
28	北洋大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
29	日本赤十字北海道看護大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
30	北海道文教大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
31	天使大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学の授業実施方針に基づき、面接授業を基本としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
32	育英館大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
33	札幌大谷大学	北海道	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	遠隔授業実施授業数／全体授業数	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学生の感染リスクを最小限にすることを重視し、大人数の授業科目やマスクを外す必要のある科目、十分な広さや換気ルートが確保できない科目についてはオンライン授業を実施しています。
34	札幌保健医療大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
35	日本医療大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
36	北海道千歳リハビリテーション大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
37	北翔大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業と遠隔授業の科目数を出して計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
38	旭川大学短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
39	帯広大谷短期大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
40	釧路短期大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
41	光塩学園女子短期大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	週１日 オンライン授業を実施	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年差なし
42	札幌大谷大学短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
43	函館大谷短期大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
44	函館短期大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
45	北星学園大学短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
46	北翔大学短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
47	拓殖大学北海道短期大学	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
48	北海道武蔵女子短期大学	北海道	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	感染対策として令和4年度始めに定めた教室収容人数（概ね最大教室収容人数の50%以下）を大きく超えると予想される科目については遠隔授業とした。その結果、面接授業と遠隔授業の比率は、8割以上の授業が面接授業となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
49	札幌大学女子短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
50	國學院大學北海道短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
51	函館工業高等専門学校	北海道	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
52	苫小牧工業高等専門学校	北海道	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
53	釧路工業高等専門学校	北海道	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
54	旭川工業高等専門学校	北海道	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
55	札幌国際大学短期大学部	北海道	③ 私立大学	①全面対面で可能									
56	弘前大学	青森県	① 国立大学	①全面対面で可能									
57	青森公立大学	青森県	② 公立大学	①全面対面で可能									
58	青森県立保健大学	青森県	② 公立大学	①全面対面で可能									
59	青森大学	青森県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
60	柴田学園大学	青森県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
61	弘前学院大学	青森県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
62	八戸工業大学	青森県	③ 私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
63	八戸学院大学	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
64	青森中央学院大学	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
65	弘前医療福祉大学	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
66	青森明の星短期大学	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
67	柴田学園大学短期大学部	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
68	青森中央短期大学	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
69	八戸学院大学短期大学部	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
70	弘前医療福祉大学短期大学部	青森県	③　私立大学	①全面対面で可能									
71	八戸工業高等専門学校	青森県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
72	岩手大学	岩手県	①　国立大学	①全面対面で可能									
73	岩手県立大学	岩手県	②　公立大学	①全面対面で可能									
74	岩手医科大学	岩手県	③　私立大学	①全面対面で可能									
75	富士大学	岩手県	③　私立大学	①全面対面で可能									
76	盛岡大学	岩手県	③　私立大学	①全面対面で可能									
77	岩手保健医療大学	岩手県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	県外在住の非常勤講師の担当コマ数÷全授業コマ数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
78	岩手県立大学盛岡短期大学部	岩手県	②　公立大学	①全面対面で可能									
79	岩手県立大学宮古短期大学部	岩手県	②　公立大学	①全面対面で可能									
80	修紅短期大学	岩手県	③　私立大学	①全面対面で可能									
81	盛岡大学短期大学部	岩手県	③　私立大学	①全面対面で可能									
82	一関工業高等専門学校	岩手県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
83	東北大学	宮城県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では、各授業科目で学修する内容・特性に合わせ、キャンパスで行う面接授業と遠隔授業を効果的に併用した授業を実施しており、令和4年度前期の授業では、調査の結果、大学全体のおよそ75%で面接授業を実施していた。 後期はさらに面接授業の割合が増加すると見込み、回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
84	宮城教育大学	宮城県	①　国立大学	①全面対面で可能									
85	宮城大学	宮城県	②　公立大学	①全面対面で可能									
86	仙台大学	宮城県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	全体の授業数を分母とし、面接授業の数と遠隔授業の数をそれぞれ分子として計算したところ、7割程度が面接授業となり、3割程度が遠隔授業であったため回答を決定した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
87	東北学院大学	宮城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての授業について開講形態を調べ、面接授業数を開講授業数で除することで算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに比率の差はなく、該当せず
88	東北工業大学	宮城県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	各学科・学年、週に一度程度（一日、多くとも二日）を遠隔授業日とし、計算している。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
89	東北福祉大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
90	東北医科薬科大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
91	東北生活文化大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
92	宮城学院女子大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
93	石巻専修大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
94	東北文化学園大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
95	尚絅学院大学	宮城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	「対面型授業」の実施を基本とし受講者が100名を超える授業及び「対面型授業」と同等またはそれ以上の学修効果が期待できる場合は「非対面型」を併用する事も可能とする授業実施方針の基で授業計画を行い、全授業の10%を目標として全学カリキュラム委員会で検討を行った。特に調整をする事なく10%内におさまった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
96	宮城誠真短期大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
97	聖和学園短期大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
98	東北生活文化大学短期大学部	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
99	仙台青葉学院短期大学	宮城県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	昼を挟まない授業など時間割調整の結果。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	3年生課程の3年は実習比率が多いため対面授業が多くなる。
100	仙台赤門短期大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
101	仙台高等専門学校	宮城県	④　高等専門学校	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割上のコマ数により計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	
102	仙台白百合女子大学	宮城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
103	秋田大学	秋田県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	受講登録者数等を受けて授業方法変更の可能性もある時期で未確定な数値であるが、 学部全学教育（教養基礎教育科目）の授業方法比率が面接77%：遠隔23%であり、 学部及び大学院の専門教育科目を含めた全体の比率は上記より数%面接授業が多くなる傾向があるため、全体では8割以上面接授業と推定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当しない
104	秋田県立大学	秋田県	②　公立大学	①全面対面で可能									
105	国際教養大学	秋田県	②　公立大学	①全面対面で可能									
106	秋田公立美術大学	秋田県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接予定授業数÷全科目数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
107	ノースアジア大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
108	秋田看護福祉大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
109	日本赤十字秋田看護大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
110	秋田栄養短期大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
111	聖園学園短期大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
112	聖霊女子短期大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
113	日本赤十字秋田短期大学	秋田県	③　私立大学	①全面対面で可能									
114	秋田工業高等専門学校	秋田県	①　国立大学	①全面対面で可能									
115	山形大学	山形県	①　国立大学	①全面対面で可能									
116	山形県立保健医療大学	山形県	②　公立大学	①全面対面で可能									
117	山形県立米沢栄養大学	山形県	②　公立大学	①全面対面で可能									
118	東北芸術工科大学	山形県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	専門の演習科目を面接授業、講義科目を遠隔授業としており、配当される時間が概ね7：3のため	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
119	東北公益文科大学	山形県	③　私立大学	①全面対面で可能									
120	東北文教大学	山形県	③　私立大学	①全面対面で可能									
121	山形県立米沢女子短期大学	山形県	②　公立大学	①全面対面で可能									
122	羽陽学園短期大学	山形県	③　私立大学	①全面対面で可能									
123	東北文教大学短期大学部	山形県	③　私立大学	①全面対面で可能									
124	鶴岡工業高等専門学校	山形県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
125	福島大学	福島県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	・教室収容数を超える大人数講義科目については、遠隔オンデマンド型授業で実施する。 ・講義科目については、全学的に履修登録者数に応じて収容可能教室へ交換・調整し、対面授業で実施する。 ・演習科目については、全学的に演習教室を確保し、講義科目に優先して対面授業を実施する。 ・教室調整の結果、ほとんどの授業が対面授業で実施しており、遠隔授業科目は全科目の4%程度となっている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	・学年ごとに面接授業比率の差は無い。
126	福島県立医科大学	福島県	②　公立大学	①全面対面で可能									
127	会津大学	福島県	②　公立大学	①全面対面で可能									
128	郡山女子大学	福島県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学として全て面接授業で対応したいが、受講学生数・教室の状況・担当教員の持ち時間数等により、授業を分割して学生間の距離を確保した環境を整えることが困難で、遠隔授業で対応せざるを得ない科目が数科目ある。また、学外実習の受け入れ先からの要請に対応しなければならないため、それに従い学生の行動制限を必要とする場合がある。この場合、遠隔授業で対応せざるを得ない。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
129	奥羽大学	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
130	医療創生大学	福島県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本は対面授業とし、非常勤等で首都圏から来学する教員に対して遠隔授業としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
131	東日本国際大学	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
132	福島学院大学	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
133	会津大学短期大学部	福島県	②　公立大学	①全面対面で可能									
134	郡山女子大学短期大学部	福島県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学としては全て面接授業で対応したいが、受講学生数・教室の状況・担当教員の持ち時間数等により、授業を分割して学生間の距離を確保した環境を整えることが困難である場合、遠隔授業とせざるを得ない。また、学外実習の受け入れ先からの要請に従わなければならず、学生の行動制限を必要とする場合、遠隔授業で対応せざるを得ない。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
135	桜の聖母短期大学	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
136	いわき短期大学	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
137	福島学院大学短期大学部	福島県	③　私立大学	①全面対面で可能									
138	福島工業高等専門学校	福島県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
139	茨城大学	茨城県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバスにおいて，面接授業（全授業回が対面であるものに加え，対面とオンラインが混在する授業科目のうち面接授業が全授業の実施時間の半数以上であるものを含む。）を予定している授業の割合を算出した。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	低学年は基盤教育（共通教育）や基礎的科目が中心となり、比較的大人数の講義科目が開講される。感染拡大防止の観点から教室の収容人数を制限していることもあり、オンライン授業の比率が高くなっている。
140	筑波大学	茨城県	①　国立大学	②併用	②7割が対面で可能	教育課程編成システムから、秋学期の全開講科目のうち、授業の半数以上を対面で実施する科目数を対面授業としてカウントした。ただし、大学院の科目は除く。	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	低学年では概論・講義科目を多く履修するが、こうした科目はおおむね受講者が100人を超えるような多数の受講者のいる科目であるためオンライン実施率が高く、結果的に低学年のオンライン授業実施率が比較的高くなっている。高学年では実習、演習、研究等が増えるため、面接授業実施率が比較的高くなっている。
141	筑波技術大学	茨城県	①　国立大学	①全面対面で可能									
142	茨城県立医療大学	茨城県	②　公立大学	①全面対面で可能									
143	茨城キリスト教大学	茨城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
144	常磐大学	茨城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を実施する授業時数が、半数を超えない範囲で行られる授業科目については、面接授業の授業科目として算定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
145	つくば国際大学	茨城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	6学科で約300科目あり、オンラインは1～2科目の予定	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	原則すべて面接授業、一部再履修はオンライン
146	筑波学院大学	茨城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
147	日本ウェルネススポーツ大学	茨城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修学生数が講義室の収容定員の50%をオーバーした場合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
148	アール医療専門職大学	茨城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	前期の授業実績から算出	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	前期の授業実績から算出
149	茨城女子短期大学	茨城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
150	つくば国際短期大学	茨城県	③　私立大学	①全面対面で可能									
151	常磐短期大学	茨城県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を実施する授業時数が半数を超えない範囲で行われる授業科目については、面接授業の授業科目として算定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
152	茨城工業高等専門学校	茨城県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
153	宇都宮大学	栃木県	①　国立大学	①全面対面で可能									
154	足利大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
155	白鴎大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
156	作新学院大学	栃木県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度は前年度方針との変更なく、令和3年7月の学内調査結果に基づき決定（学内回答：対面のみ57%、遠隔併用31%）。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
157	国際医療福祉大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
158	宇都宮共和大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
159	文星芸術大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
160	自治医科大学	栃木県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	おおよその啓さんで8割以上	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
161	獨協医科大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
162	佐野日本大学短期大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
163	宇都宮短期大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
164	國學院大學栃木短期大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
165	作新学院大学女子短期大学部	栃木県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和3年7月の学内調査（学内回答：対面47．4%、遠隔併用50．0%）をもとに決定。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
166	足利短期大学	栃木県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目の実数による比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
167	宇都宮文星短期大学	栃木県	③　私立大学	①全面対面で可能									
168	小山工業高等専門学校	栃木県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
169	群馬大学	群馬県	①　国立大学	①全面対面で可能									
170	高崎経済大学	群馬県	②　公立大学	①全面対面で可能									
171	前橋工科大学	群馬県	②　公立大学	①全面対面で可能									
172	群馬県立女子大学	群馬県	②　公立大学	①全面対面で可能									
173	群馬県立県民健康科学大学	群馬県	②　公立大学	①全面対面で可能									
174	育英大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
175	桐生大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
176	群馬パース大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
177	群馬医療福祉大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
178	高崎健康福祉大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
179	高崎商科大学	群馬県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	曜日で遠隔授業日を固定し、週に1日遠隔授業日を施ってしている為。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	学年で差はない
180	上武大学	群馬県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修人数が120名を超えた授業は遠隔。それ以外は対面。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに明確に履修可能科目が分かれていない為、2-3と同様の考え方。
181	関東学園大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
182	共愛学園前橋国際大学	群馬県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修登録者が151名以上の授業を遠隔授業にする	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
183	東京福祉大学短期大学部	群馬県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業は対面で実施しているが遠隔も併用し、学生が選択できるようにしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
184	群馬医療福祉大学短期大学部	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
185	高崎商科大学短期大学部	群馬県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業日を曜日で設定し、週1日を遠隔授業日としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年での比率の違いはない
186	新島学園短期大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
187	桐生大学短期大学部	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
188	共愛学園前橋国際大学短期大学部	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
189	育英短期大学	群馬県	③　私立大学	①全面対面で可能									
190	群馬工業高等専門学校	群馬県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
191	埼玉大学	埼玉県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では、令和4年度は原則対面授業を実施することとしている。 例外的に遠隔授業を実施する場合、授業開講部局毎に遠隔授業のリストをとりまとめ、部局長が管理の上、教学担当理事が承認することとしている。遠隔授業の実施状況を反映しても、8割以上が対面授業となる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
192	埼玉県立大学	埼玉県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度前期の授業の実施状況を踏まえて、比率を見込んだ。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
193	日本医療科学大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業とオンライン授業の実数で計算した結果、オンライン授業の割合は全体の8.5%であったため	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
194	日本薬科大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	①　まず本学の授業の現状として、2個キャンパスで授業を行っている。 ②　両キャンパス併せて、全科目の9割強は、コマ数すべてを面接とする面接授業を行っている。 ③　残り1割弱は、2個キャンパスの同時授業（片方が対面、片方が遠隔）を行っていることから、0.5割弱の遠隔コマ数が存在する。 ④　2個キャンパスの同時授業において、2科目は完全遠隔授業（オンデマンド）を行っている。 ⑤　①～④から、全ての授業のコマ数における面接コマ数の総和と遠隔コマ数の総和を比較して①と回答した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	①ほとんど対面で可能	面接授業の比率に差はない。
195	浦和大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
196	ものつくり大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	学生に公開している時間割に、あらかじめ各授業が対面と遠隔のどちらかを表記しており、時間割上で科目数をカウントし算出した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとの差はほとんどない
197	共栄大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業を行う授業科目数を全授業科目数で除している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	低学年の学生には学修面での支援・指導を手厚くする必要があると考え、面接授業再開にあたり、低学年の科目を優先した。
198	埼玉学園大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度秋期の履修者数を参考に、470コマのうち104コマが面接授業と遠隔授業の併用となるため。 （遠隔授業を行う授業の割合）　104÷470×100÷2＝11.1%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
199	尚美学園大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	1・2年生を中心に履修する、語学の授業がリスク回避ですべて遠隔授業のため、全体の授業数から算出した結果、回答の数値となった。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	（学年ごとの差はない。履修全体に占める語学の授業の差のみ。）
200	人間総合科学大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本は対面授業、 コロナの感染拡大（緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等の発令）の場合は、オンライン授業への切り替え	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	基本は対面授業、 コロナの感染拡大（緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等の発令）の場合は、オンライン授業への切り替え オンライン授業の切り替えの際、実習等の場合は、感染対策を講じながら対面授業の実施
201	西武文理大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
202	十文字学園女子大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
203	平成国際大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
204	東京国際大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
205	城西大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
206	東邦音楽大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
207	獨協大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	実地調査の週を設け、実際に全授業教室の面接授業の実施状況を確認して比率を算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
208	日本工業大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業科目のうち、遠隔授業科目がどれくらいなのかを計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
209	埼玉医科大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	学部、学年ごとに方針が異なるため、全体的な状況として最も近いものを選択した。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	⑤ほとんど遠隔で実施	
210	埼玉工業大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全学的に履修登録者数に応じて収容可能教室へ交換・調整し、感染状況を講じつつ、対面授業で実施する。 遠隔授業は、①予め申し出のあった一部の科目、②教室の教室収容数を超える大人数講義科目については、ハイフレックス型授業又は分散型授業に変更し、実施する。 時間割上の科目について、実際に対面・遠隔授業をそれぞれカウントし、計算した。 開講科目全体の9割以上のクラスにつき教室の割当を行うことができた。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
211	駿河台大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
212	聖学院大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業とオンライン授業の授業形態を分類し、それぞれの授業数をカウントし回答した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
213	女子栄養大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
214	日本保健医療大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
215	文教大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学設置基準で定められている遠隔授業による修得単位数上限を超過しないよう、各学部で検討をした結果、遠隔授業とする科目はごく一部であったため（各学部で数科目程度）	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	大学設置基準で定められている遠隔授業による修得単位数上限にならないように各学部で検討をした結果、遠隔授業とする科目はごく一部であったため（各学部で数科目程度）
216	大東文化大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
217	武蔵野学院大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
218	武蔵野短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
219	埼玉純真短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
220	城西短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
221	国際学院埼玉短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
222	秋草学園短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
223	川口短期大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各教室に収容定員を設け、収容定員を超えた科目は遠隔授業と面接授業を併用する。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
224	埼玉医科大学短期大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学は看護学科で、実習・演習が多い。遠隔授業は、非常勤講師の希望や休講の補助講義による場合に実施するため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
225	埼玉女子短期大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての開講科目数÷遠隔授業の科目数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	差はない
226	山村学園短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
227	武蔵丘短期大学	埼玉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則面接授業を実施しており、一部科目（2科目のみ）で遠隔授業を実施しているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
228	埼玉東萌短期大学	埼玉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
229	流通経済大学	千葉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講している授業数と遠隔授業（オンライン授業）の総数で算出 授業数2,942　遠隔210　約7.1%が遠隔授業	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	学生による差はない
230	明海大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
231	東都大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
232	千葉大学	千葉県	①　国立大学	②併用	②7割が対面で可能	令和4年度後期開講授業のシラバスに記載されている内容を集計し、上記の回答とした。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	本学での遠隔授業は、教育効果を踏まえて選択されるものとしているため、学年ごとの比率に差はない。
233	千葉県立保健医療大学	千葉県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期全開講科目分の後期対面科目	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
234	千葉科学大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
235	愛国学園大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
236	開智国際大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									
237	清和大学	千葉県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業科目数/総開講科目数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし
238	城西国際大学	千葉県	③　私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
239	淑徳大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
240	敬愛大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
241	千葉工業大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
242	千葉商科大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業の実施方法を確認し、割合を算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの比率に差はない
243	中央学院大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
244	麗澤大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
245	和洋女子大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各学年に開講した遠隔授業 ÷ 各学年の開講科目	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの差はない。
246	国際武道大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
247	神田外語大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期授業開講コマ数を基に算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	語学授業や実技授業は対面、講義授業や履修者が100名を超えるような授業はオンライン
248	千葉経済大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教室の収容人数と履修者数により決定した	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
249	秀明大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
250	川村学園女子大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
251	東京情報大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講授業数に対する面接授業開講数の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	原則的に全ての授業を対面で実施することとしているが、教員からの申請に基づき授業運営上支障がない場合に限り、オンラインでの授業実施を認めている。 学年ごとに差をつけることを意図したものではない。
252	東京基督教大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
253	聖徳大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各学部・学科の在籍者数、各科目の履修者数、授業の方法等を勘案して、面接授業と遠隔授業の併用を基本として進めていく。 基本的に面接授業のみで行う科目についても新型コロナ感染症に係る健康上の理由等により出席できない事情のある学生に対しては、面接授業の同時中継またはオンデマンド配信などにより内容をフォローする。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
254	江戸川大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	オンラインコマ39コマ÷総コマ1098コマ=3.5%（オンライン率）	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
255	了徳寺大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
256	植草学園大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業科目における面接授業の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
257	三育学院大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割の曜日の設定の割合と授業形態によって決定している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
258	亀田医療大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
259	東邦大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	（全授業科目ー遠隔形式での実施を予定している科目）／全授業科目	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
260	千葉明徳短期大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
261	昭和学院短期大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
262	聖徳大学短期大学部	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各学部・学科の在籍者数、各科目の履修者数、授業の方法等を勘案して、各学科の授業については面接授業を中心に実施し、かつ遠隔授業の併用を基本として進めていく。 基本的に面接授業のみで行う科目についても新型コロナ感染症に係る健康上の理由等により出席できない事情のある学生に対しては、面接授業の同時中継またはオンデマンド配信などにより内容をフォローする。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
263	清和大学短期大学部	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業科目数/総開講科目数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
264	千葉敬愛短期大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
265	千葉経済大学短期大学部	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
266	東京経営短期大学	千葉県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
267	植草学園短期大学	千葉県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業科目における面接授業の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
268	木更津工業高等専門学校	千葉県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
269	東京大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学部の今年度後期開講予定科目について授業実施方法の調査を行い、その集計により回答した。なお、現段階で授業実施方法が未定の一部の科目については、集計には含んでいない。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
270	東京医科歯科大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全学部・学科の授業について、①「講義（対面）」、②「実習・実験・演習（対面）」、③「臨床実習」、④「講義（オンライン）」、⑤「実習・実験・演習（オンライン）」の5つに分類し、①・②・③を面接授業、④・⑤を遠隔授業と定義したうえで、それぞれの時間数を集計し、その比率を集計した。	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	各学部学科・専攻の1年生については、大学入学後に新たな人間関係を構築するためにも、感染予防に十分留意した上で、面接授業の割合を増やしている。また、各学部学科・専攻の上級学年については、臨床実習など対面で実施する必要があるため、面接授業の実施比率が高くなっている。一方2・3年生については、講義が中心となる知識獲得型の授業が多いため、面接授業の比率が低くなっている。
271	東京外国語大学	東京都	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを避けるために、学生が来学するに際して交通機関の混雑が予想される時限（1限）や、大人数の履修者が見込まれる授業については、可能な限り遠隔により行うこととしている。 また、特定の曜日（水曜日）は遠隔（オンライン）授業日として、時限（6・7限）を新設のうえ、遠隔授業を行う時限としている（海外協定校との連携授業等の実施が見込まれている）。 上記のとおり、曜日時限により、面接（対面）と遠隔（オンライン）で行いうる時間帯を設定し、授業科目の性質や教員（非常勤講師を含む）の都合に応じて、授業編成を行った結果、このような比率となった。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
272	東京藝術大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	レッスン、制作、撮影等の実技は新型コロナウイルス対策を施したうえで対面で行っており、多くの学科授業も対面で行われているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
273	東京工業大学	東京都	① 国立大学	①全面対面で可能									
274	お茶の水女子大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教員へは原則対面授業を実施するよう依頼している。但し、やむを得ないと認められる場合に限り遠隔授業の実施を認めている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
275	東京学芸大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業枠数1,690件のうち1,598件、9割以上を面接授業で実施する予定のため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
276	東京農工大学	東京都	① 国立大学	①全面対面で可能									
277	電気通信大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則として全ての授業を面接授業とすることとしているが、非常に多くの受講者が見込まれる科目や社会人を対象とする科目など、例外的に遠隔授業で行う科目がわずかながらあるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの面接授業の比率に大きな差はない。

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
278	一橋大学	東京都	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバスに登録・公開されている各科目の開講形態を集計して算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
279	政策研究大学院大学	東京都	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	後期の開講にあたり教員へ調査した際の結果による	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
280	東京海洋大学	東京都	① 国立大学	①全面対面で可能									
281	東京都立大学	東京都	② 公立大学	①全面対面で可能									
282	東京都立産業技術大学院大学	東京都	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	ほとんどの授業において面接授業を行う予定であり、 現時点において、遠隔授業のみの実施は予定していない。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差はない。
283	東京福祉大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的に授業は対面を実施しているが、遠隔授業も併用し、学生に選択してもらっている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
284	跡見学園女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修者数の多い科目（教室内の授業者密度の上限70%を超える授業）は、オンライン授業。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
285	文京学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
286	目白大学	東京都	② 公立大学	②併用	②7割が対面で可能	全科目について、シラバスで授業形態が確認できるので、そのデータから集計した。さらに、「遠隔授業情報閲覧」に、各コマごとの授業形態を科目手担当者が入力し、公開しているので、コマごとの集計も可能になっている。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	
287	東京成徳大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
288	東洋学園大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	開講クラス数のと全体との比率により	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	必修科目と選択科目で対面を必要とする科目を面接授業で行い、履修者の多い選択科目を遠隔で行う方針のため
289	帝京平成大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
290	青山学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
291	上野学園大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
292	大妻女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期に開講される科目数を分母、そのうち9月30日時点でオンライン授業となっている科目を分子として計算した。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	遠隔授業として設定されている科目には全学共通科目が多く、それらを履修する学年は低学年が多いため、学年が上がるほど、面接授業の比率が高くなる。
293	学習院大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	令和4年度後期の開講科目2197科目中、面接授業が1547科目となり、遠隔授業が650科目となっている。（令和4年10月1日時点）	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
294	共立女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
295	慶應義塾大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
296	工学院大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	時間割上で配当している全科目数を分母とし、遠隔で開講している科目を分子にして算出。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	講義系が中心である一般教養科目（総合文化科目）は遠隔オンデマンドによる開講としたため、低学年は特に遠隔科目が多めになっている。繰り返し視聴できることから、教育効果が高いと考えている。高学年については、実験・実習科目が増えることから、面接授業が多くなっている。
297	國學院大學	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	それぞれの開講授業数の比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
298	国士舘大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
299	駒澤大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
300	実践女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では、学生および教職員の生命の安全確保と健康維持に配慮した上で、昨年度から引き続き、原則として対面授業を実施することを2022年度の授業実施の基本方針としています。ただし、教室定員を感染症対策に配慮した人数にするために、一部の授業は遠隔授業（オンデマンド型）で実施することとしました。遠隔授業は、履修者・履修定員が多い講義科目を中心に行うこととし、感染症対策に配慮した上でなるべく多くの授業を対面で実施できるようにしました。この方針に基づき、各学部・学科において、教育内容や授業形態、効果等を踏まえて対象科目を設定しました。これらの計画に基づき割合を算出し回答しました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
301	芝浦工業大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本面接授業としており、教育効果が高い授業科目については面接・遠隔併用授業もしくは遠隔授業としている。面接・遠隔併用授業および遠隔授業は2割以内にとどまっている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとの差はない
302	順天堂大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	●医学部において、1，2年生は講義を面接と遠隔の併用、実習は面接で行う予定（およそ面接6割：遠隔4割）、3年生は講義を概ね遠隔、実習は面接で行う予定（およそ面接3割：遠隔7割）、4，5年生は臨床実習（およそ面接9割：遠隔1割）、6年生は卒業試験やPost CC OSCEをすべて大学で受験する。このようなことから全体で7割程度の見込みとした。（医学部） ●実技、実験系の科目は全て対面（スポーツ健康科学部） ●講義科目のうち、教室の収容定員の半数で全履修者の収容が可能な授業を対面。（スポーツ健康科学部） ●原則として、すべての授業において対面授業（ハイフレックス型）を基本方針としているため（国際教養学部） ●すでに対面授業と遠隔授業の回数が決まっているためことから、単純に比率の計算を行った。（医療科学学部）	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	④3割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	●医学部において、1，2年生は講義を面接と遠隔の併用、実習は面接で行う予定（およそ面接6割：遠隔4割）、3年生は講義を概ね遠隔、実習は面接で行う予定（およそ面接3割：遠隔7割）、4，5年生は臨床実習（およそ面接9割：遠隔1割）、6年生は卒業試験やPost CC OSCEをすべて大学で受験する。このようなことから全体で7割程度の見込みとした。（医学部） ●実技、実習の増える高学年ほど面接授業の機会が多くなっている。（スポーツ健康科学部）
303	上智大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業回数のうち、半数以上が遠隔で実施された科目数を全開講科目数で除した数の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
304	昭和女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
305	昭和薬科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
306	杉野服飾大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
307	成城大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
308	聖心女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバスにて、学生に、①対面授業、②一部対面授業(授業回数の大半は対面だが、数回をオンラインにて実施する授業)、③オンライン授業、の別を示している。その内の③オンライン授業の授業数をカウントし比率を計算して回答しました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	特にありません。
309	清泉女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
310	聖路加国際大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
311	大正大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
312	高千穂大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各教室のコロナ対応収容定員（正規の1/2を基本）と過去の科目毎の履修者数を参考に教室を割り当てる。 コロナ対応収容定員を超える科目については、履修学生を2グループに分け、グループごとに隔週で面接授業を実施。 秋学期全開講科目数　512科目　　隔週面接授業　56科目　面接授業の割合　89%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
313	拓殖大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全開講科目からオンデマンド型授業を除いた科目の割合を算出した	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
314	多摩美術大学	東京都	③ 私立大学	②併用	③半々で対面が可能	講義系は主に遠隔授業となり、実技系は主に対面での実施の方針です。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	特にありません。
315	中央大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業と遠隔授業の比率については、令和4年度に開講される各学部の全授業科目数に対して、各学部の教授会が遠隔授業科目として開講することを決定した授業科目数の割合を差し引いて算出した割合を基礎として回答している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
316	東京医科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
317	東京家政大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
318	東京家政学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
319	東京歯科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
320	東京慈恵会医科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	医学科 1年生：ほぼ面接授業・実習、2年生：ほぼ面接実習、3年生：面接での学外実習、研究室配属、遠隔授業、 4-5年生：面接での臨床実習、6年生：後期は授業なし（卒業試験） 看護学科 1～4年生：ほぼ面接授業・実習	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	ほとんど差はない。 3年生 医学科：概ね半々（後期の後半より導入される新カリキュラムにより）、看護学科：ほぼ面接授業のため、両学科あわせて7割程度と回答しました。
321	東京女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
322	東京女子医科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	③半々で対面が可能	面接講義数と遠隔講義数で算出	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	④3割が対面で可能	④3割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑤ほとんど遠隔で実施	（医学部） 1、2年生は、遠隔授業についていけないとの学生からの②件により、令和4年度後期からほぼ対面 授業に切り替えた。3、4年生は、例年より対面授業を増やしたが、遠隔授業も併用することとした。 5年生は殆どが臨床実習のため、対面実習となる。6年生の講義は、遠隔授業を希望している学生が多いため、科目試験以外の講義は遠隔授業とした。 （看護学部） 新型コロナウイルス感染症対策のため、通常より座席の間隔を開けて着席するように指導しており看護学部では全学年が同時に対面授業を実施することが困難であるため、他学年の講義日程と調整し一部の授業を対面で実施している。なお、3年生は後期に臨床実習が多いため対面授業としている。
323	東京電機大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
324	東京農業大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度の授業計画では15回授業のうち13回を面接授業、2階を遠隔授業で行うことを決定しているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	本学では各学年の面接授業に比率の差は無い。
325	東京薬科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	総授業数における面接授業の割合もしくは、学生登校数を75%としました。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	薬学部はカリキュラムの関係上、1～3年生は遠隔授業の割合が多く、4～6年生は面接授業の割合が多くなっています。 生命科学部は、1年生は大学での就学に慣れていないので、面接授業の機会を増やす配慮をしていますが、4年生は、卒論での実験が主なので登校禁止日をは設けていません。
326	東京理科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
327	東洋大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学の令和４年度秋学期（後期）の授業運営については、春学期（前期）同様に、各科目の学習内容などを踏まえて、対面授業科目としての単位認定をする科目と非対面授業科目としての単位認定をする科目を事前に区分したうえで、対面授業（面接授業）については、対面での実施を基本とすることを学部長会議・研究科長会議で決定した。 なお、非対面授業科目としての単位認定をする非対面授業（遠隔授業）科目については、教育担当副学長より非対面単位認定科目の定義や選定方法等を記した「非対面単位認定科目の教育課程及び授業運営上の取り扱いの考え方について」を各学部等に示しており、そのうえで、各学部等で教育課程上の妥当性・必要性等に基づいて非対面授業（遠隔授業）を行う科目の選定を行うとともに、学生が履修登録に当たってどちらのタイプの科目であるかを容易に峻別できるように、シラバスにも当該区分を明記しているものである。また、各学部等が選定した非対面授業（遠隔授業）を行う科目については、各学部等から教育担当副学長へ報告することとしており、教育担当副学長のもと非対面授業（遠隔授業）科目の集約・把握を行っている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
328	東京音楽大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
329	二松学舎大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
330	日本大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバス，開講科目数に基づき，実際の面接授業と遠隔授業の科目数を算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	なし
331	日本医科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
332	日本歯科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的には、すべて面接授業としているが、出張が困難な外部講師や学内行事の理由で学生の登校を避ける場合を差し引いて計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
333	日本社会事業大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全15回を対面で行う授業科目・クラス数を1.0、2週に1回の対面授業を行う授業科目・クラス数を0.5、全15回を遠隔授業とする授業科目・クラス数を0として集計した数値を後期開講科目・クラスの総数で除して算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	大きな比率の違いはない。
334	日本女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	感染予防対策のため受講者数が多い科目等はオンデマンド遠隔授業形態とするが、対面授業中心の授業実施を原則として、コロナ禍以前の授業運用へ戻す方向をめざした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	差はなし。
335	日本女子体育大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業実施コマ数÷全授業実施コマ数で計算。 ただし、一部の授業を遠隔授業で実施する科目については、遠隔授業の回数を差し引いて計算している。 （例：15回分授業のうち、3回を遠隔授業で実施する場合には、12÷15＝0.8コマ分を面接授業実施コマ数に計上）	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	本学では学年基準で面接授業の実施割合に差を設けてはいない。 本学での授業形式は、原則「面接授業」としているが、遠隔授業を実施する上で教育的な効果が高いと判断できる科目「講義科目」については、遠隔授業を認めている。 その結果、履修者数が多く、密になる科目について、遠隔授業実施となる傾向が強く、その対象となる科目の開講が1学年の科目に多い。
336	ルーテル学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
337	文化学園大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
338	法政大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	感染防止措置をとることによって学内での感染拡大を抑制することが可能であることが、令和2年度及び令和3年度の経験によって確認された。 そのため、令和4年度より面接授業を基本として授業を行う方針とした。しかし、教室での面接授業による感染リスクを制御するために、各教室の教室収容学生数を従来よりも少なく設定し、一部の授業科目についてはオンラインツールを効果的に活用した方が密度の高い授業を実施できることから、オンライン授業として行い、他は面接授業とすることが最適な授業実施形態であると判断した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
339	星薬科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	1年生から3年生は、原則面接授業を実施。 4年生薬学科は、科目により面接授業と遠隔授業を使い分けて実施。創薬科学科は、原則面接授業を実施。 5年生は、実習等は対面（面接授業）で実施するが、講義科目（選択科目）は原則遠隔授業を実施。 6年生は、遠隔授業を基本とするが、登校して授業を受講することも可としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	③半々で対面が可能	低学年では、大学生活のことなども考慮して面接授業を行うことを原則とするが、高学年の演習科目や選択科目においては遠隔授業を取り入れ、学内に集まる学生数を少なくするよう考慮した。
340	武蔵大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔で実施する授業のコマ数（面接授業を基本とするが、一部を遠隔で実施（予定）するコマ数を含む）と総授業コマ数の比率を計算。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	なし。
341	東京都市大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
342	武蔵野音楽大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	開講科目中面接授業科目が占める割合	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	音楽の実技を伴う授業の増える高学年ほど面接授業の機会が多くなっている
343	明治大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
344	明治学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
345	明治薬科大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
346	立教大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての授業科目についてシラバス上で対面／オンライン／オンデマンドの実施形態を記載しており、全科目を分母、対面（面接）授業を分子として計算を行った。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
347	立正大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
348	早稲田大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	各授業科目の実施方針（対面授業科目またはオンライン授業科目の別）をデータにより管理しているため、それらを学部等毎に集計し、算出した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
349	国際仏教学大学院大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
350	学習院女子大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	約630科目（集中科目除く）のうち、約20科目が遠隔	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
351	東京国際工科専門職大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度後期（10月1日～）の全授業について、既に実施（一部科目は実施予定）している授業形態を基に、全学年全クラスを全て授業回数も考慮して算出した。因みに、学科ごと、学年ごと、大学全体も全て算出し、大学全体では約93.9%がコロナ前同様、面接授業で実施である。因みに、本学の遠隔授業は全て双方向での実施である。 上記算出結果は補講の対面実施はカウントしていない。かつ、オンライン授業の内、大学教室内で受講するオンライン授業もカウントしていない。よって、93.9%以上の授業で学生が集まる機会を設けている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	東京都の感染者数が他都道府県と比べて多いため、留年者や再履修生を除く全学生が週4登校となるように調整したためである。 面接授業か遠隔授業かは、授業の性質上、面接授業形態を必須とする授業日を必ず登校日とし、その中で、週5以上の登校となったがくせいについて最も授業数が少ない日を極力選んだ結果である。その結果、1年生：95.8%、2年生：95.1%、3年生：91.0%となった。 因みに、1年生には入学時の学力差異を担保するために補講授業を対面で実施、二年生、三年生はキャリアガイダンスやゼミを正規授業外で対面で実施しているが、正規授業ではないため、算出には加えていない。さらに、遠隔授業の内、学生が大学教室内で受講する場合もあるため、学生が集うという観点でいえば上記に記したパーセントを超える。
352	東京保健医療専門職大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
353	情報経営イノベーション専門職大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
354	大学院大学至善館	東京都	③ 私立大学	②併用	③半々で対面が可能	本学では原則として授業はすべて面接授業として実施する計画であるが、新型コロナウイルス感染症の社会状況を踏まえて、特例的に遠隔授業を取り入れるかどうかの判断をしている。そのため、今回の回答にあたっては、すでに判断済である直近(向こう2ヶ月)に開講される各コースの実施予定を確認して回答した。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差はない。
355	国際ファッション専門職大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学生全員が受講する必修科目につき授業時間を合算し、必修科目のうち遠隔授業の時間を必修科目全体の授業時間にて除し回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差はない。
356	駒沢女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
357	亜細亜大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
358	桜美林大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学シラバスに記載の授業形態（対面（「オンラインになる場合あり」）/「対面のみ」/「オンライン」）のうち、オンライン以外を選択した割合。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	本学において学年は面接授業の比率に影響しないと考えられる。
359	国立音楽大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
360	国際基督教大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講授業の形態により算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし。
361	白百合女子大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
362	成蹊大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度後期に開講している全授業数（1786）を分母、オンライン（オンデマンド）で実施している授業数（63）を分子として算出した。 面接授業率：(1786-63)/1786=96.5％	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
363	玉川大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
364	津田塾大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
365	帝京大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
366	東京経済大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講授業科目数（卒業論文等の一部の科目を除く）に対する遠隔授業の開講科目数の割合（対面授業の割合）で回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
367	東京女子体育大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
368	東京神学大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
369	東京造形大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業とし、遠隔でも高い教育効果が得られる科目のみ遠隔授業とした結果、上記2－2の比率となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	ご質問の状況にない。
370	桐朋学園大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
371	日本獣医生命科学大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	（通年開講科目、資格課程含む）後期全開講科目のうち、主として面接授業となる科目は、面接授業として扱い計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	獣医学科3年次及び4年次に実習科目が多く、密を避けるため午前から面接により実施する関係で、午前のすべての講義科目が遠隔となり、遠隔授業の比率が大きくなる。なお、6年次は2科目しか開講していないため。
372	武蔵野大学	東京都	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	各学科・学年を合わせた全体の開講科目（クラス単位）について、対面授業（面接授業）とオンライン授業（遠隔授業）の割合を算出している。対面授業には、授業回の一部をオンライン授業により実施するハイブリッド型を含んでいる。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	新入生の面接授業を受ける機会を確保するため、優先的に面接授業となるよう調整しているが、1年生は学科によってはクラスサイズの大きい必修の基礎科目が多く、面接授業が多いゼミ科目や実習が中心となる3年生以上の方が面接授業の比率が高い傾向にある。
373	明星大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
374	和光大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学作成の授業一覧表には、面接授業かオンライン授業かの記載があり、面接授業科目を抽出した。また本学の行動制限・施設使用コードでは、後期授業の9割以上を面接授業として実施することとしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
375	杏林大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
376	創価大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則対面授業で実施することを前提としたうえで、やむを得ない理由（教員の体調・履修者数が200名以上に例年なるなどコロナ対応用教室収容人数を超えるなど）がある授業のみを学部長、学士課程機構長、学長の決裁を経てオンライン授業の実施を許可している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年で比率に差はない。
377	日本文化大学	東京都	③ 私立大学	①全面対面で可能									
378	東京工科大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全科目中、オンラインで開講している科目が数科目であることから。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	差はありません。
379	日本赤十字看護大学	東京都	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期の授業形態について、本年6月末時点で方針を検討し、週一回程度の遠隔授業に収まるよう対面授業を増やすということを定めました。本学は、特に後期において学年ごとに学年暦が異なります。そのため、一日ごとに対面授業日と遠隔授業日を割り出し、比率を算出しました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
380	恵泉女学園大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目のうち、遠隔授業は4科目のみであるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
381	多摩大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
382	東京純心大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
383	嘉悦大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業数/総授業数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	履修申請の結果で面接授業と遠隔授業を区分するので、学園ごとに比率を分けてはいない。
384	東京富士大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業の時間割によって計算し、回答を決定。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
385	LEC東京リーガルマインド大学院大学	東京都	③　私立大学	③ほとんど遠隔で実施									
386	デジタルハリウッド大学	東京都	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	後期科目数と遠隔授業の割合を計算し算出しました。 492科目中、52科目が遠隔授業となるため本学の遠隔授業は30%以内となります。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	本学では、演習、語学の授業を面接授業としており、履修学生の年次が1～2年生に多いため、対面授業の割合に違いがあります。
387	白梅学園大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
388	東京医療保健大学	東京都	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	対面授業レベルを0～5の段階に分類し、国や自治体の方針、感染者数などのデータや、国内外の医学的知見などを専門家が分析したうえで、各キャンパスの所在地を考慮して学長室の下に設置したCOVID-19対策本部が指針を策定し、学長が決定している。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
389	東京聖栄大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
390	グロービス経営大学院大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
391	文化ファッション大学院大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本大学院では感染レベルに応じて、対面授業を中心で行うか遠隔授業を中心で行うか等を定めている。 現時点では、対面授業を中心とし、遠隔授業とのハイブリッド授業を行うこととしている。 後期になり、留学生全員が入国できたため在学生全員が登校できる状況になった。 また、演習授業が多く、特殊な機材を置く施設が多いこともあり、対面でないと授業効果があがらない科目が多い。 教員は学校に来て授業を行っており、教室が密になる数科目や特別の事情がある時のみハイブリットで行っているため、上記7の回答とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
392	大原大学院大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
393	東京未来大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
394	ハリウッド大学院大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
395	こども教育宝仙大学	東京都	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	後期の全授業数における面接授業の割合を計算のうえ回答した。なお面接授業にカウントした授業は、基本全コマを面接で行うもののみとしている。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	実技や実習の増える高学年ほど、面接授業の機会が多くなっている。
396	東京有明医療大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
397	東京工芸大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	最も多くの学生が通学するキャンパスにおける後期の授業数に占める遠隔授業の割合を計算しました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとの面接授業の比率の大きな差はありません。低学年の学生に面接授業の機会を増やす配慮をしていますが、高学年は実技や実習が増えるため、全体的に面接授業の比率が高くなっています。
398	産業能率大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後学期に開講するクラス（開講期が後期、後期集中、後後期、後前期、通年）の中で、ライブ型・オンデマンド型を除いた「対面型」の授業の割合を計算した。なお、本学の対面授業は全14回の講義を対面授業で実施している。ハイブリッドは無い。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに面接授業の比率の差を設けていない。十分な感染症対策を講じたとしても対面授業を実施することが困難である科目、かつ授業内容を踏まえてオンライン授業の効果が見込まれる一部の授業について、特例的な措置として、オンラインを活用している。
399	ヤマザキ動物看護大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
400	東京医療学院大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業・遠隔授業それぞれの授業回数の総数を算出し、比率を求めた。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	本学の方針として、令和4年度後期は原則面接授業としているため、学年による差を設けていない。
401	事業構想大学院大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
402	社会構想大学院大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
403	帝京科学大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
404	昭和大学	東京都	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	各科目シラバス予定表に記載されている、遠隔授業の予定コマ数、対面授業の予定コマ数から（対面授業コマ数）／（全授業コマ数）によって各科目の比率を求め、それを全科目にわたって平均した。	②7割が対面で可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	低学年においては座学が多いため、遠隔授業の比率が多く、実技や実習の増える高学年においてはほぼ面接授業となるため。
405	宝塚大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
406	愛国学園短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
407	上野学園大学短期大学部	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
408	大妻女子大学短期大学部	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期に開講される科目数を分母、そのうち9月30日時点でオンライン授業となっている科目を分子として計算した。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	遠隔授業として設定されている科目には全学共通科目が多く、それらを履修する学年は低学年が多いため、学年が上がるほど、面接授業の比率が高くなる。
409	共立女子短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
410	国際短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
411	駒沢女子短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
412	東京歯科大学短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
413	実践女子大学短期大学部	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では、学生および教職員の生命の安全確保と健康維持に配慮した上で、昨年度から引き続き、原則として対面授業を実施することを2022年度の授業実施の基本方針としています。ただし、教室定員を感染症対策に配慮した人数にするために、一部の授業は遠隔授業（オンデマンド型）で実施することとしました。遠隔授業は、履修者・履修定員が多い講義科目を中心に行うこととし、感染症対策に配慮した上でなるべく多くの授業を対面で実施できるようにしました。この方針に基づき、各学科において、教育内容や授業形態、効果等を踏まえて対象科目を設定しました。これらの計画に基づき割合を算出し回答しました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
414	淑徳大学短期大学部	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
415	女子栄養大学短期大学部	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
416	女子美術大学短期大学部	東京都	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	令和4年度の授業方針は、実技・実習授業は授業性質上、原則対面授業にて、また講義授業は教育効果及び教室のキャパシティ等考慮し、遠隔授業でも実施する。従来、本学の授業運営形態は1日の授業の中で半日を実技・実習授業、半日を講義授業にあてているため、面接・遠隔授業は、おおむね半々の割合で行うこととなる。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
417	杉野服飾大学短期大学部	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
418	星美学園短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
419	帝京大学短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
420	帝京短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
421	戸板女子短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
422	東京家政大学短期大学部	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
423	東京交通短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
424	東京成徳短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
425	新渡戸文化短期大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2学科のうち、1学科のみ併用授業を実施。 実施回数は1週間（5日間）のうち、1日実施。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	特に差は無い
426	東京立正短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
427	東邦音楽短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
428	目白大学短期大学部	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全科目について、シラバスで授業形態が確認できるので、そのデータから集計した。さらに、「遠隔授業情報閲覧」に、各コマごとの授業形態を科目手担当者が入力し、公開しているので、コマごとの集計も可能になっている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
429	創価女子短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
430	白梅学園短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
431	東京女子体育短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
432	フェリシアこども短期大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全開講科目数のうち、面接授業と遠隔授業の科目数の比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
433	桐朋学園芸術短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
434	山野美容芸術短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
435	日本歯科大学東京短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
436	ヤマザキ動物看護専門職短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
437	有明教育芸術短期大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
438	貞静学園短期大学	東京都	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則面接授業を行い、実習前の1回を遠隔授業とするため、各学年１５回の授業のうち１回～２回が遠隔授業となる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
439	東京工業高等専門学校	東京都	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
440	東京都立産業技術高等専門学校	東京都	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
441	サレジオ工業高等専門学校	東京都	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
442	武蔵野美術大学	東京都	③　私立大学	①全面対面で可能									
443	北里大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各学部から2022年度の遠隔授業の実施予定を調査し、そのうち、遠隔授業の実施割合が全体の50%以上の科目を抽出して計算を行った。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
444	女子美術大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	令和4年度の授業方針は、実技・実習授業は授業性質上、原則対面授業にて、また講義授業は教育効果及び教室のキャパシティ等考慮し、遠隔授業でも実施する。従来、本学の授業運営形態は1日の授業の中で半日を実技・実習授業、半日を講義授業にあてているため、面接・遠隔授業は、おおむね半々の割合で行うこととなる。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	カリキュラムを反映し、学年ごとに面接授業と遠隔授業の実施比率が異なることが差異の理由である。1･2年次は講義授業の比率が高く割合も高くなり、3･4年次は専門分野である実技授業の比率が高くなるため面接授業の比率が高くなる。
445	専修大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業科目から面接授業を実施する科目の比率に基づき算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
446	東海大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度秋学期時間割編成の際に、授業毎の実施形態の調査を実施した。調査結果をデータ管理しているので、そのデータを集計し回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
447	日本体育大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
448	横浜国立大学	神奈川県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学務情報システムに保存されている令和４年度秋学期開講の授業科目においては、その科目ごとに「対面（面接）授業」や「遠隔授業」のデータが蓄積されているので、それをデータ集計した結果である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
449	横浜市立大学	神奈川県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	語学や実験・実習科目等の面接授業が適当と判断される科目及び教室のキャパシティを考慮し計算している。	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	1年次での履修を推奨している科目は、学生同士のつながりや人間形成を育むことを目的として面接授業を実施しているものが多く、実習や演習などの増える3～4年次では面接授業の比率が高くなっている。
450	神奈川県立保健福祉大学	神奈川県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則として対面で授業を行うが、日程等で都合がつかない場合などオンラインを利用して講義を行う	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
451	川崎市立看護大学	神奈川県	②　公立大学	①全面対面で可能									
452	神奈川大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教務システム「WeB St@tion」の2022年度 時間割データからコマ数を算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	全学年8割以上面接（対面）であるが、その中でも1年次は遠隔の割合が高い。これは全年時開講の共通教養科目等は最低年次で集計しているためである。また、例にあるように、上位年次ほど演習や実験など少人数の対面科目が増えるため、面接授業の割合が高くなっている。
453	関東学院大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全学科の時間割データをもとに集計	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
454	鶴見大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	文学部では、令和4年度の通年・後期開講科目402科目のうち、8科目を遠隔授業とする。遠隔授業の占める割合は2%である。また、歯学部に関しては「問2－1」の回答にて「①」を選択している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
455	フェリス女学院大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度後期開講科目約880科目のうち、27科目が遠隔授業、それ以外の科目は15回授業のうち、13～15回:面接授業/0～2回:遠隔授業を実施する予定をもとに算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
456	横浜商科大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
457	情報セキュリティ大学院大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
458	横浜薬科大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
459	麻布大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
460	神奈川歯科大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	実習を除く講義については、ハイブリッド型授業を採用しており、面接授業と遠隔授業を学生が選択できるようにしている。そのため、「おおむね半々」と回答しています。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	5年生は、臨床実習のため他学年と対応が違います。
461	鎌倉女子大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
462	湘南工科大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
463	相模女子大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	13回以上対面で実施する授業は「面接授業」としてカウントしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
464	洗足学園音楽大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
465	聖マリアンナ医科大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、全講義対面授業であるが、オンデマンド講義も可としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
466	神奈川工科大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業科目の合計を分母とし面接授業科目の合計を分子として算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
467	昭和音楽大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
468	桐蔭横浜大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
469	東洋英和女学院大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期授業科目数　737　内対面授業数　627　　627÷737≒0.85 約85%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
470	松蔭大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
471	田園調布学園大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	総開講講座数から遠隔授業講座数を除した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
472	横浜美術大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業科目数/教職科目を除く全科目数＝9/215≒4%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
473	日本映画大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
474	横浜創英大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
475	湘南医療大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
476	湘南鎌倉医療大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業については、感染対策よりも兼任講師のスケジュール調整が難しい場合や、専任教員が実習施設と大学間の移動時間が確保できない場合に行っています。比率としては全体の4～5%程度ですが、大学として、原則は対面授業を行うこととしておりますので、遠隔授業をどれだけ取り入れるかという計算は行っておりません。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	該当なし
477	川崎市立看護短期大学	神奈川県	②　公立大学	①全面対面で可能									
478	和泉短期大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
479	鶴見大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	保育科：遠隔授業が行われているのは、1科目のみであり、それ以外は全て面接授業であるため。　歯科衛生科：遠隔授業を行っている科目は3科目であり、89.7%となっているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
480	横浜女子短期大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
481	昭和音楽大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
482	上智大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
483	小田原短期大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学科および授業担当教員の意見を聴取し、面接授業と同等の教育効果が見込める科目についてのみ遠隔授業での実施としております。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
484	鎌倉女子大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
485	洗足こども短期大学	神奈川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
486	神奈川歯科大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	講義科目は遠隔授業とし、実習演習科目は面接授業を行うことを主とした。	④3割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	実技や実習の増える高学年ほど、面接授業の機会が多くなっている。
487	湘北短期大学	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割表において、遠隔で授業を実施する記載がある科目をカウントし、総コマ数で除した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
488	相模女子大学短期大学部	神奈川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	13回以上面接授業を行う場合、面接授業としてカウントしている	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
489	新潟大学	新潟県	①　国立大学	①全面対面で可能									
490	長岡技術科学大学	新潟県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度授業の実施に関する基本方針として、対面実施を基本としているが、大人数が履修する教養科目・共通科目が集中して開講される水曜日については、ソーシャルディスタンスを確保するための講義室の確保が難しいこともあり、すべて遠隔授業としており、また、入国できない留学生が履修する科目等において、一部ハイブリッド方式での実施としているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
491	上越教育大学	新潟県	①　国立大学	①全面対面で可能									
492	新潟県立看護大学	新潟県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	1～4年次生の後期開講科目（通年科目を含む）56科目のうち、遠隔で行う科目は2科目であり、9割以上の授業が面接授業で行う予定であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
493	新潟県立大学	新潟県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則対面授業、一部をオンラインとする本学の行動指針に基づくもの	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
494	長岡造形大学	新潟県	②　公立大学	②併用	②7割が対面で可能	感染力の強い変異株の影響、自治体での感染状況、本学でのワクチン接種の進展等を総合的に考慮し、感染症対策を緩めることなく引き続き実施する旨の本学の授業実施方針に基づき、各授業の担当教員が授業計画を立て、それを集計し、算出した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
495	三条市立大学	新潟県	②　公立大学	①全面対面で可能									
496	長岡大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
497	新潟医療福祉大学	新潟県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	実習・演習系は100%面接授業、講義系については面接授業または遠隔授業とし、週2~3回は面接授業を採用としているため。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
498	新潟青陵大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
499	新潟工科大学	新潟県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的にすべての授業は面接授業で実施予定し、授業計画において面接授業を予定通り実施することが困難な場合であって、十分な感染症対策を講じたとしても面接授業を実施することが困難である場合に限り、遠隔授業を実施可能と判断している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
500	新潟経営大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
501	新潟国際情報大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
502	敬和学園大学	新潟県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的に市松模様で座席配置ができる場合は対面で行い、配置できない場合は遠隔で行う。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
503	新潟薬科大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
504	国際大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
505	新潟産業大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
506	事業創造大学院大学	新潟県	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	全ての授業はハイフレックス（対面とオンライン併用）で行うが、学生のオンライン履修者と対面履修者がおおよそ半々のため。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	全ての授業をハイフレックス（対面とオンラインの併用）で行っているが、可能な限り対面で参加するよう促しているため。
507	新潟リハビリテーション大学	新潟県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全てのコマを面接授業として実施した場合ならびに全コマのうち50%以上を面接授業として実施した場合を「面接授業」と定義し、面接授業科目数の合計を後期開講全科目で除した値で算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
508	新潟食料農業大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
509	開志専門職大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
510	長岡崇徳大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
511	新潟青陵大学短期大学部	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
512	新潟工業短期大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
513	新潟中央短期大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
514	日本歯科大学新潟短期大学	新潟県	③　私立大学	①全面対面で可能									
515	明倫短期大学	新潟県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接科目数を総科目数により除して計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
516	長岡工業高等専門学校	新潟県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
517	富山大学	富山県	①　国立大学	①全面対面で可能									
518	富山県立大学	富山県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	回答なし	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
519	高岡法科大学	富山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
520	富山国際大学	富山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
521	桐朋学園大学院大学	富山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
522	富山短期大学	富山県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	時間割に記載されている遠隔授業数から計算	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
523	富山福祉短期大学	富山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
524	富山高等専門学校	富山県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
525	金沢大学	石川県	①　国立大学	①全面対面で可能									
526	北陸先端科学技術大学院大学	石川県	①　国立大学	①全面対面で可能									
527	公立小松大学	石川県	②　公立大学	①全面対面で可能									
528	石川県立大学	石川県	②　公立大学	①全面対面で可能									
529	金沢美術工芸大学	石川県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	週にコマの授業の一部のみを遠隔授業とするため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年によって比率に差はない。
530	石川県立看護大学	石川県	②　公立大学	②併用	②7割が対面で可能	1年生、2年生については原則対面、3年生は実習は対面、4年生は遠隔（構内に一次に入る人数を密にならないよう分散）	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	⑤ほとんど遠隔で実施	⑥　該当なし	⑥　該当なし	大学での学修に慣れていない低学年の学生ほど、面接授業の機会を増やす配慮をしている
531	金沢星稜大学	石川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期期間中の「遠隔授業の科目数 ÷ 開講科目数」は、約3%であることから、ほとんどの授業を面接授業で行う、との回答となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
532	金沢工業大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
533	金沢医科大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
534	北陸大学	石川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	一部学部において、一定数を超える講義科目については遠隔授業、ハイブリッド授業としている。また、悪天候やコロナ感染状況により、遠隔授業に切り替える可能性もあるが、後期授業の１割にも満たないと想定する。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
535	金沢学院大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
536	金城大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
537	北陸学院大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
538	かなざわ食マネジメント専門職大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
539	金沢学院短期大学	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
540	北陸学院大学短期大学部	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
541	金城大学短期大学部	石川県	③　私立大学	①全面対面で可能									
542	金沢星稜大学女子短期大学部	石川県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期期間中の遠隔授業は１科目のみであることから、ほとんどの授業を面接授業で行う、との回答となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
543	石川工業高等専門学校	石川県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
544	国際高等専門学校	石川県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
545	福井大学	福井県	①　国立大学	①全面対面で可能									
546	福井県立大学	福井県	②　公立大学	①全面対面で可能									
547	敦賀市立看護大学	福井県	②　公立大学	①全面対面で可能									
548	福井工業大学	福井県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期開講の全授業数で面接授業を除する	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
549	仁愛大学	福井県	③　私立大学	①全面対面で可能									
550	福井医療大学	福井県	③　私立大学	①全面対面で可能									
551	仁愛女子短期大学	福井県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目数における面接授業科目数と遠隔授業科目数の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	2.3%差（科目数で1科目）差が無いため
552	福井工業高等専門学校	福井県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
553	山梨大学	山梨県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	これまではオンライン授業を推奨しており教室の定員も通常の半分としていたことから面接授業と遠隔授業がおおむね半々で行われていたが、後期より授業実施方針が変更となり、対面授業を可能としたほか、教室の定員も通常に戻ったことからほとんどの授業を対面で実施すると予想したため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	なし
554	都留文科大学	山梨県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業を行う科目数/全授業科目数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
555	山梨県立大学	山梨県	②　公立大学	①全面対面で可能									
556	山梨学院大学	山梨県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教員が作成するシラバスの授業実施方法より、面接授業と遠隔授業の実施割合を計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
557	身延山大学	山梨県	③　私立大学	①全面対面で可能									
558	山梨英和大学	山梨県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目数及び受講者数別で対面割合を算出したところ、共に8割以上となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	比率の差なし
559	健康科学大学	山梨県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	新型コロナウイルス感染対策により各教室の収容定員を50%に制限し算出した結果、７割程度の登校授業が可能となるため。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	【健康科学部】特に無し 【看護学部】すべての授業科目を面接授業にて実施予定ではあったが、 新型コロナウイルス感染症の感染症者数の多い首都圏等に居住する教員より感染リスクを考慮し、遠隔授業の希望があったため、学年ごとに差が生じている状況である。
560	大月短期大学	山梨県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全15回の授業日のうち、2回程度の遠隔授業があるため（授業により面接授業の場合もある）。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
561	山梨学院短期大学	山梨県	③　私立大学	①全面対面で可能									
562	帝京学園短期大学	山梨県	③　私立大学	①全面対面で可能									
563	信州大学	長野県	①　国立大学	①全面対面で可能									
564	公立諏訪東京理科大学	長野県	②　公立大学	①全面対面で可能									
565	長野県立大学	長野県	②　公立大学	①全面対面で可能									
566	長野県看護大学	長野県	②　公立大学	①全面対面で可能									
567	長野大学	長野県	②　公立大学	②併用	②7割が対面で可能	教員からの予定の聴取により、対面・リアルタイム配信・オンデマンド方式・ハイブリッドそれぞれの講義数を抽出し、授業総数からパーセンテージを求めた	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	該当なし
568	松本歯科大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
569	松本大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
570	清泉女学院大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
571	佐久大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
572	長野保健医療大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
573	松本看護大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
574	飯田女子短期大学	長野県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業だが、感染状況により、数科目遠隔となる為、全体としての割合は9割がた面接であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	原則、面接授業だが、感染状況により、数科目遠隔となる為、全体としての割合は9割がた面接であるため。
575	上田女子短期大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
576	松本大学松商短期大学部	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
577	松本短期大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
578	清泉女学院短期大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
579	信州豊南短期大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
580	佐久大学信州短期大学部	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
581	長野工業高等専門学校	長野県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
582	長野女子短期大学	長野県	③　私立大学	①全面対面で可能									
583	岐阜大学	岐阜県	①　国立大学	①全面対面で可能									
584	岐阜薬科大学	岐阜県	②　公立大学	①全面対面で可能									
585	岐阜県立看護大学	岐阜県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	（1年次生100%+2年次生100%+3年次生100%+4年次生50%）÷4＝87.5%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	国家試験を控える4年次生は、登校に不安がある場合、講義科目において遠隔授業を選択できるようにした。
586	情報科学芸術大学院大学	岐阜県	②　公立大学	②併用	③半々で対面が可能	年間授業計画の中で、オンライン授業を予定している部分を計算した。	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	なし
587	中京学院大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
588	岐阜協立大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
589	岐阜女子大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
590	朝日大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
591	岐阜聖徳学園大学	岐阜県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では感染状況別に活動指針を定めており、感染防止対策の上、対面授業を実施し、状況に応じて対面授業と遠隔授業を効果的に併用していくため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	特になし
592	東海学院大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
593	中部学院大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
594	岐阜医療科学大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
595	岐阜保健大学	岐阜県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業は、１学科１年生のみ１週間あたりで１日の割合で実施している。他の学科学年は遠隔授業は実施していないことから①とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	実技や実習など遠隔授業では教育効果が得られにくい科目が多い学年は、面接授業の機会が多くなっている。
596	岐阜市立女子短期大学	岐阜県	②　公立大学	②併用	②7割が対面で可能	各学科・学年において、概ね週１回程度遠隔授業となるよう配慮した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
597	岐阜聖徳学園大学短期大学部	岐阜県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では感染状況とは別に活動指針を定め、感染防止対策を講じたうえで対面授業を重視した授業を進めており、状況に応じて対面授業と遠隔授業を効果的に併用している。授業開始前に授業調査を行い、週間時間割から算出している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	特になし
598	中部学院大学短期大学部	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
599	正眼短期大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
600	中京学院大学短期大学部	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
601	東海学院大学短期大学部	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
602	中日本自動車短期大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
603	大垣女子短期大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
604	高山自動車短期大学	岐阜県	③　私立大学	①全面対面で可能									
605	岐阜保健大学短期大学部	岐阜県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	コロナ感染が増加傾向にある時のみ、一部の授業について遠隔授業を行った。	⑥　該当なし	⑥　該当なし	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
606	平成医療短期大学	岐阜県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	講師都合による一部の授業及び実習前の１～２週間は遠隔授業を行っているが、それ以外は面接授業を行っている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
607	岐阜工業高等専門学校	岐阜県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
608	静岡大学	静岡県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和４年度の授業の実施方針は以下のとおりとしている。 【基本方針】 可能な限り面接（対面）授業を実施するが、面接（対面）授業と遠隔（オンライン）授業を必要に応じ併用する。 【面接（対面）授業の実施方針】 ①１つの授業の学生数は各教室の従来の収容定員以下とすること。 ②授業時のマスク着用を必須（運動時を除く。）とし、教室では各自間隔を空けて着席するなどにより、教員や学生間の距離の確保に努めること。 【授業実施に当たっての留意事項】 各科目の面接（対面）授業又は遠隔（オンライン）授業の実施については、令和３年度と同様、部局長の判断によるものとするが、可能な限り対面授業を実施する方向で検討するものとする。 各部局において面接（対面）授業を導入する授業科目を集計した結果、後学期の面接（対面）授業の実施率は92.7%であった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
609	浜松医科大学	静岡県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期開講科目を1コマずつ数えた。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
610	静岡県立農林環境専門職大学	静岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
611	静岡県立大学	静岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
612	静岡文化芸術大学	静岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
613	静岡社会健康医学大学院大学	静岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
614	光産業創成大学院大学	静岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
615	静岡福祉大学	静岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
616	浜松学院大学	静岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
617	静岡英和学院大学	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全科目数に対する対面授業の割合で算出した	④3割が対面で可能	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	基礎教養的座学の多い１年生の遠隔授業の割合が多くなっている
618	常葉大学	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	事前の調査により、遠隔授業を実施する科目を確認している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
619	静岡理工科大学	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	（全遠隔授業の比率:9.6%）＝[（全開講遠隔授業数:40）/（全開講授業数:414）]×100	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
620	聖隷クリストファー大学	静岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
621	静岡産業大学	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	「面接授業」設定の授業科目数と「遠隔授業」設定の授業科目数の比率 ※同一の授業科目を複数開講（例えば、2つ）する場合、複数（2つ）としてカウントした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	上記に該当しない（学年ごとに差を設けていない）。
622	日本大学短期大学部	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバス、開講科目数に基づき、実際の面接授業と遠隔授業の科目数を算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	なし
623	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部	静岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
624	静岡県立大学短期大学部	静岡県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和４年度前期中に教員に調査し、令和４年９月１５日付けで学生に配布した授業形態一覧を基に計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
625	静岡英和学院大学短期大学部	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	ほとんどオンライン授業の実施予定はないため	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
626	常葉大学短期大学部	静岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	事前の調査により、遠隔授業を実施する科目を確認している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
627	浜松学院大学短期大学部	静岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
628	沼津工業高等専門学校	静岡県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
629	総合研究大学院大学	愛知県	① 国立大学	②併用	③半々で対面が可能	キャンパス毎に異なるため平均を取った。	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
630	名古屋大学	愛知県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修登録開始時点の状況から判断した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	学年ごとに面接授業の比率に差を設ける方針は定めていないが、受講学生数に比して、感染対策を行った上で面接授業を実施できる講義室数が十分でないため、結果として、大人数講義の多い低学年の比率が低下している。 なお、大学としては、原則対面としつつ、遠隔授業ならではの高い教育効果を組み合わせた授業形態への移行に向け、ハイフレックス対応の講義室を増やすなどデジタル技術の導入を積極的に図っている。
631	名古屋工業大学	愛知県	① 国立大学	①全面対面で可能									
632	愛知教育大学	愛知県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学は、令和3年度、遠隔授業を実施する授業時数が半数を超える授業を「メディア授業」と定義することとした。本学が令和４年度に「メディア授業」として開講する授業科目は、全ての授業科目（約1,300科目）のうち13科目であることから、「①ほとんど対面で可能」とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
633	豊橋技術科学大学	愛知県	① 国立大学	①全面対面で可能									
634	名古屋市立大学	愛知県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	10月以降全ての授業について対面を原則とする全学の授業実施方針を掲げており、直近の感染状況に照らして、当該方針通りの対応となります。 しかし、密の回避など基本的な感染防止対策を引き続き行う必要があり、受講者数を教室定員の一定割合に制限するなどの措置を継続予定です。 学内施設のキャパシティ等を理由として一部において遠隔授業が継続することになると考えています。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
635	愛知県立芸術大学	愛知県	② 公立大学	①全面対面で可能									
636	愛知県立大学	愛知県	② 公立大学	①全面対面で可能									
637	愛知工科大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
638	名古屋産業大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
639	人間環境大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
640	名古屋文理大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
641	愛知みずほ大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
642	愛知学院大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
643	愛知工業大学	愛知県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	半期15回の授業のうち1回程度遠隔授業を取り入れているため、上記回答とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
644	金城学院大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
645	椙山女学園大学	愛知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
646	大同大学	愛知県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全開講科目のうち、遠隔授業の割合を算出した。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	1年次の科目は他の学年に比べ必修を含む教養科目が多いため、他の学年に比べ若干、遠隔授業の割合が多くなっている。

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
647	中京大学	愛知県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	授業担当教員から令和4年度の各授業の授業実施方法（面接もしくは遠隔）を確認しており、その数値をもとに算出。	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	大学での学修に慣れていない１年生について、履修者数に関わらず必修科目は面接授業を基本とし、面接授業の機会を増やす配慮をしている。
648	同朋大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
649	名古屋学院大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	新型コロナウイルス対策本部会議で警戒レベルを設定しており、また、原則対面授業を実施予定だが、感染状況の広がりに対応し、春学期、秋学期ともに第一週はオンライン、第二週と第三週は半分の学生は対面、半分はオンラインで授業を実施、第四週から完全に対面という措置を講じた。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
650	名古屋商科大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
651	名古屋女子大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
652	南山大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
653	日本福祉大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
654	名城大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	毎学期、授業の実施方法を確認し、対面授業と遠隔授業の割合を把握している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
655	名古屋音楽大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
656	豊田工業大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
657	名古屋外国語大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修者数が多数となり教室内での密を避けられない状態となりうる授業、遠隔地の教員による授業など、すべての授業について遠隔授業とすることが適切と考えられるものを精査し決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	該当なし
658	名古屋造形大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	ほとんどを面接授業としているので1割以下であることがはっきりしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
659	愛知産業大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
660	東海学園大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
661	豊橋創造大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
662	愛知東邦大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての科目のうち、遠隔授業で実施する科目のみを抽出して計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
663	星城大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
664	愛知文教大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
665	桜花学園大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
666	愛知大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的には面接授業での授業実施としており、履修者数の多い一部科目において、遠隔授業を実施しているためほとんどの授業が面接授業と回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
667	愛知学泉大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
668	至学館大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
669	中部大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	実際の開講状況に基づき算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
670	藤田医科大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	科目の授業コマ数の半分以上を面接で実施するものは面接授業として計上	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
671	名古屋芸術大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業の科目数とオンライン授業の科目数の比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
672	愛知医科大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	医学部は10月中旬から全学年、面接授業を予定している。 看護学部は9割以上面接授業を予定している。（面接授業コマ数／全コマ数）	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	実習や演習が多い学年ほど、面接授業の機会が多くなっている。
673	愛知淑徳大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
674	名古屋経済大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全体の開講科目数と遠隔開講科目数の比率	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
675	名古屋学芸大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割等の情報による	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
676	日本赤十字豊田看護大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
677	修文大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
678	岡崎女子大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
679	一宮研伸大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
680	名古屋柳城女子大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
681	名古屋国際工科専門職大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業のコマ数を、全ての授業コマ数で除した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
682	豊橋創造大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
683	愛知学院大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
684	名古屋文理大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
685	名古屋女子大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
686	名古屋短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
687	愛知みずほ短期大学	愛知県	①　国立大学	①全面対面で可能									
688	名古屋柳城短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
689	名古屋文化短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
690	愛知工科大学自動車短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
691	愛知大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的に面接授業での実施としており、履修者数の多い一部科目等にて遠隔授業を実施しているが、数科目のため、上記回答①とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
692	愛知学泉短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
693	修文大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
694	愛知文教女子短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
695	岡崎女子短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
696	至学館大学短期大学部	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
697	名古屋経営短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
698	愛知江南短期大学	愛知県	③　私立大学	①全面対面で可能									
699	愛知医療学院短期大学	愛知県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的に面接授業を行っているが、感染防止に対処した教室の収容人数に収容できない場合に限り、遠隔授業を併用している。また、各授業科目の目的に応じて判断している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
700	豊田工業高等専門学校	愛知県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
701	三重大学	三重県	①　国立大学	①全面対面で可能									
702	三重県立看護大学	三重県	②　公立大学	①全面対面で可能									
703	四日市大学	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
704	皇學館大学	三重県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	基本的には全授業を対面で行いたいが、教室を収容定員の半分で運用しており、教室が不足していることから、一部遠隔授業を取り入れいたため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
705	鈴鹿医療科学大学	三重県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	他学科合同で行う一クラス300人以上の場合、教室の収容定員を減らしているため、遠隔授業にしている。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	一年生は、全員必修科目を合同で行う授業があるため、その科目の比率が3割未満のため
706	鈴鹿大学	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
707	四日市看護医療大学	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
708	三重短期大学	三重県	②　公立大学	①全面対面で可能									
709	鈴鹿大学短期大学部	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
710	高田短期大学	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
711	ユマニテク短期大学	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
712	鈴鹿工業高等専門学校	三重県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
713	鳥羽商船高等専門学校	三重県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
714	近畿大学工業高等専門学校	三重県	③　私立大学	①全面対面で可能									
715	滋賀大学	滋賀県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期開講前に授業形態調査を実施し、対面授業と遠隔授業の割合を算出している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	該当なし
716	滋賀医科大学	滋賀県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則全ての講義について面接授業を行うこととしている。ただし、居住地・家族構成等学生個別の状況によって学修機会が損なわれることを防ぐため、実習・演習を除く全ての講義についてZoom配信と並行し、収録した授業をオンデマンド配信する運営をしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	カリキュラム上、低学年は講義、高学年は実習が中心となるため。
717	滋賀県立大学	滋賀県	②　公立大学	①全面対面で可能									
718	成安造形大学	滋賀県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバス科目概要に面接授業か遠隔授業か併用かを記載しているが、全科目419科目中355科目が面接授業で実施するため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
719	聖泉大学	滋賀県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	コロナの感染状況に応じて、学内の行動指針が変更になる為	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
720	長浜バイオ大学	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
721	びわこ成蹊スポーツ大学	滋賀県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全体の開講授業での割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	比率に差はない
722	びわこ学院大学	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
723	びわこリハビリテーション専門職大学	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
724	滋賀文教短期大学	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
725	滋賀短期大学	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
726	びわこ学院大学短期大学部	滋賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
727	京都大学	京都府	① 国立大学	①全面対面で可能									
728	京都教育大学	京都府	① 国立大学	①全面対面で可能									
729	京都工芸繊維大学	京都府	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学部においては、原則対面授業としているが、持病等があり感染した場合に重症化するリスクの高い教員が担当する科目など、ごく一部の科目でオンライン授業とすることを認めている。 大学院においては、原則対面授業としているが、対面授業に相当する教育効果を有すると判断できる場合はハイフレックス又はオンラインで授業を実施することを可能としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
730	京都市立芸術大学	京都府	② 公立大学	②併用	③半々で対面が可能	実技を伴う授業は面接、学科授業は原則対面として全授業数から割合を算出	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
731	京都府立大学	京都府	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	対面授業とオンライン授業、そしてその2つを組み合わせたハイブリッド授業があり、対面とハイブリッドを面接授業、オンラインを遠隔授業と計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
732	京都府立医科大学	京都府	② 公立大学	②併用	②7割が対面で可能	学年ごとの対面及びオンラインの授業回数から算出	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	実技や実習の増える高学年ほど、対面授業の機会が多くなっている
733	福知山公立大学	京都府	② 公立大学	①全面対面で可能									
734	平安女学院大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
735	大谷大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
736	京都外国語大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業と遠隔授業(オンデマンド授業)の比率計算に基づく	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	回答なし
737	京都産業大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	秋学期開講科目数に対する面接授業と遠隔授業の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
738	京都女子大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業の全回にわたってオンラインを使用するものと、そうでないもので比率計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
739	京都薬科大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	シラバスをもとに、実施比率を計算した。 (1年次、5年次、6年次、及び実習、演習、研究は、原則全面対面)	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	大学での学修方法を身に付けることを目指す1年次は、全面対面としている。 また、研究活動や実習は対面での実施としているため、学年ごとのカリキュラム内の研究や実習の比率により差が出ている。
740	京都光華女子大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学の授業実施方法の指針として対面8割・オンライン2割を推奨している為、上記の回答となる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	学年ごとに比率の差は設けていない。
741	種智院大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
742	京都橘大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講予定の授業について、主要な実施方法を面接・遠隔のいずれかに分けて割合を算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
743	同志社大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	「全授業科目・クラス数」に対する「面接授業及び面接授業と遠隔授業を併用する授業科目・クラス数」の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
744	同志社女子大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全開講クラス数における遠隔授業クラスの割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
745	京都ノートルダム女子大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
746	花園大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
747	佛教大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全体の開講講座数と面接授業の講座数の比率により算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
748	立命館大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
749	龍谷大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期に開講する全授業数を分母として、面接授業と遠隔授業の比率を算出している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
750	京都先端科学大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
751	京都精華大学	京都府	③ 私立大学	②併用	③半々で対面が可能	2022年度シラバスに「授業実施形態」の項目を設けている。後期開講科目(本学はクォーター制を導入しているため3Q・4Q開講科目含む)より面接／遠隔授業の比率を算出した。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	④3割が対面で可能	④3割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	1・2年次に履修する全学部共通の必修科目はほとんどが遠隔授業のため、1年生の遠隔授業の比率が高い。
752	明治国際医療大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期時間割を作成する上で、1週間の内1日程度遠隔授業を取り入れる方針が出ており 可能な限り反映した結果、8割以上が対面授業となった。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
753	京都芸術大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教育計画の策定時に各科目の実施方法を確認しており、そのリストを集計した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
754	京都文教大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
755	嵯峨美術大学	京都府	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	全科目から遠隔授業を引いて計算。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
756	京都情報大学院大学	京都府	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則として、対面授業と遠隔授業を併用するハイブリッド形式で授業を行う計画としている。対面か遠隔かという二項対立ではなく、対面での受講を希望する学生と、何らかの事情で登校に不安を感じる学生や一時的に体調不良の学生の双方に対し、同じように受講の機会を提供する。また、感染状況等に関わらず、学びの多様性などを考慮すると、遠隔授業の効果も大きいことから、併用して実施する。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
757	京都医療科学大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
758	京都華頂大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
759	京都美術工芸大学	京都府	③ 私立大学	①全面対面で可能									
760	京都看護大学	京都府	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	学内別の時間割を基に計算	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
761	池坊短期大学	京都府	③　私立大学	①全面対面で可能									
762	京都経済短期大学	京都府	③　私立大学	①全面対面で可能									
763	華頂短期大学	京都府	③　私立大学	①全面対面で可能									
764	京都外国語短期大学	京都府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業と遠隔授業（オンデマンド授業）の比率計算に基づく	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	回答なし
765	京都光華女子大学短期大学部	京都府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学・短期大学部ともに、教務委員会を通じて対面8割を推奨する旨を伝えています。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに比率の差を設けてはいません。
766	龍谷大学短期大学部	京都府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期に開講する全授業数を分母として、面接授業と遠隔授業の比率を算出している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
767	京都文教短期大学	京都府	③　私立大学	①全面対面で可能									
768	京都西山短期大学	京都府	③　私立大学	①全面対面で可能									
769	嵯峨美術短期大学	京都府	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	全科目から遠隔授業を引いて計算。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
770	舞鶴工業高等専門学校	京都府	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
771	大阪歯科大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	科目により、面接授業と遠隔授業を併用で実施している。 シラバスに記載された授業方法を基に比率を計算した。 一部の学部では学生の要望を確認したうえで、遠隔講義日に面接講義を希望する学生には面接での授業を実施している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
772	大阪大学	大阪府	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	比率は前年度学内調査を行った結果が基となるが、令和４年度後期の比率に変化はないもの考える。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	本学は面接授業を中心として行うことを方針としている。遠隔授業を授業の一部で併用する場合があるが、原則は面接授業で行われている。一方、学部低学年の場合は共通教育科目や語学授業などの割合が多く、グループワークやコミュニケーションを取り合う授業において、本学では感染拡大防止のため、講義室等定員に対して参加 人数に制限を設けている。これにより、やむを得ず遠隔授業となっている場合がある。
773	大阪教育大学	大阪府	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和４年度授業実施方針では、感染防止対策を講じた上で、すべての授業（一部のオンライン授業を除く。）を対面により実施することとしている。 感染防止対策上、すべての授業回又は半数以上の授業回をオンラインで実施する科目はわずかであり、それを遠隔授業として回答する。 なお、「一部遠隔授業を併用する対面授業科目」として、全授業回数の半数を超えない範囲において遠隔授業をどの科目でも実施可能としている。これは大学設置基準に照らし、面接授業とする。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	該当なし
774	大阪公立大学	大阪府	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則対面（面接）授業とし、カリキュラム内容や授業の特性等に鑑み、遠隔授業の実施により高い教育効果が見込まれる授業、複数キャンパスを接続して 実施する授業、その他、授業運営上遠隔での実施が必要と認められる授業について遠隔授業とし、授業方法については授業時間割やシラバスに記載しているため、全体数における遠隔授業の比率とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	差はなし
775	大阪経済大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度実績で開講コマ数に対する面接授業のコマ数と遠隔授業のコマ数比率が9:1という状況。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差をつけていない。
776	大阪工業大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
777	相愛大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を実施する為には申請を必須としており、遠隔授業申請数と全授業の比率から	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
778	桃山学院大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業に関する事前シミュレーションと過去の登録状況から算出。また、シラバスに基づく授業計画からも算出している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	比率に差はない。
779	摂南大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
780	桃山学院教育大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	コロナ禍定員（教場の仕様により、通常の定員から2～6割減）により、履修者数が既存の教場に収容できないと見込まれる授業の割合により算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
781	大阪医科薬科大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
782	大阪音楽大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業の実施は数科目の予定であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
783	大阪学院大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
784	大阪芸術大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
785	大阪産業大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
786	大阪樟蔭女子大学	大阪府	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	面接授業科目数668科目/秋期開講科目総数903科目≒74%	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	特に差はありません
787	大阪商業大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	感染症対策を考慮した教室定員に対して履修希望者を収容できる科目の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差はない。
788	大阪体育大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業科目については科目担当教員に事前申請をさせ、学内審議で承認されたもののみ許可しているため、全体像を把握している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
789	大阪電気通信大学	大阪府	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業科目から、遠隔授業の割合を算出し、比率を計算した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
790	大阪大谷大学	大阪府	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	対面授業　95%　　遠隔授業　5% ※開講授業のうちの割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	薬学部6年生では、研究テーマが異なる学生個々の卒業研究のタイムスケジュールが一定ではないため，6年生全員が無理なく科目（必修・選択）を履修することができる様に一部オンデマンド授業で開講。 卒業研究および履修科目の学習を効果的に進めていく措置である。
791	追手門学院大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
792	関西大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業の対象となる科目は、開講科目、クラス数の状況から履修者数250名以上を目安として設定し、比率を計算している。なお、その基準は「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」で定められた「密集」の会費（身体的距離の子悪歩）の考え方に準拠し、設定していることから、マニュアルの内容に変更が生じた場合にはその基準も見直す予定である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
793	関西医科大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
794	関西外国語大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
795	近畿大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全キャンパス全学部について本調査項目2-2「面接授業と遠隔授業の比率」について集計を行った。主要キャンパスの東大阪キャンパスにおいて10学部中、8学部が8割以上、1学部が7割程度、1学部が5割程度と回答。5割程度と比率の低い学部は令和4年度開設の情報学部で1学年のみとなるため、ほとんどの学部の授業が8割以上面接授業であるとした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	医学部において6学年の後期授業は1科目しかないため、オンライン授業としてる
796	四天王寺大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期開講科目数540、内、面接授業科目数506　面接授業比率93.7%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
797	帝塚山学院大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学の授業方針として、集合授業の実施を原則としながら、新型コロナウイルス感染症拡大状況により、大阪モデルのステージや大阪府の各種データを参考にして授業形態の切り替えを行うこととしている。秋学期の授業を面接授業中心で行う場合でも、全体の10%程度、感染症の状況に関わらずオンデマンド授業を行う科目があるため、①と回答した。なお、感染状況が悪化し、遠隔授業中心の授業形態となった場合には、面接授業の割合は3割程度となる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	2-4は面接授業中心時の割合を回答している。いずれの学年も面接授業の割合が90%以上となっているが、オンデマンド授業科目を検討する際、大学の学修に慣れていない1年生配当科目においてはその数を調整しているため、面接授業の割合は1年生が最も多く94.5%となっている。なお、遠隔授業中心時の面接授業の割合は1年生で23%、2年生で28%、3年生で39%、4年生で36%となるが、これは高学年の科目において、遠隔授業中心時においても面接授業を実施する実験・実習科目の比率が高いためである。
798	梅花女子大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
799	阪南大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修者501名以上は遠隔授業とするが、500名までは全学部全教科を面接授業とする。 遠隔60科目／後期開講1248科目＝遠隔4.8%→対面95.2%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとの差は設けていない。
800	大阪経済法科大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業と遠隔授業の開講割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとに面接授業の比率に差がない。
801	大阪国際大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目の科目特性や授業形態等を考慮に入れるとともに、現下の感染状況や学内施設のキャパシティ等に基づく総合的判断に因る。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
802	関西福祉科学大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業開始3週間のみ、面接授業と遠隔授業を併用したため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
803	太成学院大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	コマベースにて算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
804	常磐会学園大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
805	大阪観光大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
806	大阪人間科学大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
807	羽衣国際大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
808	大阪成蹊大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業に対し遠隔授業がどれくらいあるかを計算し、その結果、面接授業が8割を超えている	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	差はなし
809	関西医療大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
810	千里金蘭大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
811	東大阪大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
812	大阪女学院大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
813	藍野大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目数210のうち、面接授業を行う科目数178	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	実技や実習の増える高学年ほど、面接授業の機会が多くなっている
814	大阪青山大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
815	四條畷学園大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
816	大阪総合保育大学	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開設されている科目の比率を計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	差はない
817	森ノ宮医療大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
818	大阪保健医療大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
819	大阪物療大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
820	滋慶医療科学大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
821	大阪行岡医療大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
822	大和大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
823	大阪国際工科専門職大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
824	大阪信愛学院大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
825	大阪河崎リハビリテーション大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
826	大阪キリスト教短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
827	大阪城南女子短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
828	大阪夕陽丘学園短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
829	大阪信愛学院短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
830	大阪成蹊短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
831	大阪女学院短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
832	関西外国語大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
833	常磐会短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
834	堺女子短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
835	大阪音楽大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業の実施は数科目の予定であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
836	大阪学院大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
837	大阪千代田短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
838	関西女子短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
839	近畿大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
840	四條畷学園短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
841	四天王寺大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期開講科目数109、内、面接授業科目数98、面接授業比率89.9%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
842	大阪国際大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講科目の科目特性や授業形態等を考慮に入れるとともに、現下の感染状況や学内施設のキャパシティ等に基づく総合的判断に因る。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
843	東大阪大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
844	藍野大学短期大学部	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
845	大阪健康福祉短期大学	大阪府	③　私立大学	①全面対面で可能									
846	大阪公立大学工業高等専門学校	大阪府	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
847	神戸大学	兵庫県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では令和4年度の授業実施方針で「対面による授業を中心に行うこと」を基本としている。また、第4期中期計画における指標として、デジタル技術等を積極的に活用したハイブリッド型授業科目を精選して10%開講することを目標としているため、ほとんど（8割以上）の授業を対面により実施する予定である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
848	兵庫教育大学	兵庫県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学設置基準により定められた卒業の要件として修得すべき単位数のうち、「多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させることができる」60単位分までの授業を履修規程で指定し、それ以外は原則として面接授業（主として面接授業を含む）によって実施する見込みで回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
849	神戸市外国語大学	兵庫県	②　公立大学	①全面対面で可能									
850	神戸市看護大学	兵庫県	②　公立大学	①全面対面で可能									
851	兵庫県立大学	兵庫県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	講義・実験・実習・演習・ゼミ・フィールドワーク・インターンシップ等それぞれの授業実施方法について、対面もくしくはオンライン別に全学集計して決定	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	本学では、十分な感染防止対策により対面が可能な場合は原則対面（面接）授業を実施しているので、学年ごとに比率の差はほとんどないと考える。
852	芸術文化観光専門職大学	兵庫県	②　公立大学	①全面対面で可能									
853	甲南大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修者150名以下の授業は感染対策のもとで対面実施しており、後期は履修状況からも9割以上が対面実施することを確認している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	原則、対面での授業実施であるため、学年による大きな差はない。
854	甲南女子大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割のデータベースから面接、遠隔授業をそれぞれ抽出、カウントし、比率を算出した。	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	意図して差を設けている訳ではなく、感染症対策を十分に講じるため、履修者が多くなることが想定さる講義科目等を、遠隔授業に設定している。その結果、学年ごとの比率に差が生じている。
855	神戸海星女子学院大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
856	神戸学院大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業数/総授業数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
857	神戸女子大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業割る全授業数	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
858	神戸薬科大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	配当科目を分母とし、対面授業を分子として計算した。なお、9/12より後期が始まっており、実際のその割合で開講している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	差はない。
859	神戸松蔭女子学院大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
860	神戸親和女子大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	42（2022秋学期オンライン授業数）÷432（2022秋学期全授業数）＝0.0972… オンライン授業率9.72%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
861	神戸国際大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全体の開講科目のうち履修者多数の科目についてはオンデマンド開講としたが、その割合が2割以下であったことから上記回答とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
862	兵庫大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
863	神戸常盤大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
864	宝塚医療大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
865	芦屋大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
866	大手前大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
867	関西学院大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
868	甲子園大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
869	神戸女学院大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
870	園田学園女子大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
871	武庫川女子大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	令和4年度後期開講予定の科目について、各学科・学年ごとに授業実施方法別に開講コマ数を集計して算出しました。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期は新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、多人数の講義科目を遠隔授業としています。2年生は授業形態「講義」の科目が多いことで、一部の学科において差が生じています。

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
872	兵庫医科大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度の授業実施方針として、対面授業を80%以上とすることを目指し、原則対面授業としているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
873	姫路獨協大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
874	流通科学大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期授業の対面授業とオンデマンド授業の展開状況から算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
875	神戸芸術工科大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期開講科目324のうち、遠隔授業・混合授業は18科目であり、全体の94.4%となるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
876	関西福祉大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業分の遠隔授業の割合により算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
877	関西国際大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
878	神戸医療未来大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業の開講形態（講義・実習・実技・演習等）と受講者の見込み数によって授業の実施形態（面接で実施するか遠隔で実施するか）を決定	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年によって実技科目や演習科目、実習科目の配当割合が異なることにより、結果として学年ごとに面接授業の比率が異なる。
879	神戸情報大学院大学	兵庫県	③　私立大学	②併用	③半々で対面が可能	ほぼすべての授業を面接とオンラインのハイブリッドにて実施しているため。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
880	関西看護医療大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
881	姫路大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
882	大阪芸術大学短期大学部	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
883	大手前短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
884	神戸女子短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
885	神戸常盤大学短期大学部	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
886	頌栄短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
887	豊岡短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
888	甲子園短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
889	神戸教育短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
890	聖和短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
891	園田学園女子大学短期大学部	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
892	産業技術短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
893	東洋食品工業短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
894	兵庫大学短期大学部	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
895	湊川短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
896	武庫川女子大学短期大学部	兵庫県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	令和4年度後期開講予定の科目について、各学科・学年ごとに授業実施方法別に開講コマ数を集計して算出しました。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	令和4年度後期は新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、多人数の講義科目を遠隔授業としています。授業形態「講義」の科目が多いことで、一部の学科において差が生じています。
897	姫路日ノ本短期大学	兵庫県	③　私立大学	①全面対面で可能									
898	明石工業高等専門学校	兵庫県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
899	神戸市立工業高等専門学校	兵庫県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
900	奈良教育大学	奈良県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	「原則対面」で授業実施レベルを設定しているため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
901	奈良女子大学	奈良県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	学期開始前に調査した教員授業実施意向調査を基に割合を算出したもの。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
902	奈良先端科学技術大学院大学	奈良県	①　国立大学	①全面対面で可能									
903	奈良県立医科大学	奈良県	②　公立大学	①全面対面で可能									
904	奈良県立大学	奈良県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、対面実施だが、コロナ禍による教室定員減により、収容できない履修人数の授業について、遠隔で実施している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
905	帝塚山大学	奈良県	③　私立大学	①全面対面で可能									
906	天理大学	奈良県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	前年度および春学期の実績による各授業科目のクラス受講者数からカウントして算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	学年ごとの差はない。
907	奈良大学	奈良県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教室に収容定員を設け、通常時50%の収容定員で実施する。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
908	奈良学園大学	奈良県	③　私立大学	①全面対面で可能									
909	畿央大学	奈良県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	2022年度後期における面接授業科目数は537科目、うち遠隔授業科目数は23科目。 上記により、9割を超える授業を面接授業で行なっている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	本学においては、資格取得にかかわる学科が多く、高学年になるほどに実技や実習科目が増えるため、面接授業の割合が高くなっている。
910	天理医療大学	奈良県	③　私立大学	②併用	②7割が対面で可能	①大学入学共通テストの座席間隔の基準に基づいて、改めて、全教室の収容人数の適正化を行い、1科目1教室で面接授業の実施が可能な科目を洗い出した。 ②高学年の対面授業の教室等を確保した上で、4学年全体の授業進行を踏まえ、低学年の学生ができるだけ終日大学キャンパスで過ごせるよう、面接実施可能な授業を同一曜日に集めて時間割を策定した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	演習・実験・実習は教育効果を高める必要上、面接授業を基本としてきたため、高学年の面接授業の比率は当初から高かった。一方、低学年の学生は講義科目が中心となることや、大人数での合同授業が多く、3密を避けた状態で全員を収容できる教室がないこと等から、ZOOMによる遠隔授業が大半となり、学生間、学生―教員間の直接の関わる機会が少なく問題となっていた。そこで、前掲8. に記した通り、教室収容人数の適正化、体育館を教室に転用して利用、時間割の調整等を行い、低学年、特に1年生の対面授業の機会を意図的に確保するようにした。
911	奈良芸術短期大学	奈良県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	昨年度及び今年度の前期の実績を基にしている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	差はなし。
912	奈良佐保短期大学	奈良県	③　私立大学	①全面対面で可能									
913	白鳳短期大学	奈良県	③　私立大学	①全面対面で可能									
914	奈良工業高等専門学校	奈良県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
915	和歌山大学	和歌山県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和４年度の授業は、面接授業を中心に実施していますが、遠隔授業で学修効果が見込まれる科目、感染予防の必要性から遠隔授業にする科目については、教育担当理事の許可を得ることになっているため、授業の開講数を把握できており、全授業開講数からこれらの授業を除いて計算しています。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	各学年ごとに差はありません。
916	和歌山県立医科大学	和歌山県	②　公立大学	①全面対面で可能									
917	高野山大学	和歌山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
918	和歌山信愛大学	和歌山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
919	和歌山リハビリテーション専門職大学	和歌山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
920	和歌山信愛女子短期大学	和歌山県	③　私立大学	①全面対面で可能									
921	和歌山工業高等専門学校	和歌山県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									
922	鳥取大学	鳥取県	①　国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則面接授業の期間であるので、オンラインで行うものを見込み、面接授業／全科目数で上記回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
923	公立鳥取環境大学	鳥取県	②　公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全授業約350/内オンライン9	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	
924	鳥取看護大学	鳥取県	③　私立大学	①全面対面で可能									
925	鳥取短期大学	鳥取県	③　私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	陽性者や濃厚接触者に対して、対応可能な科目でのみ遠隔授業を行う予定のため、比率としてはごく低くなる見込みである。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	⑥　該当なし	なし
926	米子工業高等専門学校	鳥取県	④　高等専門学校	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
927	島根大学	島根県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業を行う場合は，学部長等の承認が必要となっており，承認された授業科目が全授業科目数の１割以下であったことから「ほとんどの授業を面接授業で行う予定」とした。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし
928	島根県立大学	島根県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学教員が示している実施形態をもとに算出している。また、教室の収容定員の関係で遠隔とした科目が数科目であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
929	島根県立大学短期大学部	島根県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教室の収容定員の関係で遠隔とした科目が数科目であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
930	松江工業高等専門学校	島根県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
931	岡山大学	岡山県	① 国立大学	①全面対面で可能									
932	岡山県立大学	岡山県	② 公立大学	①全面対面で可能									
933	新見公立大学	岡山県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学においては、基本的に面接授業を実施していて、一部非常勤講師の担当する授業において都合により遠隔授業を実施しています。現在予定されている後期の遠隔授業の実施予定が全体の2割未満であるため、8割以上を面接授業で行う予定としております。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
934	吉備国際大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
935	岡山商科大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
936	岡山理科大学	岡山県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	前期の遠隔授業実施割合（1割未満）に基づき判断。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	
937	くらしき作陽大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
938	ノートルダム清心女子大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
939	川崎医科大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
940	就実大学	岡山県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学後期・通年科目数を分母とし、そのうち全期間をオンデマンドとした科目（37科目）数から算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
941	川崎医療福祉大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
942	山陽学園大学	岡山県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割と授業日程より比率を見込んだ。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
943	倉敷芸術科学大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
944	岡山学院大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
945	中国学園大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
946	環太平洋大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
947	岡山医療専門職大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
948	美作大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
949	倉敷市立短期大学	岡山県	② 公立大学	①全面対面で可能									
950	就実短期大学	岡山県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	短大後期・通年科目数を分母とし、そのうち全期間をオンデマンドとした科目（6科目）数から算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
951	岡山短期大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
952	作陽短期大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
953	中国短期大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
954	美作大学短期大学部	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
955	川崎医療短期大学	岡山県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
956	山陽学園短期大学	岡山県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割と授業日程より比率を見込んだ。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
957	津山工業高等専門学校	岡山県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
958	広島大学	広島県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期の開講科目（6,381科目）のうち，「授業の実施方法」で対面を含む科目（対面のみ，対面・オンラインの併用）が5,686科目あり，全体の89.1%であった。	③半々で対面が可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	教養教育科目と専門教育科目の合計で，1年次生対象の科目における対面授業の実施率を算出すると60.5%になる。教養教育科目については，感染拡大防止や教育効果等の観点から，一部の科目区分（外国語科目，情報・データサイエンス科目など）においてオンラインで実施するものがあり，当該科目区分のクラス数（科目数）が極めて多いことから実施率自体は低くなるが，それ以外の科目は原則として対面で実施する。 授業等の実施方針においても「1年次生対象の科目を優先して対面授業を実施」することとしており，教養教育科目（外国語科目，情報・データサイエンス科目）と留学生対象科目を除くと，1年次生対象の科目における対面授業の実施率は92.9%である。
959	県立広島大学	広島県	② 公立大学	①全面対面で可能									
960	尾道市立大学	広島県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	大学独自の活動制限指針レベル（6段階）を設定し、感染状況に応じて変更・周知しており、現在のレベルでの面接授業と遠隔授業の比率を算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
961	広島市立大学	広島県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	講義室収容定員の約7割超の履修者数が見込まれる講義科目以外の科目（演習・実習・実験・実技科目を含む）は面接授業とすることを基本として、2021年度以前3年間の履修者数データに基づきシミュレーションしました。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
962	福山市立大学	広島県	② 公立大学	②併用	②7割が対面で可能	授業科目数ベースで計算	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
963	叡啓大学	広島県	② 公立大学	①全面対面で可能									
964	エリザベト音楽大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
965	広島経済大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
966	広島工業大学	広島県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学で後期に開講される全科目数及び面接授業科目数並びに遠隔授業の科目数を各学年で抽出しました。 計算式：後期の面接授業÷後期全開講科目数×100 1年次 2年次 3年次 4年次 全体 後期の面接授業数 246 181 208 20 655 後期の遠隔授業数 35 5 22 0 62 後期の開講授業数（合計） 281 186 230 20 717 面接授業の割合 87.5% 97.3% 90.4% 100% 91.4%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
967	広島修道大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
968	広島女学院大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
969	広島国際学院大学	広島県	③ 私立大学	②併用	④3割が対面で可能	卒業研究や卒業制作など、対面での指導が必要な科目は、感染防止対策を講じて対面授業を行うこととしているが、その他の科目は、教育効果が確保できればオンライン授業を行うこととしている。	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	④3割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
970	広島文教大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
971	安田女子大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
972	福山大学	広島県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	約１mの間隔を空けて学生を着席させた場合の各教室の収容可能人数と、履修学生数との兼ね合いから履修学生全員を当該教室に収容可能であれば面接授業とし、超過する場合は遠隔授業とすることを原則としている。ただし、授業科目の特性により、履修学生が多い科目でも複数のグループに分けて面接授業を実施している。それから、実験・実習・実技科目については、学生を2グループ分けるなどして面接授業を実施することを基本としている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
973	比治山大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
974	福山平成大学	広島県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教室の収容定員を「身体的距離１mを確保」できる人数とした結果、ほとんどの授業が面接授業で行うことが可能となる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
975	広島文化学園大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
976	広島国際大学	広島県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講する全授業科目について調査を実施している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	2年次以降は、実習・演習科目を多く配置しているため、対面授業の比率が高い。
977	日本赤十字広島看護大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
978	広島都市学園大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
979	山陽女子短期大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
980	比治山大学短期大学部	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
981	広島文化学園短期大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
982	安田女子短期大学	広島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
983	呉工業高等専門学校	広島県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
984	広島商船高等専門学校	広島県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
985	山口大学	山口県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則，面接授業を実施することとしているため。 また，令和4年度前期の実績も①である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし。
986	下関市立大学	山口県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和4年度後期開講167科目のうち、遠隔授業は27科目(16.1%)である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
987	山口県立大学	山口県	② 公立大学	①全面対面で可能									
988	山陽小野田市立山口東京理科大学	山口県	② 公立大学	①全面対面で可能									
989	周南公立大学	山口県	② 公立大学	①全面対面で可能									
990	梅光学院大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
991	東亜大学	山口県	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	受講数の多い教養系授業を遠隔開催としている。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	受講数の多い教養系授業(主に1・2年生中心)を遠隔開催としている。
992	至誠館大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
993	宇部フロンティア大学	山口県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割表から算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
994	山口学芸大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
995	宇部フロンティア大学短期大学部	山口県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	時間割表から算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
996	下関短期大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
997	山口短期大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
998	山口芸術短期大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
999	岩国短期大学	山口県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1000	徳山工業高等専門学校	山口県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1001	宇部工業高等専門学校	山口県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1002	大島商船高等専門学校	山口県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1003	徳島大学	徳島県	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	座学講義が多いため遠隔授業の割合が高く、学年があがるにつれて実習・実技が多くなり、対面授業の高くなると想定しているため。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
1004	鳴門教育大学	徳島県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和3年度に面接授業と遠隔授業を併用した場合の面接授業の比率を基に算出	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
1005	四国大学	徳島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1006	徳島文理大学	徳島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1007	四国大学短期大学部	徳島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1008	徳島文理大学短期大学部	徳島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1009	徳島工業短期大学	徳島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1010	阿南工業高等専門学校	徳島県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1011	香川大学	香川県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	履修者が大人数になることにより感染対策用の教室定員を超過する科目や感染リスクが高いとされる科目（体育、グループワーク、音楽等）で十分な感染防止対策が取れない場合が少数ながら存在すると考えられるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
1012	香川県立保健医療大学	香川県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての授業を面接授業で実施予定としているが、担当教員の判断により授業時間の中で遠隔授業で行うことも認めている。ただしこれまでの実施状況からほとんどの授業は面接授業で行うと見込まれる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1013	四国学院大学	香川県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1014	高松大学	香川県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1015	香川短期大学	香川県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1016	高松短期大学	香川県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1017	せとうち観光専門職短期大学	香川県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1018	香川高等専門学校	香川県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1019	愛媛大学	愛媛県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	対面授業を基本としているが、遠隔授業形式が効果的であると所属長が判断した場合には、遠隔で授業を実施することができることとしている。遠隔授業を希望する教員からは申請書の提出があるため、遠隔授業の実施件数を把握している。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	本学の共通教育科目の開講方針に基づき、共通教育科目は約4割が遠隔授業となっており、主に共通教育科目を受講する1年生の沿革授業の比率が大きくなっている。
1020	愛媛県立医療技術大学	愛媛県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1021	松山大学	愛媛県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業回数の半分を超えてメディア授業を実施するものを遠隔授業と定義し、遠隔授業（後期・通年開講科目）の数を、後期・通年開講科目の合計数で除して比率を算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
1022	聖カタリナ大学	愛媛県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業を主としており、実際に遠隔授業はほとんど行われていないため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1023	松山東雲女子大学	愛媛県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1024	今治明徳短期大学	愛媛県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1025	聖カタリナ大学短期大学部	愛媛県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業を主としており、実際に遠隔授業はほとんど行われていないため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1026	松山東雲短期大学	愛媛県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1027	松山短期大学	愛媛県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1028	新居浜工業高等専門学校	愛媛県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1029	弓削商船高等専門学校	愛媛県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1030	高知大学	高知県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業により実施することとしている。ただし、教養科目の大人数講義形式の授業では教室収容定員の関係上、やむを得ず遠隔授業により実施する場合がある。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	メディア授業科目や教室が確保できない授業以外は、学年に関係なく、原則面接授業により実施することとしている。
1031	高知県立大学	高知県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1032	高知工科大学	高知県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1033	高知リハビリテーション専門職大学	高知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1034	高知学園大学	高知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1035	高知学園短期大学	高知県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1036	高知工業高等専門学校	高知県	④ 高等専門学校	②併用	②7割が対面で可能	令和3年度ベースからの推定。正確には，全教員に授業形態（対面，遠隔，両方の併用等）調査を行う予定。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	低学年(1,2年)では自分で勉強時間，方法をうまくコントロールできないので，対面授業の方が授業効果が期待されるため，対面授業の実施比率が高くなる傾向がある。一方，高学年（3年生以上）では専門科目が多くなり，自主的に勉強する意識が高くなっているので，遠隔授業での授業効果が期待されるため，遠隔授業の実施比率が高くなる傾向がある。
1037	九州工業大学	福岡県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では教務情報システム授業実施形態等を登録し遠隔授業を管理している。当該システムから後期の授業総数と遠隔授業の数を確認して算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
1038	福岡教育大学	福岡県	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	令和3年度後期の授業開講状況を参考に算出した。全て遠隔授業43科目(6%)、遠隔と面接（ハイブリッド）215科目(32%)、全て面接授業416科目(62%) ※ハイブリッド授業の半分を面接授業にカウントした。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	1年生や2年生は必修科目が多く、感染対策を講じた教室収容数では収まらない受講者の多いクラスがあるため。また、実技や実習の増える高学年ほど、面接授業の機会が多くなっているため。

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
1039	九州大学	福岡県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	令和４年度の授業については、新型コロナウイルス感染症をはじめとした様々な感染症への対策に十分な配慮を行うことを前提に、原則として対面で授業を実施することとしている。 ただし、基礎疾患等により通学が困難な学生等への配慮も継続していく必要があることなどから、一部、遠隔での授業も実施するが、ほとんどの授業は対面で行う予定である。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	ほとんどを対面で行う予定のため、特に、学年ごとの比率に差はない。
1040	北九州市立大学	福岡県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業コマ数(1,135)÷全開講コマ数(1,176)×100＝96.513(96.5%)	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし
1041	九州歯科大学	福岡県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	現下の感染状況や学内施設のキャパシティ等から算出した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
1042	福岡女子大学	福岡県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、対面授業を実施するが、教室定員や教育効果の観点より一部遠隔授業の実施を予定している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1043	福岡県立大学	福岡県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	現状、確定している全授業数(コマ数)に対する、確定している面接授業・遠隔授業のコマ数の割合	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1044	九州共立大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1045	九州女子大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1046	九州国際大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1047	福岡歯科大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1048	九州産業大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1049	久留米大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1050	西南学院大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	現在、本学では受講者数が300名以上の授業を遠隔授業にて実施している。ゆえに開講しているすべての授業の内、受講者数が300名以上の授業の比率を計算している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし
1051	第一薬科大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1052	中村学園大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業毎の実施状況や教室の配当により集計。	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	1年次のみ②を選択しているが、78.4%の実施率のため他学年と殆ど差が無い。実験実習科目が上位学年と比較すると若干少ないことが原因である。
1053	西日本工業大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1054	福岡大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1055	福岡工業大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	分子：面接授業　770　分母：総授業数　773　＝　99.6%	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1056	日本経済大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	下記条件に基づき科目を振り分け、比率を決定しております。 原則対面の授業＝対面でなければ難しい授業 ・語学、実習を伴う授業(情報リテラシーやダンス、スポーツ等) ・ゼミ：対面の方が学習効果が高いと思われるため。 原則オンラインの授業 ・履修者数が必然的に多い教養科目 ・その他、70名を超える授業	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	1ー3年生では比率の差があまりない。4年生は専門ゼミ以外に履修が少ない学生が多く、対面比率が高くなっている。
1057	久留米工業大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1058	産業医科大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1059	筑紫女学園大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	3学部1研究科における開講科目のうち、面接授業と遠隔授業の比率を計算した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	共通科目の一部の授業科目を遠隔授業と設定しているが、その遠隔授業の科目は、1，2年生生の受講生が多いい。
1060	福岡女学院大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1061	西南女学院大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1062	九州情報大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1063	九州栄養福祉大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学はキャンパスが2ヶ所あり、一方では全面的に対面授業を、もう一方では一部の授業をオンラインで行っている。オンラインを行っているキャンパスでの開講科目数のうちオンラインでの開講科目数の比率を計算したうえで、2キャンパス分を按分した。なお、問9以降はオンラインを実施しているキャンパスの概況である。	①ほとんど対面で可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	保有PC台数に限りがあり、また接触を避ける意味からもオンライン授業は基本的に自宅での受講を推奨している。1日のうちに面接授業とオンライン授業を混在させると、登下校の時間差が生じ、受講できない科目が生じる。これに伴い、時間割との兼ね合いで学年ごとに開講科目数に差が生じている。
1064	日本赤十字九州国際看護大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1065	聖マリア学院大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1066	福岡女学院看護大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1067	保健医療経営大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔は1授業のみ	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1068	純真学園大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1069	福岡看護大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1070	福岡国際医療福祉大学	福岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1071	令和健康科学大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1072	折尾愛真短期大学	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	面接授業の科目数÷(面接授業の科目数+遠隔授業の科目数)	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1073	九州女子短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1074	西南女学院大学短期大学部	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1075	東筑紫短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1076	福岡女子短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1077	近畿大学九州短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1078	久留米信愛短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1079	香蘭女子短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1080	純真短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1081	精華女子短期大学	福岡県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1082	中村学園大学短期大学部	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業毎の実施状況や教室の配当により集計。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	該当なし。
1083	西日本短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1084	福岡工業大学短期大学部	福岡県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	特になし	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	特になし
1085	福岡女学院大学短期大学部	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1086	九州産業大学造形短期大学部	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1087	九州大谷短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1088	福岡こども短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1089	福岡医療短期大学	福岡県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1090	久留米工業高等専門学校	福岡県	④ 高等専門学校	②併用	①ほとんど対面で可能	原則、面接授業を行うが、学級閉鎖時などは遠隔授業を実施する可能性があるため、8割以上として回答している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	
1091	有明工業高等専門学校	福岡県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1092	北九州工業高等専門学校	福岡県	④ 高等専門学校	②併用	①ほとんど対面で可能	原則として面接授業を行うが、新型コロナ感染症の濃厚接触者の場合など、登校は出来ないが学生本人の体調に問題がない場合に限り、当該学生へ対して遠隔授業を実施する。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	学年ごとでの面接授業の比率に差はない。

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
1093	佐賀大学	佐賀県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	全ての授業科目を分母とし、授業科目の中で対面の活動が行われている科目を面接授業とし、分子としている。面接授業には、面接授業の内容の同時中継授業や、授業回毎に面接と収録によるオンデマンド配信を組み合わせる授業、遠隔と学生を少人数グループに分けた上での交代制での面接授業を併用する授業などが含まれる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	該当なし。
1094	西九州大学	佐賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1095	佐賀女子短期大学	佐賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1096	西九州大学短期大学部	佐賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1097	九州龍谷短期大学	佐賀県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1098	長崎大学	長崎県	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	「ニューノーマル」に向けた教育の充実を念頭において，デジタル技術やオンラインを効果的に活用した授業実施による教育の質向上を検討した結果，３割程度は遠隔授業を取り入れることが理想的と判断したもの。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	
1099	長崎県立大学	長崎県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	「面接授業を基本とし、設定人数の範囲内で教室に収容できない場合など感染リスクの高くなる科目を遠隔授業とする」という方針であり、これに該当する遠隔授業が2割以下であるため。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1100	長崎総合科学大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1101	活水女子大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1102	長崎純心大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1103	長崎国際大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1104	長崎外国語大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1105	鎮西学院大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1106	長崎女子短期大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1107	長崎短期大学	長崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1108	佐世保工業高等専門学校	長崎県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1109	熊本大学	熊本県	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	本学の授業の実施方針については、徹底した感染防止対策を講じつつ、原則として対面による授業を実施するものとする。ただし、対面授業の一部として同時性又は即時性を持つ双方向性（対話性）を有し、対面授業に相当する教育効果を有すると認められる科目については、遠隔授業を実施するものとする。また、授業の実施に当たっては、各学部等における教室の規模、受講者数、施設・設備の条件、授業の内容・手法等の実情に合わせて検討することとなっており、各学部等から、聞き取り調査を行いその結果に基づき回答を作成した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	なし
1110	熊本県立大学	熊本県	② 公立大学	②併用	③半々で対面が可能	教員アンケートの結果に基づく推計 すべて対面で行われる授業が約半数であり、約2割が対面と遠隔の併用であるため、コマ数ベースでは6割程度が対面授業であると考えている。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1111	崇城大学	熊本県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各学科において調査を行い、時間割に授業形態を明示しているため、それを基に計算した。なお、科目数で計算しているため、時間数で計算すると、面接授業の割合は増えると思われる。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	実技や実習が多い学科学年においては、面接授業の割合が高くなっている。
1112	熊本学園大学	熊本県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	９月授業開始時点で遠隔にて実施予定の授業数を全授業数で割って計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1113	尚絅大学	熊本県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1114	九州ルーテル学院大学	熊本県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	教室の収容定員を三密にならないよう設定し、その定員内で実施できる面接授業の実施人数を70名として、時間割を作成している。その後期の時間割より、全体の科目数と遠隔授業の科目数から算出している。 遠隔授業数÷全体（後期）の科目数で算出。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1115	九州看護福祉大学	熊本県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1116	平成音楽大学	熊本県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1117	熊本保健科学大学	熊本県	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	全体の講義数から遠隔授業（見込み）の比率を計算	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1118	尚絅大学短期大学部	熊本県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1119	中九州短期大学	熊本県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1120	熊本高等専門学校	熊本県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1121	大分大学	大分県	① 国立大学	①全面対面で可能									
1122	大分県立看護科学大学	大分県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	現時点での時間割により確認	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1123	日本文理大学	大分県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	開講直前の段階において、授業の実施方法について教員にアンケートを行い、その調査データにて算出し、回答している。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1124	別府大学	大分県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1125	立命館アジア太平洋大学	大分県	③ 私立大学	②併用	②7割が対面で可能	県境を跨ぐ感染リスクの低減、年度途中の変更による教員負担の移動負担軽減等を考慮し、大分県内在住の兼任教員については対面（・ハイブリッド）型の授業形態、それ以外の教員についてはオンライン型の授業形態を原則とし例外の取り扱いについては教学部長が決定するとした。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	
1126	大分県立芸術文化短期大学	大分県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	授業実施方法を集計し計算	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1127	大分短期大学	大分県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1128	東九州短期大学	大分県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1129	別府溝部学園短期大学	大分県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1130	別府大学短期大学部	大分県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1131	大分工業高等専門学校	大分県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1132	宮崎大学	宮崎県	① 国立大学	①全面対面で可能									
1133	宮崎公立大学	宮崎県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	後期に開講予定である科目数（105科目）を分母とし、そのうち、対面で行う方針となった科目数（97科目）を分子として計算し、回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1134	宮崎県立看護大学	宮崎県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1135	南九州大学	宮崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1136	宮崎産業経営大学	宮崎県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	過去の実績ベース見込み	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	特になし
1137	宮崎国際大学	宮崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1138	九州保健福祉大学	宮崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1139	南九州短期大学	宮崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1140	宮崎学園短期大学	宮崎県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1141	都城工業高等専門学校	宮崎県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									
1142	鹿児島大学	鹿児島県	① 国立大学	②併用	②7割が対面で可能	・令和3年度後期又は令和4年度前期の実施状況等を参考に計算した。 ・令和4年度後期の実施状況等を調査した。	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	・1年生の授業の大半は共通科目で受講者が多く、密集及び密接を避けるための　収容人数が多い講義室を確保することが困難なため、遠隔授業の機会が多い。 ・4年生の授業は、受講者が少人数となる科目や実験科目が中心となり、面接授業の機会が多い。
1143	鹿屋体育大学	鹿児島県	① 国立大学	①全面対面で可能									
1144	鹿児島国際大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1145	第一工科大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1146	志學館大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1147	鹿児島純心女子大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1148	鹿児島県立短期大学	鹿児島県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1149	第一幼児教育短期大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1150	鹿児島純心女子短期大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1151	鹿児島女子短期大学	鹿児島県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1152	鹿児島工業高等専門学校	鹿児島県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									

No.	学校名	所在地	設置種	授業状況	授業の割合	割合の計算方法	学年別の割合 １年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	学年によって割合に差がある場合の理由
1153	琉球大学	沖縄県	① 国立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	本学では、面接授業と遠隔授業の比率の見込みを「シラバス登録数（開講科目）に占める遠隔授業申請数（届出数）の割合」で算出している。令和4年度後学期の各授業科目の実施方法は、感染拡大防止の措置を講じた上で対面の実施を基本としており、現時点の申請数の割合から回答を決定した。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	
1154	名桜大学	沖縄県	② 公立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	特に計算方法はありません。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1155	沖縄県立芸術大学	沖縄県	② 公立大学	②併用	③半々で対面が可能	面接授業を実施する際は、教授会等の議を経て、所属長の了承を得ることになっている。その件数が増加傾向にある。	③半々で対面が可能	③半々で対面が可能	②7割が対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	実技や実習が増える高学年ほど、面接授業の機会が多くなる。
1156	沖縄県立看護大学	沖縄県	② 公立大学	①全面対面で可能									
1157	沖縄科学技術大学院大学	沖縄県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	各教授の意思により決定	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1158	沖縄国際大学	沖縄県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1159	沖縄大学	沖縄県	③ 私立大学	②併用	①ほとんど対面で可能	遠隔授業の実施については、申請方式にしており、それで確認を行っている。	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	①ほとんど対面で可能	⑥ 該当なし	⑥ 該当なし	
1160	沖縄キリスト教学院大学	沖縄県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1161	沖縄キリスト教短期大学	沖縄県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1162	沖縄女子短期大学	沖縄県	③ 私立大学	①全面対面で可能									
1163	沖縄工業高等専門学校	沖縄県	④ 高等専門学校	①全面対面で可能									

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
1	北海道大学						
2	北海道教育大学			②大多数が理解	各学期ごとに全学生に授業方針を通知し、通知後も特に学生から質問や要望などがでておらず、 授業開始後も混乱なく授業が行われていることから、おおむね学生の理解を得ていると判断した。 また、シラバスにおいて授業形態等を示し、受講の際には必ずシラバスを参照するよう指導している。	一部のキャンパスでは、多くの学生から対面授業実施の要望がある一方で、新型コロナウイルス感染症罹患への懸念から、遠隔授業を希望する学生も少なからずいたキャンパスがあり、大多数の学生が本学の方針に納得しているとまでは判断できない状況も一部であった。	基本的には多くの学生の理解や納得を得られていることから、 これまで通り文書等による周知を行う。
3	室蘭工業大学	特になし（単科大学のため該当しない）	該当なし	②大多数が理解	大学ホームページ等により授業形態について周知しているが、特に不満や意見等は寄せられていない。	特になし	特になし
4	小樽商科大学	該当ありません。（本学は、単科大学であり、キャンパスは複数ございません）	該当ありません。（本学は、単科大学であり、キャンパスは複数ございません）	②大多数が理解	学生団体が独自に実施したアンケートでは、通学時間の削減やアルバイト時間確保等の理由から、遠隔授業の実施を望む意見も挙げられたが、2022年8月に実施した前期授業改善アンケート（面接授業が7割）では、「授業実施方法は適切だったか」について、「そう思う」「とてもそう思う」と回答した学生が8割を超えており、「科目を深く理解できたか」についても、「そう思う」「とてもそう思う」と回答した学生が8割を超える結果が得られたため。	該当ありません。	遠隔授業を受講するための自習室を拡大してほしい旨の意見があるため、図書館やパソコンを設置している講義室での受講可能スペースや座席数を増加します。
5	帯広畜産大学						
6	北見工業大学						
7	旭川医科大学						
8	札幌医科大学						
9	公立はこだて未来大学			②大多数が理解	令和4年度後期の授業実施の方針について全学生へ周知したが，この方針について学生から異議等の意見が出ていないため。		オンラインの長所を適宜取り入れつつ，対面授業を基本とし学習効果を高められるようにすること。
10	釧路公立大学						
11	名寄市立大学			②大多数が理解	教室の収容人数に限りがあることや地域の感染状況を踏まえた対応になっていることは学生も理解していると考えられるため。		授業の実施方法の変更の際は、速やかな、また、丁寧な周知を行っていく。
12	札幌市立大学			②大多数が理解	ガイダンス等による大学の方針や時間割を開示後に、学生からの意見、問い合わせがない。		必要に応じて学生に対して授業形態等についての情報提供を適切に行う。
13	公立千歳科学技術大学	回答なし	回答なし	②大多数が理解	授業評価アンケートなどで、コロナ禍におけるオンライン授業についての質問項目を設けており、その回答内容からも大多数の学生から理解が得られていると考えている。	一部の範囲で異なる状況とはなっていない。	特になし
14	札幌大学	なし	なし	④把握していない	新型コロナウイルスの感染状況や自治体、国の方針等を踏まえながら感染対策を講じ、面接授業を重視しているため、学生に対し、アンケート調査等を実施していない。	なし	ホームページやガイダンス等で大学の方針について、丁寧な説明に努める。
15	札幌学院大学			①ほぼ全員理解	現在の授業形態について、学生からは特に反対意見が出されていないため。		特になし
16	函館大学						
17	藤女子大学			②大多数が理解	ほとんどの授業で面接授業を行っており、学生から不満は寄せられていないため。また、面接授業に参加できない事情を有する学生にも、個別配慮を行っているため。		感染対策に努めたうえでできる限り面接授業を行うとともに、面接授業に参加できない事情を有する学生への個別配慮を今後も継続する予定。
18	北星学園大学						
19	北海学園大学			①ほぼ全員理解	学期開始時，教室調整後，成績評価期間前，感染状況に変化があった時をはじめ，授業形態について周知が必要な時は必ずポータルサイトで「連絡※対策本部」を配信し，その都度，HPの「新型コロナウイルス対応」に掲載している。また，不明点がある学生には，学部事務室と対策本部窓口がメールでの問い合わせに答える体制をとっている。		3-2に記載したとおり，学生に対しては学期を通じて何度も情報発信をしており，問い合わせ窓口を設置するとともに新年度には「学生による学生のためのサポートシステム」（LINEによる相談受付など）も設置しているが，全面的に対面授業となった時に備え，学生が抱えている問題に応じて迅速な対応を行える体制整備を行っていく予定である。
20	北海道科学大学			①ほぼ全員理解	危機管理委員会を設置し、授業実施における方針を速やかに学生へ周知している		今後も社会情勢に鑑みながら、必要に応じて本学の教育体制について学長よりメッセージを発信する予定。学生や保護者から何らかの要望や問い合わせがあった際には，学科教員と連携し理解・納得していただくまで，丁寧に説明することを心掛けている。
21	酪農学園大学			①ほぼ全員理解	丁寧な情報提供に努めている。大学の危機管理ステージ表を公開し、ステージレベルに基づいた授業対応を行うこととしており、その情報を大学ホームページ、学生向けサイトにて常に発信し周知している。		引き続き情報配信、周知に努める。
22	旭川大学						
23	北海道医療大学			①ほぼ全員理解	ガイダンス等で説明を行っているため。		今後もガイダンス等での丁寧な説明・周知に努める。
24	北海商科大学						
25	星槎道都大学						
26	北海道情報大学						
27	札幌国際大学			②大多数が理解	遠隔授業を希望する学生については、まず希望届を提出させて許可するかの審議を行っているが、届出件数は数件しかなかったため。		社会情勢、感染状況によって学内の危機管理レベルを公表している。 体調不良の学生については、授業開始前にFormで連絡することで公欠又は補講対応をしており、無理に大学に来ることがないように配慮を継続している。
28	北洋大学						
29	日本赤十字北海道看護大学						
30	北海道文教大学						
31	天使大学	該当なし	該当なし	④把握していない	大学の方針として実施しているため。	該当なし	未定
32	育英館大学						
33	札幌大谷大学			②大多数が理解	すべての学生に面談を実施しており要望等を確認するように取り組んでいます。		今後も学生面談を実施予定です。
34	札幌保健医療大学						
35	日本医療大学						
36	北海道千歳リハビリテーション大学						
37	北翔大学			②大多数が理解	コロナ禍における行動指針を策定し、HPで公表しており、行動指針のレベルに変更が生じる場合は、学内ポータルにより都度説明しているため。		オリエンテーション時の説明及びホームページやポータルサイトによる周知など
38	旭川大学短期大学部						
39	帯広大谷短期大学						
40	釧路短期大学						
41	光塩学園女子短期大学	なし		①ほぼ全員理解	オリエンテーションで周知。時間割に明記。		オリエンテーションで丁寧な説明を行い、理解を得ているため今後も同様に行う。
42	札幌大谷大学短期大学部						
43	函館大谷短期大学						
44	函館短期大学						
45	北星学園大学短期大学部						
46	北翔大学短期大学部						
47	拓殖大学北海道短期大学						
48	北海道武蔵女子短期大学			①ほぼ全員理解	後期開始前に、履修登録に関する教務事項のガイダンスを繰り返し視聴できる動画で配信した。例年、ゼミナールにおいて教員がゼミ所属学生に履修指導・支援を行っている。		従来の取り組みのほかに、ICTの活用に取り組む予定。
49	札幌大学女子短期大学部						
50	國學院大學北海道短期大学部						
51	函館工業高等専門学校						
52	苫小牧工業高等専門学校						
53	釧路工業高等専門学校						
54	旭川工業高等専門学校						
55	札幌国際大学短期大学部						
56	弘前大学						
57	青森公立大学						
58	青森県立保健大学						
59	青森大学						
60	柴田学園大学						
61	弘前学院大学						
62	八戸工業大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
63	八戸学院大学						
64	青森中央学院大学						
65	弘前医療福祉大学						
66	青森明の星短期大学						
67	柴田学園大学短期大学部						
68	青森中央短期大学						
69	八戸学院大学短期大学部						
70	弘前医療福祉大学短期大学部						
71	八戸工業高等専門学校						
72	岩手大学						
73	岩手県立大学						
74	岩手医科大学						
75	富士大学						
76	盛岡大学						
77	岩手保健医療大学			①ほぼ全員理解	遠隔授業を実施する理由、必要性について学生に十分納得出来るよう説明、周知しており、この方針を令和2年度から示している。		引き続き、学生及び保証人に本学の取組を説明。不安等がある場合は個別に対応することを改めて周知予定。
78	岩手県立大学盛岡短期大学部						
79	岩手県立大学宮古短期大学部						
80	修紅短期大学						
81	盛岡大学短期大学部						
82	一関工業高等専門学校						
83	東北大学			①ほぼ全員理解	本学webサイトに「ニューノーマルに対応した新しい授業形態について」「令和4(2022)年度の授業実施について」を掲載し、各授業科目で学修する内容・特性に合わせ、キャンパスで行う対面授業とオンライン授業を効果的に併用した授業を実施していくことを周知している。また、学生モニターとの意見交換において、学生の理解度を確認している。		ガイダンスやシラバスを通じて周知を行う。
84	宮城教育大学						
85	宮城大学						
86	仙台大学			①ほぼ全員理解	本学では、全学生にiPadを貸与し遠隔授業を行っている。4年生に対し卒業時にアンケート調査を行っているが、①「大学からiPadの貸与を受けて良かったと思いますか」という設問項目については、85%以上の学生が好意的な回答であった。また、②「本学のオンライン授業の内容は分かりやすかったですか」という設問項目については80%以上の学生が好意的な回答であったことから、学生からの理解・納得感は得られていると感じている。		遠隔授業では、対面授業と同等の教育の質を確保したうえで実施し、学生への丁寧な説明を通してこれまで以上に学生の理解・納得感が得られるよう取り組んでいく予定である。
87	東北学院大学	履修者300名を超える授業においては、感染防止の観点から遠隔授業を実施している。そうした授業の多い、経済学部等においては、対面授業の比率の小さい学生が存在することが予想されている。	履修者が300名を超えるような授業の場合には複数クラスに分割する等の手立てを講ずるよう学部に申し入れをしている。	③大多数とは言えない	学生アンケートの結果でも、面接授業希望と遠隔授業希望とが半々であり、面接授業を拡大した際には、反対の声が多く届けられた。	学部、学年による顕著な差は把握していない。	通学制と通信制の違い等について、学生にも情報提供している。今後、本来的な大学生活のあり方について考える機会をさらに提供したい。
88	東北工業大学			①ほぼ全員理解	今年度の授業運営方針については、大学Webサイトやポータルサイトを通じて早い段階から周知しており、それに対して特段の異議等は無かったため。		引き続き、丁寧な説明に努めていく。
89	東北福祉大学						
90	東北医科薬科大学						
91	東北生活文化大学						
92	宮城学院女子大学						
93	石巻専修大学						
94	東北文化学園大学						
95	尚絅学院大学			④把握していない	学生への公表については、HPおよびポータルサイトにおいて公表しており特に反対もないが、学生の理解・納得の状況について、充分に把握しているわけではない。		後期オリエンテーション及び各授業担当者から授業開始前に丁寧な説明を行う。
96	宮城誠真短期大学						
97	聖和学園短期大学						
98	東北生活文化大学短期大学部						
99	仙台青葉学院短期大学	該当なし。	該当なし。	②大多数が理解	授業改善アンケート（授業評価）で確認。	該当なし。	学期初めに丁寧に説明する。
100	仙台赤門短期大学						
101	仙台高等専門学校			②大多数が理解	アンケート結果等により把握		教員からの説明を随時行っていく。
102	仙台白百合女子大学						
103	秋田大学	該当しない	該当しない	②大多数が理解	授業に関する方針等について，学生ポータルサイトへの掲載により全学生向けに周知徹底しており， その際に授業等について何かあれば所属の学務担当へ連絡するよう周知しているが，授業の形態等 への意見は特段なかったことから，大多数の学生は理解・納得していると認識している。	該当しない	特記しない
104	秋田県立大学						
105	国際教養大学						
106	秋田公立美術大学	なし	なし	④把握していない	ポータル等で何度も連絡しているので「理解」はしていると思うが、「納得」しているかどうかの確認はしていない。	なし	・定期的な連絡 ・アンケート実施（授業アンケート、満足度アンケート等）
107	ノースアジア大学						
108	秋田看護福祉大学						
109	日本赤十字秋田看護大学						
110	秋田栄養短期大学						
111	聖園学園短期大学						
112	聖霊女子短期大学						
113	日本赤十字秋田短期大学						
114	秋田工業高等専門学校						
115	山形大学						
116	山形県立保健医療大学						
117	山形県立米沢栄養大学						
118	東北芸術工科大学			①ほぼ全員理解	2020年度後期以降、同様の方針で実施している。また、遠隔授業での理解度や授業評価はコロナ禍前より高い。		
119	東北公益文科大学						
120	東北文教大学						
121	山形県立米沢女子短期大学						
122	羽陽学園短期大学						
123	東北文教大学短期大学部						
124	鶴岡工業高等専門学校						
125	福島大学	・教室収容数を超える大人数講義科目を多く開講する学類は相対的に遠隔授業比率が高い傾向にある。 ・演習科目については全学的に演習教室を確保して講義科目に優先して面接授業を実施する。 ・基本的には面接授業で実施する方針であり、遠隔授業科目は全科目の４%程度となっていることから、令和4年度後期の授業運営に大きな問題はないと考えている。	・基本的には面接授業で実施する方針であり、遠隔授業科目は全科目の４%程度となっていることから、令和4年度後期の授業運営に大きな問題はないと考えている。	②大多数が理解	・令和２年度前期においては全ての授業科目が遠隔開講となったことから、令和2年７月に遠隔授業に関する学生アンケート調査を行い、遠隔授業の受講に係る学生の満足度や受講上の要望などを把握した。（遠隔授業に総合的に【満足・やや満足】の回答率―同時双方向67.4%、オンデマンド54.3%） ・一方で遠隔授業の課題として、課題・宿題量の多さや意見交換手段の改善等が挙げられた。遠隔授業の全学実施は本学初の試みであり、令和2年10月の全学FD研究会において全学共通テーマとして教員相互に意見交換を行ったところである。 ・休学者数・退学者数は例年と変わらず、今のところコロナ禍による増加の兆候は見られない。 ・本学では全学的な新型コロナウイルス感染対策を講じるため「危機対策本部」を設置し、情報交換している。同会議では昨年度の授業運営・課外活動の諸注意事項を整理し、学生向けに「学生生活ガイドライン2022」を編集し、令和４年度の新入生ガイダンスで説明したほか、全学生に周知を徹底している。 ・これらを活用して学生には感染防止対策を周知徹底するとともに、令和2年度の学生アンケート回答やFD研究会の意見交換等を踏まえて、令和４年度の授業運営を進めている。	・学生への注意喚起や情報提供等は全学で統一しており、特定の学類や学年に理解・納得度合が異なるような状況は生じていない。	・毎年、学生団体代表と教育・学生担当副学長との懇談会を開催し、意見交換を行っている。今年度も開催する予定であり、学生側の意見や要望などを直接聞く機会を設けることとしている。
126	福島県立医科大学						
127	会津大学						
128	郡山女子大学			④把握していない	学生の理解・納得の状況について把握していないが、別途実施している学生生活アンケート等で、不満や苦情は確認されない。		監督官庁や行政からの情報を基に説明をする。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
129	奥羽大学						
130	医療創生大学			①ほぼ全員理解	2020年7月以降、対面授業を主として実施しているため。		遠隔授業を用いる場合は、シラバスに明記することとしている。
131	東日本国際大学						
132	福島学院大学						
133	会津大学短期大学部						
134	郡山女子大学短期大学部			④把握していない	理解・納得の状況について把握していないが、別途実施している学生生活アンケート等に不満や苦情は確認されない。		監督官庁や行政からの指示・情報に基づき対応する。
135	桜の聖母短期大学						
136	いわき短期大学						
137	福島学院大学短期大学部						
138	福島工業高等専門学校						
139	茨城大学		特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	②大多数が理解	授業アンケート設問に「あなたは遠隔授業において十分な学修ができましたか？」を設けており、科目によって 差はあるが80%程度が「そう思う」「概ねそう思う」の肯定的な回答をしている。また、設問「この授業に全 体として満足しましたか？」では80%強～90%弱が「十分に満足」「概ね満足」と回答している。		引き続き授業アンケート等の実施・分析、学長や学部長等と学生との懇談会等を実施する。
140	筑波大学			②大多数が理解	大学ホームページやweb掲示板において学生に向けて定期的に授業の実施方針を周知しており、大多数の学生は情報を得ていると思われるが、これまで大きな不満は寄せられていないため。	特になし	状況に変更等あれば、こまめに情報を発信する。
141	筑波技術大学						
142	茨城県立医療大学						
143	茨城キリスト教大学						
144	常磐大学	看護学部の桜の郷キャンパスにおいては、対面による実習が中心となるため、遠隔授業の比率は低い。		②大多数が理解	2021（令和3）年度に実施した「授業アンケート」（全学生対象）において、授業に対する総合的な満足度について質問したところ、「非常にそう思う（非常に満足している）」または「ある程度そう思う（ある程度満足している）」と回答した学生の割合は、回答者全体の93.3%であったことから、大多数の学生が授業の形態等について理解・納得しているものと認識している。		遠隔授業を実施する理由や必要性等について、学生が十分に納得できるよう、丁寧な説明・情報提供に努める。また、学生の要望や意見を取り入れながら、学内における遠隔授業の留意点や工夫すべき事項について整理し、教員等に対して周知を行う。
145	つくば国際大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	今年度から原則面接授業としているため	特になし	特になし
146	筑波学院大学						
147	日本ウェルネススポーツ大学			①ほぼ全員理解	年度開始時のオリエンテーションにて説明済みであり、前期期間も同様に開講してきたため		現在、インターネット利用環境の調査を改めて行っており、回答結果を踏まえて今後の対応方法を再検討する
148	アール医療専門職大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	前期授業アンケートの集計結果	該当なし	オリエンテーション及び学生面談の充実
149	茨城女子短期大学						
150	つくば国際短期大学						
151	常磐短期大学			②大多数が理解	2021（令和3）年度に実施した「授業アンケート」（全学生対象）において、（自分にとっての）授業の意義について質問したところ、「強くそう思う（非常に意義があった）」または「ややそう思う（ある程度意義があった）」と回答した学生の割合は、回答者全体の82.9%であったことから、大多数の学生が授業の形態等について理解・納得しているものと認識している。		遠隔授業を実施する理由や必要性等について、学生が十分に納得できるよう、丁寧な説明・情報提供に努める。また、学生の要望や意見を取り入れながら、学内における遠隔授業の留意点や工夫すべき事項について整理し、教員等に対して周知を行う。
152	茨城工業高等専門学校						
153	宇都宮大学						
154	足利大学						
155	白鴎大学						
156	作新学院大学			②大多数が理解	学校の方針（周知事項）に対しての質問状況から、理解・納得していると受け止めている。	特になし。	履修にあたっての重要な事項については、継続的に学生へ周知を図っている。
157	国際医療福祉大学						
158	宇都宮共和大学						
159	文星芸術大学						
160	自治医科大学			②大多数が理解	回答なし		回答なし
161	獨協医科大学						
162	佐野日本大学短期大学						
163	宇都宮短期大学						
164	國學院大學栃木短期大学						
165	作新学院大学女子短期大学部			①ほぼ全員理解	学校の方針（周知事項）に対しての質問状況から、理解・納得していると受け止めている。	特になし。	質問があった際、随時対応する。
166	足利短期大学			①ほぼ全員理解	ガイダンスにて説明		ガイダンスにて説明
167	宇都宮文星短期大学						
168	小山工業高等専門学校						
169	群馬大学						
170	高崎経済大学						
171	前橋工科大学						
172	群馬県立女子大学						
173	群馬県立県民健康科学大学						
174	育英大学						
175	桐生大学						
176	群馬パース大学						
177	群馬医療福祉大学						
178	高崎健康福祉大学						
179	高崎商科大学	異なる状況はない	なし	②大多数が理解	学修満足度のおけるアンケート調査において、「満足している」、「どちらかといえば満足している」に75%の学生が回答している為。	感染対策を行いながら、可能な限り対面による授業や活動を行えるような方針としているから。	感染状況に配慮しつつ、コロナ前の学修環境の確保を目指す。
180	上武大学	伊勢崎キャンパスの在籍者数が、高崎キャンパスより多いため。	面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	①ほぼ全員理解	令和4年度前期も同様の運用だったが対面、遠隔、共に大きなトラブルも無かった。	一部の範囲で異なる状況になっていない。	ほぼ全ての学生が理解・納得しているので、特に取り組む予定の事項はない。
181	関東学園大学						
182	共愛学園前橋国際大学			①ほぼ全員理解	大学の危機対応レベルに沿って対応方針が一貫しており、危機レベルに合わせて学生にメールやwebで周知している		学生メールやwebで再周知する
183	東京福祉大学短期大学部			①ほぼ全員理解	授業は対面で実施しているが遠隔も併用し、学生が選択できるようにしているため。		状況に変化があれば速やかに伝達するよう努める。
184	群馬医療福祉大学短期大学部						
185	高崎商科大学短期大学部	面接授業の比率が少なくなっている状況にはない	面接授業の比率が少なくなっている状況にない	②大多数が理解	学修満足度調査において、「満足している」、「どちらかといえば満足している」を回答している学生が75%となっている為。	一部の範囲で異なる状況となっている状況はない	感染状況を考慮しながら、コロナ前の学生生活を行えるよう環境を整えていく方針である
186	新島学園短期大学						
187	桐生大学短期大学部						
188	共愛学園前橋国際大学短期大学部						
189	育英短期大学						
190	群馬工業高等専門学校						
191	埼玉大学			①ほぼ全員理解	令和4年度は原則対面授業を実施することとしているため、ほぼすべての学生が授業の形態等について納得・理解していると判断する。		該当なし
192	埼玉県立大学			①ほぼ全員理解	授業方針について、学生への通知（メール、ホームページ）で広く周知しており、過去に行った授業評価アンケートにおいても授業の実施形態について一定の評価を得ている。		引き続き、ホームページやメールでの周知を行う。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
193	日本医療科学大学			①ほぼ全員理解	授業等で、教員から学生に対して説明を行っている		特になし
194	日本薬科大学	2個学科に多少の差異が存在する。 （本学は1個学部、2個学科であり、このなかで1個学科は1個キャンパスのため全て面接授業である。しかしも1個学科は2個キャンパスにまたがることから約1割の科目を同時授業（片方が面接、片方が遠隔）、2個科目を同時授業（オンデマンド）としてることから、2個学科に多少の差異が存在する。）	2個学科に多少の差異が存在（1個学科は10割面接授業、1個学科は9割面接授業）するが、問題はないと考えている。むしろキャンパスを超えた講義受講等の学生ニーズに対応する過程で、遠隔授業の比率が多少増加することも必要と考えている。	①ほぼ全員理解	コロナ対応以降、学生アンケート調査を行い、学生の希望等も反映しつつ授業を実施している。具体的には、面接授業を希望する学生と遠隔授業を希望する学生はそれぞれ存在し、その中で大学として「面接授業を基本として遠隔授業の希望へも対応する」ことしている。	特定の学科、学年、キャンパスで差異はないと判断している。	引き続き、学生の意識調査を実施し、授業等に反映を図る。
195	浦和大学						
196	ものつくり大学	特になし	特になし	②大多数が理解	あらかじめ授業の実施方法（対面または遠隔、対面と遠隔の組み合わせによる実施）を時間割に表記することで、学生が理解・納得したうえで履修することが出来る。	特になし	引き続き授業の実施方法を事前に学生に提示する。
197	共栄大学	該当しない。	該当しない。	①ほぼ全員理解	オリエンテーションや各授業科目で周知を図っており、混乱なく授業が実施できている。		引き続きオリエンテーションや各授業科目で丁寧に説明していく。
198	埼玉学園大学			①ほぼ全員理解	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じていることを学生に周知し、面接授業を主とし、一部遠隔授業を行っているが、学生から不満・不安の声は特に上がっていない。		遠隔授業について、学生が十分に納得できるよう、丁寧な説明・情報提供に努める。
199	尚美学園大学	（なし）	（なし）	①ほぼ全員理解	ホームページ告知や学生ポータルシステムからの連絡だけでなく、全学生を対象にアドバイザー教員制度を設けて指導にあたっており、学生との相互理解はできていると判断する。	（なし）	（なし）
200	人間総合科学大学	大学方針に基づき、両キャンパスとも同じ対応となる予定。	面接授業の比率が少なくなっている状況にない	①ほぼ全員理解	感染拡大傾向にある場合は、対面授業とオンライン授業のハイブリッド型で、それ以外は基本対面で実施しており、これまで大きな支障なく進めてきているため。	コロナ感染当初はPC環境の整わない学生には貸出等の配慮を行ってきたが、ウィズコロナ3年目となり、オンライン授業のためのPC環境が整わない学生が減少傾向にあるため。	コロナ感染対策の取組を全学生対象に、情報発信し続ける。
201	西武文理大学						
202	十文字学園女子大学						
203	平成国際大学						
204	東京国際大学						
205	城西大学						
206	東邦音楽大学						
207	獨協大学			①ほぼ全員理解	学期開始前にシラバスの修正期間を設け、授業の実施形態について最新の情報を反映した上で学生に公開している。		シラバスにオンライン授業か否かが一見して分かるよう表示を追加予定。
208	日本工業大学			④把握していない	過去の学内アンケートの回答結果から、大多数の学生の理解は得られていると判断している。		特になし
209	埼玉医科大学			②大多数が理解	実習以外の科目については、面接と遠隔のどちらを選んでも良いとしている科目が多いこともあり、学生からの反対意見はあがっていないため。		授業の実施方針を年度途中で変更する場合には、アンケートを実施する。
210	埼玉工業大学			②大多数が理解	令和4年度後期の授業実施の方針について全学生へ学長からのメッセージを発出や学生への通知（メール及びポータルサイト等）で広く周知している。 各学科による後期ガイダンスを開催し、後期履修登録にあたり、時間割表を、対面授業、オンライン授業及びハイフレックス授業を示し、授業の実施形態等について周知を行った。 また、授業実施ガイドラインを作成するなど、学生に対して丁寧な説明と情報提供を行った。また、学生から意見や質問を随時受け付け、問い合わせが多い項目についてはQ&Aに取りまとめ、学内で共有している。 現時点では質問は少数にとどまり、苦情等の意見は寄せられていないことから、大多数の学生は納得していると考えている。		引き続き、学生及び保護者に対して、ホームページやポータルサイト等で大学の方針について、丁寧な説明に努める。学生の悩みや不安に対し、必要に応じ、カウンセラーとも連携した対応を行い、学内の相談窓口について、面接に限らない体制（電話，メール，オンライン等）で行っていく。
211	駿河台大学						
212	聖学院大学			①ほぼ全員理解	2022年3月時点で2022年度授業運営方針を示したうえで、春学期および秋学期の履修登録期間前にガイダンスと個別履修相談を実施、文章による全体周知と個別相談の 機会を設けた。		引き続き、文書による全体周知とガイダンス等における個別相談の機会を設ける。
213	女子栄養大学						
214	日本保健医療大学						
215	文教大学	異なる状況なし	異なる状況なし	①ほぼ全員理解	前年度中に学長名で方針を周知を行った。 授業開始以降、学生からの問合せや苦情などは発生していないため。	異なる状況なし	特になし
216	大東文化大学						
217	武蔵野学院大学						
218	武蔵野短期大学						
219	埼玉純真短期大学						
220	城西短期大学						
221	国際学院埼玉短期大学						
222	秋草学園短期大学						
223	川口短期大学	本学こども学科では、免許取得の課程の中で演習科目や実技科目が多く、学生同士の距離が近くなる傾向があり、教室の定員と共に科目特性によっても遠隔授業との併用が望まれるため、ビジネス実務学科よりもこども学科の方が比率が高くなる。	特になし。	①ほぼ全員理解	ガイダンスや各ゼミ、個人メールアドレスなどへ関連資料を送り周知を徹底している。また、授業で使用しているMicrosoft Teams内でも常に確認できるようにしている。	特になし。	特に考えていない。
224	埼玉医科大学短期大学			①ほぼ全員理解	前期授業、後期授業ともオリエンテーション実施し、学生全員への周知を図っている。		学生から主体的に学習に取り組むべく、各授業のフィードバックをして、教員と学生の双方向での習得状況の確認を組み込む。
225	埼玉女子短期大学			②大多数が理解	アンケート等も含め、授業方法の変更についての希望がほぼ出ていないため		アンケート等の実施
226	山村学園短期大学						
227	武蔵丘短期大学			①ほぼ全員理解	原則対面授業であるが、学生からの不満が聞いていない。コロナ感染者が増加した場合は全科目遠隔授業に切り替えるなどの対応をしている。また、特別な事情（持病などで対面授業を避けたいなど）がある場合は遠隔授業を許可している。		コロナ対策の緩和
228	埼玉東萌短期大学						
229	流通経済大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	学内のポータルサイトを利用し、学生・保証人に周知している。 オンライン科目についてはシラバスに掲載しており、上記に関する問い合わせがないため。	特になし	特になし
230	明海大学						
231	東都大学						
232	千葉大学	学部等またはキャンパスによって、面接授業の比率が異なることはない。	学部等またはキャンパスによって、面接授業の比率が異なることはない。	②大多数が理解	令和4年度の授業実施方針をホームページやメディア授業サイト等で周知を行い、またガイダンス等を通じて、学生に対して丁寧に説明を行っている。	特定の学部等において理解・納得の度合に差はない。	引き続き、ホームページやメディア授業サイト、各科目のシラバス等を通じて、授業の実施方法等について適切に情報発信を行っていくほか、必要な者については、通信環境の改善のためにモバイルルーターの貸与を継続して行うこととしている。
233	千葉県立保健医療大学			④把握していない	令和4年度後期の授業方針について学生にアンケートをとっていない		現時点では特にない
234	千葉科学大学						
235	愛国学園大学						
236	開智国際大学						
237	清和大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	ガイダンス等で丁寧に説明を行い、特に問題なく履修登録を完了し、授業を運用出来ているから。	特に無し	引き続き、学生への情報発信と丁寧な説明に努めたい
238	城西国際大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
239	淑徳大学						
240	敬愛大学						
241	千葉工業大学						
242	千葉商科大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	本学Webサイトやポータルサイトにて情報（実施方法）を連絡（配信）を行っている。大きな混乱・問い合わせは発生していない。	特になし	現在の通知方法を継続する予定
243	中央学院大学						
244	麗澤大学						
245	和洋女子大学	異なる回答なし。	異なる回答なし。	①ほぼ全員理解	学生への周知手段や周知回数等から十分に周知したと考える。また、授業の実施方法等について、特に質問や不満の申し出が学生からあがってこないことや、後期もスムーズに開講できたため。	異なる状況ではなかった。	学内教職員と共通理解のうえで、十分に周知、指導にあたる。引き続き、学期初めに授業方針のスライドを作成し、学生に周知する予定。
246	国際武道大学						
247	神田外語大学	GLA学部は原則対面授業となっているが、その理由は1学年あたりの定員が60名と少ない事や、学部の授業方針に基づくものである。	外国語学部は、来年度、対面授業の比率を増やす事を検討している。	①ほぼ全員理解	学生ポータルサイトを通じて授業形態や方針を公表している。		来年度の対面授業実施割合の見直し。
248	千葉経済大学			①ほぼ全員理解	遠隔授業に対する問い合わせやクレームがないため		ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ等で周知徹底
249	秀明大学						
250	川村学園女子大学						
251	東京情報大学	原則的に全ての授業を対面で実施することとしているが、教員からの申請に基づき授業運営上支障がない場合に限り、オンラインでの授業実施を認めている。 学部ごとに差をつけることを意図したものではない。		①ほぼ全員理解	年度開始前に教職員及び学生に対し、今年度の授業実施方針について周知している。 学生や同居家族が基礎疾患を持つ場合などは、学生からの申請に基づきオンライン（ハイブリッド）授業で対応するなどの措置をとっている。		現在の対応を継続する予定である
252	東京基督教大学						
253	聖徳大学			②大多数が理解	遠隔授業に関する学生からの意見では、「繰り返し授業の振り返りができること」「自分のペースで進められること」「実技について教室で受講するよりも細かい動きを把握できて分かりやすい」等、多くの学生から肯定的な意見が出されている。		新入生に対しては、感染防止対策を講じたうえで、従前から本学独自の取り組みとして実施している学外研修を、今年度も日帰りで実施する。この研修では「チームワーク力」「コミュニケーション力」「企画力」「課題解決力」「自己管理力」「達成感」を得ることができるので実施する方向で進めている。 次年度の授業開講前にもオリエンテーションを対面で実施し、学科ごとに詳しく説明するとともに、学生同士及び教員との交流と機会としても活用する。
254	江戸川大学			②大多数が理解	8月末に後期授業方針について周知しているが、意見等が特にないため。		引き続き学生掲示板等に授業実施方法の周知を行っていく。
255	了徳寺大学						
256	植草学園大学			①ほぼ全員理解	年度当初のオリエンテーションや学期当初のガイダンスにおいて周知・説明を行っている。		学生生活満足度アンケート及び授業アンケートの実施
257	三育学院大学			①ほぼ全員理解	オリエンテーションにて説明を行い、学生の理解について確認をしている		特になし
258	亀田医療大学						
259	東邦大学			②大多数が理解	学生に対して大学ウェブサイトや学内ポータルサイト等を通じて丁寧な説明を行っている。また、学生からの相談体制も設け、丁寧な体制構築、対応に努めており、授業形態などに関する不支持の意向や苦情などはほぼなく、また、あった場合も説明の上、納得をいただいている。	授業の方針については年度・学期の開始前に公表・明示し、方針を設定した根拠・意図についても丁寧に説明する。引き続き相談体制を置くとともに、アンケート等から学生の意見や理解の程度を確認し、必要に応じてさらなる説明を行う等の対応をとる。	アンケート・説明会実施等
260	千葉明徳短期大学						
261	昭和学院短期大学						
262	聖徳大学短期大学部			②大多数が理解	遠隔授業に関する学生からの意見では、「繰り返し授業の振り返りができること」「自分のペースで進められること」「実技について教室で受講するよりも細かい動きを把握できて分かりやすい」等、多くの学生から肯定的な意見が出されている。		新入生に対しては、感染防止対策を講じたうえで、従前から本学独自の取り組みとして実施している学外研修を、今年度も日帰りで実施する。この研修では「チームワーク力」「コミュニケーション力」「企画力」「課題解決力」「自己管理力」「達成感」を得ることができるので実施する方向で進めている。 次年度の授業開講前にもオリエンテーションを対面で実施し、学科ごとに詳しく説明するとともに、学生同士及び教員との交流と機会としても活用する。
263	清和大学短期大学部	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	ガイダンス等で丁寧に説明を行い、特に問題なく履修登録を完了し授業に参加できているから	特になし	引き続き、学生への積極的な情報発信と丁寧な説明に努めたい
264	千葉敬愛短期大学						
265	千葉経済大学短期大学部						
266	東京経営短期大学						
267	植草学園短期大学			①ほぼ全員理解	年度当初のオリエンテーション及び学期当初のガイダンスにおいて周知・説明を行っている。		学生生活満足度アンケート及び授業アンケートの実施
268	木更津工業高等専門学校						
269	東京大学		特定の学部等やキャンパスにおいて面接授業の比率が少なくなっている状況にはない。	②大多数が理解	令和3（2021）年度から総長に就任した藤井総長の下で、本学が目指すべき理念や方向性をめぐる基本方針として「 UTokyo Compass 多様性の海へ：対話が創造する未来」が、2021年10月に策定された。 以降、総長自ら学生との対話の機会を設けるなど、学生の意見を聞き出す対応が行われ、学部学生からはこの2年間少なかった対面授業について、その実施を要望する意見が少なからず出されていた。 そのような意見の状況を踏まえて、令和4（2022）年度の授業実施方針の基本方針として、学部科目については、対面を主体として実施することを2022年1月に決定した。 その後、感染症の再拡大があったものの、4月からの対面授業の実施について各学部における準備が順調に進み、学務システムにおけるシラバスの項目として授業の実施形態（対面授業、オンライン授業等の別）が公開されることにより、その周知を行っている。 学生も授業内容・実施方法について各自が確認し、主に対面で行われている授業を履修しているところから、本学の基本方針については理解を得ているものと考えている。		面接授業と遠隔従業を併用する予定ではあるが、ほとんど（8割以上）の授業を面接授業で行う予定であるため、特段の予定はない。
270	東京医科歯科大学	各学部学科・専攻の1年生については、専門課程を中心に学習する湯島キャンパス（東京）ではなく、国府台キャンパス（千葉）で教養教育を中心に学習することとなっているが、大学入学後に新たな人間関係を構築するためにも、感染予防に十分留意した上で、面接授業の割合を増やしている。また、国府台キャンパスについては、敷地内に多くの教室を有しているため、感染対策として学生間の距離を保っても、収容することが可能なため、面接授業の割合を増やしている。	比較的狭小な湯島キャンパスにおいても面接授業をより多く提供するために、講義室等の収容定員にかかる大学の方針緩和を検討している。さらに、湯島・国府台両キャンパスとも一部の教室を改修し、ハイフレックス型授業（面接授業を遠隔でも履修できる授業形式。学生は自由に選択可）を導入しており、今後も教室改修を進め、ハイフレックス型授業を増やしていく方針である。	②大多数が理解	学内外のHPへの掲載や全学メール等で、新入生及び在学生に対して、令和4年度の授業方針を早くから周知しており、ほぼ全ての学生が授業の形態等について理解している。また、全学科代表生と学長との懇談会を定期的に実施することで直接対話の機会を設けており、その中で、授業方針についての意見もヒアリングしている。	特になし	対象学年はそれぞれであるが、学部生に対しては、全学部において保護者会の開催を予定している。
271	東京外国語大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	ホームページの学長メッセージ及び教務関連まとめページを掲載し、令和４年度の授業形態を案内している（特段の問い合わせもなく理解を得ていると判断する）。	該当なし	・ホームページに掲載している教務関連まとめページを更新し、充実させる。 ・学修相談窓口として設置しているアカデミック・サポート・センターを活用する。
272	東京藝術大学			②大多数が理解	本学は実技中心の芸術系大学であり、教職員、学生の間で大学の方針が理解されて実施されている。		ホームページや一斉メールによって周知する。
273	東京工業大学						
274	お茶の水女子大学			①ほぼ全員理解	授業の実施方針については、学生アンケートを採り要望を蒐集した上で決定している。また、その結果については学生向けのメールマガジンやHPにおいて周知しており、学生の理解は得られている。		授業の実施方針については、学生アンケートを採り要望を蒐集した上で決定している。また、その結果については学生向けのメールマガジンやHPにおいて周知しており、学生の理解は得られている。（設問20の回答と同一）
275	東京学芸大学			②大多数が理解	大学HP、シラバス、学内連絡ツールで周知、また、オリエンテーションで説明するなど、様々な機会で伝えており、理解されている。		大学HP、シラバス、学内連絡ツールで周知、また、オリエンテーションで説明するなど、様々な機会で伝えていく。
276	東京農工大学						
277	電気通信大学	単一学部・単一キャンパスであり、異なる状況となっている学部・キャンパスはない。	面接授業の比率が異なっている学部・キャンパスはない。	②大多数が理解	令和4年度後学期の授業方針をweb掲示板を用いて学生に周知した後、一部の学生から反対意見が寄せられたため。	単一学部・単一キャンパスであり、異なる状況となっている学部・キャンパスはない。	特段、説明会等は予定していないが、状況の変化による方針の変更等について随時周知を行うとともに、意見・問合せに対しては真摯に対応する。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
278	一橋大学			②大多数が理解	令和3年度から引き続き、令和4年度も、感染拡大防止に万全を期しつつ、可能な限り数多くの科目を対面授業とする方針について、令和3年9月に学内ポータル・メール・大学WEBサイト上で周知をし、感染拡大防止と学修機会の確保の両立に向けた取り組みへの協力要請をしている。その結果、これまでのところ、学生からの苦情等はきておらず、現方針を維持することができている。 また、令和3年度中には、学生・教職員における感染拡大防止の取組（「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避や感染リスクが高まる「5つの場面」の回避、体調観察結果記録表作成、マスクの着用、適度な換気、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など）を徹底してきた。このため、令和3年度中及び令和4年度前期には、授業自体を原因とする感染事例は確認されていない。引き続き感染症対策を講じたうえでの対面授業の機会を確保することに努め、状況を注視しながらこの方針を継続する予定である。		令和4年度の授業方針については、令和3年度中から学内ポータル・メール・大学WEBサイト上に掲載して周知しており、引き続き、感染症拡大防止への協力等について随時周知をする予定である。
279	政策研究大学院大学			②大多数が理解	オンライン講義を併用する方針と回答したが、原則対面講義としており、オンライン講義の実施は就労しながら学んでいる夜間休日コースの学生や渡日できていない留学生がいる場合などやむを得ない場合に限っており学生の利便性を考慮した運用になっているため		引き続き教員向けにオンライン講義の習熟度を高めるためマニュアルの更新や、学生向けには通常実施している授業アンケートからオンライン講義に対する意見を拾い上げるなど、学生の意見を聞く取り組みを引き続き実施する。
280	東京海洋大学						
281	東京都立大学						
282	東京都立産業技術大学院大学	該当しない。	該当しない。	①ほぼ全員理解	本学は4学期制を導入している。各期の授業に関する本学の方針を、すべての学生が閲覧できるシステム内に示し、授業の形態等については、シラバス及び授業支援システム等で周知している。また、各期末に授業アンケートで学生からの意見を確認しており、必要に応じて、授業方針を検討している。	該当しない。	今後も引き続き、授業アンケート等を実施し、学生からの意見を確認し、必要に応じて授業実施方針の改善等についても検討していく。
283	東京福祉大学			①ほぼ全員理解	基本的に授業は対面を実施しているが、遠隔授業も併用し、学生に選択してもらっているため。		状況の変化があれば速やかに伝達するよう努める。
284	跡見学園女子大学			①ほぼ全員理解	ホームページ並びに学内システムで早期告知し、問い合わせに対し、一件ごとに説明することで、理解、納得を得られて。		特になし。
285	文京学院大学						
286	目白大学			①ほぼ全員理解	授業方針をホームページにて発表周知し、授業開始前にシラバスに授業形態（対面、遠隔等）を発表、「遠隔授業情報閲覧」にて各コマごとの授業形態を確認できるようにしたことにより、特に学生から授業に対する意見や不満は聞かれない状況である。		引き続き学生への事前周知を工夫しておこなう。学生に授業評価アンケートを実施し、結果を公開することと、教員による自己点検から、授業の質の改善に努める。
287	東京成徳大学						
288	東洋学園大学	学部やキャンパスによる違いはなし	学部やキャンパスによる違いはなし	②大多数が理解	授業方針・形態共に周知は行っており、大きなクレームはない	特になし	以下2つの件について学生へ発信していきたい： ・本学のキャンパス立地から、大人数科目の授業はオンライン授業で開講することにより履修者人数を制限することなく受講できるメリットがある。 ・1限や5限など教室の空き時間が多い時間帯の授業を中心にオンライン授業から対面授業に変更していくことで対面授業が少ないと感じている学生の希望に応えていきたい。
289	帝京平成大学						
290	青山学院大学						
291	上野学園大学						
292	大妻女子大学	全学統一の考えで実施している。		①ほぼ全員理解	令和4年度の授業形態については、令和3年度中（令和4年3月3日）にホームページなどを通じて、全学生に周知している。	特にそのような状況はない。	これまでどおり、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に基づいて、変更などがあった場合は迅速に対応方法を検討し、学生に周知したい。
293	学習院大学			②大多数が理解	令和4年度前期に実施した授業評価アンケートにて、実施方法（遠隔、対面、併用）についての 意見を問う項目を設けた。アンケートに回答した大半の学生（約80%）が現行の実施方法のままでよい と回答している。		授業方針等の変更を行う際には、引き続き大学HPや学内ポータル サイト上にその内容を随時公開し、学生や保証人への周知を図る。
294	共立女子大学						
295	慶應義塾大学						
296	工学院大学	・先進工学部、建築学部は3年生以降の授業が実習・実験が主となるため面接授業が増える。また、2年次以降の講義系必修科目も対面で実施している。 ・工学部は専門系の選択科目において遠隔での実施科目を多く用意しており、学生の選択自由度を高めている。ただし、必修の授業実習・実験は面接で実施している。 ・情報学部は面接・遠隔を約半分で設定しているが、ハイフレックスによる授業も他学部より多く設置している。	遠隔授業の60単位上限に配慮しながら、年度毎の授業形態による教育効果を測りながら、適切な割合を検討していく予定。	②大多数が理解	学生にアンケートをとったところ、回答者のうち、、8割の学生が「とても利便性が高い」もしくは「利便性が高い」と回答したため。	特になし	教育効果・利便性棟を含めた方針に関する説明、周知の実施
297	國學院大學			①ほぼ全員理解	昨年度までと比較し、現行の授業の形態等について学生本人や保証人からご意見等をいただくことがほぼなくなったため。		現行の取り組み（ホームページでの告知、学内システムや学報等をとおしたお知らせ、アンケートの実施など）を継続して行います。
298	国士舘大学						
299	駒澤大学						
300	実践女子大学			①ほぼ全員理解	学生・保護者に対しては、3月1日に、2022年度の授業については原則として対面授業を実施する方針とし、ただし3密を避けるためにー部の授業は遠隔授業とする旨のメッセージを事前に送っています。また、後期授業についても、9月8日に前期に引き続き原則として対面授業（一部の授業はメディア授業）を実施する旨のメッセージを後期開始前に送っています。これらのメッセージに対し、学生及び保護者からの問い合わせはありません。そのため、ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得しているのではないかと考えております。		授業アンケート等により、学生の状況や意見を把握すると共に、カリキュラムアドバイザー等による履修相談等で丁寧に説明を行います。また適切に情報を発信し、学生の理解を得るように努めます。
301	芝浦工業大学	キャンパスごとの差はない	対象なし	②大多数が理解	ポータルサイトやメールにて周知しており、原則、面接授業という方針に対し、遠隔授業を希望する学生はほぼいないため。	学部・学年の差は無い	引き続き方針周知の際には丁寧な説明を心掛ける予定である。
302	順天堂大学			②大多数が理解	●新年度や各授業内のオリエンテーションにおいて説明しており、否定的な質問や苦情等が寄せられていないこと（医学部） ●オンライン授業に関する学生アンケート等において、座学講義のオンデマンド配信授業が肯定的（自分のペースで学習できる、繰り返し復習もできるなど）に受け入れられていること（医学部） ●学生生活実態調査に基づき回答（満足、やや満足/79.5%）（スポーツ健康科学部） ●学部オフィシャルホームページ上で情報を公開するとともに、メール配信システムを活用して周知している。新学期ガイダンス内でも説明している（国際教養学部）	●知識の伝達が中心の座学講義についてはオンデマンド配信型の授業が肯定的に受け入れられているが、一方で、実習（自然科学系実習、基礎医学実習、体験実習、臨床実習）に関しては対面を望む声が多いことから、COVID-19の流行状況により、やむを得ない場合を除いては、対面授業での実習を原則としている。（医学部）	●講義のオンデマンド配信については、予めオンデマンド視聴することを前提とし、学習効果の向上を目的とした動画を作成するなど、質の向上に取り組む予定である。（医学部） ●新学期ガイダンス等の実施。教務システムを活用し、情報発信。（スポーツ健康科学部） ●これまでと同様の説明、周知方法を予定している。（国際教養学部） ●学生アンケートの項目で調査予定（医療科学部）
303	上智大学			②大多数が理解	大学側に現行の授業の形態について反対する意見はほとんど寄せられていないため。		現時点では特になし
304	昭和女子大学						
305	昭和薬科大学						
306	杉野服飾大学						
307	成城大学						
308	聖心女子大学		本学は1学部でワンキャンパスであり、特定の学部・キャンパス等による差異はありません。	①ほぼ全員理解	今年度は前期と後期で授業実施方針を変更しておらず、2022年度の授業実施方針を 大学公式WEBサイトにて公表するとともに、学内の教学支援システム"Sophie"（ソフィー）にて公表し、学生全員に周知しました。また、本学では遠方地区在住の学生の帰京・帰省などに配慮し、授業形態の変更といった重要事項の公表時期は3週間前を基準としています。そのため、4月1日の3週間前（3月10日）に授業形態を公開するなど、十分な告知期間を持ちました。	特にありません。	コロナウイルスを含む学校保健安全法に定められた感染症に罹患したりワクチン接種日で欠席せざるを得ない（出席停止（公欠）にならざるを得ない）学生に対しては、授業については可能であればハイブリッドやオンデマンドの対応を授業担当者に依頼していますし、学期初めのガイダンスや各種の説明会などの資料等についてはオンデマンドで提供するなどしています。 また、学生からの質問・疑問はフォームに寄せてもらい個別に回答するなど、一人も取り残さない体制で丁寧に対応しています。
309	清泉女子大学						
310	聖路加国際大学						
311	大正大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
312	高千穂大学			①ほぼ全員理解	キャンパスの所在地のコロナ感染状況を踏まえ、早い時期から秋学期の授業実施方針を全学生に周知したこと。 春学期の授業実施方法についての授業評価アンケートの結果、8割の学生が満足しているとの回答であった。		学生個人の履修状況により異なるが、隔週面接授業が遠隔授業週の場合、当該科目の前後に面接授業を履修している場合は、面接授業で受講することができる。ただし、コロナ対応定員の上限までとし、遠隔授業となった場合は原則、リアルタイムで受講する。
313	拓殖大学	外国語学部・工学部は、オーラルコミュニケーション関係授業、演習・実験を伴う科目が多いことから、他学部に比べ対面授業の比率が高い。	該当なし	②大多数が理解	理解していなければ履修登録できないが、殆どの学生は履修登録を行っている。そのために新入生・在学生に対しそれぞれガイダンスも実施している。また、履修登録していない学生の多くは、理解していないことが原因で登録していないわけではない。	特になし	特になし
314	多摩美術大学	特にありません。	特にありません。	①ほぼ全員理解	学生へのアンケートを実施し、授業形態に関する評価を収集している。	特にありません。	特にありません。
315	中央大学			④把握していない	本学の授業実施方針については、全学生に対するメール等での周知に加え、公式Webサイトにも公表しているが、その内容に対して個々の学生がどこまで理解・納得しているかについては、具体的な調査は行っていない。ただし、学生に対するアンケート調査の結果における各授業形態に対する満足度や要望等を確認する限りにおいては、今後における改善点も見受けられるものの、学生の認識と授業方針自体の大きな齟齬は見受けられないものと思料する。		学生の理解や納得を得るためには、授業形態の如何を問わず、教育の質的担保がなされていることが極めて重要であることから、まずもって本学が提供する授業の質的な向上に取り組みつつ、各種アンケート結果等から確認できる改善点について全学で共有し、学生のニーズを踏まえながら可能な限り授業の改善に取り組んでいく予定である。
316	東京医科大学						
317	東京家政大学						
318	東京家政学院大学						
319	東京歯科大学						
320	東京慈恵会医科大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	ホームページ、e-Learning、メールでの情報提供を徹底している	なし	学生参加の会議、オリエンテーション、学年研修等の授業での説明を継続する
321	東京女子大学						
322	東京女子医科大学	異なるキャンパスや学部はなし		①ほぼ全員理解	学年掲示板(ポータルサイト)にて、新年度のスケジュールを周知しているだけでなく、登校初日のオリエンテーションで詳しく説明している。変更発生時、長期休暇明けには最終値を行っている。	異なる学部や学年はなし	(医学部)学年掲示板(ポータルサイト)にて、新年度のスケジュールを周知しているだけでなく、登校初日のオリエンテーションで詳しく説明している。 (看護学部)学生・教職員懇談会を開催し、学生からの意見・要望に対して対応を検討し学生に回答する予定。
323	東京電機大学						
324	東京農業大学	特になし	特になし	②大多数が理解	面接授業と遠隔授業を併用して行っているが、8割以上の割合で、実験実習演習科目も含めて面接授業を行っていることで、学生の満足度もコロナ禍以前同様に回復してきている。 但し、感染者が増加傾向となった場合に、若干の問い合わせなどが寄せられることもあるため②とした。	特になし	引続き、感染防止対策の周知徹底とキャンパス内の対策をしっかり行っていく。
325	東京薬科大学	特に異なる状況ではありません。		②大多数が理解	授業形態については、前期の段階よりホームページ掲載、LMSへの告知、学生へのメール等、各種媒体で連絡すると共に、問い合わせができる場(手段)を設けています。 また、授業アンケートを実施して理解が得られていることを把握し、授業評価アンケートにおける回答内容と回答の割合を考慮した結果です。	特に異なる状況ではありません。	アドバイザー制度があり、相談や指導はいつでも教員から受けることができます。
326	東京理科大学						
327	東洋大学			①ほぼ全員理解	本学ホームページにおいて「新型コロナウイルス感染症に関連する対応について」という特設ページを設け、大学全体の方針を中心に情報発信をしている。さらに、各学部、キャンパスの特性に応じた汎用的な対応を認めていることから、その主体学部等や事務局で適切なアナウンスを固有に行っている。その結果、学生からの問い合わせ状況もごく少数にとどまっており、またその問い合わせ内容に鑑みても、ほぼすべての学生が、授業の形態等について理解・納得していると考えて良いと判断する。		「3－2」で示したホームページでの発信を継続的に行うことにまずは主眼を置いた対応を続ける。各学部、キャンパスにおいても、きめ細かい対応を行うことで、引き続き学生の理解や納得を促していきたい。
328	東京音楽大学						
329	二松学舎大学						
330	日本大学	学内施設のキャパシティや授業形態により感染防止対策がとり難い一部の学部では、遠隔授業の割合が多くなっている。	感染状況に応じて，教室での密を避けるための制限等を見直し，対面授業を増やしていく。	②大多数が理解	早期に学生ポータル等を通じて説明を行っており，方針に対する学生からの意見は挙がっていないため。	なし	授業実施方針を可能な限り早期に説明すること，また，引き続き学生の満足度調査の結果を踏まえ対応していく。
331	日本医科大学						
332	日本歯科大学			①ほぼ全員理解	保護者、学生には趣旨等は通知しており、それに対するクレーム等は上がっていないため	特になし	後学期開始１～２か月経過した頃にアンケート調査を行うか検討中
333	日本社会事業大学	非該当	非該当	②大多数が理解	①在学生には学部長名の授業実施方針をwebポータルで配信し、②授業形態を示した時間割を在学生にwebポータルで配信しているため。	非該当	授業実施形態の変更などがあった場合は逐次、webポータルで情報を配信する。
334	日本女子大学	異なる状況とはなっていない。	特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	②大多数が理解	2021年12月に2022年度授業実施方針についてホームページに掲載された。 3月下旬には学生向けにシラバス等が公開されるとともに、4月から対面授業である旨が重ねて周知されている。後期開始までに特に問い合わせは届いていない。	なし。	今後も履修ガイダンス等において周知を行う予定。
335	日本女子体育大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	授業に関するアンケートの中で、コロナ禍における面接授業・遠隔授業対応に関する満足度調査を実施。 「満足している」「やや満足している」の割合で70%を超え、「どちらでもない」を含めると90%を超え、「不満」「やや不満」は10%以下となっていることから、上記判断とした。	特定の学部や学年で状況に大きな差異は見られなかった。	各種アンケート調査の実施とその対応、及び履修指導等による説明を実施する。 また、面接授業の割合は今後も向上させる予定である。
336	ルーテル学院大学						
337	文化学園大学						
338	法政大学			④把握していない	令和4年度後期の授業方針については、学生に対してメール、ポータルサイト、HPなどを通じて理解をしてもらえるように丁寧に説明を行っている。ただし、学生の理解・納得の状況調査については、おこなえていない。		引き続き、授業方針を決定した経緯について、メール、ポータルサイト、HP等を通じて学生に丁寧に説明していく予定である。
339	星薬科大学	本学は1キャンパスのみである。 薬学科（6年制学科）と創薬科学科（4年制学科）の2学科があるが、遠隔授業は薬学科（6年制学科）の4年生以降の一部の科目のみである。		①ほぼ全員理解	遠隔授業を実施しているのは、演習科目や選択科目等の一部の科目のみであり、実習科目等は面接授業で実施しているため。		今後は対面（面接）授業を中心とした授業計画を立てる予定である。コロナ禍によりLMS（WebClass及びSTARTというシステムを使用）の使用習慣が確立しているため、それらをメールと併用することにより、学生に決定事項や今後の予定を漏れなく伝達し、理解や納得を得られるように情報提供を行う予定である。
340	武蔵大学	なし。	なし。	②大多数が理解	学生ポータルサイトで周知している。	なし。	現状の取組内容を継続する。
341	東京都市大学						
342	武蔵野音楽大学			①ほぼ全員理解	ポータルサイドにより周知しているが直近では不安や疑問等の問い合わせはない。		感染状況が好転した場合には面接授業の拡大について改めて検討する。
343	明治大学						
344	明治学院大学						
345	明治薬科大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
346	立教大学			①ほぼ全員理解	大学ホームページや学生向けポータルサイトに新型コロナウイルス感染症に対する活動制限指針を明示し、現在の授業実施の方針を明らかにしている。また、基礎疾患等の理由によりキャンパスへの登校、面接授業の受講が困難な学生、日本に入国できない留学生に対しては個別に遠隔授業による対応を行うなど、学生へのきめ細やかな対応を実施している。		現時点では学生の理解や納得を充分に得られているものとして特段の予定はないが、授業実施方針について変更する場合には、改めて丁寧な説明と周知を行う予定である。
347	立正大学						
348	早稲田大学	2022年開始当初は感染症防止対策の一環として教室定員に制限を設けていたことから、学部等によっては対面授業の実施に必要な教室を確保することが難しく、やむを得ずオンラインで対応しているケースがある。	本学では学内の感染状況を逐次確認するようにしているが、これまで対面授業におけるクラスター感染の発生は確認されていないことから、教室定員の制限については段階的に緩和してきた。2022年7月下旬以降、特に感染リスクが高いと思われる授業（密を避けられない状況で発話を行う必要があるなど）を除いて、教室定員の制限を設けずに授業を実施することも可能としている。現時点では2023年度も同様の方針であるため、現在比較的多数のオンライン授業を開講している学部等においても、順次対面授業が再開していくと考えている。	①ほぼ全員理解	本学の授業実施方針についてはこれまでも学生・保護者等に対して、丁寧に説明を行うよう努めてきた。 対面授業の実施にあたっては基本的な感染防止策を徹底し、特に感染リスクが高いと思われる授業（密を避けられない状況で発話を行う必要があるなど）についてはオンラインで行うなど、引き続き感染防止にも努めている。 また、新型コロナウイルス感染症の市中および学内における感染状況を逐次把握し、段階的にコロナ禍前の状態に戻せるよう慎重に判断を重ねてきている。この結果、現在では授業の実施方針について学生や保護者等からご要望をいただくことはほとんどなくなってきており、ほぼすべての学生が、授業の形態等に理解・納得していただいていると考えている。		引き続き新型コロナウイルス感染症の市中および学内における感染状況を注視しつつ、今後はポストコロナの展開を見据えて、学生のニーズを把握し、適切な授業科目や学修環境を提供できるように努めていく。
349	国際仏教学大学院大学						
350	学習院女子大学			②大多数が理解	授業形態に関して、学生に対しては本学ウェブサイト上や学内ポータルシステムなどで、複数回、方針を伝えている。また、学期前ガイダンスなどにおいても、授業形態を詳しく説明している。また、健康上の理由等から対面参加が困難な学生に対しては、遠隔で授業を受ける選択肢も与えており、個々の状況に合わせた学修が可能となるように設計している。		必要に応じて学生アンケートを実施する。
351	東京国際工科専門職大学	該当しない	該当しない	①ほぼ全員理解	本学ではSlackというコミュニケーションツールを導入しているため、授業形態（面接型がオンラインか）についてSlackを通じて副学長からその理由を含め学生に発信し、質疑応答も全学生・全教職員・非常勤講師に関わらず完全にオープンな状態で行っている。因みに、過去に質問や要望を受けたこともあり、一つ一つ丁寧に回答を積み重ねた実績もある。加えて、全学生に対して担任という学生の生活面をサポートする教員を置いており、Slackで質問をし辛い生徒についても担任を通じて面談などのコミュニケーションをとるといった配慮を行っている。よって、「ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得している。」と考える。	該当しない	引き続き、学生と様々な手法で密に関わることで、学生個々の理解・納得を得られるように精進する。
352	東京保健医療専門職大学						
353	情報経営イノベーション専門職大学						
354	大学院大学至善館	本学は単科の大学院大学であり、キャンパスもひとつしかないため、上記のような状況は発生していない。		②大多数が理解	学生の理解納得の状況について、個人ベースの情報は把握していないが、全体として授業実施方法に関する問い合わせや不満の声はないため、上記回答にいたった。	本学は単科の大学院大学であり、キャンパスもひとつしかないため、上記のような状況は発生していない。	これまで通り各科目の担当から学生に対して丁寧に説明していくとともに、LMSなどに授業実施方法などについて掲載していく。
355	国際ファッション専門職大学			①ほぼ全員理解	昨年度より継続して、本学の方針を学生全体に学期の初めに説明している。また学生から質問があれば、担任教員や職員から本学の方針を説明し理解を得られるよう対応している。 学生アンケートにおいても学生の納得していない意見は出ていないため、理解し納得していると考えている。		引き続き本学の方針を説明し、個別の質問に真摯に対応していく。
356	駒沢女子大学						
357	亜細亜大学						
358	桜美林大学	大学院生向けの授業を開講する千駄ケ谷キャンパスは他キャンパスに比べ、相対的にオンライン授業の比率が高い。 理由は下記のとおりである。 ・入国できない留学生へ向けてオンライン授業を実施しているため。 ・社会人学生など多様なバックグラウンドを持つ学生が多く在籍しており、個別状況と学修のしやすさに配慮しオンライン授業およびハイフレックス授業を柔軟に活用しているため。 ・当該キャンパスで展開される大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム（通信教育課程）においては、 すべての科目で同時双方向型の多様なメディアを高度に利用した授業を必須としているが、それらがすべてオンライン授業に分類されたため。	入国規制が緩和されたため、徐々に面接授業が増えていくことを見込んでいる。 ただし引き続きロックダウンが行われている国や地域もあることから、来日できない留学生への配慮は必要と考える。 また、国内においても遠学が困難な事情を有する学生がいることから、諸事情や今後の感染拡大状況を踏まえ、引き続き柔軟な対応を行っていく。	②大多数が理解	事前に全学生に授業形態について周知をおこなっており、授業形態に対する問い合わせやクレーム等は発生していないため。	キャンパス間における大きな違いはない。	学生に対する授業評価アンケートを継続的に行う。
359	国立音楽大学						
360	国際基督教大学	該当なし。	該当なし。	①ほぼ全員理解	学内に告知の上、実際に授業を行っているが、この件に関して苦情、問い合わせ等がよせられていないことから判断した。	該当なし。	該当なし。
361	白百合女子大学						
362	成蹊大学			④把握していない	オンライン授業に対して学生からは肯定的な意見もそれなりにあるが、やはりキャンパスに来たいとい う声も強く、また文科省の指示もあって、今年度は可能な限り（すなわち密になる 恐れがない限り）対 面で授業を行っている。それに対する学生の意見については、年度末に確認することを考えている。		授業の実施方針について、学生が十分に納得できるよう、HPやポータルサイトでの説明を継続する。
363	玉川大学						
364	津田塾大学						
365	帝京大学						
366	東京経済大学			②大多数が理解	授業の方針について、2021年度と同様の扱いとしており、本学ホームページ、学生ポータルで授業方針、 授業受講について通知しているため。		引き続き本学ホームページ、学生ポータルで周知していく
367	東京女子体育大学						
368	東京神学大学						
369	東京造形大学	ご質問の状況にない。	ご質問の状況にない。	④把握していない	授業運営方針について、2021年12月より複数回に分けて通知しており、学生からの問い合わせ件数が少ないことから、概ね理解を得ていると推測できるが、実際にアンケートなどで状況を確認していないため④と回答した。	ご質問の状況にない。	ガイダンスや個別に説明するなどの対応を行う予定
370	桐朋学園大学						
371	日本獣医生命科学大学	獣医学科3年次及び4年次に実習科目が多く、密を避けるため午前から面接により実施する関係で、午前のすべての講義科目が遠隔となり、遠隔授業の比率が大きくなる。なお、6年次は2科目しか開講していないため。		①ほぼ全員理解	後期開始後、混乱なく授業が開始されていると判断して		引き続き、大学ポータルからの通知を行う
372	武蔵野大学	クラスサイズの小さい語学科目や演習科目の多い学科、あるいは対面実施の必要性の高い実習科目の多い学科では面接授業の比率が高くなる。一方、感染防止策として教室定員の一部を制限している影響によりクラスサイズの大きい科目が多い学科では、オンライン授業を併用する必要性が高く、面接授業の比率が上がりにくい傾向にある。	令和5年度より、感染防止策を講じながらできるかぎり通常時に近い形での対面授業の実施機会を確保する方針。また、教室定員に関しても、教室内の換気を確保しつつ、座席間隔について特段の制限を設けずに、通常時に近い形で教室を運用することでクラスサイズの大きい科目も対面授業を拡充する想定である。 また、対面授業に参加できない学生を想定し、ハイフレックス型授業で授業に参加できるよう教室機器の改修を行った。	②大多数が理解	授業評価アンケートや学生生活実態調査などでオンライン授業についての学生の意見や学修の状況を調査・検討している。また、授業方針（対面授業の実施）について大学ホームページで周知しているほか、シラバスに授業の実施形態（対面・オンラインの授業種別）を明示しているため。	特になし	令和5年度より対面授業を拡充する予定であり、大学Webページ等を通じて引き続き授業方針を周知・説明していく。また、授業アンケートの実施により継続的な授業改善を図る。
373	明星大学						
374	和光大学			②大多数が理解	少数ではあるが、授業形態について確認や問い合わせがある。		ホームページやポータルでの分かりやすい周知
375	杏林大学						
376	創価大学	大きく異なる学部はない。		①ほぼ全員理解	授業方針を決定する前に学生代表との協議の場を設けている。また、全学生にポータルサイトで周知するとともに、オンライン受講を希望する学生には申請をさせている。	オンライン受講希望の申請者の状況を見る限り、異なる状況はないと考えている。	常に授業実施方針を変更する前には必ず学生代表の意見を聴く場を設けてから発表を行う。
377	日本文化大学						
378	東京工科大学	異なる状況ではない。	面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	①ほぼ全員理解	令和3年度から原則対面の方針で授業を実施しており、特に反対する意見や要望なども届いていないため。	一部の範囲で理解、納得の度合いが異なる状況となっていない。	大学で実施する感染対策などにより理解・納得はされていると考えている。
379	日本赤十字看護大学	質問項目8でも前述しておりますが、学年暦が異なる大きな理由としましては、看護学実習履修の影響によります。本年度後期についても、感染症拡大による臨地実習履修不可の場合を見据え、学内で補えるよう、学内実習用として教室を確保し、講義科目・演習科目を一部遠隔授業として対応するためです。また、さいたま看護学部（埼玉県）は開学3年目のため、また、令和3年9月に別館が完成し、大教室として運用できる教室が増えたことにより、看護学部（東京都）に比べて教室に若干の余裕があります。そのような背景から対面授業を実施しております。一方で看護学部（東京都）は学部生に加えて大学院研究科生も在籍しているため、曜日単位ではなく日単位で対面授業日と遠隔授業日を定めております。さらに、同じ首都圏ですが感染状況も若干違いがあるため、柱となる基本的方針に大きな違いはありませんが、その運用に一部違いが生じることがあります。		②大多数が理解	令和4年度の授業方針について、4月ガイダンスで全て対面により丁寧な説明を行いました。また、後期においても全学年対象に対面でガイダンスを実施し、前期同様に説明を行います。（10月14日現在）さらに学生の疑問や質問を誰でも発信できる方法として「WEB目安箱」を設置して、メールで意見や質問ができる体制としています。		現在の取り組みを引き続き継続し、必要な情報をできる限り早く学生に周知できるようにすることとしています。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
380	恵泉女学園大学			②大多数が理解	新学期開始前に授業形態について可能な限り対面にて行うことを周知している。 コロナ禍において感染の恐れなど登校時の不安を抱き遠隔受講を希望する学生がいるが、基礎疾患等を本人や家族が持つ場合のみ遠隔受講を認めている。		特になし。
381	多摩大学						
382	東京純心大学						
383	嘉悦大学	特になし	特になし	②大多数が理解	遠隔授業が3年目となり、教員・学生ともに慣れてきている。新入生は面接授業が中心で一部の選択科目で希望者が遠隔授業を選択しているため。	学部、学年による理解の度合いの違いは生じていないと思われる。ただし、感染症を恐れ面接授業を避ける学生と遠隔授業が苦手で苦労している学生がそれぞれ一定数存在する。 令和4年度は履修の修正を柔軟に対応したため、ある程度は不満を解消できている。	面接授業と遠隔授業の区分を予め発表する。 履修の修正期間を長めに設定する。
384	東京富士大学			①ほぼ全員理解	アンケート調査等により確認。		アンケート調査及び授業評価アンケートを全学生に実施し、必要に応じて学生にフィードバックする。
385	LEC東京リーガルマインド大学院大学			①ほぼ全員理解	コロナ禍を契機に全面的にオンラインの授業に切り替えて以来、地方の学生なども入学しておりオンライン授業を前提として入学してきた在院生が多数を占めているため。		今後もオンライン授業を前提として入学する院生が増加すると思われるため、具体的に取り組みを予定する事項は無し。
386	デジタルハリウッド大学	1学部1学科のため、とくに違いはございません。	1学部1学科のため、とくに違いはございません。	①ほぼ全員理解	全学生へ対面授業についてアンケートをおこない、入国していない留学生と上京していない一般学生については全員に電話にて状況を確認、面談をした上で対面授業に参加してもらいました。	特にはありません。	今後も各個人により事情がある場合は、都度面談をおこない学生一人一人に寄り添い対応を進めます。
387	白梅学園大学						
388	東京医療保健大学	学部・学科によって実習の内容等に違いがあるため	特になし	①ほぼ全員理解	学生向けに、学長メッセージ動画の配信及び、授業運営の状況について機関紙（遠隔授業だより）を大学HP上で提供し、学生による授業評価アンケート等で学生の意見をまとめて、次学期の運営に反映している。		・新入生に対してのガイダンスを対面で実施し、授業方法、遠隔授業でのPC操作などの説明を行う。 ・専門ブース等において、PC操作等に関する学生の個別質問、相談に対応する。
389	東京聖栄大学						
390	グロービス経営大学院大学						
391	文化ファッション大学院大学			④把握していない	学校の方針に対しての調査を行っていないため。		授業実施方法については活動方針を定めて、感染状況により活動レベルを変更している。活動レベルを変更する際には、学生に理由を説明しており、今後も同様に取り組む予定である。
392	大原大学院大学						
393	東京未来大学						
394	ハリウッド大学院大学						
395	こども教育宝仙大学			①ほぼ全員理解	授業アンケート結果による。		引き続き授業アンケートや学長ホットライン等を通じて学生の声に耳を傾け、改善すべき点があれば取り組んでいく。
396	東京有明医療大学						
397	東京工芸大学	特定の学部では遠隔で指導可能な科目が比較的多く、特別な事情のある学生は申請を行うことで遠隔授業を受講することのできる制度を設けているため、遠隔授業の実施比率が若干高くなっています。	今後も感染状況の変化を注視し、学部ごとに授業の運営方法を検討する予定です。	①ほぼ全員理解	大学の公式サイトや学内ポータルサイト、書面にて授業の実施方針を周知した上で円滑に授業を運営しているため。		現時点で、学生の理解や納得を得るために新たに取り組む予定の事項はありません。
398	産業能率大学	特定の学部やキャンパスにおいて異なる状況にはない。		①ほぼ全員理解	前学期・後学期のガイダンスにおいてアカデミックアドバイザー（クラス担任教員）から、本学の授業の基本方針を伝えたうえで履修登録を行っている。学生からの不満の声はない。		本学では殆どの授業を対面で実施しており、3-2のとおりクラス担任教員から基本方針を伝えて学生が授業の形態等について理解・納得しているため、それ以外に取り組む予定は特にない。
399	ヤマザキ動物看護大学						
400	東京医療学院大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	後期授業期間の開始前に、Webポータルシステムにて全学生へ授業時間割や予定表を配信しており、各授業の形態についてもそれら配信情報に含まれているため。また、コロナ禍以降、直近の令和4年度前期まで同様の手法により学生への周知を行ってきたが、今までのところ学生が授業形態を誤って把握していた事例も確認できないため。	理解・納得の度合に違いは見られない。	引き続き学生向けWebポータルシステムを活用する。
401	事業構想大学院大学						
402	社会構想大学院大学						
403	帝京科学大学						
404	昭和大学			②大多数が理解	各学年のオリエンテーションにて学生に説明し、学生懇談会にて学生の意見を確認しており、概ね納得が得られていると判断していることと、一部遠隔授業においてもその学修効果が高いと感じる学生が多い結果となっているため。		学生懇談会や学生教育委員参加の教育委員会等で意見を聴取する。
405	宝塚大学						
406	愛国学園短期大学						
407	上野学園大学短期大学部						
408	大妻女子大学短期大学部	全学統一の考えで実施している。		①ほぼ全員理解	令和4年度の授業形態については、令和3年度中（令和4年3月3日）にホームページなどを通じて、全学生に周知している。	特にそのような状況はない。	これまでどおり、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に基づいて、変更などがあった場合は迅速に対応方法を検討し、学生に周知したい。
409	共立女子短期大学						
410	国際短期大学						
411	駒沢女子短期大学						
412	東京歯科大学短期大学						
413	実践女子大学短期大学部			①ほぼ全員理解	学生・保護者に対しては、3月1日に、2022年度の授業については原則として対面授業を実施する方針とし、ただし3密を避けるために一部の授業は遠隔授業とする旨のメッセージを事前に送っています。また、後期授業についても、9月8日に前期に引き続き原則として対面授業（一部の授業はメディア授業）を実施する旨のメッセージを後期開始前に送っています。これらのメッセージに対し、学生及び保護者からの問い合わせはありません。そのため、ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得しているのではないかと考えております。		授業アンケート等により、学生の状況や意見を把握すると共に、カリキュラムアドバイザー等による履修相談等で丁寧に説明を行います。また適切に情報を発信し、学生の理解を得るように努めます。
414	淑徳大学短期大学部						
415	女子栄養大学短期大学部						
416	女子美術大学短期大学部			①ほぼ全員理解	本学の令和4年度の授業方針については、令和3年11月段階で全学生に配信、HPに掲載した。在学生に対しては 日常的にクラス担任教員、助手がきめ細やかに授業サポートをするなかで説明し、理解を促している。また新 入生に対しては大学方針を理解した上で入学手続きを行えるように、合格時の手続書類にHP掲載文よりもより 平易な表現にて大学方針を封入、あらかじめ告知している。		個別の保護者・学生よりの問合せに対しては全学的に回答内容を統一化し、都度丁寧に理解いただけるよう対応していく
417	杉野服飾大学短期大学部						
418	星美学園短期大学						
419	帝京大学短期大学						
420	帝京短期大学						
421	戸板女子短期大学						
422	東京家政大学短期大学部						
423	東京交通短期大学						
424	東京成徳短期大学						
425	新渡戸文化短期大学	2キャンパスあるうちの1キャンパスは教室数が少ないため、コロナ禍で座席数を減 コロナ禍での間隔を保った座席数を継続していかなければならない場合は、引きらすと教室が足りなくなってしまう。そのため一部に遠隔授業を取り入れている。　続き一部を遠隔授業で行って行く。		①ほぼ全員理解	説明の上、実施しており、学生から特段の不満等の申し出がないため。	特になし	特になし
426	東京立正短期大学						
427	東邦音楽短期大学						
428	目白大学短期大学部			①ほぼ全員理解	授業方針をホームページにて発表周知し、授業開始前にシラバスに授業形態（対面、遠隔等）を発表、「遠隔授業情報閲覧」にて各コマごとの授業形態を確認できるようにしたことにより、特に学生から授業に対する意見や不満は聞かれない状況である。（今年度に関しては概ね計画通り対面授業をおこなっている）		学生に授業評価アンケートを実施し、結果を公開することと、教員による自己点検から、授業の質の改善に努める。
429	創価女子短期大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
430	白梅学園短期大学						
431	東京女子体育短期大学						
432	フェリシアこども短期大学			①ほぼ全員理解	昨年度から大部分の授業を面接授業として行っているが、一部の講義科目を遠隔授業として開講している。このことをオリエンテーション等で周知している。遠隔授業の課題提出ルール、評価方法、出欠席等のルールについても事前にしっかり伝えている。		感染対策を十分に行なうことで、すべての授業を面接授業として行うことは可能だが、遠隔授業による学修効果も期待できること、また、感染症再拡大時の開講形態をスムーズに切り替えることが必要であること、などにより両方の形態の授業を継続している、
433	桐朋学園芸術短期大学						
434	山野美容芸術短期大学						
435	日本歯科大学東京短期大学						
436	ヤマザキ動物看護専門職短期大学						
437	有明教育芸術短期大学						
438	貞静学園短期大学			①ほぼ全員理解	特段、不満や変更を求める声は出ていないため。		特に予定していない。
439	東京工業高等専門学校						
440	東京都立産業技術高等専門学校						
441	サレジオ工業高等専門学校						
442	武蔵野美術大学						
443	北里大学	東京都・神奈川県に比べて感染者数等が落ち着いている傾向にあることから、青 森県にある十和田キャンパスで授業を実施している獣医学部の2年生以上につい ては、現時点では全ての授業を面接授業で実施する予定である。	面接授業の比率が少なくなっている状況にはない。	②大多数が理解	本学では2020年度後期から原則面接授業・一部遠隔授業で実施している。2022年度も同様の方針であり、在学生の理解は得られていると考えている。	特になし	新入生オリエンテーションや各科目の1回目の授業において、学生に十分な説明を行う。
444	女子美術大学			①ほぼ全員理解	本学の令和4年度の授業方針については、令和3年11月段階で全学生に配信、 HPに掲載した。在学生に対しては日常的にクラス担任教員、助手がきめ細やかに 授業サポートをするなかで説明し、理解を促している。また新 入生に対しては大学方針を理解した上で入学手続きを行えるように、合格時の手 続書類にHP掲載文よりもより 平易な表現にて大学方針を封入、あらかじめ告知している。		個別の保護者・学生よりの問合せに対しては全学的に回答内容を統一化し、都度丁寧に理解いただけるよう対応していく
445	専修大学			②大多数が理解	令和4年度授業の方針に関しては、学内ポータルを通して周知するとともに、学長メッセージを大学ホーム ページに掲出している。なお、学長メッセージには、令和4年度学部授業の基本方針に加えて、方針決定に 至った理由を明記することで、基本方針への理解・納得を促している。		今後も学内ポータルや大学ホームページなどを通して情報発信を行う。
446	東海大学			②大多数が理解	本学では、新入生・在学生及び保護者を対象に、2022年3月上旬に本学公式サイトにて2022年度の授業実施方針について以下の内容で周知している。 https://www.u-tokai.ac.jp/news-notice/56231/ さらに、学生には2022年9月上旬より公開しているシラバス及び授業時間割表では授業ごとに実施形態を記載し、周知している。学生の相談窓口である学部を管轄するカレッジオフィスにも授業実施方針公表後の苦情等は寄せられていないため、理解を得られているものと判断する。		9月授業開始前のガイダンスにて周知していく。
447	日本体育大学						
448	横浜国立大学			①ほぼ全員理解	令和4年度の授業実施方針については、令和3年12月に対面を中心に実施する方針を早々に全学Webページで公表 し、令和4年3月には各学部の具体的な授業実施方針を公表するなど十分な事前周知を行った。令和4年度春学期の授業は、この方針に基づき、感染防止対策を十分講じた上で対面を中心に実施したところである。令和4年度秋学期の授業については、学期当初のオリエンテーションなどを通じて引き続き対面中心で実施することを説明しているので、学生の理解や納得は得られていると認識している。		なし
449	横浜市立大学	福浦キャンパス（医学部2～6年次、医学研究科1～4年次）の実施比率は2－2の回 答等異なる。令和4年度授業実施方針に基づく授業運営を実施しており、その結 果、面接授業と遠隔授業は概ね半々で行う予定である（選択肢③）。	今後は面接授業を拡大する方向で検討を進めている。	②大多数が理解	後期の授業実施方針について周知を行った際、個別の科目に関する問い合わせはあったが、全体方針についての意見等は見られなかったことから、一定の理解、納得は得られているものと認識している。		学内LMSや大学webサイト、また、担任教員を通じて、周知を行う予定。
450	神奈川県立保健福祉大学	ヘルスイノベーション研究科においては、ほとんど（8割以上）の授業をハイブリッド 形式（面接・遠隔併用）で行うため、面接授業と遠隔授業はおおむね半々で行う予 定としている		①ほぼ全員理解	学生からの不満はないため		特になし
451	川崎市立看護大学						
452	神奈川大学	湘南ひらつかキャンパスは理学部のみが設置されており、学生数が少なく、施設 的な余裕があり、また実験・実習・演習科目が多いため面接授業の割合が高くなっている。	キャンパス・学部で若干の割合の上下はあるが、全キャンパスで面接授業が約8割を超えているため特段の対策は考えていない。	②大多数が理解	「2021年度 遠隔授業・ハイフレックス型授業に関する調査アンケート」および「2022年度　遠隔授業に関する調査アンケート」の回答結果による。また、2022年度の開講科目はシラバスで授業の開講形態（対面、遠隔、一部遠隔）を明示しているため。	2022年度の調査においても遠隔授業の学生満足度は高く、特段の問題はないと考える。	●以下すべて実施済み ・面接授業と遠隔授業を併用することについて学生ポータル、HP等で理由を含め周知するとともに、新入生に対しては「履修ガイダンス」「総合学修進指導」等において面接授業、遠隔授業の説明を行う。 ・履修登録の際に学生が必ず見る「学修スタートガイド」に遠隔授業の説明をまとめている ・「遠隔授業サポートサイト」を特設し、遠隔授業の受講に必要な情報を集約している ・全授業担当教員の連絡先メールアドレスを「遠隔授業サポートサイト」に掲載し、学生が教員に直接連絡を取れる体制を構築している ・「新入生なんでも相談窓口アスクカウンター」を設置し、先輩学生ボランティアによる新入生のための総合相談を行っている。 ・シラバスで各科目の授業形態を明示している。 ・基礎疾患等を有する学生、入国できない留学生に対しては、遠隔授業で対応する配慮申請を受け付けている。 ・昨年、一昨年に引き続き、遠隔授業の参加を前提に、インフラとして PC やネットワーク環境整備を、自身にてやむを得ず適わない場合に限りPCおよびWIFIルーターの貸与を行っている。
453	関東学院大学			①ほぼ全員理解	学期開始前から定期的・持続的な形態等の周知に努めている。		特になし。
454	鶴見大学			①ほぼ全員理解	令和4年度の授業方針については、大学ホームページで周知している。また、新 入生オリエンテーションで説明を行っている。		新年度のオリエンテーションで説明を行う。また、学生向け掲示板で周知する。
455	フェリス女学院大学	音楽学部は実技を伴う科目が多く、大学内の設備等の利用が必要となる場合や 教育効果の観点から、面接授業の割合が多い。		④把握していない	主に専任教員が学修状況等の把握に努め、課題があれば適宜関係者による会 議を開催し、情報共有・改善を図っている。		なし
456	横浜商科大学						
457	情報セキュリティ大学院大学						
458	横浜薬科大学						
459	麻布大学						
460	神奈川歯科大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	面接授業と遠隔授業の併用については、学生にアンケートを取り授業方針の参考としている。またポータルサイトなどで周知徹底しています。	該当なし	面接授業と遠隔授業の併用については、継続的に学生にアンケートを取り授業方針の参考としていく予定です。またポータルサイトなどで周知徹底をします。
461	鎌倉女子大学						
462	湘南工科大学						
463	相模女子大学			①ほぼ全員理解	学生用ポータルサイトでの周知および全科目のシラバスに授業形態を（回数含む）記載し、履修登録時に選択できるようにしている。		学生向けポータルサイト及びシラバスへの記載に加え、入学時に配布するスチューデントハンドブックへの記載を今後検討していく
464	洗足学園音楽大学						
465	聖マリアンナ医科大学			①ほぼ全員理解	年度初めのオリエンテーションで周知している。		引き続き、オリエンテーション等で説明を行う。
466	神奈川工科大学			①ほぼ全員理解	大学ホームページ、在学生用ポータルサイト、保証人用ポータルサイトで後期授業運営方針を複数回事前告知した。これに対してこの方針を望まない旨の意見表明は2件あったことから、ほぼ全ての学生が授業の形態等について理解・納得していると判断した。		新型コロナウイルス感染症の感染状況や学期・年度の切り替わり前に、授業方針等について学生用ポータルサイト、保証人用ポータルサイト等を通じて、随時、事前告知を丁寧に行い学生の理解、納得が得られるよう取り組む。
467	昭和音楽大学						
468	桐蔭横浜大学						
469	東洋英和女学院大学			①ほぼ全員理解	本学ホームページ（2021年12月1日付）「2022年度授業形態の本学方針について」の中で「年度を通し可能な限 り対面授業を推進する方針」を掲げており、さらに「学生向けオンライン授業アンケート」及び「学生生活意識調査」において授業形態についてほとんどの学生が理解・納得していると思われる傾向が出ている。		学生がさらに理解し納得できるよう，丁寧な説明・情報提供に努める。
470	松蔭大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
471	田園調布学園大学			①ほぼ全員理解	開講形態は、年度当初に周知しており、このことに対しての苦情や意見は寄せられなかったため。		ポータルサイト等を通じて、科目特性に応じた開講形式について、説明していく。
472	横浜美術大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	既に令和4年度の授業方針を通知済みですが、学生からの意見は寄せられておりません。	なし	ガイダンスやwebポータルで改めて周知する。
473	日本映画大学						
474	横浜創英大学						
475	湘南医療大学						
476	湘南鎌倉医療大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	知識注入型の講義科目においては、対面でなく遠隔授業を望む声が一部にありますが、理由は各種ウィルス等の感染を危惧する考えから公共交通機関を利用して大学に通学することに抵抗がある、と言ったものや、一方的に話を聞くだけであれば対面でなくても良い、と言った消極的少数意見に拠ります。	該当なし	学年・期ごとのオリエンテーションにおいて、実習や演習授業等における直接指導やグループディスカッション等の意義・役割を説き、授業時間前後に教員に質問する等、直接的なコミュニケーションの重要性を繰り返し説明していくつもりです。
477	川崎市立看護短期大学						
478	和泉短期大学						
479	鶴見大学短期大学部	学科毎に重視する教育形態（実習・演習・実技・講義等）が異なるため		①ほぼ全員理解	シラバスで確認できるため。また、授業形態については、ポータルシステム等を通じて周知しており、特段学生からの質問はない。		回答せず
480	横浜女子短期大学						
481	昭和音楽大学短期大学部						
482	上智大学短期大学部						
483	小田原短期大学			①ほぼ全員理解	入学時や新年度のオリエンテーション等において、授業形態に関する説明を行っております。		引き続き定期的・継続的に学生への説明を行い、理解を求めていく予定です。
484	鎌倉女子大学短期大学部						
485	洗足こども短期大学						
486	神奈川歯科大学短期大学部			②大多数が理解	学生のアンケート結果に基づき判断した。		学生アンケートを実施する。
487	湘北短期大学			①ほぼ全員理解	面接授業を原則としていること、感染予防対策を施し感染状況を踏まえた対応を行なっていることから、学生は授業の形態等について理解・納得していると思われる。		ガイダンスやポータルでの周知等で授業の実施方針や感染予防対策を説明・周知し、より学生の理解や納得が得られるよう取り組んでいく。
488	相模女子大学短期大学部			①ほぼ全員理解	シラバスに授業形態および実施形態を記載し、履修登録の際に学生が選べるようにしている。授業方針については、配布資料・HP・学内ポータルサイト等で公開している。		引き続き、シラバスへの記載、学内ポータルシステムでの周知等を行い、学生への周知徹底をはかる
489	新潟大学						
490	長岡技術科学大学	特定の学部等や特定のキャンパスにおいて異なる状況となっていない。		①ほぼ全員理解	全学生に対し、授業の形態等を掲示、メール、HPで十分に説明している。授業に不安を覚える学生への支援体制を十分にとっている。	全ての学部、学年で同じ状況である。	引き続き、学生への周知を徹底するとともに、びあサポーターの活用を図る等、授業について不安を覚える学生への支援体制を強化する。
491	上越教育大学						
492	新潟県立看護大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	授業形態に関する苦情は寄せられていない。	なし	なし
493	新潟県立大学			①ほぼ全員理解	R4年度前期においても同様の授業形態で実施していたため		※自由記述
494	長岡造形大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	大学ポータルサイトにて、今年度の授業実施方針を全学生に周知し、丁寧な説明を行っており、学生からの授業形態に関する意見等は寄せられていないため。	なし	学生ポータルサイトを通じて、学生へ大学の方針を周知しており、今後も個別に問い合わせ等があれば随時対応していく。また、実態調査や授業評価アンケート等を通して学生の声に積極的に耳を傾け、学内での学修環境の整備や、先々の方針決定の参考としていく。
495	三条市立大学						
496	長岡大学						
497	新潟医療福祉大学	基本的に全学統一の方針を示しているが、看護学科等の実習が大半を占める学科については面接授業の比重が高くなる傾向にある		②大多数が理解	大方針についてはほぼすべての学生に理解・納得しているといえるが、特にコロナ禍3年目を迎える2020年度生についてはオンライン慣れがあり、面接形式中心となることに抵抗を示す学生もいる。	回答20の通り	本学危機管理対策委員会における定期的（2~3か月に一度のペース）な方針見直し、学長メッセージの発信等、また本学は、資格試験を4年次に受験する学科が多いことから、3・4年次についてはその資格を取得（合格）するためのスケジュールを示し、目的を明確にすることで学生への理解・納得に繋げている。
498	新潟青陵大学						
499	新潟工科大学			①ほぼ全員理解	前期方針から変更ない旨を大学ホームページとポータルサイトにより学生に周知しており、特段の意見は学生から出ていない。また、遠隔授業を実施する際は、以下の内容を大学の対応とし、学生のフォローを徹底している。 【遠隔授業の実施について】 ・原則として、学内で時間割に従って割り当てた講義室で遠隔授業を受講させる。 ・担当教員が教育効果を考慮し、課題や出欠の取り方について学生に丁寧な説明をした上で最適な方法となるようにする。 ・遠隔授業においては、ネット環境の不具合等、対面授業では想定されない状況が起きる可能性があるので、学生の訴え（受講場所、欠席、レポート未提出等について）には丁寧に対応する。		設問20の内容を今後も継続する。
500	新潟経営大学						
501	新潟国際情報大学						
502	敬和学園大学			①ほぼ全員理解	特に意見が寄せられていないため。		特記事項なし。
503	新潟薬科大学						
504	国際大学						
505	新潟産業大学						
506	事業創造大学院大学	なし		①ほぼ全員理解	入試前に案内し、また入学前にも全員へ面接（オンライン）を実施し、そこで話しているため。	なし	ハイフレックス講義アンケートの実施
507	新潟リハビリテーション大学	異なる状況となっていない。	一学部のみであり、学部においてはキャンパスも一つしかないため。	①ほぼ全員理解	授業実施方針について、ポータルサイト等にて学生に周知していること、また学生から意見も聞かれないため、理解・納得していると解釈している。	特になし	学年別ホームルームやゼミ活動を通して周知することで、学生の理解や納得をより深く得られるようにする。
508	新潟食料農業大学						
509	開志専門職大学						
510	長岡崇徳大学						
511	新潟青陵大学短期大学部						
512	新潟工業短期大学						
513	新潟中央短期大学						
514	日本歯科大学新潟短期大学						
515	明倫短期大学			①ほぼ全員理解	Webを利用した授業を行う場合、時間割表に明記するため		授業評価アンケート等の実施
516	長岡工業高等専門学校						
517	富山大学						
518	富山県立大学			①ほぼ全員理解	後期授業の実施に先立ち、学生に周知を行っている。		回答なし
519	高岡法科大学						
520	富山国際大学						
521	桐朋学園大学院大学						
522	富山短期大学			①ほぼ全員理解	授業開始前に時間割案を示し周知をした際、学生から不満の意思表示がなかったため。		学内のコロナウイルス感染症対策についての情報発信
523	富山福祉短期大学						
524	富山高等専門学校						
525	金沢大学						
526	北陸先端科学技術大学院大学						
527	公立小松大学						
528	石川県立大学						
529	金沢美術工芸大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	ほぼ全ての授業を対面で行う予定としており、遠隔授業とするものは新型コロナ対応における 教室の収容定員の関係である為。	該当なし	年度当初のガイダンス（全学年対象）における丁寧な説明及びオンライン実施時の改めての説明を実施。
530	石川県立看護大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	通知やガイダンスを通じて学生に説明している。	特になし	引き続き、必要があれは通知やガイダンスで説明していく。
531	金沢星稜大学			②大多数が理解	学生からの率直な意見をきくためWEBでの投書箱制度を運用しているが、授業実施方針に対する批判等は年間数件にとどまっている。したがって、大多数の学生は授業形態等について理解・納得していると推測される。		従来どおり、毎週事務局より発信する各課からのお知らせにてきめ細やかな情報発信を行うとともに、電話や窓口での個別相談にも丁寧に応対していく。
532	金沢工業大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
533	金沢医科大学						
534	北陸大学			①ほぼ全員理解	ガイダンス、大学ホームページ、システム等を通じて広く周知されており、特に問題は生じていない。		引続き、ガイダンス、大学ホームページ、システム等を通じて広く周知する。
535	金沢学院大学						
536	金城大学						
537	北陸学院大学						
538	かなざわ食マネジメント専門職大学						
539	金沢学院短期大学						
540	北陸学院大学短期大学部						
541	金城大学短期大学部						
542	金沢星稜大学女子短期大学部			①ほぼ全員理解	学生からの率直な意見を聞くためWEBでの授業評価アンケートを実施しているが、授業実施方針に対する批判等は特に見受けられない。したがって、ほぼ全ての学生が授業の形態等について理解・納得していると推測される。		従来どおり、毎週事務局より発信する各課からのお知らせにてきめ細やかな情報発信を行うとともに、電話や窓口での個別相談にも丁寧に応対していく。
543	石川工業高等専門学校						
544	国際高等専門学校						
545	福井大学						
546	福井県立大学						
547	敦賀市立看護大学						
548	福井工業大学			①ほぼ全員理解	令和4年度の授業方針についてHP等で周知しているため		ホームページや学生アプリ等で周知
549	仁愛大学						
550	福井医療大学						
551	仁愛女子短期大学			①ほぼ全員理解	既に授業形態については新入生及び在学生に対し、通知・連絡している。 通知・連絡後の問合せ等は受けていない。		対面授業になった場合でも、LMSを利用した授業の補助は続けていく。
552	福井工業高等専門学校						
553	山梨大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	ガイダンス時に、大学からの連絡はキャンパスネットワークシステム（以下CNS)に掲示を行う事を指導しており、授業実施方針はCNS及び大学HPに掲示を行い周知をしている。	なし	なし
554	都留文科大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	主に1・2年次で履修する教養科目の中で、遠隔授業として実施する科目を履修ガイダンス及びポータルサイトで学生に周知しており、特に学生からの意見は出ていないため。	なし	授業の実施形態が変更になる場合はその都度学生に周知していく。
555	山梨県立大学						
556	山梨学院大学	留学生の割合の大きい学部は、新型コロナの入国制限により、入国できていない留学生がいるため、遠隔授業の割合が大きい。	新型コロナの入国制限の緩和により、随時、遠隔授業を面接授業に変更して実施する予定である。	②大多数が理解	授業実施方針を策定し、ホームページ、LMS、シラバス等を通じて、学生に周知を図っている。	特になし	特になし
557	身延山大学						
558	山梨英和大学	該当なし	なし	①ほぼ全員理解	全学で定める行動指針レベル1に基づき可能な限り通常対面授業を行い、教室収容定員3分の2を超える科目のみオンライン授業とする旨、授業実施方針及び授業実施ガイドラインにて広く周知している。	なし	特になし
559	健康科学大学	面接授業実施コマ数/全授業コマ数と 遠隔授業実施コマ数/全授業コマ数の比較	特になし	①ほぼ全員理解	履修指導の際に各学科教員から学生に説明しており、学生から強い要望や問い合わせも来ておらず、概ね理解を得ていると思われる。 事前に後期の時間割を公表した際に、学生から特に意見がなかったため。	特になし	引き続き、履修指導等の際に説明する。
560	大月短期大学			①ほぼ全員理解	後期ガイダンスを開催した時に、後期授業方針を全学生に周知していて、特に意見等はない。		特になし。
561	山梨学院短期大学						
562	帝京学園短期大学						
563	信州大学						
564	公立諏訪東京理科大学						
565	長野県立大学						
566	長野県看護大学						
567	長野大学	同一キャンパスのため該当なし		②大多数が理解	ガイダンスにおいて、授業運営方針について学生に周知している。	該当なし	学生に対して、HPやポータルサイトを通じて、教育活動基準に基づく授業運営方針を伝える。
568	松本歯科大学						
569	松本大学						
570	清泉女学院大学						
571	佐久大学						
572	長野保健医療大学						
573	松本看護大学						
574	飯田女子短期大学	偏りはありません		①ほぼ全員理解	要望等が聞き取りによってもほとんど上がってこないため。	特になし	今まで通り丁寧に説明をしていく
575	上田女子短期大学						
576	松本大学松商短期大学部						
577	松本短期大学						
578	清泉女学院短期大学						
579	信州豊岡短期大学						
580	佐久大学信州短期大学部						
581	長野工業高等専門学校						
582	長野女子短期大学						
583	岐阜大学						
584	岐阜薬科大学						
585	岐阜県立看護大学	なし	面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	①ほぼ全員理解	授業の実施方針について学生に周知したところ、特段の意見はなかった。	なし	なし
586	情報科学芸術大学院大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	学内メールにて随時、授業の形態を連絡して理解してもらっている	なし	なし
587	中京学院大学						
588	岐阜協立大学						
589	岐阜女子大学						
590	朝日大学						
591	岐阜聖徳学園大学	特になし	特になし	④把握していない	面接授業を重視した授業を進めているので、学生に理解・納得を得ることを考えていなかった。遠隔の授業実施にあたっては、学生の理解や納得の状況を把握する必要があるかもしれない。	特になし	特になし
592	東海学院大学						
593	中部学院大学						
594	岐阜医療科学大学						
595	岐阜保健大学	類似学部で構成されていることから、大きな差はない。		①ほぼ全員理解	コロナ以降継続していることから、学生の認知度は高い。	類似学部で構成されていることから、大きな差はない。	学生が求めていることの情報収集を丁寧に行い、学校運営に反映する。
596	岐阜市立女子短期大学			①ほぼ全員理解	学生アンケートの回答による。		投書による学生の意見「学生の声」を受け付けている。
597	岐阜聖徳学園大学短期大学部	特になし	特になし	④把握していない	面接授業を重視した授業を進めているので、学生に理解・納得を得ることは考えていないが、遠隔の授業実施にあたっては学生の理解や納得の状況を把握する必要があるかもしれない。	特になし	特になし
598	中部学院大学短期大学部						
599	正眼短期大学						
600	中京学院大学短期大学部						
601	東海学院大学短期大学部						
602	中日本自動車短期大学						
603	大垣女子短期大学						
604	高山自動車短期大学						
605	岐阜保健大学短期大学部	単科、単学年である。		①ほぼ全員理解	コロナ以降継続していることから、学生の認知度は高い。	単科、単年である。	学生が求めていることの情報収集を丁寧に行い、学校運営に反映する。
606	平成医療短期大学			①ほぼ全員理解	コロナに関する活動指針・授業方針については、年度初めのオリエンテーションで学生に説明し、ホームページでも公表している。その方針に基づき、ほとんどの授業は感染対策を講じつつ、面接授業を行っている。		年度初めのオリエンテーションで、授業方針について学生に説明を行う。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
607	岐阜工業高等専門学校						
608	静岡大学			②大多数が理解	学生を対象に実施した以下のアンケートにおいて、遠隔（オンライン）授業について一定の理解は得られていることが確認できた。 〇アンケート名：令和４年度前期学生授業アンケート 〇アンケート実施期間： 令和４年７月11日（月）～８月５日（金）（前期前半の授業科目については令和４年５月23日（金）～６月10日（金）） 〇アンケート実施対象授業科目数：1,121科目 〇延べ回答者数：23,850名（回答率：41.7%） 〇全授業科目の集計結果 設問：授業の方法全般（声の大きさ、資料、板書の見やすさなど（内容を除く））で満足が得られた 全体平均値：4.10 設問：総合的に判断して、この授業は満足できる授業であった。 全体平均値：4.21 （5：とてもそう思う、4：少しそう思う、3：どちらとも言えない、2：あまりそう思わない、1：全くそう思わない） なお、アンケートの自由記述欄においては、遠隔（オンライン）授業について以下のような肯定的な意見が見られた。 ・完全オンデマンドの授業で不安な部分もありましたが、スライド等がとても見やすく、慣れないパソコン等の扱いもしやすかったです。新しく知ることも多く、全体を通して授業内容はおもしろいと感じました。 ・オンデマンド形式の授業でしたが、先生方がスライドに書き込んだり、写真を用いたりしてくださり、対面やオンライン授業をしているように集中して受けることができました。この形式はとてもいいと思います。 ・教授の説明だと分かりきらないところを調べながらできるという点ではオンラインで良かったと感じた。		前年度までと同様、令和４年度後期以降においても、アンケートを実施し、授業の実施方法等の改善等に努めていく。
609	浜松医科大学			①ほぼ全員理解	授業形態について、変更の都度学生へ配信を行い、質問にも丁寧に答えるようにしている。		授業形態について変更の都度学生へ配信を行い、質問にも丁寧に答える。
610	静岡県立農林環境専門職大学						
611	静岡県立大学						
612	静岡文化芸術大学						
613	静岡社会健康医学大学院大学						
614	光産業創成大学院大学						
615	静岡福祉大学						
616	浜松学院大学						
617	静岡英和学院大学			②大多数が理解	なし		なし
618	常葉大学			④把握していない	事前に方針を示しているが、理解・納得しているかの調査はしていない。全ての科目ではないが、後日、授業アンケートにより適切であったかの確認ができる。		授業アンケートの実施、事前の説明を続ける。
619	静岡理工科大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	9月上旬に前期成績について問い合わせ・異議申し立て受付期間を設けていたが、2022年度前期授業において、遠隔授業履修者における不合格者や成績不振者から、遠隔授業の形態や受講方法を理由とした意見がなかったため。		・引き続き、全学生に学長名で文書『授業における対面授業受講時の感染防止策に関するお願いについて』を配布し、ガイダンス時に説明を行う。 ・対面授業と同様に、『オンライングッドティーチャー』として、学生からの評価が高かった遠隔授業担当教員を表彰し、遠隔授業の質向上を図っている。
620	聖隷クリストファー大学						
621	静岡産業大学	上記に該当しない（異なる状況となっていない）。	上記に該当しない（面接授業の比率が少なくなっていない）。	①ほぼ全員理解	学生に対するアンケート調査（2020・21・22年度実施）の結果に基づく。	上記に該当しない（異なる状況となっていない）。	大学がコロナ禍や教育のDX化に対応し、授業方法などに関する教員向けガイドラインをより一層、整備するとともに、各教員がそれに基づき、授業方法をより改善すること。
622	日本大学短期大学部	なし	なし	①ほぼ全員理解	早期に学生ポータル等を通じて説明を行っているため。	なし	授業実施方針を可能な限り早期に説明し、個別相談等を行う。
623	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部						
624	静岡県立大学短期大学部			②大多数が理解	年度当初のガイダンスで学生に説明している。		大多数の学生が理解・納得しているため新たに取り組む予定の時効はないが、学生から意見等いただいた場合には手厚に説明していく。
625	静岡英和学院大学短期大学部			②大多数が理解	なし		なし
626	常葉大学短期大学部			④把握していない	事前に方針を示しているが、理解・納得しているかの調査はしていない。全ての科目ではないが、後日、授業アンケートにより適切であったかの確認ができる。		授業アンケートの実施、事前の説明を続ける。
627	浜松学院大学短期大学部						
628	沼津工業高等専門学校						
629	総合研究大学院大学	授業の内容により対面授業の必要性がある（実験や現物の資料を扱う等）授業が多いキャンパスでは面接授業の比率が高いが、少ないキャンパスでは遠隔授業の比率が高い傾向にある。いずれの場合も、受講生が少数であるため、講義形式は学生・教員の間で相談して決定している場合もある。		①ほぼ全員理解	学生へのアンケート結果や、学生と教員との話し合い等の内容を基に回答。		引き続き学生の意向を汲み取り、対話をする機会を設ける。
630	名古屋大学			①ほぼ全員理解	学生への周知に際しては、学務情報システムを活用した学生個人への一斉通知等による丁寧な情報提供に努めており、併せて、個々の授業実施について担当教員からLMSを通じ詳細な情報提供を行っているため。		令和4年度春学期と同様に丁寧な情報提供に努め、大学が決定した事項については、学生個人への一括メール送信等による情報発信を継続する。 さらに、本年3月22日付け事務連絡「令和4年度の大学等における学修者本位の授業の実施と新型コロナウイルス感染症への対策の徹底等に係る留意事項について（周知）」を踏まえ、授業形態や質問の方法について受講生に丁寧に説明するなど、より一層学生に寄り添った対応に努める予定である。
631	名古屋工業大学						
632	愛知教育大学			①ほぼ全員理解	問8で回答したとおり、本学が令和４年度に「メディア授業」として開講する授業科目は、全ての授業科目（約1,300科目）のうち13科目に限定し、ほぼ全ての授業科目について、感染症対策を十分に講じた上で面接授業を実施することとし、この方針を本学ホームページ上に掲載するとともに学生個々に対しても通知したところである。 また、面接授業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の重症化リスクが高い学生など、面接授業の実施について不安を有する学生に対しては、令和２～３年度同様、可能な限り、履修上の配慮を行うこととしている。 以上のとおり、本学は、コロナ禍以前とほぼ同じ範囲で面接授業を実施しつつ、コロナ不安を抱える学生にも配慮した授業運営を行う方針であることから、「①ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得している。」とした。		年度当初に周知済みであり、方針の見直しはない。
633	豊橋技術科学大学						
634	名古屋市立大学	特定の学部やキャンパスによって、面接授業の比率が少なくなっている状況にはない。		①ほぼ全員理解	本学ウェブサイトにおいて、授業実施方針を掲載しており、文部科学省からお示しいただいている遠隔授業等が実施可能な場合についても触れつつ、遠隔授業が行われる場合について言及しています。 コロナ禍が始まって以降、文部科学省の各種通知に沿って、一貫した考え方により、授業実施方針を決定していることを示すことができ、多くの学生の理解・納得を得る上で大きな助力をいただいていると感じております。全学的にも面接授業の実施割合が高く、授業実施方法等への意見は極めて少ないものと認識しております。		昨年は、優れた遠隔授業等についての取組みを全学的に集約し共有するFD活動も実施しました。今後も感染状況等によって、遠隔授業等の活用が考えられるため、遠隔授業等の質を高めることにより、面接授業の実施割合が低下する局面でも、学生の理解や納得を得るよう努めてまいりたいと考えております。
635	愛知県立芸術大学						
636	愛知県立大学						
637	愛知工科大学						
638	名古屋産業大学						
639	人間環境大学						
640	名古屋文理大学						
641	愛知みずほ大学						
642	愛知学院大学						
643	愛知工業大学			②大多数が理解	後期の授業運営方針について、学生全員に周知している。また、後期授業開始前のオリエンテーションでも担当教員から指導がされている。		引き続き、学期毎に授業運営方針を周知するとともに、教員からも案内を継続していく。
644	金城学院大学						
645	椙山女学園大学						
646	大同大学			②大多数が理解	学生ガイダンスや授業運営を行っていく中で、学生及び保護者からも特段意見等は提示されていないため。		授業の方針について、事前に学内ポータル、ホームページ等で公開し、極力コロナ禍以前の体制での授業運営に戻していく予定。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
647	中京大学			①ほぼ全員理解	令和4年度も令和3年度の実施方針を継続しているため。		大学HPおよび学生ポータル、各種ガイダンス等において引き続き周知を図っていく。
648	同朋大学						
649	名古屋学院大学	大学院及び、留学生別科、医療系のリハビリテーション学部、瀬戸キャンパスにあるスポーツ健康学部は十分な感染対策を講じることができるため、ほとんどの授業を対面授業とした。		②大多数が理解	措置についてのクレームは多くなかったので、大多数のコンセンサスは取れていると感じる。		社会情勢に応じ、ウィズコロナを適切に進めていきたい。
650	名古屋商科大学						
651	名古屋女子大学						
652	南山大学						
653	日本福祉大学						
654	名城大学			④把握していない	授業形態についての調査を行っていないため	授業形態についての調査を行っていないため	なし
655	名古屋音楽大学						
656	豊田工業大学						
657	名古屋外国語大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	令和4年度の授業実施方針を令和3年12月に発表したが、その後、問い合わせ、意見などがまったくないため。	該当なし	大学の授業実施に対する方針、考え方をできる限り詳しく、早い段階で説明、周知していく。
658	名古屋造形大学			①ほぼ全員理解	実施方針を全学にWEBで通知している。		ポータルサイトやTeamsで実施方針を常に告知していく。
659	愛知産業大学						
660	東海学園大学						
661	豊橋創造大学						
662	愛知東邦大学			④把握していない	通学制大学であり、多くの科目を面接授業として実施しているため、理解・納得の状況を把握していない。		特に予定していない
663	星城大学						
664	愛知文教大学						
665	桜花学園大学						
666	愛知大学			①ほぼ全員理解	授業開講前、履修登録前に授業実施方針を示して周知を行っている。		授業ごとの開講形態につき、開講前に告知を行う。
667	愛知学泉大学						
668	至学館大学						
669	中部大学			④把握していない	授業運営方針を後期開始以前に通知をしているが、学生の理解・納得を確認する機会を設けるには至っていない。		一部実施している調査アンケートの項目への追加など。
670	藤田医科大学	医療系大学のため、多くの実習・実験系科目が開設されている。専門機器を必要とする実習・実験科目を優先的に面接授業とする。		①ほぼ全員理解	実施方針に変更はなく、これまでに特に学生から意見は出ていないため。		予定はないが、学生から意見があれば個別に対応、説明する。
671	名古屋芸術大学			①ほぼ全員理解	WEBの掲示機能を活用し、オンライン授業の実施方針を全学生に周知するとともに、時間割においても授業の形態を周知している。		引き続きオンライン授業の実施方針について、WEBの掲示機能を活用し全学生に周知するとともに、時間割においても授業の形態を周知していく。
672	愛知医科大学			④把握していない	方針については通知を行っているが、「理解・納得しているか」を問う調査は行っていない。		特になし
673	愛知淑徳大学						
674	名古屋経済大学			①ほぼ全員理解	履修登録にあたり、履修の手引きおよびゼミを通じて授業の形態等周知しているから、学生は充分授業形態等について理解・納得していると思われる。	異なる状況は存在しない	現在における取り組みを維持する
675	名古屋学芸大学			②大多数が理解	各種アンケート調査等から把握		特になし
676	日本赤十字豊田看護大学						
677	修文大学						
678	岡崎女子大学						
679	一宮研伸大学						
680	名古屋柳城女子大学						
681	名古屋国際工科専門職大学			①ほぼ全員理解	遠隔授業を取り入れることに関しては学生アンケートによる要望も多く、また遠隔授業を各学年1日にまとめることで学生の通学・教室移動等に関する負担を減らしている。 また、学期当初には学生向けにオリエンテーションを開催し、十分な説明を行っている。		学期当初のオリエンテーションを引き続き開催し、また学期中及び学期末に学生アンケートを実施する。
682	豊橋創造大学短期大学部						
683	愛知学院大学短期大学部						
684	名古屋文理大学短期大学部						
685	名古屋女子大学短期大学部						
686	名古屋短期大学						
687	愛知みずほ短期大学						
688	名古屋柳城短期大学						
689	名古屋文化短期大学						
690	愛知工科大学自動車短期大学						
691	愛知大学短期大学部			①ほぼ全員理解	授業開講前、履修登録前に授業実施方針を示して周知をしている。		授業ごとに開講形態につき開講前に告知を行う。
692	愛知学泉短期大学						
693	修文大学短期大学部						
694	愛知文教女子短期大学						
695	岡崎女子短期大学						
696	至学館大学短期大学部						
697	名古屋経営短期大学						
698	愛知江南短期大学						
699	愛知医療学院短期大学			④把握していない	正規課程でのオンライン授業は1割未満となっており、それらの授業はサテライト教室で受講することを基本としているため学習環境の質の担保ができていると認識している。		授業評価アンケート、学生満足度調査を実施。
700	豊田工業高等専門学校						
701	三重大学						
702	三重県立看護大学						
703	四日市大学						
704	皇學館大学			②大多数が理解	対面授業に対して特段の不満が出ていない。	特になし。	引き続き、学生ポータルサイト、メール配信等を活用し、周知を行っていく。
705	鈴鹿医療科学大学			①ほぼ全員理解	授業評価アンケートの自由記述欄に、批判的な内容が確認されなかったため		学長発信で定期的に、授業形態について、保護者と学生に文書を配信しているため、特に不満の声はあがってこない。今後も情勢に伴う案内をしていく。
706	鈴鹿大学						
707	四日市看護医療大学						
708	三重短期大学						
709	鈴鹿大学短期大学部						
710	高田短期大学						
711	ユマニテク短期大学						
712	鈴鹿工業高等専門学校						
713	鳥羽商船高等専門学校						
714	近畿大学工業高等専門学校						
715	滋賀大学	学部によっては、感染対策を講じつつ、コロナ禍以前と同様の範囲で面接授業を実施する予定である。	該当なし	①ほぼ全員理解	授業の形態・方針等については全学生に対して周知しており、学生からの意見等はほぼない。	該当なし	授業の形態・方針等の学生への周知は今後も継続する予定である。
716	滋賀医科大学	本学は該当なし。	本学は該当なし。	①ほぼ全員理解	4月初旬に実施している全学年対象のオリエンテーションで、学生に対して、授業の実施方針について説明を行っている。	本学は該当なし。	授業の実施方針に変更がある場合は、学生に対して、適宜情報提供を行う。
717	滋賀県立大学						
718	成安造形大学			①ほぼ全員理解	シラバスの科目概要に記載したうえで、全員に配布(配信)している時間割表においてもわかるように記載しているため。		今年度同様にシラバスや時間割などで一部遠隔で実施することがわかるようにする。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
719	聖泉大学			②大多数が理解	事務的な連絡を教務課より学務システムを通じて行い、担任やチューターよりサポートがある為		特に予定していない。
720	長浜バイオ大学						
721	びわこ成蹊スポーツ大学	なし	特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況にない	①ほぼ全員理解	学生からの問い合わせ、質問もないため		特になし
722	びわこ学院大学						
723	びわこリハビリテーション専門職大学						
724	滋賀文教短期大学						
725	滋賀短期大学						
726	びわこ学院大学短期大学部						
727	京都大学						
728	京都教育大学						
729	京都工芸繊維大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	令和4年度前学期授業も同じ方針で実施したが、特に批判的な意見等は寄せられていない。	該当なし	該当なし
730	京都市立芸術大学			②大多数が理解	限られた人数で面接授業を実施するための十分な教室数を確保できないことを説明しているため。		大多数の学生の理解・納得を得られているため、取り組む予定の事項はありません。
731	京都府立大学			②大多数が理解	授業方針に対する学生からの苦情や要望はほとんどなく、学科教員、授業担当教員からもそのような報告は確認されていない。		特になし
732	京都府立医科大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	全学生に周知している。	該当なし	該当なし
733	福知山公立大学						
734	平安女学院大学						
735	大谷大学						
736	京都外国語大学	回答なし	回答なし	①ほぼ全員理解	前学期滅に授業形態について周知しているため。	回答なし	次学期の授業形態について事前に周知する。
737	京都産業大学			①ほぼ全員理解	令和４年度春学期始め、全学部・全年次生を対象に、対面でのガイダンス（オリエンテーション）を実施し、学長より令和４年度授業等の実施方針について（動画を用いて）説明を行い、さらに、各学部からも授業の形態等の具体的な説明を行った（欠席者に対しても、これらの動画配信等を行うことで対応した）。 また、秋学期始めにも、授業等の実施方針をHP等で周知するとともに、1年次生（新入生）には、再度、ガイダンスを実施し、各学部からも具体的な説明を行った。		今後の新たな感染症や災害の発生等の非常時に備え、これまでのHPやガイダンスを通しての周知に加え、各授業において担当教員から十分な説明を行う等、周知体制をより強化することを検討する。
738	京都女子大学			①ほぼ全員理解	昨年度も同様の授業形態をとっていたが、授業アンケート等で目立った批判、不満はなかったため。	本学の場合、実習を伴う授業が多くなる学科が存在するが、実習科目については、いわゆるハイブリッド型での授業を行っていたため、特定の学科等から特別な不満は出なかった。	現状、特別な不満等はないと考えている。引き続き、面接授業とオンライン授業の内容、目的を丁寧に説明していくこととしている。
739	京都薬科大学			②大多数が理解	事前にLMSを通じて在学生に周知し、その閲覧状況により回答している。		特になし。
740	京都光華女子大学	特定の学部等や特定のキャンパスにおいて異なる状況になっていない。		①ほぼ全員理解	授業方針等に関しては、教務委員会を通じて各学科へ共有・周知しているが、現時点で学生から具体的な意見などは出ていない。	特定の学部等や学年において、異なる状況とはなっていない。	・卒業時に実施している学生満足度アンケート調査 ・教務委員会等を通じて各学科による学生情報の共有
741	種智院大学						
742	京都橘大学			①ほぼ全員理解	・授業アンケートにて実施方法が適しているか確認しているが、おおむね前向きにとらえられているため ・学生団体と定期的な意見交換をしているが目立った反対意見等もないため これまで本学では、学生の理解を得られるよう、以下の様な取組みを継続して実施している。 ・学長のメッセージをホームページに掲載しており、このメッセージの中で授業形態や大学としての対応について触れ、理解を求める。 ・学生の学修活動に混乱を生じさせないよう、授業形態、教室利用の運用基準、受講機会確保のための配慮、自習室等について説明した文書や授業に関する案内をまとめた手引きを作成し、ガイダンスとして各学期の開始前に大学ホームページに掲載する。 ・入学予定者に対して、新入生向けに特化したページを設け、あらかじめ本学の授業形態やICT教育について詳しく説明する。 ・遠隔授業の質的向上のため、これまでに得た知見を踏まえて、既存のガイドラインを改訂し教員に周知する。 ・Wi-Fi環境の拡充や授業収録環境の充実等、目に見える形で遠隔授業実施のための教育環境の整備を進める。 ・換気機能を備えた空調設備の段階的整備や二酸化炭素濃度測定機の設置等、教室における感染症対策を講じる。 理解・納得の状況の把握について、本学では従来から学生調査を実施し、学生意見の把握に努めているが、令和4年度の調査は未実施である。学生調査の回答率を向上させ、学生からの意見を教職員間で共有し改善につなげることができるよう、引き続き努力する。		■現在実施している以下の取組みについて、今後も随時更新しながら取組みを継続する。 ・学長のメッセージをホームページに掲載しており、このメッセージの中で授業形態や大学としての対応について触れ、理解を求める。 ・学生の学修活動に混乱を生じさせないよう、授業形態、教室利用の運用基準、受講機会確保のための配慮、自習室等について説明した「2022年度秋学期授業について」や授業に関する案内をまとめた「受講の手引き」を作成し、ガイダンスとして大学ホームページに掲載する。 ・次年度の入学予定者に対して、新入生向けに特化したページを設け、あらかじめ本学の授業形態やICT教育について詳しく説明する。 ・学生調査を実施し、教職員間で調査結果を共有し改善につなげるとともに、学生へのフィードバックを行う。 ■遠隔授業の質的向上のため、これまでに得た知見を踏まえて、既存のガイドラインを改訂し教員に周知する。 ■Wi-Fi環境の拡充、授業収録環境の充実、換気機能を備えた教室の空調設備の段階的整備、二酸化炭素濃度測定機の増設等により、目に見える形で教育環境の整備を進め、学生の受講機会の確保や遠隔授業の質的向上を図る。 ■令和5年度前期に向けて、キャンパスでの学びを積極的に提供するために、感染拡大予防に努めつつ、教室収容定員を本年度よりも緩和することで面接授業の機会をより一層増やす。
743	同志社大学	特定の学部等やキャンパスにおいて異なる状況にはなっていない。	特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況にない。	④把握していない			
744	同志社女子大学	特にありません		②大多数が理解	各学期毎に遠隔授業を実施した教員および学生にアンケートを実施しており、教員の89.7%、学生の91.1%が満足と回答している。	特にありません	特にありません
745	京都ノートルダム女子大学						
746	花園大学						
747	佛教大学			②大多数が理解	コロナ禍における学習実態調査や授業アンケートから、遠隔授業の受講方法や利点について、おおむね理解を得ていると考えるため。		①研修やFDにおいて授業アンケートで好評だった授業方法を紹介するなど授業のあり方の検証。 ②新たな機器の導入によって学習効果を高めるための授業展開が可能となるよう、継続して教育設備の改修を進める。
748	立命館大学						
749	龍谷大学			①ほぼ全員理解	本学では、面接授業における教学上の特性を重視し、様々な感染症対策を講じて、原則、面接授業として実施している。 各楽器の授業実施形態について、学生には長期休暇（夏期休業・春期休業）に入る前に次学期の授業実施方針を周知し、各学期が始まる前にも各授業の実施形態を詳細に周知している。また、基礎疾患など感染リスクの高い学生には、面接授業をオンラインで配信する手立てを講じて配慮している。これらのことから、授業実施形態について混乱は生じておらず、学生からの理解を得ているものと考えている。		面接授業の受講に支障や不安がある学生への配慮の継続。
750	京都先端科学大学						
751	京都精華大学	差異なし	なし	②大多数が理解	すべての科目のシラバスにて授業実施形態を明示しており、学生はその情報に基づき履修科目を選択している。	なし	なし
752	明治国際医療大学			④把握していない	学生に授業方針を示しているが、理解・納得をえられているか確認は行っていない。		コロナ禍以降、対面授業・遠隔授業等を用いて進めてきたが 学生からの苦情等の意見としては無く、概ね理解や納得が得られていると解釈している。
753	京都芸術大学			①ほぼ全員理解	授業の実施形態についてはシラバスに明記をしており、履修登録時に必ずシラバスの内容を確認することをガイダンス等で説明している。		学修ガイドブックの記載内容をブラッシュアップする
754	京都文教大学						
755	嵯峨美術大学			②大多数が理解	授業評価アンケートの回答による。		本学の方針を引き続き丁寧に説明。
756	京都情報大学院大学			①ほぼ全員理解	在学生ガイダンス、および新入生オリエンテーションで説明している。個別の質問や相談に対しても、随時対応している。		引き続き、丁寧に説明をするとともに、個別の質問や相談に対応。
757	京都医療科学大学						
758	京都華頂大学						
759	京都美術工芸大学						
760	京都看護大学			①ほぼ全員理解	年度当初に発表した学年暦や時間割から変更がなく、学生から特に要望等がないため		これまで通り年間通しての計画を早期に説明すること

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
761	池坊短期大学						
762	京都経済短期大学						
763	華頂短期大学						
764	京都外国語短期大学	回答なし	回答なし	①ほぼ全員理解	前学期末に授業形態について周知しているため。	回答なし	次学期の授業形態について事前に周知する。
765	京都光華女子大学短期大学部	特定の学部等や特定のキャンパスにおいて異なる状況になっていません。		①ほぼ全員理解	授業方針等に関しては、教務委員会を通じて各学科へ共有・周知しているが現時点で学生から意見などは出ていません。	特定の学部等や学年において、異なる状況とはなっていません。	・卒業時に実施している学生満足度アンケート調査 ・教務委員会を通じて、各学科による学生情報の共有
766	龍谷大学短期大学部			①ほぼ全員理解	本学では、面接授業における教学上の特性を重視し、様々な感染症対策を講じて、原則、面接授業を実施している。 各学期の授業実施形態について、学生には長期休暇(夏期休業・春期休業)に入る前に次学期の授業実施方針を周知し、各学期が始まる前にも各授業の実施形態を詳細に周知している。また、基礎疾患など感染リスクの高い学生には、面接授業をオンラインで配信する手立てを講じて配慮している。これらのことから、授業実施形態について混乱は生じておらず、学生からの理解を得ているものと考えている。		面接授業の受講に支障や不安がある学生への配慮の継続。
767	京都文教短期大学						
768	京都西山短期大学						
769	嵯峨美術短期大学			②大多数が理解	授業評価アンケートの回答による。		本学の方針を引き続き丁寧に説明。
770	舞鶴工業高等専門学校						
771	大阪歯科大学			②大多数が理解	授業アンケートにより、約8割程度の学生がシラバス通り講義、演習等が行われている、という回答結果が得られた。		学生代表との意見交換会
772	大阪大学			④把握していない	現時点では令和4年度の授業実施の方針について、学生アンケートを行っていないため。なお、令和3年度は、前期(春・夏学期)及び後期(秋・冬学期)の終了時に学生アンケートを実施した。		新入生オリエンテーションやその他の機会を活用し、新型コロナウイルス　感染症に関する最新のデータやこれまでの知見に基づく正しい知識を大学が説明することで、大学や各学部が行っている措置の妥当性を学生が納得し、感染症に対する正しい理解を得ることに務める。
773	大阪教育大学	なし		①ほぼ全員理解	令和4年度授業実施方針を大学ウェブページに掲載するとともに、学生ポータルサイトおよび個別メール配信により周知している。	該当なし	今後もコロナ感染状況の変移に伴い、授業の形態を見直す必要が出てきた場合は、必要に応じて学生へのアンケートを実施し、学生の希望や教育効果を踏まえて判断するとともに、大学ウェブページへの掲載、学生ポータブルサイト及び個別メール配信により速やかに学生に周知する。
774	大阪公立大学	異なる状況となっていない	異なる状況となっていない	②大多数が理解	学生に本学の方針を周知し、学生からの問い合わせには各学部の担当者が対応している。	該当なし	引き続き情報発信を工夫するとともに、授業対応に対する学生の納得度や不満に思っている点等については、定期的に実施している学生向けアンケート等での状況把握に努め、改善すべき課題の把握や改善対応、適切な説明を行うなどして、学生の納得を深められるように努めていく。
775	大阪経済大学	全学部・全キャンパスで比率は異ならない。	全学部・全キャンパスで比率は異ならない。	④把握していない	2022年度における面接授業と遠隔授業のコマ数比率は9:1だが、履修者数の比率は6:4という状況で、遠隔授業を希望する学生が一定数いることは把握しているが、アンケートなどは特段実施していない。 2023年度に向けては、高い授業効果が見込める授業のみ遠隔授業とし、原則として対面授業とすることで、コロナ禍前の状態に戻せるよう検討を進めている。	20. で回答の通り、アンケート等を未実施のため、把握していない。	2023年度の授業方針が決定次第、ポータルサイトなどを通じて周知徹底を行う。
776	大阪工業大学						
777	相愛大学			①ほぼ全員理解	年度初めのオリエンテーション等を通じて今年度の授業方針を説明し、周知した。 その結果授業開始後、授業に関する疑問や苦情がほとんど無いという理由。		特になし
778	桃山学院大学	異なる学部はない。		①ほぼ全員理解	授業の方針について、事前に通知を行い、またQ&Aの作成など、適切に情報発信している。現段階において学生からの問い合わせはほとんどないことから適切に対応ができており、理解・納得していると判断した。	異なる状況はない	在学生に相談できる窓口を必要に応じて設置する。
779	摂南大学						
780	桃山学院教育大学			①ほぼ全員理解	少人数大学のため、ガイダンスやチューターによる指導等により、十分に理解・納得はできている。		従前(設問20)どおりの予定。
781	大阪医科薬科大学						
782	大阪音楽大学			①ほぼ全員理解	遠隔授業の実施が数科目に限られているため。		特にありません。
783	大阪学院大学						
784	大阪芸術大学						
785	大阪産業大学						
786	大阪樟蔭女子大学	学部・学科により、授業形態のバランスが異なっているため(実験・実習科目および面接授業の方が学習効果が高い演習のある学部・学科の方が面接授業が多くなっている)	面接授業の比率が少なくなっている学部・学科はありません。	①ほぼ全員理解	授業形態について、全体には本学ホームページの学長メッセージにて大学の方針を周知しており、個別の授業に関しては、授業担当者から学生にICT等を使って、授業形態・授業内容について丁寧に説明を行っていただいている。感染不安による不登校者もほぼなくなっている。	異なる状況になっている学部・学科はありません。	先と同様、学長からの方針説明と、授業担当者から学生への丁寧な説明を基本として行う。Webによる新型コロナウイルスに関する学生からの問い合せへの対応も丁寧に行っている。それ以外には、本学のアドバイザー(担任)制度があり、定期的な面談時に学生の理解・納得の状況を把握できていると思われる。
787	大阪商業大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	面接授業の実施について、感染不安などの訴えは一部に限られるため、ほぼ全ての学生が理解・納得していると考える。	特になし	ポータルサイトでの情報発信の継続
788	大阪体育大学			①ほぼ全員理解	2022年度後期というよりも2022年前期開始前の時点で、2022年度本学の方針を連絡しており、それについて学生及び父母等からのクレームや質問が一切ない。		学生からの要望があれば、学内で組織する「新型コロナウイルス対策本部」で検討し、改めて、大学としての方針を伝えることになる。
789	大阪電気通信大学			①ほぼ全員理解	授業形態はポータルサイトやシラバスによって授業開始前、事前に周知されている。また授業形態に関する意見は、授業アンケートで収集しているが特に反対意見はない。		これまで通り、ポータルサイトやシラバスによって授業形態の周知や授業アンケートによる改善を継続的に行い、学生へのよりよい学修環境を維持する。
790	大阪大谷大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	オリエンテーション時に授業形態を周知。学生に配付する時間割表にも，すべての科目の授業形態を掲載している。	特になし	特になし
791	追手門学院大学						
792	関西大学			①ほぼ全員理解	授業の関する基本方針について周知しており、それに対して混乱や学生からの問合せ・異議もなく円滑に授業を実施できているため。		現時点で予定はない。
793	関西医科大学						
794	関西外国語大学						
795	近畿大学	全15学部中、「②7割程度」とした学部が薬学部の1学部、「③5割程度」とした学部が情報学部の1学部となっている。 5割程度とした学部の情報学部は、学部の特性からオンデマンド講義やオンライン講義などの遠隔授業を多く取り入れることを方針に定めているため。	学部特性を理由とする面接授業比率の低さであるため、特別の対応策は考えていない。	④把握していない	学生の理解・納得の状況について調査はしていないため、把握していないと回答した。しかし、限られた年数しか在籍できない学生からは、対面授業を望む声も多く、本学は大学における教育は豊かな人間性を涵養する上で、学内で教員と学生、学生同士が人的な交流等を行うことが重要であると考えている。感染拡大が完全に収束したとは言えない状況であり、再度の感染拡大も想定されるため、すべての授業を対面授業とするのではなく遠隔授業を併用して授業運営を行うという本学の方針に理解・納得いただけると考えている。	該当なし	今後新たに取り組む事項は予定していないが、引き続きセルフプロテクションを徹底するよう学生に啓発するとともに、自身の感染確認のためにも、抗原検査(キャンパス内で無料で実施)の定期的な活用を推奨し、安心して学生が入構できるキャンパスづくりを行う。 そのうえで、対面授業に不安のある学生に対しては、メディア授業による受講を認めるなどの教育的配慮も継続して行うことで、本学の授業実施方針に対して学生の理解を得られるよう努める。
796	四天王寺大学			①ほぼ全員理解	・学期開講前のオリエンテーションでの教員からの説明 ・クラス・ゼミによる教員からの説明 ・教務部から学生への複数回にわたる説明(学内のポータルシステムの活用)		学期開講前のオリエンテーションでの教員からの説明、クラス・ゼミによる教員からの説明および教務部から学生への複数回にわたる説明(学内のポータルシステムの活用)を徹底する。
797	帝塚山学院大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	在学生には2022年度秋学期の授業方針を9月上旬に通知したが、学生からの問い合わせや苦情等は特になかったため。	該当なし	本学の方針や共通の決まりごとを記載した学生用ガイドラインを作成し、学期ごとのガイダンスにおいて丁寧な説明を行う。授業アンケートとは別に授業受講に関する学生アンケートを半期に一度実施するとともに、学生FDメンバーとの意見交換を通して、学生の生の意見、要望をくみ取り、提案を受け付け、対応や改善の検討を行う。
798	梅花女子大学						
799	阪南大学	該当なし。(全学部同一)	該当なし。(全学部同一)	②大多数が理解	2022年度前期は、履修者150人以下は対面授業とした。これは授業数の88.7%が対面となる。その後、学生へ前期授業アンケートを実施した結果、「この授業を受講してよかったか」の設問に対し、「非常によかった」「良かった」の回答(合計)が全体で78.4%であった。このことから、学生の大多数は対面に納得しているといえる。	(一部の範囲で異なる状況はない。)	本学の教育方針を学内ポータルやガイダンス等で丁寧に説明していく。
800	大阪経済法科大学	異なる状況となっていない。		①ほぼ全員理解	ホームページで授業実施方針を公開していることに加え、在学生に対して、令和4年9月に実施した履修ガイダンスにあたり、令和4年度秋学期授業の実施方針について説明した動画を公開し演習ごとのクラスミーティングでの説明を行い、全学生に授業実施方針を示している。	一部の範囲で異なる状況となっていない。	3－2(20)で回答したとおり、在学生に対する説明を十全に実施していることに加えて、令和5年度春学期の開始にあたって令和5年3月に実施する予定の履修ガイダンスで、改めて授業の実施方針について説明した動画の公開及び演習ごとのクラスミーティングでの説明を行う計画である。
801	大阪国際大学			①ほぼ全員理解	学生への事前周知やオリエンテーションでの説明、また学生アンケートに基づく回答内容等に因る。		学生へのこまめで丁寧な説明とアンケートを通じた意見聴取等を行う予定です。
802	関西福祉科学大学			②大多数が理解	学生授業アンケート及び学生との意見交換会等により、学生の理解・納得が得られていると感じている。		特に決定している事項はない。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
803	太成学院大学			②大多数が理解	前年と形態に変更はなく、不満等の声は上がっていない		学生と職員との対話の場を設けている
804	常磐会学園大学						
805	大阪観光大学						
806	大阪人間科学大学						
807	羽衣国際大学						
808	大阪成蹊大学	差はなし		①ほぼ全員理解	授業実施の方針については、適宜メール等を通じて連絡しているため。	差はなし	学生に配布する配布物（履修ガイド等）への掲載で周知を行う。
809	関西医療大学						
810	千里金蘭大学						
811	東大阪大学						
812	大阪女学院大学						
813	藍野大学	該当なし	該当なし	③大多数とは言えない	昨年度の遠隔授業についてのアンケート実施や、随時担任教員が行っている個別面談で学生の意見は聞いているが、今期の授業に関しアンケートなどの方法での把握はできていないため。	該当なし	引き続き定期的なアンケート実施と情報発信に努める。
814	大阪青山大学						
815	四條畷学園大学						
816	大阪総合保育大学	特になし	該当なし	①ほぼ全員理解	オリエンテーション、授業の中で学生に丁寧に説明している。	特に差はない	引続き丁寧に対応していく。
817	森ノ宮医療大学						
818	大阪保健医療大学						
819	大阪物療大学						
820	滋慶医療科学大学						
821	大阪行岡医療大学						
822	大和大学						
823	大阪国際工科専門職大学						
824	大阪信愛学院大学						
825	大阪河崎リハビリテーション大学						
826	大阪キリスト教短期大学						
827	大阪城南女子短期大学						
828	大阪夕陽丘学園短期大学						
829	大阪信愛学院短期大学						
830	大阪成蹊短期大学						
831	大阪女学院短期大学						
832	関西外国語大学短期大学部						
833	常磐会短期大学						
834	堺女子短期大学						
835	大阪音楽大学短期大学部			①ほぼ全員理解	遠隔授業の実施が数科目に限られているため。		特にありません。
836	大阪学院大学短期大学部						
837	大阪千代田短期大学						
838	関西女子短期大学						
839	近畿大学短期大学部						
840	四條畷学園短期大学						
841	四天王寺大学短期大学部			①ほぼ全員理解	・学期開講前のオリエンテーションでの教員からの説明 ・クラス・ゼミによる教員からの説明 ・教務部から学生への複数回にわたる説明（学内のポータルシステムの活用）		学期開講前のオリエンテーションでの教員からの説明、クラス・ゼミによる教員からの説明および教務部から学生への複数回にわたる説明（学内のポータルシステムの活用）を徹底する。
842	大阪国際大学短期大学部			①ほぼ全員理解	学生への事前周知やオリエンテーションでの説明、また学生アンケートに基づく回答内容等に因る。		学生へのこまめで丁寧な説明とアンケートを通じた意見聴取等を行う予定です。
843	東大阪大学短期大学部						
844	藍野大学短期大学部						
845	大阪健康福祉短期大学						
846	大阪公立大学工業高等専門学校						
847	神戸大学			①ほぼ全員理解	令和4年度の授業実施方針は1月に本学の学生向けポータルサイトにおいて公表しており、十分な周知期間を設けたことから、学生は十分理解していると考えられる。また、各部局においても対面による授業実施のための準備を行うとともに所属学生に対して周知を図っている。		各部局で年度当初に実施する学生へのガイダンスを通して周知徹底を図る。
848	兵庫教育大学			②大多数が理解	令和4年度授業等の実施方針について、本学Webサイトで在学生、入学予定の学生や保護者に対して公表しており、特に意見等は無い。		学生が対面授業か遠隔授業かを選択できるハイフレックス型授業の実施を今後も継続する。 また、授業満足度アンケートの実施や教員研修・物品・マニュアル等を必要に応じて改善していくこととしている。
849	神戸市外国語大学						
850	神戸市看護大学						
851	兵庫県立大学	教室のキャパ等により対面（面接）授業実施が困難な場合があることから、学部等ごとに対面（面接）授業と遠隔授業の比率の差があり、全体の実施比率に対して対面（面接）授業の実施割合が高い又は低い学部等がある。	問16.の回答のとおり、本学では原則対面（面接）授業を実施しているので、学部等ごとに全体の実施比率に対して対面（面接）授業の実施割合が高い又は低い学部等があるが、対面（面接）授業の比率が少なくなっているとはいえない。	②大多数が理解	BCPレベルの公表など、大学としての判断根拠を学生及び父兄に公表していたため。		学生及び父兄からの理解が得られるよう、引き続き早め早めの情報公開に努める。
852	芸術文化観光専門職大学						
853	甲南大学	原則、対面での授業実施であるため、学部・キャンパスによる大きな差はない。	対策を必要とする状況にはない。	①ほぼ全員理解	学生向けポータルサイトや大学HPを通じて、授業形態についての全体方針を伝えており、個別の授業形態についても、ポータルサイト上で周知している。また、シラバスで開港前に授業形態を周知している。9割以上が対面実施できていることから、学生からの意見等もほとんどなく、理解・納得されていると判断している。	学部・学年による差はない。	従前から丁寧に周知しているため、これを継続していく。
854	甲南女子大学	特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況はない。		①ほぼ全員理解	大学Webページ、教学システム、LMS等複数の媒体から学生へ通知し、学科ごとのオリエンテーションやゼミ等の授業でも個別の教員から丁寧に説明しているため。また、その通知や説明に対して、クレーム等も特に無いため。		20.に記載の取り組みを、今後も丁寧に継続していく。
855	神戸海星女子学院大学						
856	神戸学院大学			②大多数が理解	本学では、原則として全面対面で授業が行われている。また、遠隔授業の方がより効果的な授業や、やむを得ない事由がある授業等に関しては現在もオンデマンド授業を行っている。 上記19の設問で大多数の学生が授業の形態等について、理解・納得していると回答した理由として、前期に実施した、「遠隔授業等に関する調査」の結果、コロナ禍後に求める授業形態に「対面授業」、「対面とオンデマンド動画配信による遠隔授業の組み合わせ」と回答した学生の割合が全体の73.7%であり、受講している遠隔授業の満足度に対して、「不満である」、「とても不満である」と回答した学生の割合が、遠隔授業を受講した学生の7.3%であったことから、学生の意見を十分に反映できていると考える。	学部による大きな理解・納得の度合の差はない。	特になし
857	神戸女子大学			②大多数が理解	授業方針等について、ホームページや学内イントラにて周知している。		ホームページや学内イントラにて周知を図る。
858	神戸薬科大学	該当無し	該当無し	①ほぼ全員理解	実施の方針は昨年度から同様であり、学生及び保護者からの問い合わせもなく、学事日程が進行しているため。	該当無し	現状、理解を得ているため、取り組む予定の事項はない。
859	神戸松蔭女子学院大学						
860	神戸親和女子大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	オンライン開講科目については、3月末にすでに学生へ公開しており、特段、問い合わせはございません。	なし	なし
861	神戸国際大学			①ほぼ全員理解	基礎疾患があるなど対面での受講に不安がある場合は、事由を確認のうえ対面でない授業方式への申請を可能としており、その対応において現状、特に大学に対して不満の声は受け取っていないため。		現状と変わりなく対応する。
862	兵庫大学						
863	神戸常盤大学						
864	宝塚医療大学						
865	芦屋大学						
866	大手前大学						
867	関西学院大学						
868	甲子園大学						
869	神戸女学院大学						
870	園田学園女子大学						
871	武庫川女子大学	経営学部において、各学年ともインターンシップ科目による実践学修を行うことなどから遠隔授業と面接授業が概ね半々となっています。	遠隔授業であっても、15週すべてを遠隔で実施するのではなく、一部面接授業を取り入れる工夫を行う。なお、令和5年度前期から、感染対策をしっかりと講じた上で、全面的に面接授業を再開する予定である。	①ほぼ全員理解	学生に周知した以降、授業方法の異議に関する問い合わせはない。	学科によって面接授業実施の比率は異なるが、授業方法の異議に関する問い合わせはないことから、理解、納得いただいていると認識している。	遠隔授業となる科目については、各科目担当者から授業計画の変更を1回目の授業時に説明してもらうように周知しており、学生の理解は深められると認識している。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
872	兵庫医科大学			①ほぼ全員理解	可能な限りコロナ禍以前に近い形で対面授業を実施しているため。		ほぼ全ての学生が、授業の形態等について理解・納得しているため新規に取り組む予定については現在のところ未定である。
873	姫路獨協大学						
874	流通科学大学			②大多数が理解	一部の学生（特に留学生）において、履修登録時に適切な履修ができていない学生がいたため、②が適切であると判断した。		コロナの感染状況等により、全体の授業運営形態に変更が生じる場合は、学内ポータルサイト等にて掲示を行う予定。
875	神戸芸術工科大学			①ほぼ全員理解	学生に対して、後期開始前に、授業方針をWeb掲示するとともに、後期オリエンテーションにおいても説明を行った。また保護者に対して9月に行った成績通知書の送付時に、後期授業方針についての案内を同封した。以上の対応以降、学生、保護者から授業方針についての問い合わせは特にない。		特になし
876	関西福祉大学			①ほぼ全員理解	各種オリエンテーション時に時間割等を踏まえ説明しており、原則的に対面授業として設定し、科目によって遠隔授業を活用しており、学生も理解し納得し受講している。		原則対面授業を実施しているとはいえ、遠隔授業も活用しているため、各学部の特性等に応じて遠隔授業活用の意義を説明し、学生の学修の質保証につとめていきたい。
877	関西国際大学						
878	神戸医療未来大学	経営福祉ビジネス学科では他の学科に比べて実技や演習、実習等の科目が開講される割合が少なく、結果として面接授業の比率が低いものとなっている。	経営福祉ビジネス学科の面接授業の割合の低さは開講形態の違いに起因するものである。他の交流の機会を積極的に設けることに努めている。	②大多数が理解	令和3年度に比べて面接授業の割合を増やす方向での方針を決定し、学生および保護者に通知した。その後、授業の実施方針そのものに関する意見は特に寄せられていない。そのため、おおむね方針については理解を得ていると推察できる。		大学の実施方針について理解を得るためには、方針を社会情勢の変化などを考慮して適切に定め、変更が生じた場合はできるだけ速やかに公表することが必要と考える
879	神戸情報大学院大学			①ほぼ全員理解	入学前からも授業形態についてオープンキャンパスなどで話をしており、入学時のオリエンテーションでも同様の話をしているため。		同上の内容を継続する。
880	関西看護医療大学						
881	姫路大学						
882	大阪芸術大学短期大学部						
883	大手前短期大学						
884	神戸女子短期大学						
885	神戸常盤大学短期大学部						
886	頌栄短期大学						
887	豊岡短期大学						
888	甲子園短期大学						
889	神戸教育短期大学						
890	聖和短期大学						
891	園田学園女子大学短期大学部						
892	産業技術短期大学						
893	東洋食品工業短期大学						
894	兵庫大学短期大学部						
895	湊川短期大学						
896	武庫川女子大学短期大学部	心理・人間関係学科において、講義科目が多いため面接授業の割合が6割程度となっています。	遠隔授業であっても、15週すべてを遠隔で実施するのではなく、一部面接授業を取り入れる工夫を行う。なお、令和5年度前期から、感染対策をしっかりと講じた上で、全面的に面接授業を再開する予定である。	①ほぼ全員理解	学生に周知した以降、授業方法の異議に関する問い合わせはない。	学科によって面接授業実施の比率は異なるが、授業方法の異議に関する問い合わせはないことから、理解、納得いただいていると認識している。	遠隔授業となる科目については、各科目担当者から授業計画の変更を1回目の授業時に説明してもらうように周知しており、学生の理解は深められると認識している。
897	姫路日ノ本短期大学						
898	明石工業高等専門学校						
899	神戸市立工業高等専門学校						
900	奈良教育大学			②大多数が理解	ホームページ等で十分な周知を行っているため。		引き続き、ホームページ等での周知を行う。
901	奈良女子大学			①ほぼ全員理解	本学HPにおいて新型コロナウィルス感染症拡大防止のための本学行動指標を公表し、内容は学生個人あてにも周知されているため。		現時点では予定なし。
902	奈良先端科学技術大学院大学						
903	奈良県立医科大学						
904	奈良県立大学		単科大学のため該当なし	②大多数が理解	過去に実施したアンケートでは遠隔授業の満足度は高く、現状、学生から形態に関する不服はほとんどないため。		特になし
905	帝塚山大学						
906	天理大学	全学部、キャンパスとも同じ比率		①ほぼ全員理解	学生自治体との懇談に等においても現状の方針について了解しているとの回答があった。 また事務部署に対して学生からの問い合わせ、苦情等がないため。	特になし	状況が変化すれば可及的速やかに連絡する予定である。
907	奈良大学			①ほぼ全員理解			
908	奈良学園大学						
909	畿央大学			②大多数が理解	昨年度に実施した全学生対象のアンケートにおいては、「科目の特性等に応じて対面授業と遠隔授業の有効な両立」を求める声が高かった。今年度の授業方針はそれをも反映した形での策定となっているため。		「授業アンケート」をはじめとする各種アンケートに寄せられる学生の声を反映しつつ、方針を策定し、適切な形で学生への共有を図っていく。
910	天理医療大学	1学部の1キャンパスの大学のため、該当せず。		①ほぼ全員理解	入学時オリエンテーション、年度初めの学年別オリエンテーションで、教室使用状況とその理由について、感染予防の観点から繰り返し説明して理解を求めてきた。 また、コロナの感染状況に応じて対応を変える必要がある際には、学長名で全学生にポータル配信して、理解と協力を求めてきた。	パンデミックの当初においては、学生や父兄から、登校への不安の問い合わせや、他大学との違いに対する不満の声が寄せられることが多々あった。その度に、地域の感染状況、大学キャンパス固有の物理的条件の違い等を踏まえての感染予防対応であることを、根気よく説明して理解と納得を得てきた経緯がある。第6波、第7波になってからは、その種の声は聞かれなくなっていることから、本学のコロナ対策の考え方と方法が定着してきている者と判断している。	前掲20．21での経験をふまえ、感染状況により、柔軟に感染予防対策を実行していくこと、及び、その方針を学生と共有していく。
911	奈良芸術短期大学			①ほぼ全員理解	入学後ガイダンスの徹底と学生による授業アンケートの特記事項や授業の出席率による。		今後ともガイダンス等の徹底を図るとともに授業アンケートの結果の確認を行う。
912	奈良佐保短期大学						
913	白鳳短期大学						
914	奈良工業高等専門学校						
915	和歌山大学	特に異なっていません。		①ほぼ全員理解	新入生に対しては、前期開始時に全学体制でガイダンスを行い、授業形態、授業計画、履修方法、遠隔授業 の必要性等を説明した後に、履修相談として学生相談の時間も十分に確保しています。また、在学生に対し ては、Web掲示等で案内し、さらにお問い合わせフォームを設け、丁寧な対応を行い、後期も全学生に対して 引き続き丁寧な対応を行っています。	特に異なっていません、	（再掲）新入生に対しては、前期開始時に全学体制でガイダンスを行い、授業形態、授業計画、履修 方法、遠隔授業の必要性等を説明した後に、履修相談として学生相談の時間も十分に確保していま す。また、在学生に対しては、Web掲示等で案内し、さらにお問い合わせフォームを設け、丁寧な対応 を行い、後期も全学生に対して引き続き丁寧な対応を行っています。
916	和歌山県立医科大学						
917	高野山大学						
918	和歌山信愛大学						
919	和歌山リハビリテーション専門職大学						
920	和歌山信愛女子短期大学						
921	和歌山工業高等専門学校						
922	鳥取大学			②大多数が理解	大学Webページにて令和4年度後期の授業実施方法を周知したところ、学生から意見・問合せ等は来ておらず、また、一部の学部・研究科で実施したアンケートの結果、肯定的又は理解を示す回答が多数であったため、理解・納得しているものと理解している。		授業実施方針の周知の徹底。遠隔授業の利点を活かし、面接授業と同程度の学修効果が得られるような仕組みつくり。
923	公立鳥取環境大学			①ほぼ全員理解	現在、授業はほとんど対面で行っており、オンライン授業はやむを得ない場合のみ行っている。学内のWEB掲示板を通じて授業の実施方針を周知し、問い合わせにも適切に対応している。		実施方針の周知や問い合わせの対応などを引き続き行っていく。
924	鳥取看護大学						
925	鳥取短期大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	オリエンテーションで全体に説明したり、個別に指導したりしており、周知は徹底できていると考えるため。	なし	なし
926	米子工業高等専門学校						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
927	島根大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	新型コロナウイルス感染症に係る行動指針及び授業の実施基準を定めて対応を明確化している。学生のポータルサイトや指導教員，授業担当教員からの周知を行っている。学生からの特段の意見がないことから判断した。	該当なし	引き続き周知をはかり，意見がある場合には丁寧に説明することとしている。
928	島根県立大学			①ほぼ全員理解	学生に対して学生情報システムや時間割などで密に最新の情報を示しており、授業の実施方法に関する問い合わせや苦情等もほとんどないため。		これまで同様、最新の状況を遅延なく学生に周知する。また、授業担当教員に、換気や消毒を徹底するよう周知するとともに、学生に対してもこまめな消毒や座席の間隔を取って座る等の指導を行う。
929	島根県立大学短期大学部			①ほぼ全員理解	特段、学生からの問い合わせや苦情等が無いため。		授業担当教員に換気や消毒を徹底するよう周知するとともに、学生に対しても、こまめな消毒や座席の間隔を取って座る等の指導を行う。
930	松江工業高等専門学校						
931	岡山大学						
932	岡山県立大学						
933	新見公立大学			②大多数が理解	前期も同じ体制で実施しており、後期ガイダンスにおいて学生に周知した。		必要に応じて、学生へ情報を配信する。
934	吉備国際大学						
935	岡山商科大学						
936	岡山理科大学			②大多数が理解	大学の授業実施に関する方針に基づき、後期の授業方針をHP等で全学周知している。		クラウドサービスの利用を前提とし、無線LAN（Wi-Fi）を含めた学内の情報環境を整備していく。
937	くらしき作陽大学						
938	ノートルダム清心女子大学						
939	川崎医科大学						
940	就実大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	2022年9月5日に、本学HPにて「2022年度後期授業の受講方法について」を記載し具体的な説明を行っている。また、9月20日には2022年度後期科目のうち、後期全授業をオンデマンド型で実施する科目の一覧を発表している。それに対する質問や意見等はなく、円滑に後期授業開始に至っている。	該当なし	特になし
941	川崎医療福祉大学						
942	山陽学園大学			①ほぼ全員理解	年度初めのオリエンテーションで説明したり、対応をLMS（Moodle）でその都度伝えたりしているため。		これまで同様にLMS（Moodle）などを活用し、周知を行う。
943	倉敷芸術科学大学						
944	岡山学院大学						
945	中国学園大学						
946	環太平洋大学						
947	岡山医療専門職大学						
948	美作大学						
949	倉敷市立短期大学						
950	就実短期大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	2022年9月5日に、本学HPにて「2022年度後期授業の受講方法について」を記載し具体的な説明を行っている。 また、9月20日には2022年度後期科目のうち、後期全授業をオンデマンド型で実施する科目の一覧を発表している。それに対する質問や意見等はなく、円滑に後期授業開始に至っている。	該当なし	特になし
951	岡山短期大学						
952	作陽短期大学						
953	中国短期大学						
954	美作大学短期大学部						
955	川崎医療短期大学						
956	山陽学園短期大学			①ほぼ全員理解	年度初めのオリエンテーションで説明したり、対応をLMS（Moodle）でその都度伝えたりしているため。		これまでと同様にLMS（Moodle）などを活用し、周知を行う。
957	津山工業高等専門学校						
958	広島大学	ほぼすべての学部で対面を含む科目が9割を超えているが，情報科学部のみ67.6%と少ない。これは，特に講義系の科目において，オンラインの活用により教育効果が得られることが一因と思われる。	情報科学部では，対面を含む科目の割合は令和3年度後期（59.5%）から増加している。引き続き，各科目の特性や内容に応じて対面とオンラインの併用を図り，それぞれの特長を活かした授業を実施する。	④把握していない	令和4年度後期も前期と同様の実施方針としており，学生・保護者等からの問合せや不満の意見はなく，ほぼ理解を得られているものと思われるが，大学として「理解・納得」の度合いを調査している訳ではないため，上記回答（把握していない）とした。		授業期毎に実施している「授業改善アンケート」の自由記述等から学生の意見（特にオンラインの活用方法）を収集し，授業の実施方法・授業内容の充実の観点から他の教員にも参考になる取組について，FD等を通じて教員間での情報共有を行い，学生の満足度の向上を図る。
959	県立広島大学						
960	尾道市立大学			②大多数が理解	年度始めの履修登録時点で、今年度開講科目の授業実施形態について学内ポータルサイトにて情報を提示し、学生の理解・周知に努めているため。また、オンラインを希望している学生には個別に事情を伺い、可能な範囲で対応を実施しているため。		引き続き早期の情報提供・周知に努める。
961	広島市立大学			②大多数が理解	令和4年8月10日に本学ウェブサイト等において、「2022年度後期の授業実施方針等について」を公表し、これについて特段の質問や意見は寄せられていないことから、大多数の学生は、授業の形態等について理解・納得しているものと考えています。		授業の実施方針等については、その考え方も含め、引き続きウェブサイト等を通じて学生や保護者に対し随時お知らせすることとしています。
962	福山市立大学			①ほぼ全員理解	授業の形態等を学期が始まる前に教員に照会し、集計したものを一覧表にして学生に周知しているほか、教員からも随時，学生に周知している。		特になし
963	叡啓大学						
964	エリザベト音楽大学						
965	広島経済大学						
966	広島工業大学			①ほぼ全員理解	前期に行った授業アンケートの回答結果で学生からの意見はなく、ほとんどの学生が満足していたため。		学長オフィスアワーで、学生の意見を聞く場を設けています。
967	広島修道大学						
968	広島女学院大学						
969	広島国際学院大学			①ほぼ全員理解	後期の授業方針は、後期授業開始前にメールで周知し、後期授業開始に当たっても、学科別ガイダンスで説明している。		既に、後期開始前にメールで周知し、学科別ガイダンスでも説明しており、今後新たに取り組む予定はない。
970	広島文教大学						
971	安田女子大学						
972	福山大学			①ほぼ全員理解	本学の後期授業の実施方針について、本学のポータルシステムを通じて全学生に対して通知、説明を行ってきたが、学生からの不満や苦情の訴えはなかった。		今後も引き続いて、本学ホームページ、ならびに本学ポータルシステムを用いた学生全員への配信等により、大学の授業実施方針や、周辺地域での感染拡大状況に対応した授業に関する活動指針のレベル変更等について丁寧に説明を行う。
973	比治山大学						
974	福山平成大学			①ほぼ全員理解	新型コロナウイルス感染防止のための授業実施ガイドラインを定め、全学に周知しているため。		特になりません。
975	広島文化学園大学						
976	広島国際大学	キャンパス・学部による差はありません。		②大多数が理解	授業方針について、大学ホームページに掲載し、ガイダンスで周知している。	特にありません。	特にありません。
977	日本赤十字広島看護大学						
978	広島都市学園大学						
979	山陽女子短期大学						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
980	比治山大学短期大学部						
981	広島文化学園短期大学						
982	安田女子短期大学						
983	呉工業高等専門学校						
984	広島商船高等専門学校						
985	山口大学	該当なし。	該当なし。	①ほぼ全員理解	本学では面接授業を行うことを原則としており，感染症対策のためやむを得ない場合に遠隔授業を実施しているので，理解は得られていると考える。一方，基礎疾患等やむを得ない理由により，面接授業への出席不安がある者は申し出るよう周知しており，その場合は代替措置を講ずるようにしている。	該当なし。	授業の実施方針や感染症対策方法について，WEBページ等による学生への周知。 各学部・研究科において面接授業に出席することに対する不安などを相談できる体制。
986	下関市立大学			②大多数が理解	2022年度授業実施方針を前年度より公表するなど、遠隔授業を実施する理由や必要性について、学生等に対し説明や情報提供に努めた。		授業実施方針を公表し、説明や情報提供に努める。
987	山口県立大学						
988	山陽小野田市立山口東京理科大学						
989	周南公立大学						
990	梅光学院大学						
991	東亜大学			①ほぼ全員理解	後期履修ガイダンスにおいてオリエンテーションを実施。またホームページ及び担任から通知。		クラス担任を通じ告知。
992	至誠館大学						
993	宇部フロンティア大学			①ほぼ全員理解	シラバスをホームページに掲載するとともに、遠隔授業の場合は時間割に明記している。		特になし
994	山口学芸大学						
995	宇部フロンティア大学短期大学部			①ほぼ全員理解	シラバスをホームページに掲載するとともに、遠隔授業の場合は時間割に明記している。		特になし
996	下関短期大学						
997	山口短期大学						
998	山口芸術短期大学						
999	岩国短期大学						
1000	徳山工業高等専門学校						
1001	宇部工業高等専門学校						
1002	大島商船高等専門学校						
1003	徳島大学	学内のBCPレベルを前提とし、病院が併設しているキャンパスや学部によっては実習等の必要性から、対応が必要な場合は状況が異なることがある。		②大多数が理解	学内BCPレベルに準じて実施しているため。		学内アンケートの実施を検討し、学生の理解に取り組む。
1004	鳴門教育大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	本学では、本学ウェブページの掲載や教務事務システムによる電子掲示板等により、随時、授業実施方針の変更等をわかりやすく周知しており、令和4年度後期の授業方針についても、同様に学生に周知している。 また，令和3年度前期の遠隔授業に関するアンケートを実施した結果、回答者中8割近くの学生が遠隔授業を肯定的にとらえていること、一方でキャンパスに通学して学ぶ機会や対面での交流機会を学生は重要視していること、遠隔授業のみでは対応が難しい課題等があることが明らかになった。これらのアンケート結果を踏まえ、令和4年度後期の授業は、前期に引き続き面接授業と遠隔授業を併用して実施している。 上記のように、丁寧な周知やアンケート結果を踏まえた対応を行うことで、学生の理解を得ていると認識している。	該当なし	オンライン授業に関するアンケート調査
1005	四国大学						
1006	徳島文理大学						
1007	四国大学短期大学部						
1008	徳島文理大学短期大学部						
1009	徳島工業短期大学						
1010	阿南工業高等専門学校						
1011	香川大学	特になし。	特になし。	①ほぼ全員理解	2022年度７月に「遠隔授業に関するアンケート調査」を実施した結果、遠隔授業に対して７～８割の学生から「満足」「ある程度満足」との回答が得られた。その後も、特段授業方針に対する苦情等は来ていない。	特になし。	特になし。
1012	香川県立保健医療大学			①ほぼ全員理解	相談体制の中で令和4年度後期農業に関する不明点や要望等の問い合わせが無いため。		毎年開催している学生・教員連絡会議において、大学全体に関する学生の意見・要望等を聞き、対応について回答予定である。
1013	四国学院大学						
1014	高松大学						
1015	香川短期大学						
1016	高松短期大学						
1017	せとうち観光専門職短期大学						
1018	香川高等専門学校						
1019	愛媛大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	学生全員に後学期の開講方針を通知しているが、学生から反対の意見は出ていない。	特になし	特になし
1020	愛媛県立医療技術大学						
1021	松山大学			②大多数が理解	大学オフィシャルサイト、学内ポータルで周知している。		シラバスによる詳細な情報提供を予定している。
1022	聖カタリナ大学			①ほぼ全員理解	説明文書を配信しているため。	特にございません。	必要に応じて検討する。
1023	松山東雲女子大学						
1024	今治明徳短期大学						
1025	聖カタリナ大学短期大学部			①ほぼ全員理解	説明文書を配信しているため。	特にございません。	必要に応じて検討する。
1026	松山東雲短期大学						
1027	松山短期大学						
1028	新居浜工業高等専門学校						
1029	弓削商船高等専門学校						
1030	高知大学	特になし。	特にそのような状況はない。	①ほぼ全員理解	学生に対しては、本学のコロナ対策ガイドラインにより、説明とその決定に至った理由等を示し、周知徹底を図っている。	特になし。	後期の授業では、教室定員の削減率をこれまでよりさらに緩和し、収容数を増やす措置をとることで面接授業の実施率をコロナ禍以前の水準に近づけるよう取り組んでいる。
1031	高知県立大学						
1032	高知工科大学						
1033	高知リハビリテーション専門職大学						
1034	高知学園大学						
1035	高知学園短期大学						
1036	高知工業高等専門学校	本校は該当しない。		①ほぼ全員理解	在校生は，令和2年度及び令和3年度に対面授業と遠隔授業の併用を経験しており，令和4年度後期に実施する予定の授業形態を十分理解している。 新入生には，入学後に全員にノートPCを貸与し，4月中に遠隔授業での使用方法等を周知徹底しているため，令和4年度後期に実施する予定の授業形態を十分理解している。 また，全学生による授業評価アンケートを行った結果，遠隔授業を併用するようになってから評価が明らかに上がっていることから，学生の理解・納得が得られていると考えている。	本校は該当しない。	令和3年度からの継続として，新入生には，1年間ノートPCを貸与し，1年生研修や情報の授業を通して，遠隔授業への対応方法（授業の受け方，課題の提出方法等）を理解させている。後期も引き続き遠隔授業へ対応できるよう指導していく予定。 令和4年度からは2年生にもノートPC貸与し，1年生から引き続き，自前のPCを用意しなくても遠隔授業に対応できるようにしている。後期も引き続き遠隔授業へ対応できるよう指導していく予定。 また，来年度からは3年生からBYODを実施することとし，自前PCによって遠隔授業に対応できるようにする予定。
1037	九州工業大学	キャンパス間での差異も設けていない	該当なし	②大多数が理解	意見箱を設け、授業方針や実施に関する学生向け意見を募集している。意見箱の回答結果からは、遠隔授業の要望も少数寄せられているが、対面授業中心の構成に大きな反対意見がない。	意見箱の回答結果からは、特定の学部等・学年において、理解・納得の度合いは異なっていない。	意見箱の継続
1038	福岡教育大学	本学では単一学部、単一キャンパスであるため、該当ありません。		②大多数が理解	授業評価アンケート結果等を見る限り、遠隔授業に関する否定的な意見は見られないため。	授業評価アンケート結果等では、特定の学年で異なる状況が見られなかった。	授業評価アンケートや学生の意識調査等を実施する予定である。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
1039	九州大学	なし。	なし。	①ほぼ全員理解	本学の行動指針等については、全ての学生の個別アドレス宛にメールを送信するなどにより、定期的に説明をしており、また、授業の実施についても、各期毎に部局等において周知し、学生が理解できるように努めている。	なし。	今後も引き続き、現在と同様の取組により、学生への周知等を行っていく予定。
1040	北九州市立大学	該当なし	該当なし	②大多数が理解	令和4年度後期の授業方針については前期の方針と大きな変更はなく、学生からも問合せはほとんどない。コロナ禍での授業形態が定着しているものと考えられる。	該当なし	特になし
1041	九州歯科大学			①ほぼ全員理解	学生からの反対意見がないため。	特になし。	特になし。
1042	福岡女子大学			④把握していない	学生の理解・納得の状況についての調査を実施していないため把握していない。		大学全体の授業実施形態については、その都度、全学生・教職員にメールにて周知する。
1043	福岡県立大学			④把握していない	個々の授業についての状況はアンケート等で確認しているが、方針に関する質問は行っていない。		現在検討中
1044	九州共立大学						
1045	九州女子大学						
1046	九州国際大学						
1047	福岡歯科大学						
1048	九州産業大学						
1049	久留米大学						
1050	西南学院大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	現在、本学では新型コロナウイルス感染拡大警戒レベルに基づく授業実施方針を定めており、全ての学生に対して大学HPや学内ポータルサイトを通じて、その内容を周知している。	該当なし	上記20の取り組みを継続していく予定である。
1051	第一薬科大学						
1052	中村学園大学	1学部のみ面接授業が8割に満たない学部があるが、7割は超えている状況である。	上述のとおり7割は超えている状況であるため、特別の対応は予定していない。今後も原則面接授業とし、遠隔授業で実施しても効果が損なわれない場合に限り、遠隔授業を実施する予定である。	④把握していない	学生からの苦情は殆ど無いため、理解はされていると考える。 但し、学生の納得に関するアンケートは実施していないため、納得については不明である。	なし。	HPや学内ポータルサイトによる告知の他、オリエンテーションの際に学生に説明予定。
1053	西日本工業大学						
1054	福岡大学						
1055	福岡工業大学			①ほぼ全員理解	ホームページで授業方針等を公開しているが、学生から質問、意見などはないため学生には理解、納得して頂いていると認識している。		必要に応じて、ホームページや学内イントラネットで情報を公開し、丁寧に説明を行っていく。
1056	日本経済大学	特にありません。		①ほぼ全員理解	期初の履修時に全学生に対し、対面授業、オンライン授業の説明をしており、理解されている。	特にありません。	各ゼミ内で周知徹底をする。
1057	久留米工業大学						
1058	産業医科大学						
1059	筑紫女学園大学			①ほぼ全員理解	後期授業が開始し、面接授業と遠隔授業についての混乱は起きていない状況である。		後期開講前に、後期授業方針や、新型コロナウイルス感染や体調不良による授業欠席の取り扱いについて周知した。今後も適宜、情報発信を行う。
1060	福岡女学院大学						
1061	西南女学院大学						
1062	九州情報大学						
1063	九州栄養福祉大学	本学は全学部が国家資格の養成施設となっており、国家試験が必須となる。各養成施設はキャンパスごとに分かれており、国試対策等の考え方が異なっているため。	極力面接授業を行う方針である。	①ほぼ全員理解	後期授業開始前に、対面授業を中心に開講する旨を学生へ掲示案内している。 あわせて、クラス担任を中心に各クラスへ対面授業が全体的に始まるので、特に授業前後の休み時間等の感染対策を徹底してほしい旨を指導している。 対面授業を全面的に実施するにあたり、不安なことや心配があれば、クラス担任や各行政部局窓口で気軽に相談できる体制を構築している。(後期開始後から現在まで、対面授業に対する不安等の相談はない)	現時点で特定の学部や学年に限定してのオンライン授業に対する不満や不安は聞かれない。	引き続き、学生への丁寧な説明と相談体制を整える。
1064	日本赤十字九州国際看護大学						
1065	聖マリア学院大学						
1066	福岡女学院看護大学						
1067	保健医療経営大学			①ほぼ全員理解	学生から問い合わせ等がない		特になし
1068	純真学園大学						
1069	福岡看護大学						
1070	福岡国際医療福祉大学						
1071	令和健康科学大学						
1072	折尾愛真短期大学			①ほぼ全員理解	授業実施の方針は前期から継続する。前期の授業は遠隔授業を後期と同程度の比率で含んでいる。学生もそれに慣れており、とくに不満や苦情は出ていない。		政府の方針が変われば全ての授業を対面授業に戻すことを発信している。
1073	九州女子短期大学						
1074	西南女学院大学短期大学部						
1075	東筑紫短期大学						
1076	福岡女子短期大学						
1077	近畿大学九州短期大学						
1078	久留米信愛短期大学						
1079	香蘭女子短期大学						
1080	純真短期大学						
1081	精華女子短期大学						
1082	中村学園大学短期大学部	該当なし。	該当なし。	④把握していない	学生からの苦情は殆ど無いため、理解はされていると考える。 但し、学生の納得に関するアンケートは実施していないため、納得については不明である。	該当なし。	HPや学内ポータルサイトによる告知の他、オリエンテーションの際に学生に説明予定。
1083	西日本短期大学						
1084	福岡工業大学短期大学部	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	特に学生からの意見等はない	特になし	特になし
1085	福岡女学院大学短期大学部						
1086	九州産業大学造形短期大学部						
1087	九州大谷短期大学						
1088	福岡こども短期大学						
1089	福岡医療短期大学						
1090	久留米工業高等専門学校			①ほぼ全員理解	新型コロナウイルスに関して授業実施方針を学生に従前から定期的に周知し実施している		新型コロナウイルスに関して授業実施方針を学生に従前どおり定期的に周知していく
1091	有明工業高等専門学校						
1092	北九州工業高等専門学校	差異はない。		①ほぼ全員理解	全学生に対して担任や教務関係の担当教員から説明を行っているため。	異なる状況は特にない。	継続的に学生へ対して周知・説明を行っていく。

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
1093	佐賀大学	該当なし。	該当なし。	②大多数が理解	令和4年度前期に実施した授業アンケートの結果、授業に関する満足度は、およそ8割の学生が肯定的な回答をしていることから、大多数の学生は、授業の形態等について理解・納得していたと言える。令和4年度の授業方針は令和4年2月上旬にHPで公表したが、これまでに特段の問題点は寄せられていない。授業アンケートについては令和4年度後期も引き続き実施し、学生の意見・理解の状況を取り入れていく。	該当なし。	引き続き、授業アンケートの内容から、学生の理解・納得の状況を確認し、学生に寄り添った対応を行う。 また、授業の形態等に関する方針等を定め公表するにあたっては、判断の理由や根拠等について、学生一人一人に伝わるような形で発信する。
1094	西九州大学						
1095	佐賀女子短期大学						
1096	西九州大学短期大学部						
1097	九州龍谷短期大学						
1098	長崎大学			④把握していない	学生に対しては，授業実施に係る大学の方針や注意事項，あるいは対面授業の参加条件について，メールやLMS，アプリ等のツールにて丁寧に説明しているものの，現時点でアンケートは実施しておらず，理解・納得しているか等については把握できていない。		学生に対して，学期末に授業に対するアンケートを実施しており，回答内容を分析の上，改善等が必要な事項については大学内の関係部署で共有し，対策を検討する。
1099	長崎県立大学	な		①ほぼ全員理解	実施方針に対する問い合わせや反対意見が大学に寄せられた例がない。	なし	状況の変化等による対応の変更があった場合は、その理由を含め丁寧な説明と情報発信に努める。
1100	長崎総合科学大学						
1101	活水女子大学						
1102	長崎純心大学						
1103	長崎国際大学						
1104	長崎外国語大学						
1105	鎮西学院大学						
1106	長崎女子短期大学						
1107	長崎短期大学						
1108	佐世保工業高等専門学校						
1109	熊本大学	なし	なし	①ほぼ全員理解	以前実施したアンケートで、7割以上の学生が時間や場所にとらわれず自分のペースで学習できることを遠隔授業のメリットと感じ、早期の対面授業開始を希望する学生が2割ほどだったことから。	なし	新入生ガイダンスの実施等
1110	熊本県立大学			②大多数が理解	学生にアンケートを行った結果		復習用として授業の動画のアーカイヴを望む学生が80%いるため、今後対面授業が本格化しても、復習用の教材として授業動画を保存していく予定。 また、学生アンケートでは現状維持を望む学生が60%、対面授業の割合を減らしてほしい学生も20%いることから、対面授業本格実施に向けては教室定員を徐々に増やしていくことなどの検討も必要であると思われる。
1111	崇城大学		特定の学部等やキャンパスにおいて、面接授業の比率が少なくなっている状況ではない。	①ほぼ全員理解	コロナ禍における学修に関するアンケートを2020、2021年度と実施しており、面接授業、遠隔授業ともに改善に役立てる旨の説明を行っているため。		授業アンケートを継続的に実施し、その結果をFD委員会等で共有し、様々な面から改善を行っていく。
1112	熊本学園大学			③大多数とは言えない	令和4年度は面接授業を増やす方針で進めているが、学生へのアンケートでは7割の学生が遠隔授業にメリットを感じているという結果が出た。		定期的な情報発信及びアンケート調査
1113	尚絅大学						
1114	九州ルーテル学院大学			①ほぼ全員理解	授業評価アンケートの結果を参考としている。また、後期オリエンテーションを開催し、学生に後期の授業実施について説明している。		遠隔授業対象の科目であっても、ハイブリット授業を取り入れ、対面授業の機会を設けている。
1115	九州看護福祉大学						
1116	平成音楽大学						
1117	熊本保健科学大学			③大多数とは言えない	大学の方針として面接授業を積極的に実施する方針を決定している。その中で、受講者が多く感染対策を実施することが困難な授業等については、遠隔で実施することとしている。大学の授業方針を学生に示しているが、学生の理解・納得状況については調査していない。		学生（保護者）からの意見があれば、関係部署共有し、必要に応じて対応を検討する。
1118	尚絅大学短期大学部						
1119	中九州短期大学						
1120	熊本高等専門学校						
1121	大分大学						
1122	大分県立看護科学大学			②大多数が理解	病院施設への実習を行う看護大の特性から、慎重に授業の形態を判断する必要があり、折に触れ学生に説明を行ってきたため。		特になし
1123	日本文理大学	面接授業の実施割合として、工学部は8割以上、経営経済学部が7割と、学部によって若干の差が生じている。 理由として、工学部は実験実習の授業が多いため、感染対策を講じながら面接授業を行っているが、経営経済学部においては工学部に比べて座学が多く、学生数も多いことからコロナ感染を考慮して遠隔授業としている傾向がみられるためと思われる。	遠隔授業についてアンケート等を実施し、学生満足度の結果を注視して、今後の対策を検討したいと考えている。	②大多数が理解	学内での学習・生活実態調査内で、授業の満足度を確認しており、6割以上の学生が満足していると回答しているため。		学生への理解や納得を得るために、授業開講前ごとに学校法人運営の危機対策本部より授業方針等をホームページや、学修支援システムで学生個人向けにも通達を行い、理解を得られるよう取り組んでいる。 また、今後も学生にアンケート等を実施し、学生満足度の結果を注視して、今後取り組む事項について、学生の理解や納得を得るための方策について取り組む予定である。
1124	別府大学						
1125	立命館アジア太平洋大学			②大多数が理解	オンラインによる新たな授業開発はキャンパス内外における学生の学びの幅や柔軟性を高め、本学における学びを質的にも量的にも向上させてきたが本学で学ぶ全ての授業がオンラインで受講できることを想定したものではない。本学の多文化キャンパスライフに対する学生・保護者をはじめとした本学ステークホルダーの期待は大きく、コロナ禍前のような世界中から集まった学生の集うキャンパスを取り戻すことは極めて重要であるとの考えを周知してきた。多くのステークホルダーからも同方針については理解を得られていると考えてる。		学生にとってはキャンパスにおける世界中から集まった学生同士の交流や正課外活動も本学における大学生活の重要な一面であり、正課外活動についてもBCPレベルに応じて可能な限りキャンパスでの活動を許可する予定である。加えてコロナ禍において本来期待していた学生間の交流を経験できていない学生を主な対象として、今後キャンパスにおいて学生を歓迎する取組や学生間の交流を促進する取組を企画していく予定であり、正課・正課外の両方で以前のような活気のあるキャンパスを取り戻す環境を整えていく。
1126	大分県立芸術文化短期大学			①ほぼ全員理解	前期も同様に実施したが学生より意見等はなく、また授業実施方針による欠席も確認できなかったため		これまで同様、オリエンテーションやメール・掲示板等様々な手段を用いて学生に周知を図っていく
1127	大分短期大学						
1128	東九州短期大学						
1129	別府溝部学園短期大学						
1130	別府大学短期大学部						
1131	大分工業高等専門学校						
1132	宮崎大学						
1133	宮崎公立大学			②大多数が理解	これまでと同様に、学生には、履修ガイダンス等で丁寧な説明を行う予定である。		引き続き、ガイダンス等の機会を活用し、丁寧な説明を心掛けていく。
1134	宮崎県立看護大学						
1135	南九州大学						
1136	宮崎産業経営大学	特になし	特になし	①ほぼ全員理解	学生への十分な周知を行い問題なく授業が行われている	特になし	学生への十分な周知徹底
1137	宮崎国際大学						
1138	九州保健福祉大学						
1139	南九州短期大学						
1140	宮崎学園短期大学						
1141	都城工業高等専門学校						
1142	鹿児島大学	該当なし	該当なし	①ほぼ全員理解	・授業の形態について、大学HP、シラバス、授業担当教員を通じて学生へ周知している。急な変更が生じた場合は、学内LMS（manaba）を通じて周知している。 ・授業アンケート等において、学生からの不満等は寄せられていない。 ・なお、社会人学生を対象とする課程においては、コロナ以前から遠隔授業を実施している。	該当なし	・授業の実施方針に変更がある場合、大学HP、シラバス、授業担当教員、学内LMS（manaba）を通じて、変更点を随時周知する。 ・面接授業の機会を最大限設ける。
1143	鹿屋体育大学						
1144	鹿児島国際大学						
1145	第一工科大学						
1146	志學館大学						
1147	鹿児島純心女子大学						
1148	鹿児島県立短期大学						
1149	第一幼児教育短期大学						
1150	鹿児島純心女子短期大学						
1151	鹿児島女子短期大学						
1152	鹿児島工業高等専門学校						

No.	学校名	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の理由	学部・キャンパスによって割合に差がある場合の今後の対応策	学生の理解	学生の理解状況について回答理由	学生の理解状況について一部の範囲で異なる状況となっている場合があればその状況・理由	学生の理解・納得を得るために予定している取組
1153	琉球大学			②大多数が理解	本学では授業評価アンケートにおいて遠隔授業に関する調査項目を設け、満足度や学習の状況について調査しており、それらアンケート結果で概ね好意的な回答が寄せられていることから②と判断した。		授業評価アンケートで得られた課題をもとに、FDガイド（遠隔授業編）を作成し、オンデマンド型授業の授業デザインやオンライン型授業の留意点、ビデオ会議サービスの比較、シラバスで明記すべき事項、遠隔授業の好事例、成績評価の考え方、障がいを持つ学生への配慮等、様々な情報を集約している。授業実施については、感染症対策を講じた上で対面授業を基本としつつ、必要に応じて上記FDガイドに基づく工夫を行っている。
1154	名桜大学			②大多数が理解	授業は対面と遠隔のハイブリッド（同時実施）だが、原則は対面授業で実施していくことについて、在学生オリエンテーションにおいて説明指導したこと、また、令和2年度から同様な授業形態を実施していることから、大多数の学生は理解・納得していると考えています。		特になし。
1155	沖縄県立芸術大学	異なる状況にはない。	面接授業の比率が少ない特定の学部等はない。	②大多数が理解	学生から面接授業と遠隔授業の併用について、特段の意見等がないため。	異なる状況はない。	遠隔授業を実施する理由や必要性についての丁寧な説明、情報提供に努める。
1156	沖縄県立看護大学						
1157	沖縄科学技術大学院大学			①ほぼ全員理解	学生は本学のコロナ対策を理解しており、特に不満の声は上がっていない。		「学生の理解・納得の状況」に関する質問に対する回答のとおり、学生の理解・納得が得られているため、今後おこなう予定の取組はない。
1158	沖縄国際大学						
1159	沖縄大学			①ほぼ全員理解	大学独自の方針を定めており、それをHP上に掲載しているため。		コロナ感染症対策については、学長を委員長としたコロナ感染症対策本部会議を隔週で開催しており、学生の理解を得られるよう対応の検討を行っている。
1160	沖縄キリスト教学院大学						
1161	沖縄キリスト教短期大学						
1162	沖縄女子短期大学						
1163	沖縄工業高等専門学校						

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
1	北海道大学			②一部利用制限	①		
2	北海道教育大学	①②④⑤		①全面的に可能	①②③		・図書館利用に関する動画コンテンツの提供 ・リモートアクセス可能なコンテンツの紹介
3	室蘭工業大学	③④⑤		②一部利用制限	①③		特になし
4	小樽商科大学	①②④⑤		②一部利用制限	①②③		該当ありません。
5	帯広畜産大学			①全面的に可能			電子ブック、電子ジャーナル、データーベースを学外から学生が 学修・研究のために利用できることをホームページなどで周知した。
6	北見工業大学			①全面的に可能	①③		電子ブックの拡充や、講習会のE-Learning・オンライン開催に取り組んでいる。
7	旭川医科大学			①全面的に可能	①②		教室等の時間外利用は、コロナ以前からも行っているため、特段質問にあるような取組は行っていない。
8	札幌医科大学			②一部利用制限	①		
9	公立はこだて未来大学	①④⑤		①全面的に可能	①②③		郵送による図書の貸出し、電子資料の充実を図る
10	釧路公立大学			①全面的に可能	①		
11	名寄市立大学	①②⑤		①全面的に可能	①②		
12	札幌市立大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③		図書・文献複写の郵送サービス
13	公立千歳科学技術大学	①②③		①全面的に可能	①③		回答なし
14	札幌大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		なし
15	札幌学院大学	①②③④⑤	就職活動情報を発信するLINEオープンチャットの開設、各種就職講座のハイブリッド形式での実施（対面・オンラインを学生が選択可能）	①全面的に可能	①		
16	函館大学			②一部利用制限	①③		
17	藤女子大学	③	令和4年度は、基本的に面接授業を行っている（ごくわずかな科目を除き）。学科教員による履修指導を行っている。	①全面的に可能	①③	ラーニングコモンズ（本館）、アクティブ・ラーニング・スペース（花川）は、個別学習スペースとして開放中。座席の利用制限は無いが席は間引きしている。	図書館のガイダンス等の実施については対面・オンラインで対応中。4年生・大学院生限定で、文献複写・資料貸借の複写料および送料の無料化を実施中。
18	北星学園大学			①全面的に可能	①②		図書の郵送貸出などを実施している
19	北海学園大学	②④⑤		①全面的に可能	①③		
20	北海道科学大学	④⑤		①全面的に可能			
21	酪農学園大学	②③⑤		①全面的に可能	①③		
22	旭川大学			①全面的に可能	①		
23	北海道医療大学	②③④⑤	新入生に対し、遠隔授業を受講する際に必要となるICT機器の使用方法についてのガイダンスを実施している。	②一部利用制限	①②③		
24	北海商科大学			①全面的に可能	①③		検討中
25	星槎道都大学			①全面的に可能	①③		
26	北海道情報大学			②一部利用制限	①③		希望者には郵送貸出を行っている。
27	札幌国際大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
28	北洋大学			①全面的に可能	①		
29	日本赤十字北海道看護大学			②一部利用制限	①③		
30	北海道文教大学			①全面的に可能	①③		
31	天使大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		1、電話・メール等でのレファレンスサービス 2、学術データベースの学外利用 3、ZoomやGoogle Clasroomを利用した文献検索ガイダンス 4、グループ学習室・ラーニングコモンズの常時開放
32	育英館大学			①全面的に可能	②		
33	札幌大谷大学	③⑤		①全面的に可能	①		
34	札幌保健医療大学			①全面的に可能	①③	学外者の利用につき一部制限をしている	
35	日本医療大学			①全面的に可能	①③		
36	北海道千歳リハビリテーション大学			①全面的に可能	①		
37	北翔大学	④⑤		①全面的に可能	①②		
38	旭川大学短期大学部			①全面的に可能	①		
39	帯広大谷短期大学			①全面的に可能	①		
40	釧路短期大学			①全面的に可能	①②③		
41	光塩学園女子短期大学	③		①全面的に可能	①③		なし
42	札幌大谷大学短期大学部			①全面的に可能	①		
43	函館大谷短期大学			①全面的に可能	①③		
44	函館短期大学			②一部利用制限	①③		開館時間や配架図書の閲覧に制限は設けていない。閲覧座席にのみ間隔を空けるために一部制限を設けている。これにより現状座席が不足する事態は発生していない。
45	北星学園大学短期大学部			①全面的に可能	①②		図書の郵送貸し出しなどを実施している
46	北翔大学短期大学部			①全面的に可能	①②		
47	拓殖大学北海道短期大学			①全面的に可能	①③		
48	北海道武蔵女子短期大学	②③④		①全面的に可能	①③		
49	札幌大学女子短期大学部			①全面的に可能	①②③		なし
50	國學院大學北海道短期大学部			①全面的に可能			
51	函館工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
52	占小牧工業高等専門学校			②一部利用制限	①		
53	釧路工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		
54	旭川工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		
55	札幌国際大学短期大学部			①全面的に可能	①		
56	弘前大学			①全面的に可能	①③		
57	青森公立大学			①全面的に可能	①②③		
58	青森県立保健大学			①全面的に可能	①③		学生の入館利用を休止する場合は、図書の郵送貸出日及び文献複写の郵送（送料は利用者負担）対応します。
59	青森大学			①全面的に可能	①		
60	柴田学園大学			①全面的に可能	①		
61	弘前学院大学			①全面的に可能	①		
62	八戸工業大学			①全面的に可能	①③		予約(オンライン)による入館人数制限、滞在時間の制限。 蔵書の貸出については、返却ポスト等への直接返却可として来館不要としたうえで、 貸出はオンラインでの予約制、もしくは貸出可能時間帯のみ受け付ける、 といった対応を予定。

No.	学校名	新入生等への配慮　新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策　図書館の感染対策（自由記述）		図書館の利用制限に対する代替手段
63	八戸学院大学		①全面的に可能	①③		
64	青森中央学院大学		①全面的に可能	①③		
65	弘前医療福祉大学		①全面的に可能	①③		学生が授業等で使用していない講義室を利用できるようにしている。
66	青森明の星短期大学		①全面的に可能	①		
67	柴田学園大学短期大学部		①全面的に可能	①②		
68	青森中央短期大学		①全面的に可能	①③		
69	八戸学院大学短期大学部		①全面的に可能	①③		
70	弘前医療福祉大学短期大学部		②一部利用制限	①②③		
71	八戸工業高等専門学校		①全面的に可能	①③		なし
72	岩手大学		①全面的に可能	①③		なし
73	岩手県立大学		①全面的に可能	①③		特になし
74	岩手医科大学		②一部利用制限	①		
75	富士大学		①全面的に可能	①③		
76	盛岡大学		①全面的に可能	①③	利用者の入館時刻を記録し、利用実態を把握するようにした。	電子ジャーナルや電子書籍を積極的に導入し、館外においても学習支援等を行うことができるように環境を整備した。
77	岩手保健医療大学	②③	①全面的に可能	①		
78	岩手県立大学盛岡短期大学部		①全面的に可能	①③		特になし
79	岩手県立大学宮古短期大学部		①全面的に可能	①		
80	修紅短期大学		①全面的に可能	①		
81	盛岡大学短期大学部		①全面的に可能	①		
82	一関工業高等専門学校		①全面的に可能	①②③		
83	東北大学	①②③④⑤	②一部利用制限	①③	来校できない利用者向けに郵送での貸出を行っている。	オンラインで利用できる資料（電子ブック等）の拡充と「自宅から利用できる電子資料のご案内」等のWebによる広報を行っている。
84	宮城教育大学		①全面的に可能	①③		特になし。
85	宮城大学		②一部利用制限	①②③		郵送による資料の貸出、複写等のサービスを提供している。
86	仙台大学	①②④⑤	①全面的に可能	①③		電子書籍や電子ジャーナル等、非来館サービスの充実
87	東北学院大学	②③④⑤	①全面的に可能	①		特に利用制限なし
88	東北工業大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		
89	東北福祉大学		①全面的に可能	①③		配送による貸出・返却 ②メールによるレファレンス・サービス ③文献複写の配送
90	東北医科薬科大学		②一部利用制限	①③		電子書籍、電子ジャーナル及びデータベース等の電子情報については、全利用対象者に対して、リモートアクセス機能による提供を可能とし、サービスの充実を図っている。
91	東北生活文化大学		①全面的に可能	①③		・電子書籍の購入（学内でのアクセス可能） ・開館時間の延長（試験期間前2ヶ月間）
92	宮城学院女子大学		①全面的に可能	①		
93	石巻専修大学		①全面的に可能	①		
94	東北文化学園大学		①全面的に可能	①		
95	尚絅学院大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①③	入館ゲート前に非接触型体温計の設置。	
96	宮城誠真短期大学		①全面的に可能	①		
97	聖和学園短期大学		①全面的に可能	①		
98	東北生活文化大学短期大学部		①全面的に可能	①③		・電子書籍の購入（学内でのアクセス可能） ・開館時間の延長（試験期間前2ヶ月間）
99	仙台青葉学院短期大学	②④⑤	①全面的に可能	①②		該当なし。
100	仙台赤門短期大学		①全面的に可能	①		
101	仙台高等専門学校	①④⑤	①全面的に可能	①③		
102	仙台白百合女子大学		②一部利用制限	①③		長期貸出などを行い、利用者に配慮している。
103	秋田大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①②③		学生が自宅から図書館の電子リソースを利用 しやすいよう図書館HPの利便性向上と電子ブックの充実
104	秋田県立大学		①全面的に可能	①②	図書、資料等を利用者が除菌できる除菌ボックスを図書館内に設置、利用者が触れるドアノブやパソコンの画面等を定期的に消毒	なし
105	国際教養大学		②一部利用制限	①		
106	秋田公立美術大学	③④⑤	①全面的に可能	①②③	学外者の利用不可	貸出冊数の上限の増加、長期貸出の実施
107	ノースアジア大学		①全面的に可能	①		
108	秋田看護福祉大学		①全面的に可能	①②③		
109	日本赤十字秋田看護大学		①全面的に可能	①③		
110	秋田栄養短期大学		①全面的に可能	①		
111	聖園学園短期大学		①全面的に可能	①		
112	聖霊女子短期大学		①全面的に可能	①③		
113	日本赤十字秋田短期大学		①全面的に可能	①③		
114	秋田工業高等専門学校		①全面的に可能	①②③		
115	山形大学		①全面的に可能	①②③	入館時の検温、手指消毒、閲覧席・PC等の消毒	特になし
116	山形県立保健医療大学		①全面的に可能	①③		特になし
117	山形県立米沢栄養大学		①全面的に可能	①③		文献複写やレファレンス相談のメール受付
118	東北芸術工科大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		
119	東北公益文科大学		①全面的に可能	①③		図書館外からアクセスできる電子書籍数を増やしながら、学生が必要なときに利用できるようにしている。
120	東北文教大学		①全面的に可能	①②		館内の机・椅子等の消毒の為、閉館時間を時間早めているが、学生からの要望がある場合は、通常開館している。
121	山形県立米沢女子短期大学		①全面的に可能	①③		文献複写やレファレンス相談のメール受付
122	羽陽学園短期大学		②一部利用制限	②③		
123	東北文教大学短期大学部		①全面的に可能	①②		館内の机・椅子等の消毒の為、閉館時間を時間早めているが、学生からの要望がある場合は、通常開館している。
124	鶴岡工業高等専門学校		①全面的に可能	①②	学外利用者の図書館利用を一時的に制限している	資料貸出期間を一週間から二週間に延長している
125	福島大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①②③		特になし
126	福島県立医科大学		①全面的に可能	①③		
127	会津大学		②一部利用制限	①③		リモートアクセス可能な電子資料の拡充とその利用促進に取り組んでいる。
128	郡山女子大学	④⑤	①全面的に可能	③		

No.	学校名	新入生等への配慮 新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策 図書館の感染対策（自由記述）		図書館の利用制限に対する代替手段
129	奥羽大学		②一部利用制限	②		図書館資料を利用する予定ではない者は自習室の利用を促す。それでも収容人数を超えた場合は図書館に隣接する空教室を随時開放する。
130	医療創生大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		
131	東日本国際大学		①全面的に可能	①		
132	福島学院大学		①全面的に可能	①②③⑤		特に無し
133	会津大学短期大学部		①全面的に可能	①③		
134	郡山女子大学短期大学部	④⑤	①全面的に可能	③		
135	桜の聖母短期大学		①全面的に可能			
136	いわき短期大学		①全面的に可能	①		
137	福島学院大学短期大学部		①全面的に可能	①②③⑤		特に無し
138	福島工業高等専門学校		①全面的に可能	①②		
139	茨城大学	③④⑤	①全面的に可能	①③		コロナ感染予防と学生の利用を両立させるため、座席数は制限しているが、館内すべての部屋を利用可能としている。また、開館時間もコロナ禍前と同じ時間としている。
140	筑波大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①②		・電子的資料の利用の充実（自宅からのアクセス可能資料の拡大、電子書籍の 充実等） ・図書貸出、文献複写サービスの自宅への郵送サービスの実施 ・オンラインレファレンス、オンライン講習会等図書館外から利用可能なサービスの実施
141	筑波技術大学		①全面的に可能	①②③		＊電子ジャーナル・電子ブックの学外アクセスを可能にしている。 ＊遠隔地でオンライン授業を受けている学生に対して、郵送貸出や学外資料の複写を郵送している。 ＊資料の貸出を希望する学生や教員に対して学内メールボックスへ届ける配送サービスやカウンターでの資料の取り置きをしている。
142	茨城県立医療大学		①全面的に可能	①③⑤		・図書、雑誌、視聴覚資料のリモート利用サービスの導入 ・レファレンス、文献複写等サービスのメール受付やリモート対応
143	茨城キリスト教大学		①全面的に可能	①③		
144	常磐大学	②③④⑤	①全面的に可能	①③		
145	つくば国際大学	②③④⑤	②一部利用制限	①②③	送本貸し出しを行っている	特になし
146	筑波学院大学		②一部利用制限	②		利用時間の短縮のみ実施
147	日本ウェルネススポーツ大学	①	①全面的に可能	①		
148	アール医療専門職大学	②③④	①全面的に可能	①		該当なし
149	茨城女子短期大学		①全面的に可能	①③		なし
150	つくば国際短期大学		①全面的に可能	①		
151	常磐短期大学	②③④⑤	①全面的に可能	①③		
152	茨城工業高等専門学校		①全面的に可能	①②		
153	宇都宮大学		①全面的に可能	①③		
154	足利大学		①全面的に可能	①②③		新型コロナ対策により大学構内への学生の立入が制限された場合などには、図書館資料の貸出期限の延長などの措置をとり、学生の利用に配慮した措置を講じている。
155	白鴎大学		①全面的に可能	①		特段の利用制限は行わない
156	作新学院大学	⑤	①全面的に可能	①③		座席の制限については、学生の利用実績をもとに制限している。そのため、特段の代わり取組みは不要と考えている。
157	国際医療福祉大学		①全面的に可能	①②③	館内や座席に注意喚起のポスターを掲示している（東京赤坂キャンパス図書館） 閲覧席に対し、定期的に除菌スプレーを用いた拭き掃除を行っている（東京赤坂キャンパス図書館） 利用者同士の間隔をあけるため、座席の間引きを行っている（東京赤坂キャンパス図書館） 共有で使用する自習用PC席や視聴覚席は、利用後に毎回消毒を行っている（東京赤坂キャンパス図書館） 館内に手指消毒のためのアルコール消毒液を2か所設置している（東京赤坂キャンパス図書館） 熱や咳などの症状がある人の利用を禁止し、館内利用の際はマスクの着用をルール化している（赤坂） 開館前の閲覧席・PCの消毒・清掃を実施している（大川キャンパス図書館）	
158	宇都宮共和大学		②一部利用制限	①		特になし
159	文星芸術大学		①全面的に可能	①②③		
160	自治医科大学	②③④⑤	①全面的に可能	①③		座席については、数を減らしているが、47%利用可能であるので、時間制限などはなく、自由に利用できる。
161	獨協医科大学		②一部利用制限	①③	グループ学習室の利用申請書の撤廃	電子コンテンツ（電子ブック・動画等）の追加導入、学認によるリモートアクセスの提供・推奨、インターネット・メール・電話等による非来館型サービス（レファレンス、MyLibrary,バーチャルラーニングコモンズ、Webセミナー、各建物に設置してあるブックポストの利用等）の提供、推奨。
162	佐野日本大学短期大学		②一部利用制限	①		
163	宇都宮短期大学		①全面的に可能	①		
164	國學院大學栃木短期大学		①全面的に可能	③		
165	作新学院大学女子短期大学部	⑤	①全面的に可能	①③		座席の制限については、学生の利用実績をもとに制限している。そのため、特段の代わり取組みは不要と考えている。
166	足利短期大学	①⑤	①全面的に可能	①②		
167	宇都宮文星短期大学		①全面的に可能	①②③		
168	小山工業高等専門学校		②一部利用制限	①②③		コロナ禍で密にならないための必要最小限の利用制限をかけているものであり、代替の取組は行っていない
169	群馬大学		①全面的に可能	①		
170	高崎経済大学		①全面的に可能	①③		
171	前橋工科大学		①全面的に可能			
172	群馬県立女子大学		②一部利用制限	①③		一部の座席の利用制限を行っているが、座席数は足りているため代替措置は実施していない。
173	群馬県立県民健康科学大学		①全面的に可能	①③		
174	育英大学		①全面的に可能	①		
175	桐生大学		①全面的に可能	①③		
176	群馬パース大学		②一部利用制限	①②③		電子ジャーナルや電子ブックなどの電子リソースを充実させることで学生の学修・研究の継続を図った。
177	群馬医療福祉大学		①全面的に可能	①②③		学外から利用できる電子資料の充実を図った。
178	高崎健康福祉大学		①全面的に可能	①③		利用時間を延長している。
179	高崎商科大学	①②③④⑤	②一部利用制限	①②③		特定の学生の制限はしていない。
180	上武大学	②③	①全面的に可能	①②③		
181	関東学園大学		①全面的に可能	①②③		
182	共愛学園前橋国際大学	②④	①全面的に可能	①		
183	東京福祉大学短期大学部	⑤	②一部利用制限	①②③⑤		
184	群馬医療福祉大学短期大学部		①全面的に可能	①②③		学外から利用できる電子資料をの充実を図った。
185	高崎商科大学短期大学部	①②③	①全面的に可能	①②③		利用を制限する特定の学生はいない
186	新島学園短期大学		①全面的に可能	①		
187	桐生大学短期大学部		①全面的に可能	①③		
188	共愛学園前橋国際大学短期大学部		①全面的に可能	①		
189	育英短期大学		①全面的に可能	①		
190	群馬工業高等専門学校		①全面的に可能	①③		
191	埼玉大学	⑤	①全面的に可能	①③		特になし
192	埼玉県立大学	⑤	①全面的に可能	①③	卒業生を除く学外者の方は当分の間利用できない。	

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
193	日本医療科学大学	③		①全面的に可能	①		
194	日本薬科大学	①②③④		①全面的に可能	①		図書館の利用制限はない。
195	浦和大学			①全面的に可能	①		
196	ものつくり大学	①⑤		①全面的に可能	①③		特になし
197	共栄大学	①③④⑤		②一部利用制限	①		
198	埼玉学園大学	②④		②一部利用制限	①②③		
199	尚美学園大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		（なし）
200	人間総合科学大学	②③④⑤		②一部利用制限	①②③		利用機会には制限は設けず、閲覧用座席のソーシャルディスタンスを保つようにしています（つおきに着席）
201	西武文理大学			①全面的に可能	①		換気や消毒、マスク着用のほか、ソーシャルディスタンスの徹底を行っている。令和3（2021）年度事業計画では、書庫の収容力増強費と、Covid-19対策費として書籍消毒機の設置を予算化した。
202	十文字学園女子大学			①全面的に可能	①		
203	平成国際大学			①全面的に可能	①		
204	東京国際大学			①全面的に可能	①②③	対面による図書館利用ガイダンスの中止	・電子ジャーナル、電子書籍、データベースの学外アクセス利用の試験的提供 ・各種オンラインデータベースの無料トライアル実施 ・少人数(8名以下)での図書館ツアーの実施 ・非来館型サービスの一環として「図書館利用ガイダンスに相当する資料(日/英版)」、「図書館紹介動画(各館別・日/英版)」の作成および提供
205	城西大学			①全面的に可能	①③		・対面授業が受けられない学生を対象に図書館の図書や雑誌の複写を無料で自宅へ送るサービスを実施し、オンライン授業受講の支援を行っている。 ・文献検索、事項調査などの相談を対面だけではなく、電話、E-mail、オンラインでも受け付け、学習・研究支援を行っている。 ・202年度から電子リソースのリモートアクセスサービスを開始し、学外からも電子ジャーナル、電子ブック、データベースが利用できるよう環境を整備した。 ・図書館ガイダンス、図書館主催講演会、各種講習会、学生選書会などを参加者数や実施時の状況に合わせて対面・オンライン・ハイブリッド・オンデマンドで実施している。
206	東邦音楽大学			①全面的に可能	①③	必ずマスク着用のこと、視聴覚機器のこまめな消毒	
207	獨協大学	②④⑤		②一部利用制限	①②③		非来館型サービスの充実を図る（電子書籍、電子ジャーナル、オンラインレファレンス、ガイダンス動画配信（レポート・論文の書き方等））。
208	日本工業大学	③④		②一部利用制限	①②③		
209	埼玉医科大学	②③④		②一部利用制限	①②③		
210	埼玉工業大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
211	駿河台大学			①全面的に可能			
212	聖学院大学	②⑤		①全面的に可能	①②③		・電子資料の拡充　・郵送による資料の貸し出し ・電子メールによるレファレンス受付　・ILL費用の一部無償化
213	女子栄養大学			①全面的に可能	①③	座席を指定制とし、利用記録を取っている。（感染者が発生した場合に確認するため）	
214	日本保健医療大学			①全面的に可能	①		アクリル板の設置等の感染対策を実施しているが、その対策が学生の学習・研究の継続に影響を及ぼすほどではないため、特別な取り組みは実施していない。
215	文教大学	②④		①全面的に可能	①③		・対面授業を受講することが困難な学生を対象に郵送による資料提供を実施 ・従来、集合型で実施している図書館利用ガイダンス（主に学部生）を、集合型とオンデマンド型を組み合わせて実施 ・オンラインレファレンスを実施
216	大東文化大学			①全面的に可能	①②③		
217	武蔵野学院大学			①全面的に可能	①③		
218	武蔵野短期大学			①全面的に可能	①③		
219	埼玉純真短期大学			①全面的に可能	①		
220	城西短期大学			①全面的に可能	①③		・対面授業が受けられない学生を対象に図書館の図書や雑誌の複写を無料で自宅へ送るサービスを実施し、オンライン授業受講の支援を行っている。 ・文献検索、事項調査などの相談を対面だけではなく、電話、E-mail、オンラインでも受け付け、学習・研究支援を行っている。 ・2021年度から電子リソースのリモートアクセスサービスを開始し、学外からも電子ジャーナル、電子ブック、データベースが利用できるよう環境を整備した。 ・図書館ガイダンス、図書館主催講演会、各種講習会、学生選書会などを参加者数や実施時の状況に合わせて対面・オンライン・ハイブリッド・オンデマンドで実施している。
221	国際学院埼玉短期大学			②一部利用制限	①③		
222	秋草学園短期大学			①全面的に可能	①		
223	川口短期大学	②③④⑤		②一部利用制限	①②③		
224	埼玉医科大学短期大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
225	埼玉女子短期大学	③④		①全面的に可能	①		
226	山村学園短期大学			①全面的に可能	①		
227	武蔵丘短期大学	②④		②一部利用制限	①③		
228	埼玉東萌短期大学			①全面的に可能	①②③		図書館資料の貸出冊数制限、貸出期間制限の緩和を実施している。
229	流通経済大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		特になし
230	明海大学			①全面的に可能			
231	東都大学			②一部利用制限	①		
232	千葉大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
233	千葉県立保健医療大学	②③④		①全面的に可能	①		電子書籍やデータベースのリモートアクセス（学外利用）の推奨
234	千葉科学大学			①全面的に可能	①②③		特になし
235	愛国学園大学			①全面的に可能			
236	開智国際大学			①全面的に可能	①②③		
237	清和大学	⑤		①全面的に可能	①③		該当なし
238	城西国際大学			①全面的に可能	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
239	淑徳大学			②一部利用制限	①②③	マスク着用、2週間分の体温測定、手指消毒をした者にのみ入館を認めている	あるキャンパスでは、座席の利用制限を設けているが、PCロッカーにて無線LANのPCを貸出できる環境を整えることで、学内どこでも学習できるよう対応した。また、図書館以外にも自習室が既に確保されているため、図書館内に案内板を掲示している。
240	敬愛大学			①全面的に可能	①		
241	千葉工業大学			①全面的に可能	①③		電子ジャーナル、eBookなど図書館外からでも利用可能なサービスを増加、充実させている
242	千葉商科大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・ライティングサポートセンターでのセミナーや個別相談 ・資料検索（レファレンス） ・図書館活用塾
243	中央学院大学			①全面的に可能	①③		特になし
244	麗澤大学			①全面的に可能	①		
245	和洋女子大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		図書館に来館しなくても利用可能な電子書籍の充実、学生向けの電子書籍リクエストも実施を予定している。
246	国際武道大学			①全面的に可能	②③		
247	神田外語大学	④⑤		①全面的に可能			
248	千葉経済大学	②		①全面的に可能	①③		データベースを学外から利用できるように環境を整備したい
249	秀明大学			①全面的に可能	①③		・電子図書館サービス導入（2020年度～） ・電子図書館、データベースの学外アクセスのオプション申込（2020年度～） ・従来回までとしていた貸出図書のweb延長回数を無制限に変更（2020年度～）
250	川村学園女子大学			①全面的に可能	①③		
251	東京情報大学	⑤		①全面的に可能	①③		
252	東京基督教大学			①全面的に可能	①②		
253	聖徳大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①		
254	江戸川大学	②⑤		①全面的に可能	①②③		玄関への消毒液設置、図書館ガイダンスのオンライン化、やむを得ない事由を持つ利用者について、郵送による図書貸し出し及びILLサービスの実施、オンラインでの図書リクエスト受け付けサービス、VPN活用による電子ジャーナル等の利用促進
255	了徳寺大学			②一部利用制限	①②③④⑤		
256	植草学園大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
257	三育学院大学	①②④		①全面的に可能	①		
258	亀田医療大学			②一部利用制限	①②③		座席の利用制限はしているが、満席になること等はないため、代わりの取組は特に行っていない
259	東邦大学	②③④⑤		②一部利用制限	①		
260	千葉明徳短期大学			①全面的に可能	①		
261	昭和学院短期大学			②一部利用制限	①		
262	聖徳大学短期大学部	①②③④⑤		②一部利用制限	①		
263	清和大学短期大学部	⑤		①全面的に可能	①③		特になし
264	千葉敬愛短期大学			①全面的に可能	①		
265	千葉経済大学短期大学部			①全面的に可能	①③		データベースを学外から利用できるように環境を整備したい
266	東京経営短期大学			①全面的に可能	①③		本学の学生人数と図書館の規模からコロナ前と現在ではアクリル板の設置や座席の制限を実施しているが、利用人数に大きな変化ないため、制限の代わりに行う取り組みは特に行っていない。
267	植草学園短期大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
268	木更津工業高等専門学校			②一部利用制限	①②		特にありません。
269	東京大学	②④⑤		①全面的に可能	①③		・来館が困難な本学在籍者のために、郵送による総合図書館資料の貸出及び複写物提供サービスを実施している。 ・学内に複数ある図書館・室間の図書配送サービスについて、従来、離れたキャンパス間のみで実施していたが、同一キャンパス内でも実施することとし、所属部局の図書館・室に加えて拠点図書館での取り寄せ資料の受取、返却を可能にすることにより、利便性を向上させた。
270	東京医科歯科大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①③		インターネットで利用可能な電子書籍をより充実させる。なお、本学図書館においては従来から、電子書籍・電子ジャーナル・学術情報データベース他各種ネットワークツールを導入しており、自宅や研究室から学修・研究を継続できる環境を整えている。
271	東京外国語大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		・来学困難者を対象とした宅配による資料の貸出 ・学内アクセス限定オンライン資料の、VPN・「学認」を利用した学外からの利用促進 ・シラバス掲載資料を中心に、電子書籍等オンライン資料の購入・整備
272	東京藝術大学	⑤		②一部利用制限	②③		
273	東京工業大学			①全面的に可能	①		郵送による資料貸出サービス、郵送等による資料の返却を継続して受け付ける。電子資料の導入など利用環境の整備を進める。
274	お茶の水女子大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		本学学生を対象として、図書館資料の郵送貸出を実施している。
275	東京学芸大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①②③		なし（今年度より、制限を大幅に緩和したため、特に行っていない）
276	東京農工大学			①全面的に可能	①③		来館が困難な利用者向けに、学修・研究に必要な資料を指定された住所へ郵送します。
277	電気通信大学	①②③④⑤	アカデミックアドバイザーを採用し、修学相談に対応	①全面的に可能	①③	入館時の手指消毒と検温、マスク着用、利用者自身による座席の消毒	

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
278	一橋大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①③		
279	政策研究大学院大学	②		②一部利用制限	①		
280	東京海洋大学			①全面的に可能			利用制限を付していないことから該当する取組はない。
281	東京都立大学			①全面的に可能	①③		会話可能なエリアに限り、ソーシャルディスタンスを確保するため座席数を通常の6割程度とするが、会話禁止等の制限はしないため、その座席制限に代える取組を行う予定はない。
282	東京都立産業技術大学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		図書の貸出及び返却の郵送サービス
283	東京福祉大学	⑤		②一部利用制限	①②③⑤		
284	跡見学園女子大学	③④⑤		①全面的に可能	①		
285	文京学院大学			①全面的に可能	①③		座席の利用制限においては、今まで使用していなかったスペースも可能な限り利用するなどして工夫し、学修環境の制限とならないように工夫している。
286	目白大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
287	東京成徳大学			①全面的に可能	①③		
288	東洋学園大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③		・資料の郵送貸出 ・複写物の郵送 ・電話でのレファレンス受付（データベースの代行検索など）
289	帝京平成大学			②一部利用制限	①②③	アルコール消毒液の設置と消毒	・ガイダンス動画等の共有 ・電子資料へのリモートアクセス ・電子資料（主に電子ブック）の補充 ・開館時におけるブックポストの設置
290	青山学院大学			②一部利用制限	①③		)オンラインレファレンス 2)オンデマンド講習（図書館利用案内/図書館バーチャルツアー等） 3)資料の郵送返却受付
291	上野学園大学			①全面的に可能	②		利用時間の短縮を行ってはいるが、大幅な短縮ではないため、代わりとなる取り組みは行っていない。
292	大妻女子大学	③⑤		①全面的に可能	①③		利用に支障がない範囲で座席数を制限している。また、学外からも利用できる電子資料を意識的に購入している。
293	学習院大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		・シラバス掲載資料等の電子書籍購入を強化 ・新型コロナウイルス感染上特別な配慮が必要な学生向けの図書の郵送貸出・自館雑誌論文複写サービス ・電子資料の学外アクセス対象者の拡大
294	共立女子大学			①全面的に可能			
295	慶應義塾大学			①全面的に可能	①		全キャンパスにおいて、図書館情報サービスのオンライン化をさらに充実させることにより、従来以上に、学生の図書館情報の利活用環境を向上させている。 新型コロナウイルス感染症対策として開始した以下のようなサービスを通常業務へと反映させている段階である。 ・郵送による資料の返却 ・文献複写物の郵送 ・オンライン（メール、Zoom、Line等）による、レファレンス、セミナー、オリエンテーションの実施 ・学外、自宅から使える電子資料（電子ブック、電子ジャーナル、データベース）の充実、ガイド作成、提供等
296	工学院大学	②⑤		①全面的に可能	①③		郵送貸出の実施、電子資料の拡充
297	國學院大學	①②⑤		①全面的に可能			
298	国士舘大学			②一部利用制限	①③		EZproxyによるEZproxyによる自宅などの学外端末からの契約データベース・電子資料へのアクセスを可能とし、また、オンラインでのレファレンス対応、図書館資料の郵送貸出及び文献複写のオンライン受付とその郵送対応など非来館型の学修サポート体制を構築し運用している。
299	駒澤大学			①全面的に可能	①		
300	実践女子大学	①②③④⑤		①全面的に可能			
301	芝浦工業大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		利用制限は解除しました
302	順天堂大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③	・電子書籍の契約タイトルを増やした（本郷学術メディアセンター） ・電子資料の利用案内を作成して周知した（本郷学術メディアセンター） ・郵送により図書の貸し出しをした（本郷学術メディアセンター） ・ウェブサービスの展開（資料予約、貸出延長、文献複写依頼等）を拡充した（本郷学術メディアセンター） ・特に制限は設けていない（医療科学部）	・電子書籍の契約タイトルを増やすなど、非来館型のサービスを拡充している（本郷学術メディアセンター） ・電子ジャーナル、電子書籍等の学外アクセスや貯蔵検索、図書の予約、文献複写依頼を学外からできるようにしており、図書の配送貸し出しサービス、文献検索ガイダンスのオンライン開催などを行う。（スポーツ健康科学部） ・浦安キャンパス学術メディアセンターにおいては、制限の代わりに行う取り組みは特にない。 また、上記4-2に記載の利用制限を付しているが、学生の利用に際して特段支障は出ていない。（医療看護学部） ・座席数の制限を継続しているが、前期定期試験期間から開館時間を通常運用に戻した。（保健看護学部）
303	上智大学	③④⑤		①全面的に可能	①		
304	昭和女子大学			①全面的に可能			
305	昭和薬科大学			①全面的に可能	①③		2022年4月より学外からのリモートアクセスを可能とした。
306	杉野服飾大学			①全面的に可能	①		
307	成城大学			②一部利用制限	①③		
308	聖心女子大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		1.図書館資料郵送貸出(送料大学負担)の継続 2.資料複写物の郵送を継続(送料大学負担) 3.オンライン・データベース学外からのアクセス保証 4.オンラインによるレファレンス継続 5.利用者用カートの準備(貸出希望図書の効率的収集をサポート)
309	清泉女子大学			①全面的に可能	①		
310	聖路加国際大学			①全面的に可能	①③		
311	大正大学			①全面的に可能	①		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
312	高千穂大学	①②③④⑤		②一部利用制限	②		
313	拓殖大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		・データベース学外アクセスサービス拡充 ・図書館ガイダンス動画提供 ・図書郵送貸出実施
314	多摩美術大学	②④		②一部利用制限	①		特にありません。
315	中央大学	③④⑤	コロナ禍による急激な家計悪化により授業料の納入に困難を抱えている新入生・在学生に対しては、「経済援助給付奨学金」をより広く支給できるようにしている。	①全面的に可能	①③		図書館の座席について、閲覧席の利用について特段の制限は設けていない。グループ学習スペースについては、感染防止対策をとった上で席数を50%以下に制限しているが、図書館としての基本的な機能が失われているという状況にはないものと思料する。ただし、学生の事情により、キャンパスに通うことが困難な場合にも対応すべく、郵送貸し出しや複写サービスを実施している。
316	東京医科大学			②一部利用制限	①②③		
317	東京家政大学			①全面的に可能	①②③		以下のとおり非来館型図書館利用サービスの充実への取組を行っている。 ①自宅からアクセスできる電子ブック、電子ジャーナル、データベースの充実 ②電話、メール、申請フォームによる問い合わせ、レファレンス受付 ③図書館利用支援（学術情報リテラシー教育支援）として学生の自己学習で活用可能な目的別オンデマンド教材のmanaba(LMS)での提供 ④新入生に配付している図書館作成「東京家政大学情報リテラシーテキスト」を電子化、manaba(LMS)で提供 ⑤上記電子リソース利用促進のための広報の強化（学生の利用の多い場所への掲示、SNS等）
318	東京家政学院大学			①全面的に可能	①③		
319	東京歯科大学			①全面的に可能	①③		特になし
320	東京慈恵会医科大学	②③⑤	学生アドバイザー制度等によるきめ細やかな指導、対応を実施している	②一部利用制限	①③		「座席の制限」を補うために図書館が設置されている建物内の実習室を学習スペースとして開放している
321	東京女子大学			①全面的に可能	①②③		・オンライン(特にリモートアクセス)で利用できる資料の拡充(電子ブック・電子ジャーナル・データベース) ・資料の探し方、データベースの利用方法などに関する説明動画の図書館ウェブサイトでの公開 ・オンラインでの情報検索ガイダンスの実施　・オンラインでの学習相談
322	東京女子医科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		
323	東京電機大学			①全面的に可能	①②		
324	東京農業大学	②③④⑤		②一部利用制限	①		
325	東京薬科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		利用制限はしていません。
326	東京理科大学			①全面的に可能	①②③	紫外線除菌装置による返却図書の除菌を実施。自動貸出機による人の手を介さない図書貸出を実施。	電子系コンテンツの充実と遠隔地から使えるリモート環境を整備した。 ・電子ブック　53,622冊 ・電子ジャーナル　0,693タイトル ・データベース　28種 （2022年5月日現在）
327	東洋大学	②③④⑤		①全面的に可能	③		次に示す取組みを行っている。 図書館が実施するガイダンス動画の公開 ②学習・研究を行ううえで必要な文献や情報の入手に関する相談を受け付けるオンラインレファレンスの実施 ③電子資料(データベース・電子ジャーナル・電子ブック等)の充実を図り、学外からでも接続できるように情報提供
328	東京音楽大学			①全面的に可能	①		
329	二松学舎大学			①全面的に可能	①		
330	日本大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③	QRコードやトレーサビリティによる着席位置の記録保存	電子ジャーナルの学外閲覧を可能にする等，利便性を向上する。
331	日本医科大学			②一部利用制限	①②③		・図書館資料の貸出について、学生・同地区教職員からのWeb予約を可能とし、短時間滞在でも資料を貸出できるようにした。 ・Webで申し込みされた図書館所蔵雑誌の論文に関して、セルフコピーではなく、図書館員による代行複写を行い、短時間滞在でも複写物を入手できるようにした。 ・複数人で利用するルールである「グループ閲覧室」を名そのオンライン授業視聴に使用できるようにした。 ・電子ブックを新規に契約し、図書資料を遠隔から利用できるようにした。
332	日本歯科大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①②③		現在検討中
333	日本社会事業大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		
334	日本女子大学	①②③④⑤		①全面的に可能	③	・入口に非接触型体温計・消毒液を設置。 ・PC近辺や閲覧室に自由に使える消毒シートを配置。	・学生対象に郵送貸出、雑誌論文の複写送付を実施。 ・学外から利用できる電子資料の充実。 ・学外からのリモートアクセスシステムの機能向上。
335	日本女子体育大学	②		①全面的に可能	①		
336	ルーテル学院大学			②一部利用制限	①		制限はありません。
337	文化学園大学			①全面的に可能	①②③		以下のオンラインで利用・申込できるサービスを実施する。 ・オンラインレファレンスサービス ・電子書籍の拡充と利用促進 ・オンライン・ジャーナル、データベースへの学外からのアクセス方法（VPN）の提供
338	法政大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③	ガイダンスのオンライン実施や図書館利用、データベース等操作方法の説明動画の作成および公開を行っている。また、読書会など、学生間のコミュニティづくりを目的としたイベントをオンラインでも実施している。	図書の郵送貸出やオンラインレファレンスなど、来館しなくても提供可能なサービスを実施している。あわせて、来館しなくても学修・研究に必要な資料を提供できるよう、オンラインデータベースや電子ブック・ジャーナルを多数揃える。
339	星薬科大学	①②④⑤		①全面的に可能	①②③		大学が契約した電子ジャーナル・電子ブックに学外・自宅からアクセスできるサービスを導入して提供
340	武蔵大学	②		①全面的に可能	①		
341	東京都市大学			①全面的に可能	①		
342	武蔵野音楽大学	③④		①全面的に可能	①②③		資料の宅配をおこなっている。
343	明治大学			②一部利用制限	①③		利用制限なし
344	明治学院大学			①全面的に可能	①		
345	明治薬科大学			②一部利用制限	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮 新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策 図書館の感染対策（自由記述）		図書館の利用制限に対する代替手段
346	立教大学	②③④⑤	②一部利用制限	①③		感染防止策のため複数名でのグループ学習を休止しているが、当該エリアを個人利用に供している。なお、新座図書館では小規模でのグループ学習を再開しており、感染状況が落ち着いた段階で、池袋・新座図書館ともにグループ学習の再開を予定している。
347	立正大学		②一部利用制限	①②③		
348	早稲田大学	③④	①全面的に可能	①③		来館が困難となっている学生・教員の支援として本学図書館所蔵の図書及び複写物等を自宅に郵送するサービスを行っている。
349	国際仏教学大学院大学		①全面的に可能	①		
350	学習院女子大学	③④⑤	②一部利用制限	①②③		学外アクセスによる電子書籍の利用等により、図書館に来館しなくても図書を利 用できるようにしている。
351	東京国際工科専門職大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		該当しない。
352	東京保健医療専門職大学		①全面的に可能	①③		
353	情報経営イノベーション専門職大学		①全面的に可能	③		
354	大学院大学至善館	②③	①全面的に可能		マスク着用の徹底	利用制限はおこなっていない
355	国際ファッション専門職大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		
356	駒沢女子大学		①全面的に可能	①		
357	亜細亜大学		①全面的に可能	①③		
358	桜美林大学	②③④⑤	①全面的に可能	①②③		利用者の希望に応じて自宅等への配送貸出し・返却サービスを実施。
359	国立音楽大学		①全面的に可能	①③	・ドアを閉めて利用する視聴室に空気清浄機を設置している。 ・館内の機器・備品、座席について、定期的に見回り、アルコールによる消毒をしている。	・オンラインデータベースや電子書籍など、電子サービスの活用を積極的に進めている（館内での掲示、図書館HPでの利用ガイドの掲載、図書館ツイッターでの情報発信等）。
360	国際基督教大学	③⑤	①全面的に可能	①③		該当なし。
361	白百合女子大学		②一部利用制限	①③	大学から「対面授業受講に関する特別配慮許可書」を受けた学生には、郵送貸出・返却の送料と所蔵資料複写料金及び送料を、無料としている。	全利用者に対し、郵送貸出・返却の送料、所蔵資料複写料金と送料を無料とし、入構制限に合わせて返却日延長などの対応をする。なお、一昨年の入構制限時に始めたオンラインレファレンスは、通常期も行っている。
362	成蹊大学	③④⑤	①全面的に可能	①		図書館データベースへの学外からのリモートアクセスを可能としており、また、利用時間の制限等は行っていないため、学生の学修・研究の継続を妨げる運用にはなっていない。
363	玉川大学		①全面的に可能	①③⑤		
364	津田塾大学		②一部利用制限	①		
365	帝京大学		②一部利用制限	①③		・資料の貸出期間を通常より延長 ・一部の電子リソース（電子ブック・データベース等）について、学外からも利用可能となる。 ・一部の学習室をZOOM対応スペースとして提供。
366	東京経済大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①③		
367	東京女子体育大学		①全面的に可能	①③⑤		
368	東京神学大学		②一部利用制限	①②③		
369	東京造形大学	③⑤	①全面的に可能	①③		ご質問の状況にない
370	桐朋学園大学		①全面的に可能	①③		
371	日本獣医生命科学大学	①③④⑤	②一部利用制限	①②③		
372	武蔵野大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①③		メールによるリファレンスサービス・郵送貸出・自宅からのDBアクセス強化
373	明星大学		①全面的に可能	①		
374	和光大学	③④⑤	②一部利用制限	①③	一部施設の（研究個室、共同研究室、イートインスペース等）の利用停止	・郵送貸し出しの実施 ・電子ブックの期間限定試読サービス提供
375	杏林大学		①全面的に可能	①②③		リモートアクセス機能を活用した電子リソースの利用促進、図書館利用方法のマニュアルの動画をホームページで公開
376	創価大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①③		
377	日本文化大学		①全面的に可能	①③		図書の閲覧等で問題はない。 学習は学生ホール等で可能。
378	東京工科大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①②		
379	日本赤十字看護大学	④⑤	①全面的に可能	①		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
380	恵泉女学園大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		なし。
381	多摩大学			①全面的に可能	①		
382	東京純心大学			①全面的に可能	①②		
383	嘉悦大学	③④	学内施設の改修工事を行い、感染症対策に考慮したフリースペースを設け学生の交流や部活・サークル活動等で自由に使用できるようにした。	②一部利用制限	①②③		・大学院生と一部の学部生（体調不良で入構できない学生など）を対象に、貸出図書や文献複写物の自宅郵送サービスを実施している。 ・図書館で契約しているデータベース（一部を除く）は、VPN接続を用いて学外でも利用可能としている。 ・電子書籍サービス「Maruzen eBook Library」を導入して、VPN接続を用いて学外でも閲覧可能としている。
384	東京富士大学	①③④⑤		①全面的に可能	①		
385	LEC東京リーガルマインド大学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①②		
386	デジタルハリウッド大学	③		①全面的に可能	①②	来校なしで利用できる電子書籍を貸出しています。	特にありません。
387	白梅学園大学			①全面的に可能	①②③⑤	・入館待機列マーカー、手指消毒液を設置 ・貸出待機列マーカーを設置 ・閲覧席清掃用に携帯用アルコールウエットティッシュを常設 ・外部利用者のみ事前申請許可制（学園入構制限中の為） ・返却本を24時間隔離、その後配架。・返却ブックポスト常設。・授業時の利用指導・館内ツアーは人数制限にて対応（事前申込制）	・郵送貸出 ・郵送文献複写 ・データベース学外利用ID・PASSの提供（基本通年） ・電子図書（読み上げ機能一部含む）学外利用ID・PASSの提供（基本通年）
388	東京医療保健大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①②③		電子図書の導入
389	東京聖栄大学			①全面的に可能	①③		
390	グロービス経営大学院大学			①全面的に可能	①		
391	文化ファッション大学院大学	③		①全面的に可能	①		
392	大原大学院大学			①全面的に可能	①③		
393	東京未来大学			②一部利用制限	①③		
394	ハリウッド大学院大学			①全面的に可能			
395	こども教育宝仙大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
396	東京有明医療大学			①全面的に可能	①		
397	東京工芸大学	①②③④		①全面的に可能	①②③		・「自館資料取り置きサービス」の実施 あらかじめ借りたい資料の取り置きをして、図書館に来館の際の滞在時間を短くして貸出手続きができるサービス ・「配送貸出サービス」の実施 借りたい資料を、自宅に無料で配送するサービス（返却は図書館に来館して返却）
398	産業能率大学		2020年度対面授業再開時は、新入生に対して優先的に面接授業を実施する等の配慮を行ったが、2021・22年度については8割以上対面授業を開講しているため、在学生に対して特段の配慮を行う予定はない。	①全面的に可能	①③		電子書籍の蔵書数を増やすとともに、外部データベースを学生の自宅をはじめとした学外から閲覧ができるように（既に）している
399	ヤマザキ動物看護大学			①全面的に可能	①③		間隔をとるため、閲覧席の利用制限をしているが、現状では、閲覧席を利用できない学生がいるなどの状況ではないため、代わりの取組みは行っていない。
400	東京医療学院大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・オンラインで自宅から図書館システム（OPAC）にアクセスできるようにした。 ・電子書籍（ジャーナル）を積極的に導入し、オンラインでアクセスできるようにした。 ・メールによる図書の貸し出し手続きを可能にした。（従来は図書館カウンターでの手続き）
401	事業構想大学院大学			①全面的に可能	①②		
402	社会構想大学院大学			①全面的に可能	①		
403	帝京科学大学			②一部利用制限	①②③		
404	昭和大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		自宅から利用可能な検索ツールと電子ジャーナルについて、図書館ホームページにて情報を適宜更新している。
405	宝塚大学			①全面的に可能	②		電子書籍数約8,500冊について、大阪梅田と東京新宿の両キャンパスで閲覧できるように取り組んでいる。
406	愛国学園短期大学			①全面的に可能	①③		
407	上野学園大学短期大学部			①全面的に可能	②		利用時間の短縮を行ってはいるが、大幅な短縮ではないため、代わりとなる取り組みは行っていない。
408	大妻女子大学短期大学部	③⑤		①全面的に可能	①③		利用に支障がない範囲で座席数を制限している。また、学外からも利用できる電子資料を意識的に購入している。
409	共立女子短期大学			①全面的に可能			
410	国際短期大学			①全面的に可能	①		
411	駒沢女子短期大学			①全面的に可能	①		
412	東京歯科大学短期大学			①全面的に可能	①③		特になし
413	実践女子大学短期大学部	①②③④⑤		①全面的に可能			
414	淑徳大学短期大学部			①全面的に可能	①②③	マスク着用、2週間分の体温測定、手指消毒の上入館を認める	一部機能の制限を付しているが、特段の支障が生じていないため、特になし。
415	女子栄養大学短期大学部			②一部利用制限	①②③		
416	女子美術大学短期大学部	③④		①全面的に可能	①③		・郵送貸出 ・電子図書館のサービス開始 ・学外からのオンラインコンテンツの利用支援・学外からのオンライン講習会の実施利用の取組
417	杉野服飾大学短期大学部			①全面的に可能	①		
418	星美学園短期大学			①全面的に可能	①②③		
419	帝京大学短期大学			②一部利用制限	①③		・一部の電子リソース（電子ブック・データベース等）について、学外からも利用可能となる。 ・一部の学習室をZOOM対応スペースとして提供。
420	帝京短期大学			①全面的に可能			
421	戸板女子短期大学			①全面的に可能	①	座席数を少なくしている	
422	東京家政大学短期大学部			①全面的に可能	①②③		以下のとおり非来館型図書館利用サービスの充実への取組を行っている。 ①自宅からアクセスできる電子ブック、電子ジャーナル、データベースの充実 ②電話、メール、申請フォームによる問い合わせ、レファレンス受付 ③図書館利用支援（学術情報リテラシー教育支援）として学生の自己学習で活用可能な目的別オンデマンド教材のmanaba(LMS)での提供 ④新入生に配付している図書館作成「東京家政大学情報リテラシーテキスト」を電子化、manaba(LMS)で提供 ⑤上記電子リソース利用促進のための広報の強化（学生の利用の多い場所への掲示、SNS等）
423	東京交通短期大学			①全面的に可能	①		
424	東京成徳短期大学			①全面的に可能	①③		
425	新渡戸文化短期大学	③⑤	希望によっては、遠隔授業を配信している教室での受講を認める。	①全面的に可能	①③		
426	東京立正短期大学			①全面的に可能	①		
427	東邦音楽短期大学			①全面的に可能	①	必ずマスク着用のこと、視聴覚機器のこまめな消毒	
428	目白大学短期大学部	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
429	創価女子短期大学			①全面的に可能	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
430	白梅学園短期大学			①全面的に可能	①②③⑤	・入館待機列マーカー、手指消毒液を設置 ・貸出待機列マーカーを設置 ・閲覧席清掃用に携帯用アルコールウエットティッシュを常設 ・外部利用者のみ事前申請許可制（学園入構制限中の為） ・返却本を24時間隔離、その後配架。・返却ブックポスト常設。・授業時の利用指導・館内ツアーは人数制限にて対応（事前申込制）	・郵送貸出 ・郵送文献複写 ・データベース学外利用ID・PASSの提供（基本通年） ・電子図書（読み上げ機能一部含む）学外利用ID・PASSの提供（基本通年）
431	東京女子体育短期大学			①全面的に可能	①③⑤		
432	フェリシアこども短期大学	①②⑤		①全面的に可能	①		
433	桐朋学園芸術短期大学			①全面的に可能	①③		座席の間隔を空ける程度なので、制限の代わり特に行う取組はない。
434	山野美容芸術短期大学			①全面的に可能	①		
435	日本歯科大学東京短期大学			①全面的に可能	①		
436	ヤマザキ動物看護専門職短期大学			①全面的に可能	①		
437	有明教育芸術短期大学			②一部利用制限	①②		
438	貞静学園短期大学	②⑤		①全面的に可能	①③		必要と思われる制限を設けてはいるが、制限以上の利用希望がある状況ではないため、他の取り組みは行っていない。
439	東京工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		特になし
440	東京都立産業技術高等専門学校			①全面的に可能	①		
441	サレジオ工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
442	武蔵野美術大学			①全面的に可能	①		
443	北里大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③		図書館資料の郵送による貸出・返却
444	女子美術大学	③④		①全面的に可能	①③		・郵送貸出 ・電子図書館のサービス開始 ・学外からのオンラインコンテンツの利用支援・学外からのオンライン講習会の実施利用の取組
445	専修大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		非来館型サービスの提供 ・電子リソースの充実（各データベースのアクセス方法明示、電子ブックのリクエスト受付） ・図書郵送貸出サービス ・文献複写物の郵送サービス ・オンラインレファレンス ・各種データベースの使い方を学べるオンライン形式の情報検索講習会（図書館ミニ講習会）
446	東海大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①③		
447	日本体育大学			①全面的に可能	①		
448	横浜国立大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		本学図書館では感染対策上、館内の閲覧用・自習用の座席数は制限しているが、それ以外の図書館利用については制限していないため、代替措置は講じていない。なお、オンライン授業を受講できる座席を新たに整備するなど、学生の多様な学修ニーズに対応できるよう努めている。
449	横浜市立大学	①④⑤		①全面的に可能	①③		特になし。
450	神奈川県立保健福祉大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		４－２③については一部隣接している座席の利用を制限しているものであり、代替となるような取組みは行っていない
451	川崎市立看護大学			①全面的に可能	①③	密を避けるため、利用可能な座席を半数程度に削減。視聴覚ブースのヘッドフォン貸出中止（利用者が持参）。	
452	神奈川大学	②③④⑤		①全面的に可能	①	一部座席の間引きのほか、利用制限はなし、ただし座席数確保のため学生や教職員以外の一般公開は一部見合わせる（土日は公開）	利用制限は行わないが、基礎疾患等のある要配慮学生に対しては大学費用負担で図書の配送を行っている。
453	関東学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		座席の利用制限等実施しているが、代わりに非来館型サービスとして本の郵送サービス、電子ブック、電子ジャーナル、データベースを活用している。
454	鶴見大学	③④		①全面的に可能	①		
455	フェリス女学院大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③	消毒液や除菌シートを複数個所に設置し、施設設備しよう前後の除菌を促す。	遠隔受講者に対し、図書館資料の郵送による貸出を行っている。
456	横浜商科大学			①全面的に可能	①②③		オンラインによるレファレンスサービス、長期休暇期間中の郵送貸し出しサービスを実施している。
457	情報セキュリティ大学院大学			①全面的に可能			
458	横浜薬科大学			①全面的に可能	①②③		・オンラインによる図書の配送・貸出 ・図書データベースの学外利用サービス ・オンラインによる学外からのILL（文献複写相互利用）サービス
459	麻布大学			①全面的に可能	①③		
460	神奈川歯科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		該当なし
461	鎌倉女子大学			①全面的に可能	①		
462	湘南工科大学			①全面的に可能	①		
463	相模女子大学	⑤		①全面的に可能	①③		問25において③（座席の利用制限のみ該当）を選択しているが、座席の利用制限については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館内施設の全座席数の約6割の利用としている。この利用制限に対し、新型コロナウイルス感染症が発症する以前の利用をみて、座席数の不足には及ばないと判断したため、代わりとなる取り組みはおこなわない。
464	洗足学園音楽大学			①全面的に可能			
465	聖マリアンナ医科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		図書館以外にも、空いている教室があれば使用可能としている。
466	神奈川工科大学	③④⑤		①全面的に可能	①②③		密閉空間となる地下倉庫について、立入可能人数を制限しており、制限を超える学生については、図書館職員が学生に希望を確認し代行している。
467	昭和音楽大学			①全面的に可能	①		電子資料（図書・楽譜）の導入。貸出期間の延長及び冊数の拡大。学外からも利用できるデータベースの導入、AVブース等の貸出時間の拡大。webでの資料の利用申請（24時間受付可）。
468	桐蔭横浜大学			①全面的に可能	②		
469	東洋英和女学院大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③⑥	⑥ 学内にあるすべての主要図書館について学生の利用を禁止する。	非来館型サービス（貸出資料の郵送対応の継続、オンラインレファランス対応、電子コンテンツへのリモートアクセス）を実施している。
470	松蔭大学			①全面的に可能	①		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
471	田園調布学園大学	⑤		①全面的に可能	①		
472	横浜美術大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		郵送貸出しの併用
473	日本映画大学			①全面的に可能	①		
474	横浜創英大学			②一部利用制限	①		
475	湘南医療大学			①全面的に可能	①③		ソーシャルディスタンスを取り、座席を空けて使用
476	湘南鎌倉医療大学	⑤		①全面的に可能	①		
477	川崎市立看護短期大学			①全面的に可能	①③	密を避けるため、利用可能な座席を半数程度に削減。視聴覚ブースのヘッドフォン貸出中止（利用者が持参）。	
478	和泉短期大学			①全面的に可能	①		
479	鶴見大学短期大学部	②③④⑤		①全面的に可能	①		
480	横浜女子短期大学			①全面的に可能	①②③		ホームページやメールを通して資料の貸し出し予約、期間延長、取り置きが可能。
481	昭和音楽大学短期大学部			①全面的に可能	①		電子資料（図書・楽譜）の導入。貸出期間の延長及び冊数の拡大。学外からも利用できるデータベースの導入、AVブース等の貸出時間の拡大。webでの資料の利用申請（24時間受付可）。
482	上智大学短期大学部			①全面的に可能	①③		間隔をあけて座席を使用させているが、利用に影響はない。
483	小田原短期大学	⑤	新型コロナウイルス感染症の発生以前から、クラス会によるコミュニケーションの機会確保、スクールカウンセラーによるカウンセリング、学修サポートセンターの設置による学修支援を継続的に行っております。	①全面的に可能	①		
484	鎌倉女子大学短期大学部			①全面的に可能	①		
485	洗足こども短期大学			①全面的に可能			
486	神奈川歯科大学短期大学部	③		①全面的に可能	①③		
487	湘北短期大学	②③		①全面的に可能	①		
488	相模女子大学短期大学部	③④		②一部利用制限	①③		問25において③（座席の利用制限のみ該当）を選択しているが、座席の利用制限については、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、図書館内施設の全座席数の約6割の利用としている。この利用制限に対し、新型コロナウィルス感染症が発症する以前の利用状況をみて、座席数の不足には及ばないと判断したため、代わりとなる取り組みは行わない。
489	新潟大学			①全面的に可能	①②③		
490	長岡技術科学大学	②③④⑤		②一部利用制限	①③		
491	上越教育大学			①全面的に可能	①③	館内では会話を禁止している	
492	新潟県立看護大学	⑤		①全面的に可能	⑤	学外者の利用可能時間を制限している。	なし
493	新潟県立大学	①		①全面的に可能	①②③		
494	長岡造形大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		・図書等の貸出・返却を郵送でも可能とした。 ・希望があれば図書等の複写を郵送で送付する。
495	三条市立大学			①全面的に可能	①		
496	長岡大学			①全面的に可能	①③		
497	新潟医療福祉大学	②③④		②一部利用制限	①②③		デジタルライブラリーの新規導入、返却BOXを設置し無人化
498	新潟青陵大学			①全面的に可能	①②		
499	新潟工科大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
500	新潟経営大学			①全面的に可能	①②③		
501	新潟国際情報大学			①全面的に可能	①③		
502	敬和学園大学	③⑤		①全面的に可能	①②③		
503	新潟薬科大学			②一部利用制限	①②③		現時点では、学生から要望等はないため、特に対応は行っておりません。 今後、学生から要望等によっては、座席数を制限した上で、講義室を自習室として開放する可能性はございます。
504	国際大学			①全面的に可能	①		
505	新潟産業大学			①全面的に可能	①		
506	事業創造大学院大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		利用希望者が利用できるよう配慮している。
507	新潟リハビリテーション大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
508	新潟食料農業大学			①全面的に可能	①②③		郵送での対応について ● インターネット申込による図書の郵送 ● 事前問合せによる文献複写の郵送
509	開志専門職大学			①全面的に可能	①③		
510	長岡崇徳大学			①全面的に可能	①		
511	新潟青陵大学短期大学部			①全面的に可能	①②		
512	新潟工業短期大学			①全面的に可能	①		
513	新潟中央短期大学			①全面的に可能	①③		感染防止対策としての座席の間隔を設ける制限だけであり、特に学生の図書館利用に影響がないため、代わりの取組みは行っていない。
514	日本歯科大学新潟短期大学			②一部利用制限	①②		
515	明倫短期大学	①③④⑤		①全面的に可能	①③		
516	長岡工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
517	富山大学			②一部利用制限	①②③⑤		・学外からの電子リソースへのアクセスを可能としている。 ・オンラインでのレファレンスを実施している。 ・電子ブックの積極的な購入を進めている。
518	富山県立大学	③⑤		②一部利用制限	①③		
519	高岡法科大学			①全面的に可能	①②③		
520	富山国際大学			①全面的に可能	①③		
521	桐朋学園大学院大学			①全面的に可能	①		
522	富山短期大学	①②④		①全面的に可能	①③		
523	富山福祉短期大学			①全面的に可能	①		
524	富山高等専門学校			①全面的に可能	①②		制限の代わりに行う取組は特にない。制限の緩和を段階的に進めている。
525	金沢大学			①全面的に可能	①	館内カフェや、ラーニング・コモンズ等、飲食や会話が発生する部屋は、座席数を減らし、人数制限を行っている。	
526	北陸先端科学技術大学院大学			①全面的に可能	①	(1)「3密」を避けるため、閲覧座席数を減らす。(2)サービスカウンター業務を縮小する（利用者からの質問等は出来るだけメール等を活用、カウンターに職員が常駐せず必要な場合のみ応対する等）。	②～⑥に該当するような利用制限は実施しておらず、【⑦その他】として「3密」を避けるため、閲覧座席数を減らす。」と記載したが、減席したのは館内のごく一部、グループ学習コーナーの移動式変形テーブル等のみであり、時間制限や属性（学年等）による制限等も一切行っていないことから、館内全体で見ると、特に代替措置を講じるほどの利用制限には相当しないと判断している。
527	公立小松大学			①全面的に可能	①		利用制限は行っていない
528	石川県立大学			①全面的に可能	①③	学外者の利用を一時断っている。	メールでの貸出依頼対応、宅配便利用による図書の貸出・返却を大学経費で行っている。
529	金沢美術工芸大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		特になし
530	石川県立看護大学	①②③		②一部利用制限	①②③		特になし
531	金沢星稜大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①		
532	金沢工業大学			①全面的に可能	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
533	金沢医科大学			①全面的に可能	①	多数の学生が図書館を利用するため、「殺菌ブッククリーン」を設置した。	期間を限定するものの、一部講義室の開放など自習スペースの拡大について案内している。
534	北陸大学	②		①全面的に可能	①③		・学外からアクセス可能な電子書籍、データベース、電子ジャーナル、オープンアクセス誌等の案内 ・オンラインによる個別データベース、電子ジャーナル講習会等の案内及び実施 ・図書の予約（取り置き）の実施 ・貸出図書の返却期限日の延長
535	金沢学院大学			①全面的に可能	①		
536	金城大学			①全面的に可能	①		
537	北陸学院大学			①全面的に可能	①		
538	かなざわ食マネジメント専門職大学			①全面的に可能	①		
539	金沢学院短期大学			①全面的に可能	①		
540	北陸学院大学短期大学部			①全面的に可能	①		
541	金城大学短期大学部			①全面的に可能	①		
542	金沢星稜大学女子短期大学部	①②③④⑤		②一部利用制限	①		
543	石川工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
544	国際高等専門学校			①全面的に可能	①②③		代わりに行っている取り組みはありません。
545	福井大学			①全面的に可能	①		
546	福井県立大学			①全面的に可能	①③	利用名簿に入館する学生、教職員等の氏名、入退館時間等を記入させている。	希望する学生に対し、郵送による貸出・返却を実施している。
547	敦賀市立看護大学			①全面的に可能	①③		
548	福井工業大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		
549	仁愛大学			②一部利用制限	①③		利用者の求めに応じ、郵送による図書の貸出サービス・メールによる貸出期間延長サービスを行い、資料の利用に支障の無いよう取り組んでいる。また、電子図書の充実・利用促進にも取り組み、場所を問わない資料の利用・提供を図っている。
550	福井医療大学			②一部利用制限	②③		
551	仁愛女子短期大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
552	福井工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		
553	山梨大学	②③④⑤	新入生等、精神的心的な不安がある学生について、精神科医・スモールクラス担任等により、修学指導を定期的に行っている。コロナ感染症の影響により欠席等の場合には、公欠扱いとし、補講などの教育的配慮をするものとしている。	①全面的に可能	①		オンラインで利用可能なデータベースの追加導入及び電子ブックへの切換えを促進している。
554	都留文科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①	座席間隔を1メートル以上離して配置している。（通常時の2/3程度の座席数）	なし
555	山梨県立大学			①全面的に可能	①②		
556	山梨学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		特になし
557	身延山大学			①全面的に可能	①		制限をしてませんので、特にありません。
558	山梨英和大学	④⑤		①全面的に可能	①②③⑤		一部のサービス（レファレンス・資料貸借・文献複写）をメールで対応可能
559	健康科学大学	③④⑤		②一部利用制限	①③⑤		座席数の制限はあるものの、時間・人数制限や学年の属性での利用制限を付していないため、代わりの取組みは行っていない。
560	大月短期大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
561	山梨学院短期大学			①全面的に可能	①③		
562	帝京学園短期大学			①全面的に可能	①②⑤		資料の貸出・返却にあたっては、図書館で直接手続きを行わなくてもよいように配慮する
563	信州大学			①全面的に可能	①		・電子資料の拡充。 ・オンラインでの学習支援の実施。
564	公立諏訪東京理科大学			②一部利用制限	①		
565	長野県立大学			①全面的に可能	①		
566	長野県看護大学			①全面的に可能	①②③		
567	長野大学	②⑤		①全面的に可能	①②③		特になし
568	松本歯科大学			①全面的に可能			
569	松本大学			①全面的に可能	①②③		・オンライン受講生については郵送貸出、管内資料の複写物郵送に対応。 ・メールや電話、オンラインサービス（レファレンス申込、リクエスト）に対応
570	清泉女学院大学			①全面的に可能	③		
571	佐久大学			①全面的に可能	①②		電子コンテンツ（図書・雑誌・動画）の充実と、自宅等からのリモートアクセスの整備。 それらの利用に関する情報の発信とメール等での利用サポートやレファレンスを制限中に行った。 また、実際には行わなかったが、図書や文献の郵送サービスについても検討した。
572	長野保健医療大学			①全面的に可能	①		
573	松本看護大学			②一部利用制限	①②③		使用状況が多い、定期試験前は土曜日を開館日とした。また、学習スペースとして空き教室を開放している。
574	飯田女子短期大学	③④		①全面的に可能	①②③⑤		
575	上田女子短期大学			①全面的に可能	③		
576	松本大学松商短期大学部			①全面的に可能	①②③		・オンライン受講生については郵送貸出、館内資料の複写物郵送に対応。 ・メールや電話、オンラインサービス（レファレンス申込、リクエスト）に対応。
577	松本短期大学			②一部利用制限	①②		
578	清泉女学院短期大学			①全面的に可能	①		
579	信州豊南短期大学			①全面的に可能	①		
580	佐久大学信州短期大学部			①全面的に可能	①②		電子コンテンツ（図書・雑誌・動画）の充実と、自宅等からのリモートアクセスの整備。 それらの利用に関する情報の発信とメール等での利用サポートやレファレンスを制限中に行った。 また、実際には行わなかったが、図書や文献の郵送サービスについても検討した。
581	長野工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
582	長野女子短期大学			①全面的に可能	②③		アトリエや実習教室の使用は、通常通り夜0時までの利用を可としている。
583	岐阜大学			①全面的に可能	①②③	貸出冊数の増加，学外から利用できるEJ/ブック・データベースの整備等 詳細（岐阜大学図書館HP）https://www.lib.gifu-u.ac.jp/guide/covid-9.html	
584	岐阜薬科大学			①全面的に可能	①②		別段取組は行わない。
585	岐阜県立看護大学	①		②一部利用制限	①		利用制限なし。
586	情報科学芸術大学院大学	④⑤		①全面的に可能	①		なし
587	中京学院大学			①全面的に可能	①②③		情報機器やデジタル教材、デジタル書籍の貸出サービスを強化
588	岐阜協立大学			①全面的に可能	①		
589	岐阜女子大学			①全面的に可能	①③		
590	朝日大学			①全面的に可能	①		
591	岐阜聖徳学園大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③		電子書籍の購入、データベースのリモートアクセス、学認認証により学外からも資料を利用できるようにしている。
592	東海学院大学			①全面的に可能	①		
593	中部学院大学			①全面的に可能	①		
594	岐阜医療科学大学			①全面的に可能	①③		
595	岐阜保健大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①③		図書館内のコモンスペース（小閲覧室）を制限しており、代替えとして講義室を利用することとしている。
596	岐阜市立女子短期大学	③⑤		①全面的に可能	①		
597	岐阜聖徳学園大学短期大学部	②④⑤		①全面的に可能	①②③		電子書籍の購入、データベースのリモートアクセス、学認認証により、学外からも資料を利用できるようにしている。
598	中部学院大学短期大学部			①全面的に可能	①		
599	正眼短期大学			①全面的に可能			
600	中京学院大学短期大学部			①全面的に可能	①②③		情報機器やデジタル教材、デジタル書籍の貸出サービスを強化
601	東海学院大学短期大学部			①全面的に可能	①		
602	中日本自動車短期大学			②一部利用制限	①		
603	大垣女子短期大学			②一部利用制限	①②③		特になし
604	高山自動車短期大学			①全面的に可能			
605	岐阜保健大学短期大学部	①②③④⑤		②一部利用制限	①③		図書館のコモンスペース（小閲覧室）を制限しており、代替えとして講義室をりようすることとしている。
606	平成医療短期大学	④⑤		①全面的に可能	①③		座席の利用制限を行っているが、学術書籍の電子版を学外やスマートフォンからでも閲覧可能としている。また、電子購読契約する書籍の冊数を増加している。

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）			図書館の利用制限に対する代替手段
607	岐阜工業高等専門学校			①全面的に可能	①				
608	静岡大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③				・各種データベース検索方法等のセミナーを対面とオンラインのハイブリット開催 ・自宅等からも閲覧可能な学生用電子ブックの拡充と利用促進の充実
609	浜松医科大学	①⑤		②一部利用制限	①③				座席数を減らして運用しているが、従来より24時間利用が可能となっている。
610	静岡県立農林環境専門職大学			①全面的に可能	①				
611	静岡県立大学			①全面的に可能	①				
612	静岡文化芸術大学			①全面的に可能	①				
613	静岡社会健康医学大学院大学			①全面的に可能					
614	光産業創成大学院大学			①全面的に可能	①				
615	静岡福祉大学			①全面的に可能	①②③				特に無し。
616	浜松学院大学			①全面的に可能	①③⑤				
617	静岡英和学院大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①				
618	常葉大学	③④		①全面的に可能	①②③				電子ジャーナル、データベースを一部学外から利用可にする。
619	静岡理工科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③	・消毒液の設置 ・館内に返却ボックス設置 （一定時間の隔離、除菌シートでの拭き取り）	・カウンター周辺、閲覧室机の清掃・除菌	・返却本の除菌	・館外・自宅から利用できる電子資料（電子ブック、電子ジャーナルなど）の充実とそのアクセス支援を図り、学生の自宅学習を支援。 ・文献検索講座などWebでの受講を提供。
620	聖隷クリストファー大学			①全面的に可能					
621	静岡産業大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③				「データベース拡充」「郵送貸出の実施」「図書館キャンパスツアー・バーチャル美術館の動画公開」「図書館システムの活用」
622	日本大学短期大学部	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③	QRコードやトレーサビリティによる着席位置の記録保存			電子ジャーナルの学外閲覧を可能にする等，利便性を向上する。
623	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部			①全面的に可能	①				
624	静岡県立大学短期大学部	⑤		①全面的に可能	①③				
625	静岡英和学院大学短期大学部	①②③④⑤		①全面的に可能	①				
626	常葉大学短期大学部	③④		①全面的に可能	①②③				電子ジャーナル、データベースを一部学外から利用可にする。
627	浜松学院大学短期大学部			①全面的に可能	①				
628	沼津工業高等専門学校			①全面的に可能	①				特になし
629	総合研究大学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①②③⑤	電子ジャーナルの学外からのリモートアクセス			
630	名古屋大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③	入館時に自動検温マスクチェックシステムによるチェックを実施。館内巡回時に、目視による図書館利用者の体調把握。			オンライン授業等に対応できるように、持ち込みPCを利用した発話可能な個人スペースを提供。ウェブ会議システムを活用したオンラインの利用相談・学習相談の受付。自宅への貸出図書・文献複写物の無料配送。
631	名古屋工業大学			①全面的に可能	①				
632	愛知教育大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③				
633	豊橋技術科学大学			①全面的に可能	①③				
634	名古屋市立大学	①②③⑤		①全面的に可能	①③				令和4年度後期現在、本学にて実施中の利用制限については、換気の励行や利用可能な座席の一部制限などであり、学生は書架や閲覧席、パソコンを利用できるため、これらの制限措置に関しては学生の学習・研究の継続には影響がないと考えている。
635	愛知県立芸術大学			②一部利用制限	①②③				在架資料の予約取り置きを可とする、書庫の出納を職員が行う（希望者は人数限定で入庫可）など、効率よく短時間利用ができるよう仕組みを改変した。 在宅で使用できるオンラインデータベースの講習会を開催。
636	愛知県立大学			①全面的に可能	①②③				・データベースの学外アクセス継続 ・図書館オリエンテーション、文献検索についての動画作成提供
637	愛知工科大学			①全面的に可能	①				
638	名古屋産業大学			①全面的に可能	①③				
639	人間環境大学			②一部利用制限	①③				利用制限なし。
640	名古屋文理大学			①全面的に可能	①				
641	愛知みずほ大学			①全面的に可能	①				
642	愛知学院大学			①全面的に可能	①③				
643	愛知工業大学	④⑤		①全面的に可能	①②				一部学外の一般利用を制限するなどし、在学生の学修・研究に配慮している。
644	金城学院大学			①全面的に可能	①				
645	椙山女学園大学			①全面的に可能	①				・図書貸出の郵送サービス実施 ・文献複写の郵送サービス実施 ・学外から利用可能な電子書籍の購入
646	大同大学	①③④⑤		①全面的に可能	①②				

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
647	中京大学	①②④⑤		①全面的に可能	①③		2020年度から図書館ホームページ上にメールレファレンスの窓口を開設し、来館せずともできるメールでの資料探索支援、資料内容調査等の参考業務を充実させている。 また、電子ブックや電子ジャーナル等のオンラインで利用できる電子資料をより充実させ、遠隔利用の向上に努めている。 さらには、利用指導としてのゼミ別図書館ガイダンスを従来の対面からオンラインでもできるように企画・実行している。 以上のように、コロナ禍の状況下でも利用者の学習・研究の便宜を継続的に図るよう努めている。 なお、開館時間は新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、現在は通常時間帯に戻されている。閲覧席の利用制限等はまだ継続中である。
648	同朋大学			①全面的に可能	①		
649	名古屋学院大学	④		②一部利用制限	①③		
650	名古屋商科大学			①全面的に可能	①		
651	名古屋女子大学			②一部利用制限	①③		図書館内PC自習室の席数制限を行っているため、代替手段として管内で利用可能なノートPCを40台増設し供用している。
652	南山大学			①全面的に可能	①	当日の利用者がわかるようにリストを作成している。全席の消毒を行っている。	
653	日本福祉大学			①全面的に可能	①②③	入退館時に、学生証（利用証）の記録を行っている。	・図書の郵送貸出サービス（送料は自己負担）や文献の郵送サービス。 ・昨年に引き続き、電子書籍の積極的な導入。紀伊國屋書店が提供する電子サービス（KinoDen）の開始。 ・自己学習の支援のための、学習支援ポータルの開設。
654	名城大学	①②③④		①全面的に可能	①③		なし
655	名古屋音楽大学			②一部利用制限	①③		
656	豊田工業大学			②一部利用制限	①②		学習用施設として、ラーニングコモンズを設置している
657	名古屋外国語大学	③⑤		②一部利用制限	①③		密を回避するためグループ学習室の利用者人数を制限しているが、需要を十分満たす部屋数と多様な広さの部屋を用意することで支障なく提供している。加えて、利用者の要望には可能な限り柔軟に対応する姿勢で取り組んでいる。
658	名古屋造形大学	②③④		①全面的に可能	①		
659	愛知産業大学			①全面的に可能	①		
660	東海学園大学			①全面的に可能	①③		現時点で利用状況に問題がないので、代わりとなる取組は行っていない。
661	豊橋創造大学			①全面的に可能			
662	愛知東邦大学	③④⑤	学内で学生が対面で交流できるスペースの創設	①全面的に可能	①②		
663	星城大学			①全面的に可能	①		
664	愛知文教大学			①全面的に可能	①		
665	桜花学園大学			①全面的に可能	①		
666	愛知大学	①		②一部利用制限	①②③		学生対象の図書の郵送サービス 音声付き動画によるオンラインガイダンスの実施 オンライン選書ツアー 電子図書サービスへのログイン
667	愛知学泉大学			①全面的に可能	①②		
668	至学館大学			①全面的に可能	①③		
669	中部大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		
670	藤田医科大学	④⑤		①全面的に可能	①③		
671	名古屋芸術大学	④		①全面的に可能	①		
672	愛知医科大学	②⑤		②一部利用制限	①③		電子ジャーナル，電子書籍，データベース等への，学外アクセスの環境整備
673	愛知淑徳大学			①全面的に可能	①②③		オンラインサービスの提供
674	名古屋経済大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③⑤		制限を行っても学生の学修・研究の継続に支障なしと判断して、特に取組は行っていない。
675	名古屋学芸大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		密を回避するためグループ学習室の利用者人数を制限しているが、需要を十分満たす部屋数と多様な広さの部屋を用意することで支障なく提供している。加えて、利用者の要望には可能な限り柔軟に対応する姿勢で取り組んでいる。
676	日本赤十字豊田看護大学			②一部利用制限	①②③	・学習利用後の机・椅子のふき取り消毒ができるように館内にペーパータオルと消毒用洗剤 を置いている ・返却本は図書館職員が表紙などのふき取り消毒を行ったあと書架に戻している	・リモートアクセスが可能な電子ブックの購入を増やす。 ・学生に対して図書の貸出期間の延長をすすめている。
677	椙文大学			①全面的に可能	①		
678	岡崎女子大学			①全面的に可能	①		
679	一宮研伸大学			①全面的に可能	①②③		
680	名古屋柳城女子大学			①全面的に可能	①		
681	名古屋国際工科専門職大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		
682	豊橋創造大学短期大学部			①全面的に可能			
683	愛知学院大学短期大学部			①全面的に可能	①②③		
684	名古屋文理大学短期大学部			①全面的に可能	①		
685	名古屋女子大学短期大学部			②一部利用制限	①③		図書館内PC自習室の席数制限を行っているため、代替手段として管内で利用可能なノートPCを40台増設し供用している。
686	名古屋短期大学			①全面的に可能	①		
687	愛知みずほ短期大学			①全面的に可能	①		
688	名古屋柳城短期大学			①全面的に可能	①		
689	名古屋文化短期大学			①全面的に可能	①		
690	愛知工科大学自動車短期大学			①全面的に可能	①		
691	愛知大学短期大学部	①		②一部利用制限	①②③		学生対象の図書の郵送サービス 音声付き動画によるオンラインサービスの実施 オンライン選書ツアー 電子図書サービスへのログイン
692	愛知学泉短期大学			①全面的に可能	①②		
693	修文大学短期大学部			①全面的に可能	①		
694	愛知文教女子短期大学			①全面的に可能	①		
695	岡崎女子短期大学			①全面的に可能	①		
696	至学館大学短期大学部			①全面的に可能	①③		
697	名古屋経営短期大学			①全面的に可能	①③		
698	愛知江南短期大学			①全面的に可能	③		
699	愛知医療学院短期大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		
700	豊田工業高等専門学校			①全面的に可能	①		
701	三重大学			①全面的に可能	①③		・郵送による図書貸出、複写物の送付 ・図書館が主催する講習会のオンデマンド実施
702	三重県立看護大学			②一部利用制限	①		
703	四日市大学			②一部利用制限	①		
704	皇學館大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
705	鈴鹿医療科学大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		
706	鈴鹿大学			①全面的に可能	①③		
707	四日市看護医療大学			①全面的に可能			
708	三重短期大学			①全面的に可能	①③		座席数は減らしているが満席にならないため、代わりの取組は行っていない。
709	鈴鹿大学短期大学部			①全面的に可能	①③		
710	高田短期大学			①全面的に可能	①③		
711	ユマニテク短期大学			①全面的に可能	①		
712	鈴鹿工業高等専門学校			①全面的に可能			
713	鳥羽商船高等専門学校			①全面的に可能	①		
714	近畿大学工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
715	滋賀大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③⑤		来館が難しい学生を対象に、各種資料（図書や文献複写等）を自宅に郵送するサービスを実施している。 ・【図書館：両館】2021年4月7日以降の開館サービスについて＞5. 郵送サービスについて　参照 https://library.shiga-u.ac.jp/drupal/node/665
716	滋賀医科大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		自宅での学修をサポートするため、電子ブックの充実を図る。
717	滋賀県立大学			①全面的に可能	①③		ホールのホワイエとカフェテリアに自習室を設置（ランチタイムは食事スペースとして利用）。
718	成安造形大学	④		①全面的に可能	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
719	聖泉大学	②③⑤		①全面的に可能	①②③		
720	長浜バイオ大学			①全面的に可能	①		
721	びわこ成蹊スポーツ大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		・文献複写、貸借の郵送サービス ・文献複写の無料サービス ・データベースの学外アクセスを可能にした
722	びわこ学院大学			②一部利用制限	①③		一部の学修スペースの利用に関して制限（ルール）を設けているが、学生の学修・研究の継続の観点においては、あまり影響のない内容である。
723	びわこリハビリテーション専門職大学			①全面的に可能	②		
724	滋賀文教短期大学			①全面的に可能	①③		
725	滋賀短期大学			①全面的に可能	①		
726	びわこ学院大学短期大学部			②一部利用制限	①③		一部の学修スペースの利用に関して制限（ルール）を設けているが、学生の学修・研究の継続の観点においては、あまり影響のない内容である。
727	京都大学			②一部利用制限	①②③④⑤		・教員リクエストによる講義・学習用電子書籍の整備 ・貸出資料を自宅に郵送（郵送貸出） ・利用申請をオンラインで受付 ・貸出上限冊数を増加 ・貸出可能期間を延長 ・返却期限の延長可能回数を増加 ・本学学生に対する郵送貸出 ・自宅からアクセスできる、オンライン資料の購入・整備
728	京都教育大学			①全面的に可能	①③		
729	京都工芸繊維大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		・電子ブック等、館外から利用可能な資料の拡充 ・資料の郵送貸出の実施
730	京都市立芸術大学	⑤		①全面的に可能	①③		
731	京都府立大学	③⑤		①全面的に可能	①②③		
732	京都府立医科大学	③④		①全面的に可能	①		該当なし
733	福知山公立大学			①全面的に可能	①③		
734	平安女学院大学			①全面的に可能			
735	大谷大学			②一部利用制限	①③		状況に応じて郵送での貸出にも対応している。
736	京都外国語大学	⑤		①全面的に可能	①③		所蔵資料の郵送貸出・返却、文献複写物の郵送
737	京都産業大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		学内外からアクセスできるデータベースや電子書籍の既存のコンテンツの利用促進を案内するとともに、2021年度からは、資料の購入申込時等において電子書籍購入希望有無を確認し、積極的に電子書籍の購入を進めている。 また、授業の一環として、担当教員からの申込により実施する図書館ガイダンスでは、教員からの依頼により、対面に加えオンライン形式でのガイダンスを実施している。 さらに、「対面授業配慮願」が承認された方に限定して、図書館資料の貸出郵送サービスを実施している。
738	京都女子大学	②③④		①全面的に可能	①③		
739	京都薬科大学	①②④⑤		②一部利用制限	①②③		
740	京都光華女子大学	②		①全面的に可能	①		
741	種智院大学			①全面的に可能	①		
742	京都橘大学	①③		①全面的に可能	①③		
743	同志社大学	①②④⑤	基礎疾患を有するなど新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の重症化リスクが高い学生や重症化リスクが高い高齢者等と同居している学生、入国制限措置によって日本に入国できない学生に対して、受講・受験機会確保の配慮を行う。	①全面的に可能	①③		
744	同志社女子大学	②⑤		①全面的に可能	①		
745	京都ノートルダム女子大学			①全面的に可能	①③	入館前の検温、こまめな手指消毒の奨励、除菌シートの設置、館内エレベータの同乗人数制限、職員による利用後の資料の消毒	・通学困難・不安な学生を対象とする郵送サービス（貸出・複写物） ・メールでのレファレンス受付
746	花園大学			①全面的に可能	①③⑤		座席数を減らす等の利用制限を行っているが、通常利用に大きな影響は出ていないので、特に代わりの取り組みは実施していない。
747	佛教大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		郵送による資料の貸出、文献複写物の郵送、オンラインで利用できる電子コンテンツの充実。
748	立命館大学			①全面的に可能	①		
749	龍谷大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・自宅（学外）から利用できる図書サービス（各種データベース、eBook）の拡充 ・貸出図書配送サービス・複写物郵送サービスの継続
750	京都先端科学大学			①全面的に可能	①②③④		
751	京都精華大学	④⑤		②一部利用制限	①③		現状の利用制限は、館内の利用座席総数584席の内、利用可能な座席数を205席にして、密をさける取組みだけに緩和している。
752	明治国際医療大学	①⑤		①全面的に可能	①		
753	京都芸術大学	②③④		①全面的に可能	①③		自宅学習用の教材をホームページで公開している
754	京都文教大学			①全面的に可能	①		
755	嵯峨美術大学	④⑤		①全面的に可能	①		
756	京都情報大学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①		
757	京都医療科学大学			①全面的に可能	①③		
758	京都華頂大学			①全面的に可能	①③⑤		
759	京都美術工芸大学			①全面的に可能	①②		
760	京都看護大学	②		①全面的に可能	①③		

No.	学校名	新入生等への配慮　新入生等への配慮（自由記述）		学内施設の利用状況	図書館の感染対策　図書館の感染対策（自由記述）		図書館の利用制限に対する代替手段
761	池坊短期大学			①全面的に可能	①③		学生への影響は生じていません。
762	京都経済短期大学			①全面的に可能	①		
763	華頂短期大学			①全面的に可能	①③⑤		
764	京都外国語短期大学	⑤		①全面的に可能	①③		資料の郵送貸出・返却、文献複写物の郵送
765	京都光華女子大学短期大学部	②		①全面的に可能	①		
766	龍谷大学短期大学部	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・自宅（学外）から利用できる図書サービス（各種データベース、eBook）の拡充 ・貸出図書郵送サービス・複写物郵送サービスの継続
767	京都文教短期大学			①全面的に可能	①		
768	京都西山短期大学			①全面的に可能	①		
769	嵯峨美術短期大学	④⑤		①全面的に可能	①		
770	舞鶴工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		教室の放課後開放などで、密を避けられるように工夫している。
771	大阪歯科大学	①③④⑤		②一部利用制限	①③		
772	大阪大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		・貸出期間の延長回数を無制限にしている。 ・情報検索ガイダンスや学生向けイベントのオンラインによる実施。
773	大阪教育大学	②③⑤		②一部利用制限	①②③		該当なし
774	大阪公立大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③⑤		杉本キャンパスでは、密集して座らないよう座席の利用制限は設けているが、座席が不足しない程度の制限にとどめている。 中百舌鳥キャンパスでは、令和4年４～6月は座席の利用制限をしていたが、7月以降順次、閲覧席の利用制限を解除し、密集や会話などの注意を促しつつ、試験前、試験中などの学生利用に対応した。後期も継続中である。 りんくうキャンパスでは、図書の閲覧・貸出を希望する場合は、個別申請により対応（図書室常駐職員がいないことから、学生が図書室に長時間滞留することを防止するため）
775	大阪経済大学	②③⑤		①全面的に可能	①③		
776	大阪工業大学			②一部利用制限	①③		
777	相愛大学	①②③		①全面的に可能	①③		
778	桃山学院大学	③④⑤		①全面的に可能	①②③		学外からもアクセス可能なデータベースや電子書籍を増やし、学生の学修・研究に支障が出ないように取り組む。
779	摂南大学			①全面的に可能	①③⑤		電子資料の学外からの利用
780	桃山学院教育大学	③④⑤		①全面的に可能	①②③		
781	大阪医科薬科大学			①全面的に可能	①②		
782	大阪音楽大学	③		①全面的に可能	①③		教室を開放する場合がある。
783	大阪学院大学			①全面的に可能	①	図書館所蔵のビデオ・DVDを視聴できるメディアステーションを閉鎖している。	
784	大阪芸術大学			①全面的に可能	①③		
785	大阪産業大学			①全面的に可能	①		
786	大阪樟蔭女子大学	①③④⑤		①全面的に可能	①③	すべての本を除菌BOX（紫外線除菌）にて除菌	
787	大阪商業大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③	図書除菌ボックス、非接触型温度（体温）センサーの設置。閲覧席に手指用消毒液、テーブル用消毒セット（消毒液、除菌ウェット、ペーパータオル）の設置。	特になし
788	大阪体育大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		学外から利用可能な電子資料等の利用案内
789	大阪電気通信大学	②		①全面的に可能			
790	大阪大谷大学	①②③④⑤	全学生にアドバイザー（ゼミ担当教員）をつけ，学習面・生活面で学生の相談に 応じている。	①全面的に可能	②		電子ジャーナル及び電子書籍の一部を学外から閲覧できるようにした。
791	追手門学院大学			①全面的に可能	①		
792	関西大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		
793	関西医科大学			①全面的に可能	①		
794	関西外国語大学			①全面的に可能	①③		特になし
795	近畿大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		現在も閲覧席の間引き利用を継続しているが、図書館に加え、アカデミックシアター（ビブリオシアター）の閲覧席や自習室を利用することで、座席の不足は生じていない。また、データベース、電子ブックの充実も進めていく予定。
796	四天王寺大学	①③④⑤	学生ヘルプデスクの開設	①全面的に可能	①②③		
797	帝塚山学院大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		電子資料への置き換えを進めている。
798	梅花女子大学			①全面的に可能	①		
799	阪南大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		（制限は設けていない。）
800	大阪経済法科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③		図書貸出及び複写の郵送サービス 電子ブックの拡大 電子ジャーナル及びデータベースの学外アクセスの拡大
801	大阪国際大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		・学外から使用できるデータベースや電子ブックの種類の拡大と利用環境の整備を実施する。 ・オンラインでのレファレンスや図書館ガイダンスの充実を図る。
802	関西福祉科学大学	①②③④⑤		①全面的に可能			

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
803	太成学院大学	③		①全面的に可能	③		
804	常磐会学園大学			①全面的に可能	①	入館・退館時間、学籍番号、名前を所定の用紙に記入して利用する。退館時にその用紙を提出させる。	
805	大阪観光大学			②一部利用制限	①③		学生の学修・研究に特に支障がないため、図書館利用の制限に代わる取組はありません。
806	大阪人間科学大学			①全面的に可能	①		
807	羽衣国際大学			①全面的に可能			
808	大阪成蹊大学	③④⑤		①全面的に可能	①②		平日の開館時間を90分短縮したが、学生や教職員には、土曜日の利用促進を掲示で行っている。
809	関西医療大学			②一部利用制限	①②③⑤		データベースのリモート利用
810	千里金蘭大学			①全面的に可能	①		
811	東大阪大学			①全面的に可能	①		
812	大阪女学院大学			①全面的に可能	①		
813	藍野大学	②③④⑤		①全面的に可能			
814	大阪青山大学			①全面的に可能	①③	手指消毒液設置に加え、座席消毒用のウエットシートを座席に設置	
815	四條畷学園大学			①全面的に可能	①③		
816	大阪総合保育大学	①②④⑤		①全面的に可能	①		
817	森ノ宮医療大学			①全面的に可能	①		
818	大阪保健医療大学			①全面的に可能	①②③	感染状況によっては、貸出しのみの対応を行う予定	
819	大阪物療大学			①全面的に可能	①②③		・電子書籍の購入を進めており、学生に国試対策問題集を中心にたくさん利用してもらっている。 ・ホームページ上に蔵書検索や図書の購入希望のページを掲載しており、自宅や教室等でも利用可能となっている。
820	滋慶医療科学大学			①全面的に可能			
821	大阪行岡医療大学			①全面的に可能	①		
822	大和大学			①全面的に可能	①		
823	大阪国際工科専門職大学			①全面的に可能	①		
824	大阪信愛学院大学			①全面的に可能	①		
825	大阪河崎リハビリテーション大学			①全面的に可能	①⑥	⑥ 学内にあるすべての主要図書館について学生の利用を禁止する。	返却図書と座席の消毒
826	大阪キリスト教短期大学			①全面的に可能			
827	大阪城南女子短期大学			①全面的に可能	①		
828	大阪夕陽丘学園短期大学			②一部利用制限	①③		
829	大阪信愛学院短期大学			①全面的に可能	①③		
830	大阪成蹊短期大学			①全面的に可能	①②		平日の開館時間を90分短縮したが、学生や教職員には土曜日の利用促進を掲示で行っている。
831	大阪女学院短期大学			①全面的に可能	①		
832	関西外国語大学短期大学部			①全面的に可能	①③		特になし
833	常磐会短期大学			②一部利用制限	①		
834	堺女子短期大学			②一部利用制限	①③		
835	大阪音楽大学短期大学部	③		①全面的に可能	①③		教室を開放する場合がある。
836	大阪学院大学短期大学部			①全面的に可能	①	図書館所蔵のビデオ・DVDを視聴できるメディアステーションを閉鎖している。	
837	大阪千代田短期大学			①全面的に可能	①		
838	関西女子短期大学			①全面的に可能			
839	近畿大学短期大学部			①全面的に可能	①③		現在も閲覧席の間引き利用を継続しているが、図書館に加え、アカデミックシアター（ビブリオシアター）の閲覧室や自習室を利用することで、座席の不足は生じていない。また、データベース、電子ブックの充実も進めていく予定。
840	四條畷学園短期大学			①全面的に可能			
841	四天王寺大学短期大学部	①③④⑤	学生ヘルプデスクの開設	①全面的に可能	①②③		
842	大阪国際大学短期大学部	②③④⑤		①全面的に可能	①③		・学外から使用できるデータベースや電子ブックの種類の拡大と利用環境の整備を実施する。 ・オンラインでのレファレンスや図書館ガイダンスの充実を図る。
843	東大阪大学短期大学部			①全面的に可能	①		
844	藍野大学短期大学部			②一部利用制限	①②		
845	大阪健康福祉短期大学			①全面的に可能	①		
846	大阪公立大学工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		感染対策のため座席数を一部減少しているが図書館以外のスペースの使用を案内して対応する。
847	神戸大学	①②④⑤		②一部利用制限	①③		・チャットでの質問（利用案内／参考調査）受付 ・在宅学修・研究に利用出来るコンテンツの案内
848	兵庫教育大学	②③④⑤		①全面的に可能			
849	神戸市外国語大学			①全面的に可能	①③		
850	神戸市看護大学			①全面的に可能	①③		
851	兵庫県立大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
852	芸術文化観光専門職大学			①全面的に可能	①		
853	甲南大学	①②④⑤		①全面的に可能			
854	甲南女子大学	②③⑤		①全面的に可能	①③		
855	神戸海星女子学院大学			①全面的に可能	①		
856	神戸学院大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		・所蔵図書の貸出郵送サービス（対面授業の受講にかかる配慮申請が認められている学生が対象、送料は学生負担） ・文献複写物の郵送サービス（対面授業の受講に係る配慮申請が認められている学生が対象） ・図書館ツアー、情報探索講座のオンライン実施
857	神戸女子大学	③④		①全面的に可能	①③		
858	神戸薬科大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①③⑤		図書館外でも場所を選ばず修学の機会が得られるように、電子ブックやデータベースの充実に努めている。
859	神戸松蔭女子学院大学			①全面的に可能	③		
860	神戸親和女子大学	⑤		①全面的に可能	①③		なし
861	神戸国際大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		
862	兵庫大学			①全面的に可能	①③		
863	神戸常盤大学			②一部利用制限	①③		閲覧席を一部間引き、席数は減少しているが、電子書籍やデータベース、電子ジャーナルを大幅に増加し、すべての電子資料の学外からのアクセスを可能な状態にし、学修・研究環境の維持向上に努めている。また、資料の貸出延長や予約、文献複写の依頼、購入希望リクエストのWebを通じての手続きの機能強化や図書館機能の利用についての案内HPも追加するなどの取組を行っている。
864	宝塚医療大学			②一部利用制限	①		
865	芦屋大学			①全面的に可能	①		
866	大手前大学			②一部利用制限	①③		座席の利用制限を最小限に抑え、閲覧スペースを広げることにより、学生の利便性を確保している。
867	関西学院大学			①全面的に可能	①		
868	甲子園大学			①全面的に可能	①		
869	神戸女学院大学			①全面的に可能	①		
870	園田学園女子大学			①全面的に可能	①②		
871	武庫川女子大学	②④⑤		①全面的に可能	①②		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
872	兵庫医科大学	①③		①全面的に可能	③		電子資料への学外からのアクセス
873	姫路獨協大学			①全面的に可能		一部　座席に関して、利用者が正面向かいにならないように交互に着席するよう対策を講じている。また、パーテーション付きの座席や人用座席を設置している。ただし閲覧制限は実施していない。	座席に関して、一部制限している（利用できる座席数を減らしている）が、学生個々が書籍を図書館で調べるより、インターネットの検索利用者が増加したためなのか図書館利用者が以前より減少している。そのため現在一部座席数の制限を行っても座席が足りている状況である。
874	流通科学大学	②③④⑤		②一部利用制限	①	アルコール手指消毒薬の設置	郵送による図書貸出返却サービスの導入
875	神戸芸術工科大学	①		①全面的に可能	①③		
876	関西福祉大学	④	原則的に対面授業で実施しているため、逆に遠隔授業の受講方法等について十分周知した。	①全面的に可能	①③		
877	関西国際大学			①全面的に可能	①③		
878	神戸医療未来大学	②③④⑤		②一部利用制限	②		
879	神戸情報大学院大学	①②③④⑤		①全面的に可能			
880	関西看護医療大学			②一部利用制限	①②③		
881	姫路大学			②一部利用制限	①②③		・契約電子資料の学外アクセスの提供 ・郵送貸出、郵送返却、所蔵資料の複写郵送サービス（費用は申込者負担） ・レファレンスサービスのweb申請と回答 ・ILLで取り寄せた文献複写物の自宅への配送（配送費用は図書館負担） ・オンライン講習会の開催
882	大阪芸術大学短期大学部			①全面的に可能	②③		
883	大手前短期大学			②一部利用制限	①③		
884	神戸女子短期大学			①全面的に可能	①③		
885	神戸常盤大学短期大学部			②一部利用制限	①③		閲覧席を一部間引き、席数は減少しているが、電子書籍やデータベース、電子ジャーナルを大幅に増加し、すべての電子資料の学外からのアクセスを可能な状態にし、学修・研究環境の維持向上に努めている。また、資料の貸出延長や予約、文献複写の依頼、購入希望リクエストのWebを通じての手続きの機能強化や図書館機能の利用についての案内HPも追加するなどの取組を行っている。
886	頌栄短期大学			①全面的に可能	②		対面での貸し出しが難しい場合は、メールで対応を行なっており、郵送での貸し出しも行っている。
887	豊岡短期大学			①全面的に可能	①③		禁帯出資料の帯出許可。電子書籍の導入。
888	甲子園短期大学			①全面的に可能	①		
889	神戸教育短期大学			①全面的に可能			
890	聖和短期大学			②一部利用制限	①		
891	園田学園女子大学短期大学部			①全面的に可能	①②		
892	産業技術短期大学			①全面的に可能	①③		
893	東洋食品工業短期大学			①全面的に可能	①		
894	兵庫大学短期大学部			①全面的に可能	①③		
895	湊川短期大学			①全面的に可能			
896	武庫川女子大学短期大学部	②④⑤		①全面的に可能	①②		
897	姫路日ノ本短期大学			①全面的に可能			
898	明石工業高等専門学校			①全面的に可能	③		
899	神戸市立工業高等専門学校			①全面的に可能	①		
900	奈良教育大学	②⑤		①全面的に可能	①③		
901	奈良女子大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②		
902	奈良先端科学技術大学院大学			①全面的に可能	①		
903	奈良県立医科大学			②一部利用制限	①		特に無し
904	奈良県立大学	②⑤		①全面的に可能	①③		
905	帝塚山大学			②一部利用制限	①		
906	天理大学	④⑤		①全面的に可能	①③	通常は実施していない郵送（宅配）による館外貸出を行っている。料金は利用者負担。	学内でのみ利用可能なネットワーク系の情報資源（電子ジャーナル、電子ブック等）を 学外からでも接続出来るよう手配している。
907	奈良大学	①④		①全面的に可能	①②③		
908	奈良学園大学			①全面的に可能	①		
909	畿央大学	③⑤		②一部利用制限	①	返却された本の消毒	
910	天理医療大学	①③④		①全面的に可能			
911	奈良芸術短期大学	③④⑤	個別に対応	②一部利用制限	①③		特になし
912	奈良佐保短期大学			①全面的に可能	①	ロッカー番号による座席指定、閉館後の消毒などの感染対策をしている。グループ学習室（2室）については、本来のグループでの貸出制限をしているが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて増加したオンライン就職面接や研修等の個室として、別目的での貸出をしている。	令和2年度に契約した丸善雄松堂（株）の「Maruzen eBook Library」により、電子書籍による資料の提供サービスを行う。 ・令和2年度に実施したとおり、出版各社が無料で公開した電子書籍等を「期間限定含む無料で利用できる電子書籍等サイト」及び「遠隔学習に活用できるサイト」としてまとめ、ウェブサイト等で公開することで、遠隔授業の一助となるよう努める。 ・実技科目など対面授業で来校する必要のある学生に対しては、その際に、教員と相談の上、人数を制限しながら、短時間での図書館のサービス提供を行う。 ・学内者に対して、グーグルフォームによる貸出・返却・複写の限定利用を事前予約制で行う。
913	白鳳短期大学			①全面的に可能	①		
914	奈良工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		特に代替の取組は行っていない。
915	和歌山大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
916	和歌山県立医科大学			②一部利用制限	①②③		
917	高野山大学			①全面的に可能	①②③		
918	和歌山信愛大学			①全面的に可能	①③		
919	和歌山リハビリテーション専門職大学			①全面的に可能	①		
920	和歌山信愛女子短期大学			①全面的に可能	①②③		
921	和歌山工業高等専門学校			①全面的に可能	①③	定期的に机や椅子をアルコール除菌している	
922	鳥取大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・キャンパス外でも利用可能な電子書籍の整備を進めている。 ・講習会の動画を作成し公開している。
923	公立鳥取環境大学	③④		①全面的に可能	①②③⑤		（）借受希望資料（図書）の事前取り置きサービスを実施 （2）メールによるレファンス、他館からの資料取り寄せサービスを実施
924	鳥取看護大学			①全面的に可能			
925	鳥取短期大学	④⑤		①全面的に可能	①		なし
926	米子工業高等専門学校			①全面的に可能	①		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
927	島根大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		・オンラインで利用できる資料（電子ブック等）やチュートリアルの充実 ・オンラインや動画を活用した情報検索講習会の実施 ・バーチャルツアー（VR図書館ツアー）のHPでの公開 ・感染状況の悪化に伴い臨時休館となった時に，貸出図書及び文献複写物を自宅へ配送
928	島根県立大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		自宅等、学外から利用できる電子資料（新聞・雑誌・データベース）を契約して提供し、利用案内を行っている。
929	島根県立大学短期大学部	②③④⑤		①全面的に可能	①		
930	松江工業高等専門学校			①全面的に可能	①		特になし
931	岡山大学			①全面的に可能	①③⑤		中央図書館設置のグループ学修室において、グループによる学修利用を不可とする代わりに、個人での学修利用が行えるようにしている。 学外から利用できる電子リソース（電子ジャーナル、データベース、電子書籍など）の活用についてホームページで案内している。電子書籍の提供の強化を行っている。
932	岡山県立大学			①全面的に可能	①③		図書館以外のラーニング・コモンズの利用を学生に案内する
933	新見公立大学	④⑤		①全面的に可能	①②③		
934	吉備国際大学			①全面的に可能		換気の励行、座席の利用制限で感染対策を講じている。	
935	岡山商科大学			①全面的に可能	①		
936	岡山理科大学	⑤		①全面的に可能	①		
937	くらしき作陽大学			①全面的に可能	①③		
938	ノートルダム清心女子大学			①全面的に可能	①		
939	川崎医科大学			②一部利用制限	①③		自修室の使用が可能である。
940	就実大学	⑤	図書館利用での郵送サービス受付	①全面的に可能	①③		貸出・文献複写の郵送サービスを継続
941	川崎医療福祉大学			①全面的に可能	①③		電子リソース（電子書籍、電子ジャーナル・情報検索データベース等）の提供の推進
942	山陽学園大学	②⑤		①全面的に可能	①		
943	倉敷芸術科学大学			①全面的に可能	①③		学生の学修、研究に影響はしない。
944	岡山学院大学			①全面的に可能	①③		
945	中国学園大学			①全面的に可能			
946	環太平洋大学			①全面的に可能	①③	図書館入口で学生証による入退館の管理をしている。館内の机・椅子などの除菌、清掃を実施している。	リモートアクセス環境の整備・電子資料の充実など非来館型図書館サービスの充実に取り組んでいる。
947	岡山医療専門職大学			①全面的に可能			
948	美作大学			①全面的に可能	①		
949	倉敷市立短期大学			①全面的に可能	①③		
950	就実短期大学	⑤	図書館利用での郵送サービス受付	①全面的に可能	①③		貸出・文献複写の郵送サービスを継続
951	岡山短期大学			①全面的に可能	①③		
952	作陽短期大学			①全面的に可能	①③		
953	中国短期大学			①全面的に可能			
954	美作大学短期大学部			①全面的に可能	①		
955	川崎医療短期大学			①全面的に可能	①③		特になし
956	山陽学園短期大学	②⑤		①全面的に可能	①		
957	津山工業高等専門学校			①全面的に可能	①		特になし。
958	広島大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③	利用状況把握のため、入退館時にICカード（学生証・職員証・利用登録証）による認証を行っている。	オンライン授業を受講できるスペースとして，各学部の講義室を開放している。
959	県立広島大学			①全面的に可能	①③		図書の宅配貸し出し，館内資料の文献複写郵送
960	尾道市立大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		大学構内への入構制限を行った際には図書の貸し出しを郵送により行った例があるので、今後同様の事態になれば検討する。
961	広島市立大学	③④⑤	2022年度のスタート前に、2020年度に入学した学生に対する配慮について、学長から教員あて通知の中で、次のとおり要請しました。（要請内容）2020年度に入学した学生は、登校制限等により学生同士の交流もままならない中で大学生活をスタートさせ、そして今日まで来たが、2022年度には3年次となり、卒業後の進路を考えた上、就職を希望する学生は年度後半には就職活動等を行うことになる。大学院進学を予定している学生も含め、2020年度入学生は制約の多いキャンパスライフの経験しかなく、彼らが就職活動をする際、あるいは社会に出たとき、コロナ下の大学生活を知らない多くの先輩等とギャップが生じ、あるいは、彼らのハンディとなることも考えられる。また、喪失感や孤独感、あるいは将来への不安に悩んでいる学生も多いと考えられる。こうしたことを懸念するため、教員各位におかれては、講義・ゼミ・実習などの教育活動、あるいは、学生から相談を受けた際や学生の活動に関わるときなどにおいて、人との親密な対話や交流の機会を増やす工夫をしたり、孤独や将来への不安などの悩みを抱えている学生に対しては親身になって相談や助言をするなど、2022年度前期から気に掛けていただくようお願いする。	①全面的に可能	①		
962	福山市立大学	②④⑤		①全面的に可能	①②③		
963	叡啓大学			①全面的に可能	①		
964	エリザベト音楽大学			①全面的に可能	①		
965	広島経済大学			①全面的に可能	①③		グループ学習室（個室）については、教員が同席する場合のみ利用を可としています。
966	広島工業大学	①③④⑤		②一部利用制限	①②③		座席数の制限をしているが、閲覧に必要な座席を十分に確保しているため代替策は講じていない。
967	広島修道大学			②一部利用制限	①③		
968	広島女学院大学			①全面的に可能	①③		4－2で③を選択したが、書架の閲覧制限は行っておらず、座席の利用制限についても必要最低限の範囲で行っているため、特に代替の取組は行っていない。
969	広島国際学院大学		該当学生はいません。（令和4年度末で閉校予定）	②一部利用制限	①		
970	広島文教大学			①全面的に可能	①③		
971	安田女子大学			①全面的に可能			特になし
972	福山大学	①②③④⑤		②一部利用制限	①②③	・座席利用票により、座席使用者、使用日時の把握 ・使用座席を定期的に消毒	・図書郵送貸出返却サービス（送料は大学負担） ・返却期限延長措置 ・図書館ガイダンス動画作成・配信 ・データベース・電子ジャーナル・電子書籍について、学外からの利用（リモートアクセス）可能措置（令和2年度学術認証フェデレーション参加） ・電子書籍導入拡大 ・オンラインでのイベント等の実施（読書会、ブックハンティング、データベース利用講習会）
973	比治山大学			①全面的に可能	①②③		・電子資料（データベース、電子書籍）の購入、充実。 ・学外から電子資料が利用できるようなシステムの構築。
974	福山平成大学	③⑤		①全面的に可能	①③		貸出図書の郵送サービスを実施
975	広島文化学園大学			①全面的に可能	①③		・図書・文献複写の自宅郵送 ・オンラインシステムを利用したガイダンス ・オンライン上で利用できる電子書籍・データベースの提供　など
976	広島国際大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		データベース・電子図書・電子ジャーナルにおけるリモートアクセス、学認の利用促進。
977	日本赤十字広島看護大学			①全面的に可能	①		
978	広島都市学園大学			①全面的に可能	①		
979	山陽女子短期大学			①全面的に可能	①		

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
980	比治山大学短期大学部			①全面的に可能	①②③		・電子資料（データベース、電子書籍）の購入、充実。 ・学外から電子資料が利用できるようなシステムの構築。
981	広島文化学園短期大学			①全面的に可能	①③		・図書・文献複写の自宅郵送 ・オンラインシステムを利用したガイダンス ・オンライン上で利用できる電子書籍・データベースの提供
982	安田女子短期大学			①全面的に可能			特になし
983	呉工業高等専門学校			①全面的に可能	③	学外利用者の利用禁止	
984	広島商船高等専門学校			①全面的に可能	①		
985	山口大学	②③④⑤	感染対策のためすべての学生を一つの講義室に集めて面接授業が実施できない場合でも，複数講義室に分けて同時に授業を実施するなど，遠隔の手法を取り入れながら，面接授業の機会が最大限になるようにする。	①全面的に可能	①③		シラバス掲載図書や参考図書などのうち，電子版があるものは電子ブックを購入し，来館しなくても利用できる資料の充実を図っている。
986	下関市立大学	②④		①全面的に可能	①②③		
987	山口県立大学			①全面的に可能	①③		
988	山陽小野田市立山口東京理科大学			①全面的に可能	①		
989	周南公立大学			①全面的に可能	①		
990	梅光学院大学			①全面的に可能	①		
991	東亜大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②		
992	至誠館大学			①全面的に可能	③		現時点では、学生の図書館利用に支障はない為、特になし。
993	宇部フロンティア大学	①⑤		①全面的に可能	①②③		
994	山口学芸大学			①全面的に可能	①		
995	宇部フロンティア大学短期大学部	①⑤		①全面的に可能	①②③		
996	下関短期大学			①全面的に可能	①		
997	山口短期大学			①全面的に可能	①③		
998	山口芸術短期大学			①全面的に可能	①		
999	岩国短期大学			①全面的に可能	①		
1000	徳山工業高等専門学校			①全面的に可能	①		
1001	宇部工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③	・消毒液や除菌シートを配置し、利用者によるクリーニングを可能にしている。・利用者が使用できる除菌BOXを設置している・利用者の把握のために使用簿を記入させている。	本校図書館においては、感染症対策として、座席等の間隔を確保するため座席数を制限し利用人数を制限しているが、学生への図書貸出は通常どおり行っている。 なお、従来から同一フロアに学修用スペースを設けており、学生は適宜利用することできるようになっているため、座席制限に伴う代替措置は取っていない。
1002	大島商船高等専門学校			①全面的に可能	①③		本校図書館では、引き続き、座席の利用制限を実施するが、制限により利用ができなくなる学生は想定されないため、特に取組みを行う予定はない。
1003	徳島大学	③④⑤		①全面的に可能	①③		自宅等から利用出来る電子リソースの利用範囲の情報提供。
1004	鳴門教育大学	①②④⑤		①全面的に可能	①③		座席の利用制限（約半分）を行っていますが、利用者には不都合等、特に影響は出ていません。 新型コロナウイルス感染症により閉館した場合は、以下の取組を行っています。 ①貸出中の図書については、閉館日数分の貸出期間延長を実施 ②郵送貸出を実施。自宅等学外から図書館HPにより郵送貸出の申込を行う（郵送料は、往は大学、復は依頼者）
1005	四国大学			①全面的に可能	①③		一部施設の利用制限のみであり、図書館資料提供面での制限は行っていないため、学生の学修・研究への影響はないものと考えている。
1006	徳島文理大学			①全面的に可能	①		特になし
1007	四国大学短期大学部			①全面的に可能	①③		一部施設の利用制限のみであり、図書館資料提供面での制限は行っていないため、学生の学修・研究への影響はないものと考えている。
1008	徳島文理大学短期大学部			①全面的に可能	①		
1009	徳島工業短期大学			①全面的に可能	①		
1010	阿南工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		
1011	香川大学	①③④⑤		①全面的に可能	①②③	学外利用者は、貸出・返却のみの利用で、入館を30分程度に制限している。	電子ブックの購入をすすめている。また、電子ブックの利用を促進するために学外から接続できるようにしている。
1012	香川県立保健医療大学	③④		②一部利用制限	①③		
1013	四国学院大学			①全面的に可能	①		
1014	高松大学			①全面的に可能	①②③		特になし
1015	香川短期大学			①全面的に可能	①		
1016	高松短期大学			①全面的に可能	①②③		特になし
1017	せとうち観光専門職短期大学			①全面的に可能	①		
1018	香川高等専門学校			①全面的に可能	①③		香川高専図書館では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策として、館内座席の/2を着席不可として制限しているが、館内滞留者数、座席利用者数を十分に上回っており、学生の学修・研究の継続に支障はない。 試験期間中等、利用希望者の増加が見込まれる時期には、臨時に座席を増設するなどして対応し、学生の学修の拠点でもある図書館の役割を果たしている。
1019	愛媛大学	①⑤		①全面的に可能	①②③		特になし
1020	愛媛県立医療技術大学			①全面的に可能	①③		
1021	松山大学	②③④		①全面的に可能	①③		座席数を減じる以外は、特段の制限はしていないが、図書館に来ることが困難な学生への図書の郵送サービス（2020年8月開始、郵送料は往復とも本人負担）は現在も継続する。
1022	聖カタリナ大学	⑤		①全面的に可能	①③		特にございません。
1023	松山東雲女子大学			①全面的に可能	①③		
1024	今治明徳短期大学			①全面的に可能	①		
1025	聖カタリナ大学短期大学部	⑤		①全面的に可能	①③		特にございません。
1026	松山東雲短期大学			①全面的に可能	①③		
1027	松山短期大学			①全面的に可能	①③		
1028	新居浜工業高等専門学校			①全面的に可能	①③		
1029	弓削商船高等専門学校			①全面的に可能	①②		
1030	高知大学	①②④⑤		②一部利用制限	①③		学内から利用できる電子書籍のリスト及びアクセス方法並びに電子ジャーナル・データベース等への学外からのアクセス方法等の周知を図っている。
1031	高知県立大学			②一部利用制限	①③	グループ学習室の利用者数制限。	・E-bookの充実。 ・県外在住学生・院生への、図書の貸出や文献複写等の遠隔サービス。 ・グループ学習室の利用可能人数を名からとした（永国寺図書館）。
1032	高知工科大学			①全面的に可能	①③		
1033	高知リハビリテーション専門職大学			①全面的に可能	①②③		
1034	高知学園大学			①全面的に可能	①		
1035	高知学園短期大学			①全面的に可能	①		
1036	高知工業高等専門学校	①②③④⑤	新入生には，1年間ノートPCを貸与し，1年生研修や情報の授業を通して，遠隔授業への対応方法（授業の受け方，課題の提出方法等）を理解させている。	①全面的に可能	①		
1037	九州工業大学	②③④		①全面的に可能	①		該当なし
1038	福岡教育大学	②③④⑤		②一部利用制限	①②③		グループ学習室の利用人数上限を抑制、利用後30分間は換気のため利用禁止。

No.	学校名	新入生等への配慮 新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策 図書館の感染対策（自由記述）		図書館の利用制限に対する代替手段
1039	九州大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①		
1040	北九州市立大学	②④⑤	①全面的に可能	①③		該当なし
1041	九州歯科大学	③	①全面的に可能	①③		
1042	福岡女子大学	①⑤	①全面的に可能	①③		感染拡大防止の観点から、利用可能な座席数を削減しています。また窓がなく換気が難しいため、複数名で使用可能な個室（グループ学習室等）の提供を停止しています。 本学が契約するデータベースの一部やEbookについて、学外からアクセスできる環境を整え、学外でも図書館の提供する学術情報を用いた個別学習ができる環境を提供しています。
1043	福岡県立大学	②③⑤	①全面的に可能	①③		
1044	九州共立大学		①全面的に可能	①		
1045	九州女子大学		①全面的に可能	③		
1046	九州国際大学		①全面的に可能	①②		曜日によって開館時間を短縮している。
1047	福岡歯科大学		①全面的に可能	①③		
1048	九州産業大学		②一部利用制限	①②③⑤		図書館利用の制限の代わりに行う取組については次のとおりです。 ①学外（自宅）から利用できるデジタル資料・コンテンツの情報収集・随時学内周知 ②資料の貸出予約サービス（本学学生・教員のみ） オンラインまたはメールによる申し込みを受け、資料を準備し、来館時に手渡しするサービスです。
1049	久留米大学		①全面的に可能	①③		図書館利用の制限の代わりに行う取組は行っていない。
1050	西南学院大学	⑤	①全面的に可能	①③		・動画コンテンツの提供 ・メールでの学修相談 ・電子資料の拡充と学外アクセス提供 ・図書館利用説明会等のオンラインでの実施 ・オンライン授業に関する著作権や資料利用についてのサポート ・資料郵送貸出
1051	第一薬科大学		①全面的に可能	①		
1052	中村学園大学	①②④⑤	①全面的に可能	①②③		
1053	西日本工業大学		①全面的に可能	①③	パソコンの消毒を徹底している。	
1054	福岡大学		①全面的に可能	①		
1055	福岡工業大学	①②③④⑤	②一部利用制限	①②	清掃、消毒などを徹底している。	電子書籍、ジャーナルを増やして学習・研究機会を増加させている。
1056	日本経済大学	②④	①全面的に可能	②		コロナ禍前の閉館時間20時を8時に短縮していますが、2時間を補填する取り組みは行っておりません。
1057	久留米工業大学		①全面的に可能	①		
1058	産業医科大学		①全面的に可能	①		
1059	筑紫女学園大学	②④⑤	①全面的に可能	①		
1060	福岡女学院大学		①全面的に可能	①③		①遠隔授業受講者（特別対応申請許可者）に対し、無料郵送サービス（貸出、文献複写物）を実施 ②事前予約による取置サービス（貸出、文献複写物）を実施 ③メール・電話による個別レファレンスサービスを実施 ④対面・遠隔・ハイブリッド方式での図書館ガイダンスの実施
1061	西南女学院大学		①全面的に可能	①③		
1062	九州情報大学		①全面的に可能	①③		
1063	九州栄養福祉大学	①④⑤ オンライン授業に限定すると、すべての授業を録画しており、何らかの理由で受講できなかった学生へオンデマンド配信している。	②一部利用制限	①③		昨年度から電子図書館を導入し、電子書籍の蔵書検索を行っている。また、新型コロナウイルス感染症の流行前まで対面で行っていた「蔵書検索・文献検索利用講習会」を現在ではオンライン配信で行っている。
1064	日本赤十字九州国際看護大学		①全面的に可能	①②	・利用者へのマスク着用義務、入館時の手指消毒。・利用者自身で使用後の座席、パソコン、マウスの除菌シートによる清掃。・返却された資料の除菌シートによる清掃。	・WEB図書館ツアー、利用案内の動画のほか、学外からも利用できる電子コンテンツのマニュアル等をポータルに公開して周知している。 ・卒業研究支援として、シート形式によるメールでの支援を実施しており、卒業研究提出の週間前まで受け付けている。 ・図書及び文献複写物の郵送サービスを実施している（送料は利用者負担）。
1065	聖マリア学院大学		②一部利用制限	①②③		・オンライン受付（蔵書検索、図書の予約、文献複写申込、レファレンス） ・電子リソースの学外利用サービスの実施 ・貸出図書、文献複写物の郵送サービス ・オンラインガイダンスの実施（利用案内、文献検索ガイダンス）
1066	福岡女学院看護大学		①全面的に可能	①③		電子書籍化の整備をおこない、学外からも閲覧を可能にした。
1067	保健医療経営大学	⑤	①全面的に可能	①		
1068	純真学園大学		①全面的に可能	①③		
1069	福岡看護大学		②一部利用制限	①		
1070	福岡国際医療福祉大学		①全面的に可能	①		
1071	令和健康科学大学		①全面的に可能	①③		
1072	折尾愛真短期大学	②④	①全面的に可能	①③		
1073	九州女子短期大学		①全面的に可能	③		
1074	西南女学院大学短期大学部		①全面的に可能	①③		
1075	東筑紫短期大学		②一部利用制限	①③		昨年度から電子図書館を導入し、電子書籍の蔵書検索を行っている。また、新型コロナウイルス感染症の流行前まで対面で行っていた「蔵書検索・文献検索利用講習会」を現在はオンライン配信で行っている。
1076	福岡女子短期大学		①全面的に可能	①③		
1077	近畿大学九州短期大学		①全面的に可能	①③		
1078	久留米信愛短期大学		①全面的に可能	③		座席の利用制限のみなので、特段の取り組みは講じていない。
1079	香蘭女子短期大学		①全面的に可能	①		
1080	純真短期大学		①全面的に可能	①③		
1081	精華女子短期大学		①全面的に可能	①③		
1082	中村学園大学短期大学部	①②③④⑤	①全面的に可能	①②③		
1083	西日本短期大学		①全面的に可能	①		
1084	福岡工業大学短期大学部	①②③	①全面的に可能	①		特になし
1085	福岡女学院大学短期大学部		①全面的に可能	①③		①遠隔授業受講者（特別対応申請許可者）に対し、無料郵送サービス（貸出、文献複写物）を実施 ②事前予約による取置サービス（貸出、文献複写物）を実施 ③メール・電話による個別レファレンスサービスを実施 ④対面・遠隔・ハイブリッド方式での図書館ガイダンスの実施
1086	九州産業大学造形短期大学部		②一部利用制限	①②③⑤		図書館利用の制限の代わりに行う取組については次のとおりです。 ①学外（自宅）から利用できるデジタル資料・コンテンツの情報収集・随時学内周知 ②資料の貸出予約サービス（本学学生・教員のみ） オンラインまたはメールによる申し込みを受け、資料を準備し、来館時に手渡しするサービスです。
1087	九州大谷短期大学		①全面的に可能	①		
1088	福岡こども短期大学		①全面的に可能	①③		
1089	福岡医療短期大学		①全面的に可能	①②		
1090	久留米工業高等専門学校	②④⑤	②一部利用制限	①③		特になし
1091	有明工業高等専門学校		①全面的に可能	①③		電子書籍の充実
1092	北九州工業高等専門学校	②④⑤	①全面的に可能	①②③		利用制限で現在も継続しているのは学習机に設置された椅子の数と開館時間のみで、図書の貸出は通常どおり実施している。学修・研究面で特に支障が起こっていないことから、特別に行っている取組はない。

No.	学校名	新入生等への配慮	新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策	図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
1093	佐賀大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		学生が大学、図書館に来られない時期もあったことから、電子書籍のサービスを拡充し、自宅等の大学外からも図書が読めるようにした。また、学生向けの図書館オリエンテーションや文献検索に関するオリエンテーションについても、コロナ禍の前には対面で行っていたが、これを動画配信やオンライン授業などにすることで対応した。
1094	西九州大学			①全面的に可能	②③		
1095	佐賀女子短期大学			①全面的に可能	①②③		
1096	西九州大学短期大学部			①全面的に可能	①②③		
1097	九州龍谷短期大学			①全面的に可能	①③		
1098	長崎大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①		
1099	長崎県立大学	②④⑤		②一部利用制限	①②③		遠隔授業が主となった場合、電子データベースへの学外アクセスを可能とする措置を講じる。
1100	長崎総合科学大学			①全面的に可能	①		
1101	活水女子大学			①全面的に可能	①		
1102	長崎純心大学			①全面的に可能	①	感染等のため来館できない利用者に郵送での貸出を行う	
1103	長崎国際大学			②一部利用制限	①②③		利用可能な座席を指定しているため、結果として利用人数制限している。利用時間についての制限は講じていない。
1104	長崎外国語大学			①全面的に可能	①		
1105	鎮西学院大学			①全面的に可能	①③		
1106	長崎女子短期大学			①全面的に可能	①		特になし
1107	長崎短期大学			①全面的に可能	①③		eBook利用の推進
1108	佐世保工業高等専門学校			①全面的に可能	①		
1109	熊本大学	②③④⑤		②一部利用制限	①③		なし
1110	熊本県立大学	③⑤		②一部利用制限	①		
1111	崇城大学	①②③④⑤		①全面的に可能	①②③		来館せずに利用できる電子ブックの充実を図り、学術認証フェデレーション（学認）などを利用して、大学が契約している電子ブック・電子ジャーナル等の電子リソースを、学生が学外から利用できる環境をできる限り整えるように努める。加えて、電子ブック利用のための体験会（対面）や、オンラインデータベースの活用法についてのオンラインセミナーを実施し、電子リソース提供元主催の種々のオンラインセミナーの案内を行って、新規導入、もしくは契約中の電子リソースの利用促進の強化を図る。
1112	熊本学園大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
1113	尚絅大学			①全面的に可能	①③		資料の貸出について、期限を週間から2週間に延長し、冊数の上限を5冊から10冊へ増加させました。
1114	九州ルーテル学院大学	②③④⑤		①全面的に可能	①②③		
1115	九州看護福祉大学			①全面的に可能	①③		
1116	平成音楽大学			①全面的に可能	①		
1117	熊本保健科学大学	⑤		①全面的に可能	①②③		
1118	尚絅大学短期大学部			①全面的に可能	①③		資料の貸出について、期限を週間から2週間に延長し、冊数の上限を5冊から10冊へ増加させました。
1119	中九州短期大学			①全面的に可能	①②		特にありません
1120	熊本高等専門学校			①全面的に可能	①②③		
1121	大分大学			①全面的に可能	①②③		・電子書籍の整備・充実 ・利用案内動画をホームページで公開 ・レポート講習会等のオンライン教材をホームページに公開 ・学生・院生が担当するレポート作成の相談対応を対面と併せてオンラインでも実施
1122	大分県立看護科学大学	①②④⑤		①全面的に可能	①		図書館利用の制限を付する場合には、オンライン上の資料を充実させる等、リモートにより学生の支援を行っていきたいと考えている。
1123	日本文理大学	①③④⑤		①全面的に可能	①②		
1124	別府大学			①全面的に可能	①		
1125	立命館アジア太平洋大学	②③④⑤		①全面的に可能	①		
1126	大分県立芸術文化短期大学	②③④⑤		②一部利用制限	①③		
1127	大分短期大学			①全面的に可能	①		
1128	東九州短期大学			①全面的に可能	①		
1129	別府溝部学園短期大学			①全面的に可能			
1130	別府大学短期大学部			①全面的に可能	①		
1131	大分工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		一部利用を制限しているが、夜間・土曜開館及び試験期間の日曜日開館も実施するため、学生の図書館利用には大きな支障は生じていない。
1132	宮崎大学			①全面的に可能	①②③④	（分館のみ）・館内での会話は控えるよう制限。・退館時に利用届を提出し、利用時間や使用した座席番号を報告する。	特にありません。
1133	宮崎公立大学	②③④⑤		①全面的に可能	①③		座席の利用制限を行っているが、学生の学修・研究に影響を及ぼすほどではないため、代替の取組は行っていない。
1134	宮崎県立看護大学			①全面的に可能	①		
1135	南九州大学			①全面的に可能	①③		座席の間隔を取るため、いくつかの座席について利用を制限しているが、資料等の利用については制限をしていないため、学生の学修・研究の継続については比較的影響がないと考えている。
1136	宮崎産業経営大学	③		①全面的に可能	①②③		学生へのコロナ感染防止のため学外利用者の入館を禁止している
1137	宮崎国際大学			②一部利用制限	①②③		
1138	九州保健福祉大学			①全面的に可能	①		
1139	南九州短期大学			①全面的に可能	①③		座席の間隔を取るため、いくつかの座席について利用を制限しているが、資料等の利用については制限をしていないため、学生の学修・研究の継続については比較的影響がないと考えて居る。
1140	宮崎学園短期大学			①全面的に可能	①		
1141	都城工業高等専門学校			①全面的に可能	①		
1142	鹿児島大学	①②③④⑤	従来、対面で行っていた教務手続きの一部を遠隔（メール等）で実施している。	①全面的に可能	①③		該当なし
1143	鹿屋体育大学			①全面的に可能	①③		
1144	鹿児島国際大学			①全面的に可能	①②③⑤		
1145	第一工科大学			①全面的に可能	①③		特にありません。
1146	志學館大学			①全面的に可能	①③		特になし
1147	鹿児島純心女子大学			①全面的に可能	①③		
1148	鹿児島県立短期大学			①全面的に可能	①③		閲覧室の座席数を3割程度減らしたが，それに代わる取り組みは行っていない。
1149	第一幼児教育短期大学			①全面的に可能	①②③		
1150	鹿児島純心女子短期大学			①全面的に可能	①		
1151	鹿児島女子短期大学			①全面的に可能	①③		
1152	鹿児島工業高等専門学校			①全面的に可能	①②③		特にありません。

No.	学校名	新入生等への配慮　新入生等への配慮（自由記述）	学内施設の利用状況	図書館の感染対策　図書館の感染対策（自由記述）	図書館の利用制限に対する代替手段
1153	琉球大学	②③④⑤	①全面的に可能	①③	電子書籍の利用環境充実や学修教材の電子公開、オンラインセミナーなど、オンラインでの図書館サービスの充実を図り学術資料利用環境の整備・促進について積極的に取り組んでいる。
1154	名桜大学	①②③④⑤	①全面的に可能	①③	
1155	沖縄県立芸術大学	①⑤	①全面的に可能	①	
1156	沖縄県立看護大学		①全面的に可能	①	
1157	沖縄科学技術大学院大学	③④⑤	①全面的に可能	①	図書館の利用制限なし
1158	沖縄国際大学		①全面的に可能	①②③	電子書籍貸出サービスの導入・利用促進／電子メール等での非来館型レファレンスサービスの提供／ホームページ・SNS等での利用案内動画の公開
1159	沖縄大学	②④	②一部利用制限	③	
1160	沖縄キリスト教学院大学		①全面的に可能	①③	
1161	沖縄キリスト教短期大学		①全面的に可能	①③	
1162	沖縄女子短期大学		①全面的に可能	①③	
1163	沖縄工業高等専門学校		①全面的に可能	①② 日本図書館協会「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に業務を準拠させ、各都道府県認証「感染防止対策徹底宣言ステッカー」の取得を行い、利用者に対して、本校図書館の感染防止対策勤態が機能していることを常時掲示している。	1．新型コロナウイルス感染症蔓延時の登校不可時に、「図書館蔵書郵送貸し出しサービス」を提供し、学生に対して学びを止めない体制を整備している。 2．令和2年度より、電子図書システムを導入し、対人接触を行わず読書を行える体制としている。蔵書の半分は、自宅(スマートフォン含)から閲覧可能とした。